夕刊 滿洲日報

新登録商標 撰 都菊 1.800cc(一升)¥5.00

道德的責任を痛感して 小橋文相の辭意固し

首相の歸京を待ち辭表を提出 內閣改造は實現せん

【東京二十七日發電】越鐵疑獄事件に關する司法部の取調べ進行につれて小橋文相が曾て政友本黨幹事長たりし當時の行爲が暴露するに至り內閣の其死活に關する重要問題として濱口首相以下は細心の注意を拂つてゐたが遂に文相が近日中檢事當局の取調べを受けることは免るべからざるの事態に到達した、而して政府は文相の行爲は其性質上法律的責任を負ふべき限りでないとする意見に一致し文相亦同樣の確信を有してゐるが、綱紀肅正を重大政策の一に揭ぐる現政府の文教の府に長たる身を以て苟しくも疑獄事件に關係ありとの疑ひをかけられたる以上法律的責任は兎も角道德的に重大責任を感ずるとの理由を以て小橋文相は二十六日政友本黨當時以來の僚友松田拓相を通じて濱口首相に辭意を表明するに至つた、首相は右に對し檢事當局の同事件に關する取調べはなほ完了せざる今日文相の誠意は大いに諒とするが、此際特に愼重なる態度を取られ度いと極力慰留に努めたが、**文相の道德的責任に關する決意は極めて鞏固**なるものがあり、濱口首相が來る二十九日關西旅行より歸京するを待つて愈辭表を提出し濱口首相も遂に急轉直下內閣改造を行ふものと見られてゐる

武士道精神から善處したい

小橋文相決意を語る

【東京廿七日發電】政友會なり政友本黨なりの野黨時代に於て其領袖として働くべきことを働いた、此等は從來の政黨領袖として當然な事で自分は良心に對して疚ましいことがないと思つてゐる、從つて辭職問題等については今の處何も考へてゐない、今後參考人としてゞも召喚されるやうなことがあれば其時には文部大臣として國家のため黨のため又日本の武士道と云ふことなども充分考慮した上最善の方法を取らうと思つてゐる【寫眞は小橋文相】

政府總辭職を否認

【東京二十七日發電】小橋文相の辭職は二十九日首相の歸京後實現の運びとなるべく而して濱口首相が連帶責任を負ふて總辭職をなすべしと見る者あるに對し、政府筋では之を否認し直に一部改造を決行し陣容を立直して來議會に臨む決意であると云つてゐる、而して文相の辭職については本黨系の一部に異論あるも民政黨としては大體に於て已むを得ずと觀念してゐるから一部の噂の如く內閣瓦解となるが如きことはあり得ないとなしてゐる、若し政友會が飽くまで小橋文相奏請の責任を追及し來る時は之を一理由として國民に信を問ふべく解散の題目とし一路邁進するのみと稱してゐる

文相後任の顏觸

渡邊法相が轉任して 法相に原、降旗兩氏起用說有力

【東京二十七日發電】小橋文相は既報の如く辭意を決し政府も亦事情已むを得ずとして之を容認するの外なき事態に立至つた結果愈々內閣改造を斷行するに決した、而して其時機は濱口首相が二十九日關西旅行から歸京するを待つて行はれるはずであるが、後任閣僚については渡邊法相を文相に轉ぜしめ法相には小山檢事總長、原脩次郎氏及び降旗元太郎氏等の起用說が相當有力に傳へられてゐるが小山總長の起用については與黨方面の歡迎を買ひ難しと見られ、更に伊澤多喜男氏を推す者もあるが問題になるまいと云はれてゐる

原氏が入閣せば

現拓商相が文相に

【東京二十七日發電】後任閣僚の銓衡についてはまだ何等具體化するに至らず、伊澤多喜男氏の入閣說並に渡邊法相を文部に廻し小山檢事總長を法相にすべしとの說に對しては與黨側に猛烈なる反對あり目下の處實現性乏しい、從つて黨內より採ることゝなるべく其際小橋氏と同樣舊本黨系より採るとすれば田中隆三氏か或は中村啓次郎氏、憲政系より採るとすれば原脩次郎、降旗元太郎、藤澤幾之輔氏等の中からであるが、藤澤氏は議長候補者であるし降旗氏は病後であり今の所原氏の可能性多く若し同氏の入閣となれば文相には松田拓相か俵商相が廻り其後を原氏が襲ふことゝなる模樣である

政友本黨時代の事件に責任無し

政府部內での意見

【東京二十七日發電】總選擧事件は遂に小橋文相にまで及び文相は辭意を決するに至つたが、首相が二十九日大阪方面より歸京と共に其辭任實現するものと見られ同時に小橋氏の身邊にも或る變化を生ずる模樣である、然し政府部內では小橋文相のみを犧牲とし內閣改造を以て猛進せんとする者多く即ち政治的實際的方面では

一、金解禁善後處置重大なること
一、海軍々縮會議の重大問題を控へてゐること

であり理論的にも小橋文相の行爲は政友本黨時代のもので民政黨內閣が其責任を負ふべきものでないと云ふにある、然し濱口首相は小橋文相のみを見殺しにするか、綱紀肅正を標榜し文教の府に在る大臣より國法に觸れんとする者を出して責任を負はずに濟むものか、濱口首相は決定を保留して西下したが、一面には濱口首相歸京後政局は重大局面を展開するやも知れずと見てゐる向もある

現內閣は責任を負へ

政友會の意見

【東京二十七日發電】小橋文相の行爲は本黨時代の事であり、民政黨內閣に何等の交渉を持たぬものであるから政府及び民政黨は責任を負ふ必要なしと稱してゐるが、政友會は之に對しよし文相の本黨時代の行爲なりとするも斯くの如き行爲をなした人を綱紀肅正內閣が文教の府に奏請した責任は免れることは出來ぬ、若し過去の行爲については責任なしと云ふならば閣僚の個人的行爲につき首相として責任を負ふことは全くなくなる、そんな不當な事はあり得ない、殊に本黨時代と云ふも若槻內閣の時代であり本黨は與黨として同內閣を支持して居り時の若槻內閣全體の問題と見るべきものであるから文相の個人的行爲として一蹴すべきではない、因つて當然濱口內閣は此責任を負ふべきものとなし此論據に依つて濱口內閣の倒壞を期すべく意氣込んでゐる

荻川放談 (125)

惡夢なれ(其二)

兎角政府なんぞから目論されて起つた諸會合は、龍頭蛇尾に終ることが多い、そは其精神其意義が徹底せぬからであるが、今度の經濟國難と云ふことだけは相應に國民を刺戟したに違ひない、そうして之が救ひの第一步たる金解禁は近づく、それとともに闘されねばならぬ、輸出貿易の振興と產業の合理化、將又財政緊縮と消費節約などとて、既に國民として經濟國難を理解する以上は、着々其實行に入るべしと思はれ、否とくに其實行に進みつゝありと察するが、茲に最も困難なは消費節約であるまいか。

◇

財政緊縮は政府が背負つて立つべし、輸出貿易品の振興と產業の合理化に對しては、立派な商工會議所の組織と、それに聯絡を有する幾多の機關ありて、充分に働いて呉れると信ずる、また働いて貰はねばならぬが、消費節約に至つては、國民一人々々の心立てに屬し、其指導とてなきにしもあらぬが、區々たるを脫れぬ、政府が經濟國難打破を企圖して、眞先に公私經濟緊縮委員會なるものを設けたも、一人々々の國民が向ふところを同ふせんことを欲したからに違はぬ、此事や極めて善し。

◇

然るにそれが政府の指圖である、今度は目標が目標であるだけによもや龍頭蛇尾には終るまいが其處に油斷ぞ大敵で、斯うした杞憂を懷くも、之を關東州の本委員會に徵して、該會の努力が多少個人に響いて居るが、まだ民衆諸團體に感ずることの薄いからで、現に此等民衆團體の同會の趣旨を體して動くを覩る、甚だ乏しと云はざるを得んではないか、民衆を相手としての仕事は、是非其團體に依るべし、之を通じて民衆に臨むこそ、仕事の精神と意義を徹底せしむる最良便法ならずや。

◇

果して然らば、緊縮委員會はなるべく實行機關たるを避け、實行は地方民衆諸團體に之を委ぬべし、そうして委員會は指導機關として働く、この働きを出すには委員會內に部門を設けねばなるまい、部門とは何ぞや、案ずるに緊縮のことたる、單に遣ふな遣ふなだけではなからう、そこに負擔の輕減と、物價の低下を伴はすべきものと思はるゝ、[illegible]が故に、部門は乃ち消費節約、負擔輕減、物價低下となる、關東州公私經濟委員會並に其支部も、今や委員の顏は揃ひ、仕事の大綱も定まる、これから委員を此部門に分ちて研究を進め、其處に指導機關としての機能を發揮したい。

米國露支調停か

米國務長官ス氏の眞意

【ワシントン二十五日發電】アメリカ國務長官スチムソン氏は本日新聞記者との會見に於て露支問題に言及し「國務省は目下滿洲に於ける事態を愼重に研究中である」と述べたが、其眞意は**アメリカが滿洲の平和に對して更に何等かの處置に出づる方法あるならば**アメリカは進んで露支間に乘出さんとするものと信ぜられる、然し本年七月アメリカが不戰條約署名國として同條約の精神に基き露支問題に對し國際的な調停運動に出でんとした提議が今尙採用し得るものと思考するか否かに就ては說明する事を避けた

濱口首相は極力否認

文相の辭意を

【國府津二十六日發電】小橋文相の進退問題が傳へられてゐるのに對し濱口首相は車中左の如く言明した

自分に對し小橋文相が辭意を漏らしたやうな事は絕對にない又人傳てにも全然聞いてゐない、若し左樣な事があつたらかうして旅行等に出られる筈がないではないか、自分は今の處勿論豫定を變更するやうな事情もないと思ふし又內閣には何等急迫な事態はない

佛軍縮準備協議

【パリー二十六日發電】ロンドン軍縮會議につき本日佛內閣關係長官と專門家の會議が開かれ海軍長官レーグ氏は佛海軍現勢に關する詳細なる報告提出を命ぜられ且つイタリーの海軍力均等要求回答文起草方を委任された

林總領事上京

【奉天特電二十七日發】林總領事は事務打合せのため廿七日午後三時半發安奉線急行にて上京する事になつたので廿六日午後四時北陵別邸に張學良氏を訪ひ離奉の挨拶を述べた

吉敦線背後地踏查

滿洲青年聯盟島本勝行氏は吉敦背後地踏查のため去る廿五日出發

撫順製油所火入 來月上旬に延期

全作業の開始は明年三月頃

製油所の要務を帶びて撫順出張中であつた牧野滿鐵囑託は二十七日八時着列車で歸社して語る

撫順製油所は既に完成して本月末火入式を擧行の豫定であつたが頁岩破碎機(クラッシャー)の設備の都合上

來月上旬 頃に延期することゝなつた、而して製油所の設備は四千噸製油となつてゐるが最初の火入式には一千噸爐一基であつて爾後操業となり四基の爐で全作業を開始するのは明年三月頃にならうと思つてゐる、製油所と同樣に製油爐も一旦火を入れたら故障を生ぜない限りその火を消す譯に行かぬので火入式に當つては萬全を期せねばならぬ、現在のクラッシャー設備では所謂粉末ともいふべきものが三割乃至三割五分と見ねばならない關係上一千噸爐

一基に要 する頁岩は一千六百噸を計算せねばならない、之は作業上重大な問題であるからクラッシャーの能力を出來るだけ有効ならしむる設備をせねばならぬ、大平副總裁は製油所の最初の計畫者で非常に關係が深いから火入式には是非臨席を願ひたいと思つてゐる

東鐵を武力回收

勞農國防會議にて決定

【ロンドン二十六日發電】ロシア國防會議は赤軍のハルビン占領と東支鐵道の回收をなすべきを決議した

聯盟の容喙には 勞農不同意

外交團は前途を樂觀

【モスクワ二十六日發電】支那國民政府がケロッグ條約調停國に對し勞農の攻勢につき訴へたとの報につきソウエート政府は別に注意を拂つてゐない、然し同政府は東支鐵道問題より發した事件に國際聯盟が干涉することには同意出來ぬと夙に表明してゐる、當地外交團の觀測に依れば奉天とモスクワ政府との間の正式交涉は十中八九まで近き將來に再開されるものとされ又奉天當局は財政上窮乏にありモスクワ政府の要求が最小限の際は遂に之に應ずるものと見られてゐる

東鐵幹部の重要會議

【ハルビン特電二十七日發】東鐵管理局にては范其光局長以下各課長が廿六日午前十一時から會議室に參集時局對策につき協議したが札來諾爾附近の鐵道は破壞された個所は勞農軍の手にて修理中、尙東鐵は布哈圖以西の貨物取扱を中止した

機關車事業視察

萬國工業會議に出席したグラスゴー汽罐車製造會社技師マックレウド氏は會議終了後直ちに上海見物に赴いたが廿六日入港榊丸にて來連した、來連の目的は滿鐵機關車事業視察の爲で數日間滯在すると

海拉爾邦人 避難不能

交通杜絶の爲

【ハルビン特電二十七日發】海拉爾は未だ勞農軍が占領してゐないが、支那軍は同地を放棄し布哈圖興安嶺間を戰時區域と定め軍隊列車のみ運行してゐる、支那側は海拉爾邦人の保護に對し便法を準備したと領事館に回答して來たが列車通ぜざるため避難は不可能となつてゐる

石本市長に對して 辭職せよと迫る

市長選擧當時の口約に基いて きのふ市議有志から

石本大連市長が口約に基き十一月中に有給市長案を市會に提出して市長の職を去るであらうとは豫ての觀案であるが、昨今市長擁護派も中立及び滿鐵兩派も

自重して 徐ろに成行を觀望してゐた所、二十六日嵐の前の靜けさは破られた、即ち石本市長は口約を取結んだ當事者たる立石、三田、蔦井の中立派、滿鐵の金井、二村、擁護派の相川諸議員並に市長の懷刀たる仙波議員の參集を求め以上諸氏の市長擁護間における會見は午後四時より六時半に至る迄行はれたが大聲が廊下に洩れる迄激論された、右に就き金井氏は沈默を守り二村氏は不在により

他の諸氏 の談話を綜合すれば大の如き經過であつたものと確信される、先づ市長より

お約束の有給市長案提出の期限も數日中にきれるので善處したいと思ふ就てはお約束後三ケ月も經過したことであるから各位に於ては內々後任市長の銓衡や市會收拾方につき十分の御準備と確信があることと思ふからお洩しを願ひたい、私が辭したる後若し市會が紛糾し事務が荒廢するが如きことがあつては市民のため忠實に市長の職務を遂行する所以でないから是非此點を安堵せしめられて潔く進んで辭職する道を開いて頂きたい、然らずば有給案を提出する譯に行かない

と明言したので諸議員は左の如く語つた

口約に依る市長有給案提出と後任市長の銓衡は別個の問題である、市長は單に口約を履行さるれば宜しく當然提出さるべきであつて、後任市長の物色に就ては未だ我々が表向に議すべき時でなく當然市會を開會し各派が協調して議を練るべく今日市長に諮る必要を認めない

大體以上の如き論旨を持して互に讓らず之より仙波議員も發言し甲論乙駁種々論難續出したが注目すべきは市長が口約履行後若し市會が紛糾し事務の澁滯を來すことあらば中立、滿鐵兩派議員は市民に對し

責任を負 ふやとの問に對し單に責任を負ふと答へたことである、かくて何等纏綿的に議進められず最後に市長は今後も考慮を加ふる旨言明して物別れになつた

人事

▲荒木十畝氏(畫家) 二十七日出帆のばいかる丸にて離連
▲勝田蕉琴氏(同) 同上
▲西澤笛畝氏(同) 同上
▲田畑秋蕭氏(同) 同上
▲阿部春峰氏(同) 同上
▲登田微笑氏(同) 同上
▲加藤貞吉氏(前代議士) 同上
▲岸本綾夫氏(陸軍兵器局長) 同上
▲永井武一氏(陸軍技術本部砲兵中佐) 同上
▲岸田劉生氏(洋畫家) 同上

大觀小觀

小川前鐵相の收賄、政友總裁になる運動費欲しさの結果だと、こんな政黨首領が政權を握つたら黨勢擴張の爲め國を賣つたかも知れぬ。

◇

武士道のために、小橋文相挂冠この責任感あつて、文教の府に長たる資格はあつた。

◇

一蓮托生を叫ぶ資格ある既成政黨々人果して幾人かある。

◇

蔣氏、內亂のため對露問題を顧みる暇無し、今は[illegible]時代の[illegible]だつたが。

天氣豫報

(十一月廿八日) 北西の風晴れ一時曇り
日出 六、四九 日沒 四、三三
滿潮 前七、五五 午後八、三〇
干潮 前一、四〇 午後一、五五

內亂平定のため 總動員令を發す

蔣氏が陸海空軍に

【上海廿六日發電】蔣介石氏は內亂平定の爲め海、陸、空軍に對し總動員令を發し第一次出動を命じた

▲陸軍 第三、第六、第五、第八の各師に出動を命じ第二師を豫備隊とす、總指揮は何應欽氏
▲海軍 陳紹寬を司令官として軍艦二十五隻を率ゐて南下せしむ
▲空軍 航空署長張惠長氏を總指揮として飛行機三十臺に總出動を命ず

警備費增額は 先づ大丈夫らしい

昨夜歸任の途についた 太田長官の車中談

【國府津特電二十七日發】太田關東長官は既報の如く鄉里山形に歸省中の處一旦上京、廿六日午後九時廿分東京驛出發、廿八日神戶出帆のうらる丸に便乘歸任の筈だが一行は長官夫人、令息令孃、小林秘書官、佐藤理事官等である、長官は國府津まで見送つた記者に對し「君等のため乾杯しやう」と食堂車に入り打ち寬いで左の如く語つた

何しろ用務の最中鄉里に歸つて來たので頗る忙しい目に遭つた靜かな旅順に早く逃げ出したいと思つたね、滿洲の景色も之から殺風景なものだらうが任地に居らぬとどうも氣分が落つかぬね、今度は

お正月を 旅順で迎へ一月になつてから上京する豫定だ元氣は大に良い、何分學生時代から鍛えた軀だ、ボートもやれば柔道もやつた、相撲は常陸山から力士になつたらといはれた位ゐだ、今日のある新聞に太田は藝無し猿だが滿洲から腕相撲を覺えて來たと書いてあつたが腕相撲なら昔から大に自信があつたね、酒の上の餘興なら他にももつと品のよい藝はあるよ、僕に藝無を求められてもからきし無いが其程度の

餘談なら 幾らでも持合せてゐるさ、それはさうと濱口首相(同列車で西下した)もナカ〳〵元氣だね、國家のため頗る結構なことだ、あんな謹嚴な生眞面目な人が今日の我國政を引締めて行くことは世界に對しても誇りだと思ふ、若槻さんもとんだケチをつけられたが問題にならぬことを問題にして國家、國民の不利を顧みないことは感心しないね、幸ひに一般國民がさまで疑はず疑獄一掃して軍縮會議に臨むことが出來るのは結構なことだ、明年度豫算で關東廳會計も

經費削減 をやられてゐるが何とか差閊えのない程度に止めたいと思つてゐる、折角西山財務部長が努力中だ、新規要求の方で警務費はどうやら大丈夫だ、之は今後益々充實せねばならぬと考へてゐる、昭和製鋼所の問題では先日關東州內設置に關する陳情を聽いた、鐵關稅の特惠其他についての問題が主であつたがホンの一寸の說明であつたからまだ調査講究を要する點が相當あるやうに思ふ、南滿洲では公債償還金の獻納を許されるやうになつてから其

獻納者が 非常に多く出てゐるさうだが、それは誠に結構なことだ、あゝいふ國際的方面の第一線に活躍する人々がさういふ國家的觀念の下に現內閣の節約緊縮方針を理解し努力するといふのは聞いても愉快な話で我國も頗る心強い次第だと思ふ【寫眞は太田長官】

日本ビクターレコード オルソフォニック吹込

拾二月發賣新譜

長唄 淺妻船(三枚續) 吉住小三郎 稀音家和三郎
長唄 都鳥(三枚續) 松島庄三郎
清元 喜撰(四枚續) 清元志壽太夫
常磐津 角兵衛(四枚續) 常磐津三登勢太夫
義太夫 先代萩 豐竹昇之助
薩摩琵琶 臺灣入(二枚續) 榎本芝水
日本音樂 尺八獨奏 新子守唄 吉田晴風 吉田恭子
生田流箏曲 八段 宮城道雄
山田流箏曲 六段の調
ソプラノ獨唱 君よ知るや 庭の千草 三浦環
同 トスティーのセレナータ 四家文子
テノール獨唱 ほととぎす ひばり 千鳥 藤原義江?
混聲合唱 横濱市歌 横濱青木女學校生徒
ハーモニカ合奏 ペルシャ風行進曲 ラブイン・アイドルネス 川口章吾指揮
歌謠曲 糸はへ しぼむ花びら 佐藤千夜子
ジャズソング 夜の愁 たこの踊り 河司晴江
同 バッカスの唄 キルク草履 二村定一
唱歌 ひばり はうたひ 梅の上 水あそび 雀 尺とり虫 岩田滿里子
幼稚園 田園の由兵衛 おつこつた 木蔭の眼鏡 里の夕暮 凧 宮下晴子
童謠 人を助くる ぼらん 屋臺囃子 蝙蝠
端唄 わしが國さ 夕暮 霞町二三吉
同 明石檢 みき光
新作民謠 千葉小唄 千葉檢
俚謠 松前追分
江州音頭 桃太郎音頭
映畫物語 直侍 國井紫香
落語 壽限無(二枚續) 立花家花橘
浪花節 戀の辨天 壽々木米若
同 幡隨院長兵衛 木村友成
同 慶安太平記 木村松太郎

西洋物新音譜發賣
日本ビクター蓄音器株式會社
滿洲總發賣元 山葉洋行

大連の水產業者が天津方面へ進出
漁獲物は四倍位で飛んで賣れる 莫迦に景氣のいゝ話

近時當地水產業者は大連において漁獲物をさばくより天津まで持つて行つて捌く方が遙かに利益が多く約四倍の相場で飛ぶ樣に賣れ、また需要者側からも頗る歡迎されてゐるところであるが、これに刺戟され頻りと當地置籍の發動機船は天津方面に漁獲物を積込んで廻航し一方天津居留民はこれ等のため**製氷會社**を組織せんとしつゝある有樣である、しかるにたまく大連の第二榮昌丸がモヒ密輸の嫌疑で大沽税關に抑留されたので岡本總領事はこれを遺憾とし折柄天津視察中であつた生野海務局長と共に水產業者の取締りにつき打合せるところあり、廿六日歸任と共に生野局長は水產業者にその旨通達注意を促す事となつた

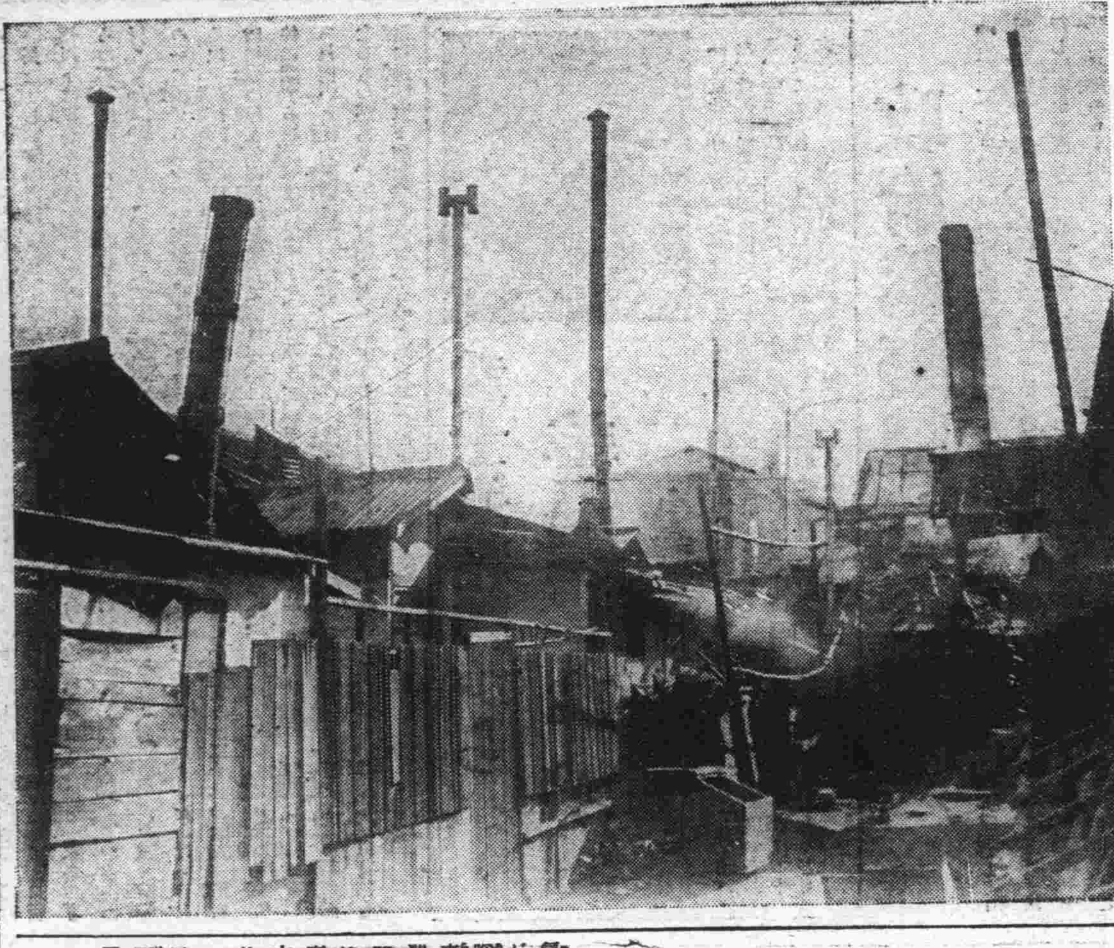
白河展けて天津は殷盛
生野海務局長談

海務局長生野熊一氏は十日間の豫定をもつて天津、北平、濟南、青島方面視察中のところ廿六日入港榊丸にて歸任、左の如く語る

主として洋灘視察に重きをおいてグルリと廻つて來た、天津では恰度關東州の置籍船榮昌丸がモヒの密輸嫌疑で大沽税關に押へられついで船舶航行規則違反でもめてゐるのにブツかつたので取敢へず總領事館に出頭、**事情を**聽いて來たが密輸の方はまだ目鼻がついてゐない樣であつた、一方天津は一時白河の埋沒で絕望の聲が高かつたが幸ひ近頃では水深十二尺位になつたので市況は頗る好轉し、日本からの雜貨類なども續々入る樣な有樣だ、しかるに塘沽はこれに引換へ火の消えた樣で、殷盛となるのを見越して開店した商賣人等は目も當てられない位だつた、同じ意味で白河の埋泥を豫想して天津に設けられた解船會社はすつかり困つてゐる樣だ

入營兵來る 卅日に入港

旣報の如く南滿洲獨立守備隊前期入營兵千百五十名は御用船宇品丸にて來る卅日來連するが、同船繫留區は廿一番バースに決定を見た 尙旅順重砲兵隊、獨立守備隊の滿期兵は十二月一日三十五番バースより御用船照國丸にて出發すると



淋しく立つ煙突 けふ市中所見

結婚の話は父も充分に承知
祝電まで寄越したんですもの 高島愛子さん歸る

「そんな事はありませんよ」似合つた洋裝で高島愛子さんは飽くまで華やかだ、廿七日出帆はいかる丸甲板で愛子さんはキッパリ父君北海氏の言を否定してしまつた、そして記者に向つて永井長春領事との婚約について語る

今朝あなたのところの新聞でビックリしました、だが決してそんな事はありませんわ、だつて話は**ずつと**さきからあつて父もよく知つてゐたんですから、それに私がこちらに來る時も自動車で送つてくれたし話が纏つた時なぞ祝電までうつてくれたんですからね、いづれにしても私は一足先に歸つていろ／＼父上にも話をしなくてはならないのです、式ですか？七日に下關で擧げる事に決つてゐます

かくて愛子さんは今朝の電報通信など些かも氣にしない樣子で「見送りの**友人達**と挨拶を交しソワ／＼した氣持で岸田劉生畫伯などゝ同船歸國した

大連技藝學校の描更紗陳列會 けふから三越で三日間開催

奉天醫大氷滑部の歐洲遠征を送る
附＝滿洲スケート界の將來 (1)
岡部平太

滿洲の氣象

◇…**滿洲** に生れ、滿洲に永住すべく運命づけられた日本の第二代人がこの滿洲に於て冬のスポーツとしてスケーテイングを見出し、現狀の隆盛にまで押し進め更に次の時代の建設に向つて飽くことなき努力を傾けつゝある事實は極めて微妙な自然と人生の關係を物語るものであつて、單に醫大の遠征と云ふ眼前の動きだけでなく、もつと大きい眼で見らる可き興味深き問題ではあるまいか。

◇…**大連** を走つて居る北緯三十八度五十四分の線は日本內地の凡そ秋田、山形の邊を通過して居る。然しゴビ沙漠の影響を受ける大陸性氣候で大連の極寒時即ち一月中旬から二月初旬の平均溫度（午前六時）零下六度七分と云ふのは內地では札幌、根室と相匹敵して居る。更に奉天の平均零下十三度五分、長春の零下十七度三分と云ふ寒さは恐らく日本民族の嘗て經驗したことのない氣象であらう。

◇…**この** 寒さは世界の主要都市に比較しても恐ろしい寒さであつてやはり一月、二月の極寒時の平均溫度

シカゴ	零下四度三分
巴里	プラス三度二分
ロンドン	プラス三度六分
伯林	零下〇度七分
ミユンヘン	零下三度

で大連でさへ旣に之等外國の主要都市よりも遙かに寒いのであつて、この遼東半島一帶の寒さは緯度の都合から云つて世界的に珍しい現象に相異ない。

滿洲の氣象は變化してゐない

三ケ月、長い地方では四、五ケ月の間、この驚く可き滿洲の寒さに閉ぢ込められる時、先住の第一時代人はいざ知らず、生活力の

◇…**旺盛** な第二代人である滿洲生れの子供達や學生達が其生活力の過剰を何處かに吐き出さんと欲するとは極めて自然的な人間の勢ひであつて、こゝに彼等は冬のスポーツとしてアイススケーテイングを見出し先住第一時代人が殆ど關興せざる期間に於て既に全滿各地に普及せしめてしまつたのであつた。それは一面民族が新たなる地域に定着する爲の自然的、同化作用の營みであつたかも知れない。

◇…**先住** 第一時代人でさへ風土に對する順應性は見られる。大連の氣候が年と共に年々溫暖になると云ふことはよく云はれる。吾々もそう感ずる。嘗て博士上田恭輔氏にこの問題に就ての感想を聞いた時上田氏も之を肯定され、種々のうなづかれる事實および其理由をさへ擧げられた。然るに若草山觀測所創立以來、二十四ケ年間の記錄は斷然として斯かる事實の全然無根なることを表示して居る。即ち次第に暖かになるといふことは單に吾々が氣候に對する順應性の錯覺に外ならないのである。

◇…**第二** 代人が着々として氣象に同化順應しつゝある事實は滿鐵沿線の小學校五年以上の男女生徒の殆ど全部がスケーテイングを行ひ、之を樂しみつゝある現狀を以て見るも明らかなることで、また今回ヨーロツパに遠征する選手の全部が滿洲生れまたは幼少よりの滿洲育ちであるといふ事實は一つは民族の風土に對する同化發展と云ふ點より見るも新しい一つの象象ではないかと思はれる（カツトは岡部平太氏）

調子外れの暖かさ續きに石炭の需要減少
今冬期は例年に比し一割減？ 貧乏人は大助かり

今年の冬は寒氣の襲來遲く十日許り前一寸降雪があつて冬らしい日が暫く、また暖かい日が續く……時にこの數日來の異常な暖かさは十一月末の滿洲には珍しいこと、二十六日は晝間攝氏中十二度にのぼり例年よりは五、六度高い、これは高氣壓が南方揚子江、黃海方面にあつて蒙古が氣壓低く暖い西南風が吹くためだとある、扨て何時もなら**各家庭**でストブに石炭を切らせられぬ時だがこの調子では石炭の消費量も餘程違ふ事だらう電氣下滿鐵石炭販賣所について聞いてみると

昨年十一月の社員用炭消費量四千四十八噸、滿鐵關係社屋に焚く社用炭三千八百八十七噸に比し、今月は社員炭三千六百七十一噸、社用炭三千六百二十三噸で約一割弱の石炭消費量の減少を示してゐる

右について加藤販賣主任は語る

數字から言へば高級家屋の增加等の關係から約一割方消費量は**增加し**てゐますが、昨年一昨年は氣溫の關係で一割二分ばかり家事用炭消費量が違つた樣にこの調子なら本年冬期は一割方家庭用石炭の消費量が減少するでせう

首相、鐵相告發の三代議士取調べ
不起訴とならば上告

【東京二十七日發電】濱口首相、江木鐵相告發者牧野、庄司、西村の政友會三代議士は今朝七時檢事局に召喚取調べを受けた、この結果兩大臣の起訴不起訴を決せられ不起訴とならば直ちに上告する筈である

なほ榮町石炭商組合事務所では語る

この頃は毎日五百噸平均出てゐますが先日雪が降つたころ何處でも一通り買ひ込んで今のところ各家庭にひとわたり行渡つてゐる有樣です、今暫く待つてみなければ明確な事はわかりませんが、この有樣では一割方は違ふでせう

これじや堪らぬ石炭の缺斤
けふ小崗子署で檢斤 不都合者に嚴重戒告

緊縮の折から關東廳では公私經濟緊縮を徹底すべくその實行方法の一として各署を通じて量目檢査勵行をしてゐるが、小崗子署ではその第一手段として廿六日東關街廣場において同所を通過する石炭運搬車を**片ッ端**から權度所員及び署員立會のうへ檢斤を行つた、その結果、八軒のうち永興號一五二八斤につき一七六斤▲乃木町田中一六八九斤に一五斤▲盛昌厚一六九二斤に一一斤▲鶴田號一六八一斤に二三斤▲東華公司一六九四斤に九斤▲德泰號一六四一斤に六三斤の不足斤を發見、たつた共同組一軒のみが一七一四斤につき十斤の增斤であつた、右につき小崗子署では僅少の分は今回は嚴重戒告位にとゞめるが百斤以上もある甚だしいのは**度量衡**規則違犯として處分する意嚮で、なほ同署では引續き檢斤を行ふと

度量衡檢査

沙河口署では最に管內一帶に亘つて度量衡取締を一齊に行つたが、その結果五百七十二件のうち不合格百五十一件あり各々廢棄及び權度所において再檢査を命じた、尙未檢のものは直ちに權度所にて再檢されたいと

日支書展は意外の成績
十畝畫伯ら離連

日支現代繪畫展覽會開催のため來連中であつた荒木十畝氏ほか六畫伯は廿七日出帆ばいかる丸で歸國の途についたが畫展の成績につき荒木畫伯は語る

思つたより好成績でした、日本人半分支那人半分の入りで支那側に對しては非常に刺戟になつた樣でした、たゞ見るだけに來る人達も隨分多かつたが、出來ればこんな會は時折り催してもつと支那人に鑑賞眼を備へさせたいものです、奉天には一寸行つて張學良氏と面會しましたが若いに似ず物の解つた人でした要するに所期の目的通り日支親善に對しては非常に效果があつた樣です

沙河口の朝火事

市內沙河口元町二番地三大洗布所こと田寶三方より廿七日午前四時ごろ發火、各消防隊かけつけ同五時過ぎ大事に至らず鎭火したが損害約五百圓沙河口署にて原因取調中

定期健康診斷

滿鐵鐵道事務所では埠頭ビル從業員一同に對し廿八日より來月四日迄に亘り定期健康診斷を施行すると

家出女の捜査願

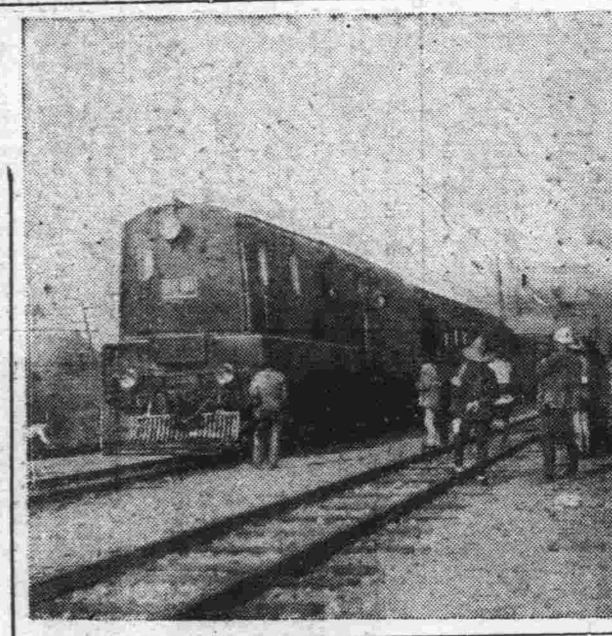
市內沙河口仲町下宿屋尚級館高島フク(二三)は二十六日午前十一時ごろ鼠紗の上下を着て無斷家出し所在を晦ましたので沙河口元町九四濱野龜吉から二十七日午前十時半大連署へ捜査かた願出た

辭任と同時に小橋氏を召喚か

【東京廿七日發電】小橋文相が越鐵道買收問題に絡まり昭和二年春又は同十二月久須美東馬氏より佐竹氏の手を通じて二萬圓前後の金を收受せる事實は久須美、佐竹兩氏の自白に依り確實な證據を握られて居り東京ステーションホテルの廊下で之を授受したと云はれてゐる、斯くて小橋文相の檢事局召喚は免れ難き事態となつて來たが現官のまゝ召喚するは手續上面倒なので小橋氏が辭任するを待ち直に召喚することになるはずで、その時機は三十日か或は十二月一日となるであらう、なほ佐竹三吾氏の强制處分は三十日を以て滿了となるが其れまでに起訴されることゝなつてゐる

折紙つきのディーゼル電氣機關車 滿鐵が購入
約五十萬圓を投じて 大連驛や埠頭で試驗的に使用

滿鐵々道部では數年來運轉費低廉にして優秀な性能をもつデイーゼル電氣機關車の購入計畫を樹てゝゐたが、愈々明年度豫算に於て約五十萬圓を投じてドイツスルザー社並にマン工場製七百馬力と七百五十馬力といふ素晴らしい牽引力をもつた世界最優秀と折紙付のデイーゼル電氣機關車各一臺を試驗的に購入することゝなり、工作課小林市太郎、沙河口工場高橋恭二の兩氏を**歐洲に**向つて派遣した、右の機關車は明年八月頃それぐ完成試運轉のうへ十月中旬頃大連港着の豫定で、組立の出來次第多分試驗的に大連驛および埠頭の入替作業等に使用され近代鐵道作業界に於ける革命的性能を發揮する筈である



張宗昌氏の許へ

廿七日出帆ばいかる丸で元軍需總監祝例千、同三軍長程國瑞、同高等顧問董好古の三氏と張宗昌氏第三夫人朱氏及び新夫人宋氏等別府の張宗昌氏の許へ向つた

大連俳句會納會

来る十二月一日の例會を以て本年の納會とし新春よりは通信句會もあることゝて月二回の例會は本年限りで打切り第二段の活動に入る由、因みに一日の宿題は「枯野、外套」各三句

けふ午後正六時より
名流常磐津演奏會 於歌舞伎座

本社後援の名流常磐津演奏會は盛な前景氣のもとに愈々今夜正六時（既報社告七時は誤り）より歌舞伎座に於て開催されるが操太夫の唄と勝藏の三味線、輔壽の舞踊は何れも各方面より頗る期待されて居り、一方花柳界よりは大檢の一流どころが擧つて出演することゝてこの關係方面からも頗る注目されてゐる、而して今夜太夫連中出演の主なる曲目の演奏時間は左の通りである

式三番叟（六時半）松島（七時二十分）お染久松（九時十五分）三保松（九時五十五分）

獨逸直輸入 スケート

梅本特製 スケート靴

他店の追隨を許さざる破格値段のスケートと
堅牢無比なる獨特のスケート靴は例年通り

大連市浪速町 梅本製靴店 電七四八六番

御婦人御子供オーバ、洋服、スエター、毛糸、子供エプロン 其他附屬品
盤城町大山通 ラクダ屋 電五七四八・三六一九

大連市西廣場西入る電車通 池田小兒科專門醫院 池田嘉一郎 電話六三六五番

會葬御禮 西村アサ

裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店 大連市浪速町四丁目

キハツ油懷爐の元祖 一番良く暖まる プラチナ懷爐
僅か一錢のキハツ油で一晝夜溫かさを保ちキハツの臭氣を發せず途中火の消へる心配なく火口は毎日使用しても他の懷爐の五倍は保ちます
定價 貳圓
大阪賣店 浪速町 今中 電話五四〇九番

辯護士 井藤譽志雄
事務所 大連市近江町三十八番地 東拓横電話二一八〇一番
自宅 大連市臥龍臺一番地 電話八九六三番

底度十ヶ月保證券付 ちよだ耐久靴
電話二一二五三
大山通 永記洋行

ミミ・ハナ・ノドノビヨウキ
森本耳鼻咽喉科医院
入院隨意
大連市大山通三越隣り
醫學博士・森本辨之助
電話五三七〇番

蠶食される地盤擁護に 市中小賣商の團結
消費組合やデパートに對抗して 結束論が擡頭す

[illegible]

協同一致 [illegible]

正金建値引上げ
英米とも一ポイント

[illegible]

伸び悩み
引上の影響

[illegible]上げを豫期した事で影響なく前日と變らず期近物對米四八弗八分七對英二志十六分一の賣唱へに買手約半ポイント高く先物も前日同様一月物四九弗十六分一で若干の出合ひを見たが正金の態度依然判然せず市場氣配は一般に伸び悩みの狀態である

粉碎工場の設置を請願
日本鹽業が貔子窩に

日本鹽業會社では貔子窩東老灘採鹽場に約十五萬石の生産能力ある粉碎洗滌工場を設置すべく東老灘村谷出張所主任は二十六日關東廳に出頭、殖産課に諒解を求めた、[illegible]

[illegible]八十五%位に過ぎなかつたものが過般双島灣粉碎洗滌工場の製品を[illegible]内地二、三の工場で試驗的に使用した處九十四%乃至九十六%を示し何等外國品と遜色ない好成績を示し内地工業界に衝動を與へたので關東廳に於て右工場を許可し下ンく内地へ輸出さるゝ時來らば[illegible]今まで餘りに知られなかつた關東州鹽も相當聲價を高める事が出來るであらうと

青銅眞鍮等の外國輸出を禁止
上海總稅務司から 滿洲内の各稅務局に命令

上海總稅務司から滿洲における各稅務局に對し左の如き銅、青銅、眞鍮の輸出禁止令を布告して來た自今銅、青銅、眞鍮は塊、鍵、板、棒、破片、鑛屑等の種類の如何んを問はずこれを外國向き輸出を禁止す、但し銅にして支那國內銅鑛産なることを證明せられ、且つ銅貨を溶解したる疑ひなきは此の限りに非ず、銅器青銅器、眞鍮器は外國へ輸出することを得、但し該器は單に粗鑄のものにして適當に加工せざるものなるときは之れが輸出を禁止す

哈市危急は誤聞か
當地には情報なし

[illegible]を續々長春に移送し避難の準備をなしつゝありと傳へられ、同地方に取引を有する各方面では非常に懸念にかられてゐるが交通銀行大連支店には目下のところ右傳へらるゝが如き危機に瀕せる情報には接してゐない、日本側銀行でもハルビンに支店を有する正金、鮮銀[illegible]勞農極東軍のハイラル占領でハルビン危ふしとの報に同地の交通銀行を始め各銀行、大商店では現金[illegible]

鈔票新安値
建値引上げに

地場鈔票は頃日來弱氣配に推移せる氣先、今朝上海標金は四百二十八兩五と寄りジリ高を辿り三十三と嘩りに止め、又正金銀行が對米爲替の建値を一ポイント引上げ（四十八弗八分の七）たるを眺め地場鈔票は遂に八十一圓臺を割り八十圓八十錢と當市場開始以來の新安値に低落した

南支の排日貨 今のところ終熄
內亂に忙しくて

南支方面に於ける排日貨運動に關し日本郵船上海支店の情報によれば、排日貨運動は西北軍及反亂の爲めこれが討伐に忙しく現在に於ては長沙に多少の排日貨運動ある外各地共殆ど終熄を告げた狀態にあるが、只日支通商條約改訂問題等に關する宣傳は相變らず盛んに行はれて居る

電氣供給增加
前期より一萬燈

南滿電氣會社今期末現在（昭和四年九月末）電燈供給狀況を見るに

需要家	五九、一一三
燈數	四三二、五八二
總容量	一五、二二三、二六〇ワット

にしてこれを前期末現在（昭和四年三月末）に比すれば需要家に於て一千八百三十口、燈數に於て一萬一千二十七燈、總容量に於て三十一萬九千八百七十ワットの增加を示して居る

南滿電氣總會
重役改選其他

南滿電氣會社では二十七日午前十一時より本社樓上重役室にて第六回定時株主總會を開催
一、營業報告書、貸借對照表、財産目錄並損益計算書承認の件
二、利益金處分の件
を附議共に原案通り可決し、次いで横田多喜助、高橋仁一、今井榮量、根橋禎二、富永能雄、中山正三郎、中西敏憲の各取締役及會社を代表すべき取締役横田多喜助氏任期滿了に付改選したる處、横田多喜助、高橋仁一、今井榮量、根橋禎二、富永能雄、中西敏憲、向坊盛一郎、山岡信夫の八氏取締役に横田多喜助氏代表取締役に選任せられ更に監査役向坊盛一郎氏辭任につき補缺選擧を行ひ武部治右衛門氏が選任された、而して本期間に於ける營業收支を見るに收入四百二十九萬四千八百七十九圓四十二錢、支出三百廿二萬二千五百八十八圓三十八錢、差引九十七萬二千二百九十一圓四錢の利益を得て居り、株主配當は年八分である、利益配當計算書は左の如し（單位錢）

當期利益金	九七二、二九一・〇四
前期繰越金	一八、三三八・〇五
合計	一、〇〇〇、六二九・〇九

此の處分左の如し

法定積立金	四八、七〇〇・〇〇
株主配當金（年八分）	八八〇、〇〇〇・〇〇
社員退職手當積立金	一五、〇〇〇・〇〇
役員賞與金及交際費	二一、〇〇〇・〇〇
後期繰越金	三五、九二九・〇九

高橋、石橋兩氏

安田保善社と事務打合せのため上京中である正隆常務高橋勇氏は十二月一日二十時半の列車で歸連する、なほ石橋總務部長は二十七日二十時半列車で歸連の筈

手形交換高（廿七日）

金	一、一三九枚	三、三〇七、六九九圓
銀	四三九枚	二、一三一、七九六圓

爲替は豫想程に騰貴せぬ
金解禁後の我國財界について

◇…經育某銀行支店員語る…◇

（上）

【東京特電二十七日發】金解禁後の我國の財界の觀測に就て東京に支店を有する經育某銀行當事者は左の如く一般の樂觀論を否定し悲觀論を稱へて居る

大正 六年九月以來十餘年に亘つて特殊の環境に置かれた日本の財界は愈々世界の大勢である金本位制に復する事となつた事は誠に慶賀に堪えない次第であるが、此の結果日本の財界が如何なる影響を蒙むるべきかは少しく時日を經るに非ざれば分明せぬ事であるけれども、第一に推測し得る事は爲替相場が決して世人の云ふが如く騰貴せぬ事である、即ち理論的には金解禁後に於ては當然爲替相場は平價に達すると觀られるが實際は解禁前の狀態は日本政府は極度に緊縮方針を採りたる結果財界は之れが爲めに頗る活力を失ひ事業不振の爲め必要品の輸入は手控えらるゝに至つた、然るにしびれを切らして待つた

解禁 が斷行され事業の前途の目定めも付いたから必需品の買付に着手し從つて輸入は激增を告げ、爲替市場は買爲替の輻湊を見るに至るからである、而かも米國先般の株式暴落は實に百五十億ドルと稱され、今猶ほ其の創痍の癒えざるものさへある、從つて今一時的現象ではあるが、奢侈品の需要減退と、娯樂機關の不振を示しつゝある、之は當然の事と云はねばならない、曾つて金が儲かつた時代は金のあるに委かせて大いに贅澤をしたが、いざ金がなくなつたとすれば第一に節約することは贅澤品である、天然生糸を用ひてゐたものは人造絹糸にて代用するとか、パッカードの如き高級自動車を

乘廻 はしてゐたものは或はフォードの如きを用ゐる事になるかも知れぬ、オペラや活動寫眞館の一等席に納つてゐたものは二等席三等席で間に合はせるかも知れない、斯うなれば日本の對米輸出の大宗たる生糸は勢ひ輸出不振を免れない、故に爲替相場は賣爲替と買爲替との均衡を失し買爲替の增加はドル貨の昂騰となつて爲替相場は伸力を殺がれる、而かも正貨現送費も船會社や保險會社が爭つて低廉に引受けるから非常に安くなり益々正貨流出の度を加へしむると思ふ、而して現在こそ株式暴落の影響を受けて米國は金利低下の

傾向 となつたが何分商工業は底力旺盛で資金の需要も減退せぬから遠からず金利は再び上向くに相違ない

經濟雜叢
滿洲大豆の進むべき道
異色あるオランダ
（三） 歐洲屈指の粕賣場丁抹

歐洲諸國油房の近況（承前）

丁抹 最近輸入油脂原料は年額二十萬噸乃至二十五萬噸に過ぎないが其輸入額の内約十五萬噸乃至十八萬噸は滿洲大豆にして而も同國の搾油業經營は其大部分竇隆洋行の關係に屬してゐる、然しデンマークは世界第一と稱せらるゝ最も進步せる牧畜國にして其飼料問題については常に各國の注意を惹き粕の輸入の如きは年額七十二萬噸に達し自國製粕を加ふれば其消費百萬噸を有し歐洲屈指の粕賣場として重要視せられてゐる

瑞典 油脂原料輸入年額八萬噸乃至十五萬噸にして其大部分は滿洲大豆である、其製品は主として自國の需要に供するに過ぎない

和蘭 原料輸入數量

一九二五年	五八〇、〇〇〇噸
一九二六年	六五〇、〇〇〇噸
一九二七年	六二〇、〇〇〇噸

其主なるものは

亞麻仁	三〇〇、〇〇〇噸
落花生	一〇〇、〇〇〇噸
コプラ	一三〇、〇〇〇噸
其他	一〇〇、〇〇〇噸

而してオランダは油脂加工業の發達極めて顯著にして之に附屬せる搾油工場並に獨立的（搾油專業）油房との二者存し、前者は概して進步せる設備を有してゐるが後者は然らずオランダに於ける搾油工業事情は以上の點に於て他國と其趣きを異にする

佛國 原料輸入數量

一九二六年	一、〇〇〇、〇〇〇噸
一九二七年	九八〇、〇〇〇噸

其主なるものは

落花生	五五〇、〇〇〇噸乃至六〇〇、〇〇〇噸
亞麻仁	一八〇、〇〇〇噸
其他	二五〇、〇〇〇噸

而して落花生は主としてアフリカ及印度より輸入す、同國に於ける搾油工業は過去三ケ年全く消長なく殆ど變らぬが政府は其間關稅其他の政策を用ひ保護してゐる

伊太利 原料輸入數量

一九二四年	二七〇、〇〇〇噸
一九二五年	二七〇、〇〇〇噸
一九二六年	二七〇、〇〇〇噸
一九二七年	三三〇、〇〇〇噸

これに依つて觀察せば進步の跡なきが如きも事實は之れ以上の輸入量あるべきものと認められる、而して右輸入原料の約七〇%は一會社が經營する工場の消費に屬し其品種は

菜種	一〇〇、〇〇〇噸
亞麻仁	五〇、〇〇〇噸
落花生	五〇、〇〇〇噸
胡麻	五〇、〇〇〇噸
大豆（一九二七年始めて輸入）	四二、〇〇〇噸
其他	三八、〇〇〇噸

伊太利 元來油の需要は多かつたが粕の賣行は僅に菜種粕、亞麻仁粕に過ぎずために比較的含有油分の多き原料によりて搾油する傾向があつたが一九二七年以來漸に大豆の輸入增加を示せるは豆粕が飼料化せらるゝに至れるに基因するものゝ如くである、其他イタリーは關稅政策を用ひ自國搾油工業を保護して居る、即ち嘗て相當數量の輸入ありし棉實油に高率の輸入稅を賦課し之が輸入を抑遏し、又豆油輸入年額二萬五千噸ありつたが之に對し一九二七年噸當一五磅程度の輸入稅を課し以て其輸入を困難ならしめた

歐洲主要國に於ける搾油工業事情は以上の狀況にして尙滿洲大豆の需給關係に就いて之を觀れば其產額並に輸出餘力の增加が現在の如き趨勢にあるを以て此上價格が若し需給關係上安價を來たす場合ありとせば益々其需要を增加し從つて他種原料は夫れ丈け原料市場より驅逐せらるゝに至るべきは蓋し自然の勢である

經濟往來

◇近代式百姓一揆 本年の如き旱害で米作不作となると所謂險惡なる社會思想とが相照應して小作爭議が頻發し調停裁判を煩はす事件が頗る多くなつた、而もその爭議は昔の百姓一揆式に蓆旗押立てゝワイ／＼騒ぐのでなく小作料を一文も收めず鳴りを鎭めて何時までも放任せんとする陰險味を多分に帶びて來た、地主側では差押へも出來ず全く弱り拔いて居る

◇農會御難時代 宮崎縣では昨年の通常縣會で縣農會に對する二千數百圓の縣費補助を削減したゝめ各郡市農會は縣農會の補助を失ひ遂に維持し切れなくなり既に二郡農會は解散し更に續々解散する模樣であると

◇脫稅家屋二萬戶 名古屋市では家屋の賃貸價格を行つたがその副産物として總戶數二十餘萬戶の中約一割の二萬戶近くの脫稅家屋があることを發見した、その金額數萬圓に上る驚く可き數字を示した市當局では嚴重に追徵金を申付くと數圍いて居る

黃塵

◇…門田新松、原田光次郞、白川友一の三名無意か有意か袖すり合ふも多少の緣を同舟に托して來る。

◇…共に大連財界の惑星、殊に一は五品の創始者一は豆信の大株主、三社合併機運擡頭の折柄なれば一般に注目を惹かれてゐる

◇…毀譽褒貶は區々ながらとまれかくまれ財界人に關心を持たれるところは問題の人々であり隱れたる勢力たるを失はず。

◇…自ら重きを欲せば宜しく我執を捨て大衆の聲を聽き衛勢力を善用して財界のため良きことを勵るにある、さすれば君等も將來大連の一偉材として迎へられん善處を望む。

市況

特產 人氣添はず 各品平調

依然差したる新材料もなく人氣添はず各品共に平調大引であつた現物大豆は油房四十車、日滿建成、廣源泰で三十車、豆粕は三井、三泰、三菱、日清の手合はせであつた、今日の油房生產高は廿八軒萬一千枚、操業工場は廿八軒

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	六四〇〇	六四一〇	六三七〇	六三八〇
十二月末	六四四〇	六四五〇	六四三〇	六四三〇
一月末	六四八〇	六四八〇	六四六〇	六四七〇
二月末	六五二〇	六五四〇	六五一〇	六五三〇
三月末	六五六〇	六五六〇	六五五〇	六五五〇
出來高	三百五車			

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	二二七〇	二二七〇	二二六五	二二六五
一月限	二二七五	二二八〇	二二七〇	二二七〇
二月限	二二八〇	二二八〇	二二七五	二二八〇
三月限	二二九〇	二二九〇	二二八五	二二八五
出來高	十五萬六千枚			

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一七七〇	一七七〇	一七七〇	一七七〇
一月限	一七六五	一七六五	一七六五	一七六五
二月限	一七六五	一七六五	一七六五	一七六五
出來高	二千五百箱			

▲高粱（軟り）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四二二〇	四二三〇	四二二〇	四二二〇
十二月末	四二二〇	四一七〇	四一七〇	四一七〇
一月末	四〇九〇	四一〇〇	四〇九〇	四一〇〇
二月末	四〇九〇	四一〇〇	四〇九〇	四〇九〇
三月末	四一三〇	四一三〇	四一三〇	四一三〇
出來高	五十九車			

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六四一〇	六四〇〇
大豆（裸物）出來高	七十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二一六五	二一六五
出來高	四萬枚	
豆油	一八〇〇	一八〇〇
出來高	五千箱	
高粱	四三二〇	四三〇〇
出來高	五車	
包米	出來不申	

定期喰合高（廿六日帳入）（前日對比△印減）

大豆	六四七五車△	二〇車
高粱	三四〇五車△	四二車
豆粕	四四八八千枚	二四千枚
豆油	二三〇五百箱	五百箱

錢鈔 日米高を眺め 鈔票軟調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は廿二片十六分の十一と（同事）先物は廿二片十六分の十三と（同事）孟買は五十二留比八分の一と（十六分の一安）滙申は七十二兩一〇、大洋は百一圓四十錢、日米は四十八弗（十六分の一高）米日は四十八弗八分の七と（同事）英米タロスは八十七仙十六分の十五と（同事）米支は五十五弗丁度と（同事）上海標金は四百二十八兩五と寄り四百三十兩三と止め當市の銀價は軟調を呈した

◇定期取引（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	八二一〇	八二二五	八〇八〇	八二一〇
遠期	八二三〇	八二四〇	八一〇五	八二一〇

出來高（近期 二百三十五萬圓、遠期 三百五十一萬圓）

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八二一五	一二七五	一二四五〇
十一時	八二二五	一二七五	一二四五五
十一時	八二〇五	一二七一〇	一二四六〇
十二時	八一〇〇	一二七一〇	一二四七〇

出來高（銀對金 十二萬圓、銀對洋 三萬五千圓）

商品 前場

麻袋（保合）產地情報錄爲替同事靑十六分の十一安を入れたるも十二月一月物には幾分買氣ありて存外嘩り乍ら當限は出來値賣氣配の買氣無く下押商狀を呈した引際氣配は現三十三錢五厘十一月三十三錢一厘十二月三十二錢二厘一月[illegible]

株式 氣配變らず 無味閑散

今朝北濱諸株は保合新東短期の寄は昨後場引弃勝のアトを受けて一圓摑みの反落を示したので地場も氣配變らず五品新豆錢鈔共釘付商狀で無味閑散裡に散會した現物の大新は一圓高新東一圓摑みの低落鐘新三十錢安出來高定期六十枚現物二百六十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三九	—	一
新豆	寄	四〇	—	四七
	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	六五
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	一三五
	引	—	—	—
五品	中	—	—	三一
	引	—	—	—

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三八	三八	三八	三八
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新 寄 六〇八 引 — 新東 寄 一二三九 引 一三一
鐘新 寄 一〇三五 引 —

爲替及受渡日步

後場（保合）

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三八	—	三一〇
	引	四一四	—	四一五
新豆	寄	—	—	六六
	引	—	—	六六
錢鈔	寄	—	—	三五六
	引	—	—	—
滿鐵新	寄	—	—	一三一〇
	引	—	—	—
新東	寄	三八	—	三一〇
	引	三八	—	三一〇
五品	中	三八	—	—
	引	—	—	—

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三八	三八	三八	三八
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新 寄 六〇 引 — 新東 寄 一三五 引 一三六
鐘新 寄 一〇三八 引 —

株式出來高（廿七日）

定期	二七〇枚
現物	五三〇枚
合計	八〇〇枚

爲替	受渡	代渡	引日步
五品	三二〇	二〇〇	三四
商信	三五	一〇〇	三四
新豆	五一〇	一〇	渡 三
錢鈔	三三五	一〇	逆 三
氷新	—	—	三
新東	三三〇	—	三

株 昨後場引新東は百十三圓臺に昂騰を示したが今朝一圓摑みの反落をみせ大阪の諸株亦保合を入れたので地場も全く氣乘薄となり諸株共變らず無味閑散の場面を呈した▲ともすれば動きたいと言ふ市場の人氣が新東に反映して時折反撥氣勢を示すが雜株之に添はずいつも動意が阻まれて終ふ▲無論金解禁の影響はこれから實際に現はれて來るのであるから商工界の不振を見越して株界が警戒を緩めないのも當然かも知れない▲ダガ株界の人氣がいつも財界の事情に添ふとは限つてゐない殊に相場は皮肉なものである理屈通りには行かない理外の理に動くが本質である▲一年以上も壓迫され通して來た人氣はどこかにはけ口を見出さねばならない而して事業不振から來る遊資も亦どこかに流れ出なくてはなるまい▲暴落も諸物價の先端を步いてきた相場だ現在の沈默は嵐の前の靜けさとみるは僻目か。

豆 昨日來各品共に軟弱氣配に推移せる氣先今朝銀市の八十一圓臺割を眺めたが響かず各品共に平調大引であつた▲大豆は現物の買手動く先物も亦人氣添はず無味平凡▲豆粕は奥地安に軟勢を示し豆油は先物仕手の出動なくして鈍重商狀に推移した▲上海方面の買氣旺盛に上伸するだらうと豫想されてゐた高粱は豫期に反し上海方面の買氣は特筆すべきほどはなかつたが專ら仕手關係で嘩り商狀を呈した▲ハルビン方面の油房は每年ウラジオ港に安運賃で輸送されてゐたが今年は東支線が輸送不能に陷入り從つて高い運賃を拂つて大連港に輸送せねばならなくなつた▲油房業不況である所におまけに運賃が高いときてゐるので油房は例年より約半減され青息吐息だそうだ

銀 海外材料としての銀塊は倫敦、紐育共に同事孟買は十六分の一安を入れ▲爲替は日米十六分の一高、米日同事を報じ上海標金は四百二十八兩五と寄り四百三十兩三と止めたので地場鈔票は標金高及び日米高を眺め遂に八十一圓臺を割り八十圓八十錢と尙市場開始以來の新安値に低落した▲既報の場外取引問題につき現にかゝる不正を行つてゐる確實な證據を握つた取引人を昨日午後取引所に招びよせ將來かゝる不正を働かない樣に注意をしたそうだ▲しかしこの場合取引は所謂內地の合百と同じで取締らんとしてもどうしても嚴重に取締れない物だと一乘主事もこぼしてゐた

上海標金 嫌氣崩れ引銀弱し

安値	四二八兩三
高値	四三〇兩九
寄値	四二七兩八
引値	四三〇兩九

市場電報 廿七日

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二二片十六分十一
同先物	二二片十六分十三
紐育銀塊	四九仙八分五
孟買銀塊	五二留比八分一
英米爲替	四弗八七仙十六分十五
米日爲替	四八弗八分七
米支爲替	五五弗〇分〇

棉花

●米棉（換算四〇錢安）

現物	一七仙四〇
十二月	一七仙一三
一月	一七仙三五
三月	一七仙六五
五月	一七仙九〇
六月	一八仙〇三

●印棉

ベンゴール	三一七留比
ヴローチ	三三五留比
オラム	三〇二留比

綿糸布（保合） 大阪三品前場寄各限一圓安銀弱保合に現物弱氣配乍ら先物は値頃買氣潜在に却つて嘩り商狀を呈し氣配は扇面現十二月一月二月百八十五圓三月百八十六圓軍人現七十五圓十錢一輪A現一圓十五錢見當

銘柄	約定期	値段	枚數
鐘紡	延十二月末	三三二	五〇

出來高 五萬枚

三十一錢二三月三十錢五厘

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一六三〇〇	一六三二〇
大新	八六八〇	八六二〇
鐘紡	一九八一〇	一九八〇〇
鐘新	一〇一三〇	一〇一三〇
日鐵	六六〇〇	—
郵船	—	—
東新	一一三一〇	一一三一〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一三三〇〇	一三三五〇
東新	一一三一〇	一一三〇〇
五品 當	一一三二〇	一一三二〇
中	一一三二〇	一一三二〇
先	一一三九〇	一一三九〇
豆新 當	—	—
中	—	—
先	一四三〇	一四三〇
同（短期）	新東	五品
寄値	一一三〇〇	一一三〇
引値	一一三九〇	—
高値	一一三一〇	一一三〇
安値	一一二九〇	一一二九〇

大阪期米

限	前場寄	前場引
當限	二六九〇	二六九二
中限	二六七三	二六八〇
先限	二六三三	二六八五

東京期米

限	前場寄	前場引
當限	二六九〇	二六九一
中限	二六八四	二六八二
先限	二六八〇	二六九〇

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十一月	一九九〇	一九六〇
十二月	一九三〇〇	一九三〇〇
一月	一九三一〇	一九三一〇
二月	一九四〇〇	一九四〇〇
三月	一九五〇〇	一九五〇〇
四月	一九六〇〇	一九六〇〇
五月	一九六〇〇	一九六〇〇

大阪棉花

寄付 大引

神戸豆粕

限	前場一節	
當限	六六三	六六四
先限	六六五	六六三

横濱生糸

限月	前一節	前二節
十一月	一一〇〇	—
十二月	一一一〇	—
一月	一一一〇	—
二月	一〇九〇	—
三月	一一〇〇	四一〇〇
四月	一〇九〇	四〇七〇

印度麻袋

錢筋直積	三七留比〇分〇
背筋直積	三九留比六分七
爲替相場	一三〇留比〇分〇

奧地市況（廿七日前場）

特產

▲大豆

市場	限月	寄付	大引
開原	十二月限	九六〇〇	九八〇〇
	一月限	一〇一〇〇	一〇一〇〇
	二月限	一〇四〇〇	一〇四〇〇
長春	十二月限	七一八〇	七一八〇
	一月限	七三〇〇	七三〇〇
	二月限	—	—
公主嶺	十二月限	一九二〇	一九三〇
	一月限	一九〇〇	一九〇〇
哈爾賓	十二月限	一六八〇	一六八〇
	一月限	一七一〇	一七二〇

▲高粱

市場	限月	寄付	大引
開原	十二月限	六九〇〇	六九〇〇
	一月限	一一〇〇	一一〇〇
長春	十二月限	一一〇一	一〇九〇
	一月限	—	—
公主嶺	十二月限	一一三三〇	一一三三〇
	一月限	一一三五〇	一一三五〇

▲小麥

市場	限月	寄付	大引
哈爾賓	十二月限	二〇五〇	二〇五〇
	一月限	二一三〇	二一二〇
	二月限	—	—

錢鈔

市場		寄付	大引
奉天（奉票）	現物	七二四〇	七二四〇
	先限	七三五〇	七三五〇
奉天（現洋）	現物	一三三〇	一三三〇
	定期	一三三〇	一三三〇
開原（奉票）	現物	七二五〇	七二五〇
	先限	七二五〇	七二五〇
同（鈔票）	現物	七三〇〇	七三〇〇
	先限	七三〇〇	七三〇〇
安東鎭平銀	近期	一一三二	一一三二
	遠期	一一三三	一一三三
哈爾賓（大洋）	現物	五五	五五一〇

爲替相場（廿七日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）	八〇圓八〇
同 十五日買（同）	八〇圓八〇
上海向參着賣（銀買）	七二兩七〇
倫敦向電信賣（銀）	一志七片十六分七
同 二ケ月買（同）	一志八片〇分〇

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（同）	二志〇片十六分一
信用付二ケ月買（同）	二志〇片八分五
米國向電信賣（百圓）	四九弗八分七
同 九十日拂買（同）	五〇弗八分一

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（同）	二志〇片〇分〇
同 二ケ月買（同）	二志〇片十六分九
紐育向電信賣（金買）	四八弗十六分十五
上海向電信賣（金買）	八〇圓四〇
同 賣（銀買）	八〇圓四〇
日本向電信賣（銀買）	八〇圓三〇
同 十五日拂買（同）	八〇圓五〇

第七期決算公告
昭和四年度上半期（自四月一日至九月三十日）
貸借對照表
資產ノ部
株込未濟株金 三、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
與業費 [illegible]
別途貯藏品 [illegible]
商品 [illegible]
有價證券 [illegible]
現金 [illegible]
預金 [illegible]
爲替勘定 [illegible]
貸付金 [illegible]
受取手形 [illegible]
未收金 [illegible]
假拂金 [illegible]
合計 [illegible]
負債ノ部
株金 [illegible]
法定積立金 [illegible]
別途積立金 [illegible]
退職手當積立金 [illegible]
社員貯金 [illegible]
社員共濟金 [illegible]
社員身元保證金 [illegible]
保證金 [illegible]
未拂金 [illegible]
假受金 [illegible]
繰越金 [illegible]
當期利益金 [illegible]
合計 [illegible]
昭和四年十一月廿七日
南滿洲電氣株式會社

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五四一〇

蜜柑 御問屋
大連市浪速町一丁目三番地
宏來洋行
電七六六七八番

大連市愛宕町（天金前）
內科專門 櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

理料西佛蘭
カフエー 翠香
浪速町四丁目
電話四六三番

株式の御取引は山田へ
株式の御取引は五品取引所創業以來の歴史を有し信用第一義として常に御取扱設備の改善に意を用ひつゝある弊店を御利用願ます御注文は遠地又は初心の御方並に少數株と雖も極めて懇切丁寧に御用を承つてをります
營業案內は御一報次第御送り申します

大連株式商品取引人
山田商店株式部
電話代表六一六八番
市場四四七番
大連市信濃町[illegible]

新造血劑 ヘパトーゼ
日本最初の肝臟製劑
從來全く不治と稱へられた惡性貧血に特效あることを發見された製品で、單に貧血に良效を奏するのみでなく、病弱者及び虛弱者の精力を恢復し、疾病抵抗力を增强する効力偉大なりと云はれます
特に結核性疾患による貧血及び食慾不振にはその効最も著るしく最近盛んに賞用さるゝに至りました。
【實驗報告集送呈】
發賣元 東京市日本橋區本町 株式會社 田邊元三郎商店
一二〇錠 二圓六十錢
五〇〇錠 九圓五十錢
著名藥店にあり

大連敷島町
緊縮時代の御買物店
安く賣る店 良い品賣る店 三河屋
白米 一叺 七圓十錢
同 同 七圓四十錢
同 同 七圓六十錢
キッコウマン醬油 一丁 五圓五十錢
味の素 一升 七圓三十錢
白砂糖 小罐 一圓十錢
銘酒正宗 一斤 一九圓十錢
[illegible]（景品付）
電三四七七番

大脇ゴム
自轉車タイヤ 特價提供
大王印ゴム靴
實用ゴム長靴 大人用一足 二圓十錢
純アメゴム長靴 同 二圓七十錢
タイヤ一組二本 二圓八十錢
チユウブ一組 [illegible]
御注文の節は必ず26吋28吋かを、靴は足袋文數を御通知の事
各安並品一圓九十錢 小人用各種 [illegible]
電話東四〇六番 名古屋市千種驛前
大脇ゴム商會

新規開店
清新な設備 モダンな女給
當分粗景進呈
カフエ サイワイ
敷島町歌舞伎座裏
電話七九七五番

平安異香 (182)

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方(九)

「ちや、なんだ、この新入を入れて東雛りをやつてみな」

何時にない上機嫌な顏をして親方の陣十郎が云つた。

そしてみやびな東雛りの地の合奏が始まつた。邦貞は太鼓をやつたが、二度も繰返すと立派についてゆけた。

「それでよい。結構間にあふ。この度は猥樂だ」

そして、輕妙洒脫な猥樂が始まつた。

邦貞は鉦になる、猥樂は耶でよもよく耳馴れてゐるのですぐに一人前に打てた。これには拍子柝も入つて非常に輕快である。調子がのつて來ると、自然に心にはづみが來て浮々して來る。

お松が合間々々に猥褻な合言葉を叫び、おつねが奇聲をあげ、一丸少年と千枝とがきやつく／＼云つて喜ぶ。そして、それは僅の間ではあつたが、この幕屋から汗の臭氣を追拂ひ、流浪の疲れと憂鬱と哀愁と遺憾なく發散させて、氾濫とした捕へどころのない歡喜に、人々の顏を輝かせた。

邦貞も、思はず笑ましくなつて傍らを見た。すると、幸がかすかに微笑んで邦貞を見返した。お上手ですねといふやうな眼だつた。

邦貞は調子にのつて鉦をうつた。そしてうちながら、此度はおつねを見ようとして左へ顏を向けた。が、その時、おつねの顏よりも先にお京が眼についた。同時に邦貞の面てから忽ち微笑が消えたのだつた。

お京はすぐに顏をそむけて、額の汗を撫るやうにしながら小指で目尻の涙をとつた。そして再び邦貞の方へは向かなかつた。

お京は、樂しいものゝやうにし鉦を打つてゐる邦貞にじつと目を止めて、涙ぐんでゐたやうな樣子なのだつた。

邦貞は遽に我身が顧みられて淋しくなつた。が、この氣むづかしさうな、そして冷酷さうな女が泣く譯はないと思つた。殊に自分のために―そんな事はある譯がない。やはり汗だつたのだらうと思つた。

思ひながら鉦をうつ―と邦貞、うちながら、併し―もう一度お京を見るつもりで顏を擧げた。

するとお京は、そつぽを向いて小指の爪を噛んでゐる。そしてそのお京を見てゐる別の眼があつた見てゐるといふよりも睨んでゐる眼だつた。咎めるやうな憎むやうな眼である。青白い顏をした藤丸の眼―

その瞬間、邦貞には、藤丸の顏が皮を剝いだ蛙のやうに醜く見えた。だが、何故藤丸がそんな顏をしてお京を睨んでゐるのか少しも判らなかつた。

ドロンコテンテン／＼「ヒュー／＼、カンチキ／＼カンチキチー」

曲が終ると一齊に手を叩いた。

「まあその位でよからう。お松、飯にしてくんな」

當番のお松が飯仕度の間に、皆は海で體を洗つたり肌着を洗濯したりした。そして間もなく食事になつた。

食事になると、夕闇と共に重苦い哀愁が再び幕屋に戻つて來て、人々はたゞ默つて食事をするのだつた。行方なき漂れ人に、黃昏時の薄ら闇はたまらない味氣なさを喚るものだといふ―

邦貞は、食後すぐに海邊へ出た。何となく落着いた心持だつた。長い間所定めず彷徨ふて、幸の行方を探し求めてゐた邦貞である、とにもかくにもその幸に邂逅つて、假令それが流浪藝人の幕屋であるにせよ、今宵からの落着き場所が決つたといふことが、やれ／＼といふ心持にさせるのだつた。

海は靜かだつた。靜かに暮れて光のない月が女の顏のやうに白く中天にかゝつてゐた。邦貞は砂に仰臥して眼をつむつた。

耳に小波を聞きながら、來しけ行く末に想ひをはせてゐた。

その時、ざく／＼と砂を踏んで來るものがあつた。足の所に立つたと思ふと、

「邦貞―」

といふ。親方の妻向の陣十郎だつた。

伊庭氏らの音樂の夕 昨夜賑やかに

「講演と音樂の夕」は二十六日午後七時から滿鐵協和會館に於て催された、最初文協協會柴田理事の開會の辭があり、次いで內田榮一氏のバリトン獨唱「濱邊のうた」「このみち」「春のあした」と云つた日本民謠のあとに、シュウベルトの「セレナード」、シューマンの「二人の擲彈兵」、ワグナーの「タンホイザー」拔萃のものなどが笈田光吉氏のピアノ伴奏によつてはじめられた、このあとに笈田光吉氏のピアノ獨奏として「天のユダヤへ」「三つの小曲」と云つた番外ものにつぎ

一、蓮華の國(シリル、スコット)
二、練習曲(ショパン)
三、ハンガリヤ狂詩曲(リスト)

が場內の喝采を呼んだ、笈田氏は「日本人としては」と云つたハンデキヤップ拔きにしても立派なピアニストであると云ふ批評はこれまで聽いてゐたが、事實この日もすばらしい出來で、三十に達せない氏の技倆は天才の片鱗を示してゐた、氏の演奏が終ると慶應義塾に緣のある信濃町の米山氏の令孃が美しい花束を笈田氏に贈り、休憩となつてのち伊庭孝氏が「音樂は何處へ行く」と云ふので蓄音機の實例で懇切な講演がある、最後バリトンの內田氏が再び天才ピアニスト笈田氏の伴奏でモッアルトの「フイガロの結婚」ヴェルディの「リゴレット」の拔萃があつて賑やかに終つた

喋語

廿三日開館式を擧げて以來の大日活は毎日ファンの問ひ合せ電話に早く開けたい氣で一杯▲眼の前に居ながら梅村蓉子の舞姿が見られないといふので▲氣が氣でないファンは毎日ヤマトホテルに押かけてサインを求める▲お蔭で高橋氏と二人で落ちついて居られないとのこと▲村田監督の滿蒙視察談?に刺戟されて一番來滿したがつてゐるのは中野英治だと▲來月十日開館豫定の常磐座もどうやら豫定より遲れそうだとの噂である▲今夜は大連で珍しい顏觸れを揃へて本社後援の常磐津演奏會▲花柳界方面はまた一般愛好者と違つた興味を持つてゐる「鑑賞會が期待される

常磐津演奏會
讀者割引券
この券持參者に限り二圓
廿七日午後六時 於歌舞伎座

常磐津演奏會
讀者割引券
この券持參者に限り二圓
廿七日午後六時 於歌舞伎座

全國小學校 虛弱兒童の感激

この壓倒的聲價を見られよ 事實は＝正しき證人である

小學兒童の體質向上に就きましては、近時世界各國さもに、一つの國家的大事業として、當局は勿論、各方面に於いても熱心に研究され、健全なる次代の國民を養育する事に、努力されて居ることは、誠に同慶に堪へぬ次第であります、殊に歐米先進國に於いては、小學校の虛弱兒童及び腺病質兒童に對し、種々研究の結果、最も優れたる手段として、ヴイタミンA及Dを極めて多量に含有せる、肝油を學校に於いて、飲用させた結果、國現代の如何なる藥物に依るも不可能なる、好成績を擧げて以來、我國に全國小學校の虛弱兒童に、肝油を、連續飲用させることゝなつたのであります、その調査並に報告を得ると共に弊商會に於きましては卒先我國小學兒童の體質向上を計るために、小學校用として、特に經濟的に、特別なる包裝による、眼鏡印肝油を提供し、先づ廣島市小學校においてその實驗を試みたのでありました

肝油の偉力

人體に缺くべからざる榮養素ヴイタミンDは太陽の紫外光線に求める以外は殆ど人體に得る事は不可能とされて居りましたが、肝油は天然に極めて多量のヴイタミンDを含有すると共に、豐富なるAを含んで居り、虛弱兒童に毎日少量を連續飲用せしめる結果は、根本的に、その體質を一變し、速かに健康體を築き上げるのであります

特に眼鏡印肝油を御推選

長れ多くも眼鏡印肝油は、特に天覽の光榮に浴し、其質極めて純良で、人工を加へず、天然に豐富なる、榮養素ヴイタミンA及Dを含有し、大規模な工場に依つて、精選された純良品であり、且つ幾十年來の尊い經驗と、製品に積まれた信用に依つて、特に廣島市學校衞生醫會、三田谷治療教育院長三田谷啓博士、東京市社會局兒童係長廣瀨興博士、東京市校醫岡田博士、鳥取赤十字病院中野博士等を初め全國專門醫家の推賞を得た次第で有ます殊に廣島市學校衞生醫會發行の「學校にて虛弱兒に肝油を支給したる成績」表に見るも明かで有ますが、その後本品の偉効はます／＼各方面に認められ、殊に全國各地の學校から御申込が殺到して居ます、今其御愛用校名の中から主なる向を再錄しますと

東京市 麴町尋常小學校 鶴卷尋常小學校 ◇◇◇
神奈川縣橫濱市 南吉田尋常小學校
栃木縣 足利尋常小學校
新潟縣 黑鳥尋常小學校 小石取尋常小學校
岐阜縣 京町尋常小學校 坂下尋常高等小學校 下羽栗尋常小學校 金華尋常小學校 黑野尋常小學校
大阪府 西華高等女學校 南大江女子尋常小學校 阿部野尋常小學校 桃園第二尋常小學校 集英尋常小學校
三重縣 大杉尋常小學校 的矢尋常小學校
滋賀縣 河瀨尋常小學校 寺庄尋常高等小學校
島根縣 五鄕村尋常高等小學校 內中原尋常小學校
岡山縣 萬壽尋常小學校 旭町校舍
廣島縣 尾長尋常小學校 中島尋常小學校 段原尋常小學校 天滿尋常小學校 福島尋常小學校 江波尋常小學校 神崎尋常小學校 千田尋常小學校 宇品尋常小學校 白島尋常小學校 觀音尋常小學校 三篠尋常小學校 幟町尋常小學校 草津尋常小學校 牛田尋常小學校 廣瀨尋常小學校 袋町尋常小學校 皆實尋常小學校 中西尋常小學校 新庄尋常小學校 本川尋常小學校 下黑瀨尋常小學校 大手町尋常小學校 青崎尋常小學校 荒神町尋常小學校 比治山尋常小學校 竹屋尋常小學校 廣島市高等女學校 縣立師範學校附屬小學校
山口縣 長高尋常高等小學校
高知縣 安滿地尋常小學校
長崎縣 口加高等女學校 北有馬尋常高等小學校
福岡縣 縣學務課內學校醫會 市場尋常小學校
大分縣 北馬城尋常小學校
北海道 散布尋常小學校 館尋常小學校
德島縣 福原尋常小學校
朝鮮 榮山浦公立小學校 潭陽公立尋常高等小學校 木浦公立小學校 兎山公立普通學校 則河公立普通學校 武坪公立普通學校 庇仁公立普通學校
台灣 公補公立小學校
鳥取縣 稻葉尋常小學校 縣立師範附屬小學校
宮城縣 仙台市通町小學校
愛媛縣 浮穴尋常小學校
和歌山縣 串本尋常小學校
富山縣 五番町尋常小學校
兵庫縣 橘尋常小學校
愛知縣 名古屋市榎尋常小學校
◇◇◇

右各學校に於て御實驗の結果、學校醫及父兄より何れも理想的效果の收められた事を感謝せられて居ります、今個々に渉る細評を避け本品愛用兒童その後の報告による健康狀態を總括的に述べますと全部を通じて

一、夜盲症全快
二、蛔蟲排出
三、胃腸强壯
四、感冒豫防
五、凍傷豫防
六、嘔吐下痢全治
七、食慾增進
八、元氣旺盛
九、資性快活
十、榮養佳良
十一、發育良好
十二、記憶力增大
十三、成績良好
十四、体重增加
十五、忍耐力及持久力增大
十六、疲勞減退

等に一致して居ります

これを以て見ましても、人體活力の基本であり、兒童保健の樞であり營養補給の母である眼鏡印肝油の特効は、最早や何者の企及も追從もこれを許さない壓倒的の存在であります、そして多年に亘り智識階級の間に培養し來つた拔くべからざる本品の信用は

今次教育界の力强い御聲援と相俟つて

あらゆる强壯劑を代表し、今後倍す愛用を得て、治療醫學から豫防醫學へ移らんとする劃期時代における斯界の先驅者として、眞に健全なる次代の國民を作ることに精進致したいと存じます

○因に廣島市學校衞生醫會その他各方面より御發行の本品に對する文獻、報告は御申込により御參考迄に差上げます

ヴイタミンA及D 含有量第一
眼鏡印肝油
全國著名藥店ニ有リ
伊藤千太郎商會 大阪道修町

優秀に輝き 實價に誇る
朝日乾電池
ラヂオ用燈火用通信用
製造元 大阪市西成區鶴見橋北通八丁目 朝日乾電池株式會社
代理店 奉天江の島町ノ 朝日乾電池出張所 大連市龍田町 横川電機工務所

淋病最新劑 ゴノツキル

淋病(りんびよ)退治
小西博士實驗御推奬
りん病根治藥 ゴノツキルに就て!!
本劑主藥は最近の輸入品で五千萬倍溶液にして淋菌を破壞し尿道粘膜下部迄深達する事を立證せる最近全世界的に驚異賞讃を博せるは實に本劑あるのみ「ゴノツキル」は外山藥學士が波欧苦心研究し最も合理的の配劑を漸く完成せる新劑であり且又醫學博士小西巳代治先生が現代の醫學界に於て凡ゆる治淋劑が期待する効果の爲きを遺憾とし更に學術的に幾多臨床研究の結果本劑「ゴノツキル」は其の效力に於て絕大なる反響あるを認められ醫界に誇るべき治淋劑として廣く推奬さる最新治療劑であります
發賣元 大阪市南區高津岩舟橋 十五藥房
特約店募集 御申越次第規定書進呈

耳鼻腦藥 ハナトオール
腦と鼻との關係 耳鼻腦藥ハナトオール

鼻と腦とは薄い骨の膜一枚で隣合つてゐるので、鼻に故障あればすぐ腦に影響する、頭が常に重く年中頭痛がするとか、記憶力が減じ、物事を考へられぬとか、仕事に疲れ易く直ぐ倦怠を覺えるといふのは大概鼻の何處かに故障があるためである。で鼻の病氣のある人は重くならぬ中に根治の方法を取らねばならぬ。ハナトオールは耳鼻腦病治療の塗布藥で鼻充血・鼻加答兒・鼻茸・肥厚性炎・鼻臭症・衄血・停滯性・耳内濕疹・耳加答兒・耳鳴及之に原因する腦病・神經衰弱・ヒステリー・眩暈・耳鳴等に偉効あり。
無代進呈【鼻の衞生小冊子】
藥價 五十錢、一圓、二圓
全國各藥店にあり
本舖 鹿熊藥廠 大阪

映畫案内

大日活
二十七日より
名花 梅村蓉子孃の御挨拶と舞踊
問題の映畫 日活オールスターキャスト ＝蒼白き薔薇＝
大河內傳次郎二役主演の ＝血煙荒神山＝
無敵の陣容!! 理想の映畫殿堂と絕讚の大日活開館記念興行
廿七日より 連續的大入ナメ料金時に普通
河津淸三郎主演 筑波嵐
南光明特別共演

浪速館
ユナイテッドアーチスツ社映畫 名優ジョン・バリモア氏主演 名花カミラ・ホルン孃助演
テムペスト
革命の嵐 ロシヤと激越な愛を描きし バリモア氏が誓ふ劇代現りに更に上の得て鎬を花に添ふ
帝キネ現代劇 愛の目醒 龍間、歌川の顏合せ
二十五日より 連續的大飛躍 二大文藝映畫公開
苦樂所載 里見弴原作 松井千枝子追悼記念映畫 多情佛心姉妹篇
今年竹 栗島澄子、岩田祐吉主演 藤野秀夫、八雲惠美子 重宗務監督
原作 長谷川伸 監督 城戸品郎 股旅草鞋 市川右太衞門主演 妖艷鈴木澄子出演

帝國館
二十三日より公開
河合特作 原作監督…丘虹二 怪乃怪魔劍 葉山純之輔主演 血戰畫影橋で斷然頭角を現はした丘、葉山のコンビネーション
三十錢券
東亞作品 竹村信夫主演 泣かされた話
新進 羅門光三郎主演 亥の刻前後
大谷友三郎主演 戀と劍士(公開迫る)

國際館

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方様は御來堂下さい ハリ灸マッサージあんぷく
大連市吳服町二五 電六六八八 辨天堂主 風呂崎

たんせき ぜんそく
世の中で何が一番人體に直接な病氣かと云へば、たんせき、ぜんそく位直接な病氣はありません。それは直ちに呼吸機關へ作用するからであります。

瘀咳は毒瓦斯の如し
寫眞は交戰用毒瓦斯豫防器

最も確實なる治療法

されば痰咳喘息の病ひは丁度毒瓦斯の樣なものです。捨てゝおけば、肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症し易く、引いては生命を脅威致します。されば些少でもたんせき、ぜんそくの氣味ある時は、既に多年に亙る實驗效果に依り、權威ある專門藥龍角散を服用して迅速に確實に治療を遂らるゝ事を望みます。

登錄商標 龍角散

龍角散は、貴重の藥劑より成る、故に少量にても奏効著しく、香味爽かにて服み好ければ、如何に藥嫌ひの人、病人子供にても宜敷く、服む度毎に精神ハツキリになり咽喉の苦痛を完全に除く

かゝる人は必ず試みよ
◉たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◉ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◉せき頻りに出で夜オチオチ眠り兼る人
◉流行感冒より起るたんせきの人
◉肺病にて常に力なきせき出づる人
◉たん臭氣を帶び時々血の交る人
◉音聲のかれ又は咽喉のいたむ人
◉百日せき又ははしかせきの小兒
其他如何ほど頑固なる呼吸器疾患のたんせきも凡そ一二週間續けて用ひらるれば其效果顯著なり

定價	
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

東京市神田區豐島町 本舖 藥劑師 藤井得三郎
振替 東京九一二番 電話浪花 一長九五〇番 一八〇〇番

△全國各藥店に有り△

滿洲日報

第一生命の決算

當社は例に依り去る八月末日第二十七年度計算を締切り、十一月十五日の社員總代會に於て之を決定したり。依て社員各位に其要點を報告す。

一、本年度事業は財界の不況にも拘らず極めて順調に經過したり。

二、年度内新契約、一億五千萬圓（前期より二千百萬圓增加）

三、年度末契約總高、六億五千萬圓（前期より一億一千萬圓增加）

四、年度末資產記帳價格、九千九十萬圓（前期より一千五百五十萬圓增加）

五、死亡者支拂、四百二十九萬圓（豫定の六割五分）

六、事業費、三百七十二萬圓（豫定の六割八分）

七、利息收入、五百六十三萬圓

八、死亡の寡少　事業費の節約　利息收入の好調等にて事業上より八百四十四萬圓の剩餘金を生せり。

九、財界緊縮に順應する爲め所有財產の記帳價格に三百八十萬圓の切下げを行ひ、決算上の剩餘金を四百六十一萬圓と決定せり。

一〇、社員配當準備金は年度末に於て一千六十餘萬圓あり。內來期の配當準備金七百六十三萬圓にして正に既拂保險料總額に對し一割四厘に相當すれども總代會は時局に鑑み從來の通り四分五厘を決議せり。

一一、會社は大正六年初めて四分五厘の社員配當を實行して以來、九年の恐慌、十二年大震火災、昭和二年の恐慌、本年の緊縮等を經たれども、社員配當率を減じたることなし。

一二、當會社の社業は常に確實低廉の一路を辿り益光明ある前途に進みつゝあり。然るに近時會社に惡評を加へたる印刷物を配布するものあり。讀者の之に惑はざらんことを切望す。

東京市京橋區第一相互館

第一生命保險相互會社

電話京橋二一八一番（加入數八）　振替東京一三一番

此廣告御覽の方に社報御申込次第書類進呈す

東京出版協會會員發行　新刊重版　圖書案内

重版　理學博士 丘淺次郎 外廿一氏共著　**日本動物圖鑑**　四六判背革裝 二千五百〇頁　定價拾五圓　送料四十五錢　東京・京橋　振替東京七五〇番　株式會社 北隆館
鳥・獸・魚・貝・蟲・凡ゆる動物を網羅して總數實に四千餘種、一種毎に鮮明な圖版に添へて科名、學名、和名は勿論、懇切な解說をつけてある。斯學界錚々權威の共著にかゝり動物採集研究家の唯一無二の好指針（內容見本進呈）

重版　理學博士 菊池大麓著　**平面解析幾何學**　菊判上製 三百八十頁　定價四圓　送料十八錢　東京市京橋區銀座一丁目　振替口座東京二一九番　大日本圖書株式會社
菊池博士が初學者の爲に解析幾何學の入門案內書として編纂されしものにて、あらゆる事項に亘つて委しく說明し各部門に問題を掲げ多數の圖版を挿入し卷末には問題の解答譯語及索引とを附し飽くまで斯學研究者の寶典たらしめんとしてある。

重版　北海道帝大豫科教授 理學士 日□改訂　**地質鑛物學綱要**　菊判布裝 三六二頁　定價二圓五十錢　送料二十七錢　東京市神田區表神保町　振替東京四一二三番　中興館
▼斯學輓近の進步と最新の學說とにより、三百有餘の圖を挿み簡潔明快に敍述したもの。▼其の新しき記述の態度が頗る要を得て居るので、高等程度の諸學校の教科書にされた。▼鑛物學と地質學と、其他一般の地學に關し高等の知識を得んとする者に最良の伴侶となる。

新刊　河野三五郎先生著　**私の算術作圖研究**　四六判特裝 四〇八頁　定價貳圓八拾錢　送料拾四錢　東京市牛込區□城元町　振替東京四四參五三番　株式會社 文教書院
四則から分數步合算迄一切を作圖によつて解く算術の新法と指導法。解法の基礎をなす三樣然に統一され、線と面との二式に於ける實際解法とは、正に算術教授の革命を促すもの氏が多年教壇で實施せられ、年々躍進を接する多數の參觀者をして驚嘆せしめた解法の發表！

重版　商學士 津村宏一編　**外國爲替換算表**　菊版 赤クロース裝　定價參圓五拾錢　送料十　東京市麴町區下六番町四八　振替東京五九六〇番　厚生閣
爲替の變動には檢出自在刻下の必備書!!　七版出來
五十弗より三十五弗まで
二志五片より一志六片まで

重版　工學博士 後藤正治著　**合金學**（第二卷）　菊判横組 八二〇頁　定價金六圓八十錢　送料三十六錢　ニツケル、アルミニユーム、マグネシウム、銅及其各合金、軸承合金、附活字用合金　東京市九段坂下　振替東京五〇一番　富山房
曩に出版せる「銅及銅合金」の續篇、全卷を六門に別ち、各その性質、製法、用途を理論と實際の兩面に亘つて詳述せるもの電氣機製作者、化學工業者、機械工業者諸氏にとつては缺く可からざる參考資料、又斯學研究の學生諸氏にとつて絕好の師友

重版　法學士 經濟學士 松村金助著　**鐵道功罪物語**　四六判布裝 四四〇頁　定價二圓　送料十八錢　東京・ドテ權現裏　振替東京一三七五番　大阪屋號
國民は今どんな鐵道に乘せられてゐるのか？乘客が洗面所や通路に古新聞を敷て寢てゐる圖は文明國の姿であらうか生命と財產を託する鐵道が如何なる計畫と組織とに依て動いてゐるのか伏魔殿の如く疑惑されゐ鐵道省の樂屋裏は本書に暴露さる。

重版　共立女子職業校長 鳩山春子 女史序　元共立女子職業教諭 足助いえ 著　**あみもの**　前篇二圓八十錢　後篇二圓八十錢　郵二〇　東京京橋南鍛冶町　振替東京十九三四番　松邑三松堂
◆皆さまアミモノのシーズンになりました。◆前篇は基礎編みを主として、種々なる應用あみを掲げ◆後篇には更に一層複雜なる各方面の應用編みを挿畫中心で誰れにでも一讀直ぐ編め直ぐ用ふる事が出來るやうに說明してあります。

新刊　芳賀・杉谷兩氏著　前田晁補訂　**改訂増補 書翰文講話及文範**　四六判洋裝 一一〇〇頁　定價二圓　送料二十七錢　東京市九段坂下　振替東京五〇一番　富山房
明治大正を通じての名著と稱せられし本書は、前田晁氏の努力により講說文範共に全然內容を刷新し、よく現代に適應せる良書となつた。發賣以來すこぶる好評。姉妹篇「作文講話及文範」と共に萬人必備の名著。

新刊　五代正友著　**スケーティング**　四六判洋裝 說明畫八十入　定價一圓三十錢　送料十二錢　東京市京橋區南傳馬町二　振替口座東京二八〇九　目黑書店
スケートも他の運動競技のやうに系統的に練習する必要のあることは云ふまでもない。本書は現時の走法技の凡てを詳述したもので初步より高等滑走に至る練習の秘訣を公開してゐる。又獨創的な說明圖も亦理解を一分に手傳つてゐる。世のファンに一讀をすゝめる所以である。

新刊　青木淳一郎著　**百圓以下で開業 確實に儲かる 新職業廿種**　四六判洋裝 一三〇頁　定價七十五錢　送料八錢　東京神田區中猿樂町十七　振替東京七四六七五番　大光館書店
不景氣時こそ好期
何れも安全で實際に成功せる
實例と親切な指導記事は何人にも實行容易
求職者必ず一讀適職發見せん

重版　文學博士 深作安文著　**思想問題研究**　四六判布裝 二三〇頁　定價一圓五十錢　送料　東京市神田區表神保町　振替東京一一六九一番　山海堂
本書は各種外來思想の眞相を紹介し更に嚴正なる批判を加へたるものなり。思想問題の根本を論ぜる如く、又我が國民の精神に基く國民思想の確立を說いたもので、國民思想問題の解決には先づ本書の一讀が必要である。

新刊　理學博士 大島正滿著　**生物學通論**　菊判横組 五四〇頁　定價二圓八十錢　送料二十七錢　東京市九段坂下　振替東京五〇一番　富山房
著者は本邦動物學界の權威、絕近生物學界に於て論議されてゐる重要事項を網羅し、併せて社會問題及び宗教方面にまで論及せる名著。自然科學を學ぶ學生諸君及び一般讀者の絕好指針である。

子ども愛の生活

石丸喜世子氏著（教育感想集）　◇四六判函入・上等ラフ紙　◇三百七十頁・價壹圓拾錢

母として、教師としての、一切の問題の體驗錄

秀才や、みめかたちよき兒童を愛することは教師として容易であります。しかしながら眞に人の子を教育することは人生最大の苦行であります。―母としての本能の愛は、誰にでも容易であります。しかしながら智慧に輝く眞の愛を以つて、日常生活の中に喜怒哀樂の子ども生活の種々相を正しく指導することはまことに困難であります。しかしながら現代は、さうした眞の賢母を要求して居るのであります。（新刊出來）

人生如何に生くべきか

日本大學文學部講師 石丸梧平氏著（三十版）　◇四六版函入・上等ラフ紙　◇三百五十頁・壹圓二十錢

やさしい言葉で人生の根本問題を語る。

石丸喜世子著　**愛の苦行**（感想集）　◇四六判函入　◇二百四十頁　◇價八十錢

●生きんとするもの、愛著すべき感想集。悲しむ者は慰められ、苦しむ者に道は開かれる。

石丸梧平　石丸喜世子　個人雜誌　**人生創造**　一冊二十錢　**生きて行く道**（兩誌共定價見本郵券十錢添附）

東京市神田區表猿樂町二番地　人生創造社出版部　振替口座東京八〇八九八番

植民　拾二月移住地の裏面號

新國アルゼンチン　アルゼンチンの懇實園發企業法在亞賀集九平

南米宗教生活　日本人とボイヘルス

ペルー移民明暗記……在秘十年伊藤米一

企業移民にコロンビヤ　好適な……巻島得壽

米作に腕を振ふブラジルの日本人……長戸仁

移民の子弟教育　ブラジル小學校

南米發展の頂角を行くわが同胞

▼天皇陛下に御進講の榮を荷へる野田良治氏逃
▼南ブラジルの水力電氣……在秘黒田鶴吉
▼金一息のペルー同胞……在伯小橋浩
▼やがて熄まぬ我が發展……在伯江藤信
▼故國の女性達に呼ぶ……在伯野間けう子

北ボルネオの自作農園法……折田一二

斯くして移住實行に邁進せよ……內藤英雄

附錄　ブラジル語講義　移民收容所講師中島文道

懸賞募集　日本植民の歌（懸賞規定發表）

本號前金註文に限り南米移住便覽（定價十錢）無代進呈

價拾錢送料貳錢　振替東京三三五一番　東京市麴町區下二番町五　日本植民通信社

滿洲之社會改造　社會研究　十二月號

□私有財產制度論……山田武吉
□緊縮節約に對する希望……後藤武夫
□現代社會と婦人……奧なめお
□社會制度と道德意識……倉田百三
□經濟國難と消費節約……井上準之助
□家賃値下問題と節約……一記者
□滿鐵の共濟制度……菅野一
□大連聾啞學校と其教育……初田友彌
□深堀大尉の髑髏……山口海旋風

發行所　大連市松山臺ノ五（振替大連一二三九番）　滿洲社會事業研究會

近世演劇考說

黑木勘藏先生著　四六判洋裝 五四四頁　定價二圓五十錢　送料十二錢

最新刊

近世の劇文學、演藝の研究に一生を捧げられた著者が、十數年來研鑽の成果を一纏めにしたもので、先人未到の境地を開拓して瑠璃歌舞伎および劇場用音樂の傳承詞章等の諸方面に亘つて、新發見と創見とに富む考證史論評論であると共に、我が近世演劇と國民性との關係を論じ國民教化の上に及ぼした影響を明かにしてゐる。又乾燥無味の考證に陷らず、興味ある資料を巧みに使ひこなして常に、節約的態度の下に、輕快流暢の文を以てその所說を發表されてゐる。斯道の士は勿論、趣味家、廣く大方諸士の御講讀を乞ふ。

發行所　東京日本橋區呉服橋　振替東京二三七一番　六合館

正隆銀行

頭取　安田善四郎

耳鼻咽喉科

大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番

マイクロフォン吹込　ツバメ印　ニットーレコード

NITTO RECORD

十二月新譜

義太夫　紙治……竹本鏡昇
唄　鍋山節・青柳……市丸
小唄　わしが國さ……太・細・ピアノ伴奏
小唄　愚痴……榮連
小唄　雪のあしたよりもさしてこゝろへて……小千代　三絃・ピアノ伴奏

新小唄
円タクガール……鴨川京子
エレベーターガール……鴨川京子
當世緊縮節……小千代
龍神小唄……鴨川京子　作榮連

映畫說明　月形半平太……東堂荷村
全　返討柴橋寺馬場……島津健二
管絃樂　時代幻想曲……山名義信編曲　日東管絃團
映畫　佃・勸進帳……西條和洋
作曲　伊勢・船辨慶……合奏團
尺八　野崎村……小金井靜堂　小金井正堂　小金井きよ
　吾妻八景

俚謠
あいや節……工藤美榮子
津輕三下り……梅田豊月
じよんがら節（鈴木主水三段目）……登坂美聲
安來節……淀江檢若吉
江差追分……小町南山　小金井靜堂

浪花節
お君太三郎　續婚禮の夜……末廣亭清風
紀ノ國屋文左衛門……春々木壽々丸
夕立勘五郎……廣澤虎造
天保水滸傳……志摩一晃

落語　猫の災難……桂春團治
落語　三十石……立花家千橘
東京落語　モダン小話……東京三遊亭金馬
漫才　謎掛唄……砂川捨丸　荒川歌江
漫才　ヴァイオリンの都々逸……河內家正春　河內家春子
歌劇　かひまわが主よとくわがやに歸れ……神戶女學院音樂部生徒

兒童レコード
唱歌　雲の進軍……谷中雪子
唱歌　白虎隊……管絃樂伴奏
唱歌　元寇……石井亀次郎
唱歌　騎兵……管絃樂伴奏
童謠　お留守番……岡村惠子
童謠　赤とんぼ……伴奏貝塚正次郎
兒童劇　煙突騷動……七ツ星會　サロン管絃團

日東蓄音器株式會社
本社營業所　大阪市備後町二ノ一
東京營業所　東京市銀座一ノ五
九州營業所　福岡市中島町四六

大阪市住吉區住吉町南門前　日東タイムス社　蓄音器新聞の「ニツトータイムス」十二月號廿五日發行

最新刊

森官次郎著　**日支**　條約改訂問題の研究と批判　實價二圓送料十二錢
南滿經濟研究會編　**露西亞**　最近の東亞と東支鐵道　實價六十錢送料四錢
小笠原長生著　**大海戰**　秘史黃海海戰實話　實價二圓五十七錢送料八錢
山東時報社著　**支那の現實**　實價二圓三十錢送料八錢
松村金之助著　**鐵道功罪物語**　實價二圓十錢送料十二錢
大朝經濟部　**商賣うらおもて**　實價一圓五十七錢送料十錢
白鳥秀湖著　**日本經濟革命史**　實價一圓八十九錢送料十錢
土岐善麿著　**柚子の種**　實價一圓九十九錢送料十錢
佐多芳久著　**腦溢血**　の豫防と治療　實價一圓五十七錢送料八錢
伊東忠太著　**支那の建築**　實價四圓七十二錢送料十四錢
東京日日新聞社著　**常識百話**　實價一圓五十七錢送料八錢
池長孟著　戲曲　**荒っ削りの魂**　實價二圓十錢送料十錢
太平洋問題調査會編　**海軍軍縮問題**　實價五十二錢送料四錢
人見絹枝著　**戰ふまで**　實價一圓五錢送料六錢
加藤三郎著　マーシャル・フイールドと世界一の大商店　實價一圓五十七錢送料八錢
片山興佐吉著　最新　**花札の手引**　實價五十錢送料四錢
片山興佐吉著　最新　**トランプの手引**　實價五十錢送料四錢
夏井淵次郎著　市場に說いた　**自動車講話**　實價一圓廿六錢送料八錢

大連市浪速町　**大阪屋號書店**

最新刊

中里介山著　**大菩薩峠**　第三　實價三圓六十七錢送料十八錢
日夏耿之介著　**明治大正**　詩史卷下　實價二圓二十錢送料五十五錢
西谷勢之介著　**天明俳人論**　實價一圓六十八錢送料八錢
ヘエウッド著　細井一六譯　**世界地理發達史**　實價二圓三十六錢送料十錢
野依秀市著　**歐米徹底觀**　實價二圓五十七錢送料十錢
コマンドブレス著　龍本二郎譯　**洋裝**　心得と洋食作法　實價一圓十錢送料八錢
池崎忠孝著　**日本**　潛水艦と太平洋作戰　實價九十四錢送料六錢
三宅克己著　**寫眞のうつし方**　實價一圓八十九錢送料十錢
芹澤登一著　**母としての乃木夫人**　實價一圓三十六錢送料八錢
與謝野晶子著　**感想集光る雲**　實價二圓十錢送料八錢
佐々木信綱著　**和歌**　婦人の爲に　實價二圓十錢送料八錢
櫻井忠溫著　**煙幕**　實價一圓七十八錢送料十錢
同　**土の上水の上**　實價二圓十錢送料十二錢
服部文四郎著　**我國**　金融と景氣　實價三圓九十九錢送料廿錢
九條武子著　**薰染**　實價一圓八十九錢送料八錢
村井政善著　**結婚**　及諸禮儀式　實價三圓六十七錢送料十六錢
宮原欽著　**未來**　實價二圓六十二錢送料十四錢

大連市大山通　**滿書堂書籍部**

文相のみを補充か 一二三閣僚入替へか

內閣改造問題觀測

【東京廿七日發電】小橋文相の辭任による內閣改造問題は濱口首相が廿九日關西より歸京すると共に急轉直下的に進展するものと見られてゐるが、其際政府は如何なる態度に出るか即ち單なる後任文相の補充に止むるか或は之を機會に二、三閣僚の異動を行ふかは共に濱口首相の方針にある事で豫斷は許されないが閣內の意向を綜合するに結局首相としても單なる補充よりも一、二閣僚の入れ替へを行ひ陣容の立直しをするであらうと觀るもの多く

一、渡邊法相は司法部內の事情に疎く殊に今回の疑獄事件については反對黨に審理の內容筒拔けとなつて居るのは法相自身は知らぬ事多く從つて法相を文相に廻し小山檢事總長を法相に据える

一、現內閣は僅か廿名足らずの本黨系のため二名の閣僚を出して居た事は優遇に過ぐ、よつて原修次郎、降旗元太郎兩氏の內一名を入れ單なる補充をなし改造についての內閣の危險を避ける事を得策とす

一、本黨系とか憲政系とか區別するは不可である而して民政黨より後任を選らんとすれば田中隆三氏が最適任である同氏を商相に俵氏を文相にすべし

等の說が行はれて居る尚伊澤多喜男氏の入閣說あるも其實現は困難と觀られて居る

せよ斯かる人物を閣員として奏請したる濱口首相の責任問題は當然起訴を見るやうな場合には首相責任問題は一層重大となり反對黨の政爭の好題目となるであらうと見て居り結局改造に依つて一先づ落着を見るであらうが政府の人氣は一層惡くなるであらうと言つてゐる

政局の動搖と樞府側の意見

定例會議における

【東京二十七日發電】樞府では二十七日午前宮中に定例會議を開き天皇陛下に拜謁後時局問題につき隔意なき意見の交換をなし更に倉富、平沼正副議長、二上書記官長等は散會後も居殘り種々意見を交換する處あつたが樞府側の時局に關する意嚮は大要左の如きものである

一、若槻全權の疑獄問題に關し法相の發したる聲明は司法權獨立に對し多少干涉の憂ひあり其內容に至りては到底諸外國人をして納得せしめ得べきものと信ぜられず

二、小橋文相の辭意表明は表面道德的責任を感じたる結果と稱するも其實召喚の止む無きを見越しての事前の處置たる事瞭らかで內閣が事前の辭職によつて全般的の責任を回避せんとするは責任政治の本質でない

三、疑獄中勳章疑獄の如きは其影響を愼重考慮し政府は特殊の處置を採るべし

司法省の責任を徹底的に糾彈す

政友代議士會申合せ

【東京廿七日發電】渡邊法相の聲明に關する政友會有志代議士會は廿七日午前十一時より本部に開會し島田、吉植、栗原、內田、堀山氏等其他代議士百餘名出席し、若槻全權に關する法相の聲明書につき協議の結果左の聲明書を滿場一致可決し司法省の責任を徹底的に糾彈する事を申合せ午後三時散會した

聲明書

越後鐵道買收疑獄事件に關し法案提出當時の首相若槻禮次郎氏が買收案の事實上の提議者にして且つ疑獄の中心人物たる事は同氏自身の辯明的聲明により極めて明白なり然るに之に關し渡邊法相のなしたる聲明は事件の調査審理に關する檢事總長の報告の秘密制を裏切り且つ政府に都合良き部分のみを斷片的に採用したるものにして何等證明の價値なし、然のみならず若槻氏が問題の書面關係以外に久須美氏との間に存する金圓授受の重大なる疑惑に對する調査の現狀等につき何等言及する處なきは世間の疑惑を一層深からしむるものにして渡邊法相は司法權獨立の本旨を濫り其非違を敢行せるの責任を免かれざるものと認む

某閣僚召喚近し

佐竹氏は廿九日起訴

【東京二十七日發電】鐵道疑獄事件で石郷岡檢事正、松坂次席檢事等は廿七日午前十時會議の結果佐竹三吾氏を二十九日檢事局で正式に起訴することに決定した、尚某閣僚の召喚近しと見られ單なる參考人程度ではないらしいから其の結果は重大視され他に一、二代議士の召喚を見るやも知れず檢事局は緊張を呈す

改造によつて一先づ落着

貴族院方面の觀測

【東京廿七日發電】越後鐵道疑獄事件の進展に依り現內閣は遂に改造に進む險惡なき狀態になつたが、貴族院側は之に對し小橋文相の辭職は全般の責任となるべきを避ける事前に辭任の決意を爲し以て他に累を及ぼさゞらしめんとしたものであらうが小橋文相の罪は大浦兼武氏の時と異り收賄の嫌疑なるを以て例へ本黨時代の事であるに[illegible]

海軍大學校卒業式に臨幸

【東京廿七日發電】天皇陛下には二十七日午前九時二十分宮城御出門自動車鹵簿にて築地海軍大學校に行幸卒業式に臨御遊ばされ優等生三名に恩賜の軍刀銀時計等を御下賜になつた後同十一時卅五分海軍省に御立寄り海相より海軍の現況につき御聽取次で高松宮伏見大將宮初め海相、兩次官軍令部長外三十餘名に御陪食を賜はり同一時半御機嫌麗しく宮城に御還幸遊ばされた

小橋文相の決意鞏固

【東京廿七日發電】民政黨の一宮情報部長は廿七日午前大崎の私邸に小橋文相を訪問し僅かに選擧運動費の爲め疑惑をかけられたからとて辭める事は小橋氏將來の爲めにも黨の爲めに良くないから此際思ひとゞまつて貰ひたいと辭意を撤回する樣勸告する處あつたが文相は之に對し

自分は廿五日首相に對し時局の推移次第では何時でも罷める決心を固めて居るから自分の進退に就ては決して心配なき樣にと自己の立場につき諒解を求めて置いた勿論疚しい處はないが身苟くも文敎の府にあり殊に敎化總動員などに惡影響あつてはすまぬから何時でも辭める決心であると堅い決意を示した

不起訴

濱口江木兩相 廿七日決定す

【東京廿七日發電】伊勢電鐵社長熊澤一衞氏より收賄したと政友會三代議士の濱口首相、江木鐵相告發事件は東京地方裁判所檢事局で三回の取調と三重縣下にて捜査の結果兩大臣とも不起訴とする事に二十七日朝決定した

熊澤氏保釋

【東京廿七日發電】伊勢電社長熊澤一衞氏は午後五時保釋出獄した

體育審議會規定

【東京二十七日發電】文部省では體育運動の合理的發達を圖るため體育運動審議會を設置することゝなり二十六日其規定を發表した

太田長官

昨夜東京出發

【東京特電二十七日發】去る十九日夜東京發郷里山形縣へ歸省した太田關東長官は展墓を終へ廿六日歸京廿七日出發廿八日神戶發のウラル丸に乘船歸任の筈尚小林秘書官、佐藤理事官は長官と郷里を同ふし同行歸縣したが飽田屬と共に孰れも隨行歸任する

支那軍戰意無く出動命令を肯かず

勞農軍に對する防戰覺束無し

【ハルビン特電二十七日發】海拉爾、門都河の兩驛は驛倉庫、水道タンク、建物等破壞され支那軍は興安嶺に據り飽く迄防戰せんとするといふも潰走兵は戰意無くハルビン駐屯の第十旅は東部線出動を命ぜられたが出發せず士氣沮喪してゐる、勞農軍は密山を占領し穆稜から六十支里の近くに迫りつゝあり一方寧古塔の背後に騎兵の一隊が進擊中で牡丹江、下城子の支那軍司令部に勞農飛機は爆彈を投下しつゝあり、右は穆稜炭礦を奪取する目的であるらしい、八道河子、牛載河は既に勞農軍の手に在り、牡丹江の邦人は海林に引揚げポクラの邦人に對しても日本總領事館から引揚命令が發せられてゐる、黑河方面は去る十九日邦人引揚を哈爾濱領事から命令した

東鐵の原狀回復を勞農側强硬に主張

露支交涉開始は困難

【ハルビン特電二十七日發】露支交涉機運は勞農軍のハイラル襲擊以來促進され支那側は勞農に對し充分讓步の餘地あるを表明したが勞農は支那側が誠意ある具體的の提案を示さぬ間は交涉の望み無しと强硬な態度を示し原狀回復を飽く迄主張し滿洲里、海拉爾を攻略するは目的でなく、支那側が國境に兵を進め屢々露領內を侵すため之を一掃したまでだ、今後も支那軍が東鐵を軍事的に解決する意思あらば之を彈壓するに假借せずといつてゐる

建物全部を燒き民家を悉く掠奪

慘澹たる海拉爾市中

【ハルビン二十七日發電】支那側の消息に依れば勞農軍は國境の支那領より全部退却した、兩三日中に滿洲里との通信、交通復舊の見込みである、海拉爾よりの避難民の談に依ると支那兵は婦女子に暴行を加へ海拉爾の目星しい建物全部を燒き拂ひ片つ端から民家を掠奪し其の慘狀目もあてられず驛頭には掠奪品が十五車輛に滿載してあると

奉天軍更に第三軍編成

【奉天特電二十七日發】奉天派は北方の戰況不利に鑑し種々善後策を講じてゐるが更に抗俄第三軍を編制することに決した、右は各線より選拔の自衞團二箇旅と騎兵一團を以て編制するものである

避難民殺到

長春城內景氣

【長春特電二十七日發】時局のためハルビン其他東鐵沿線各地から南滿及び中部支那方面に避難する者益々增加し列車每に多數の避難民を滿載して來る、廿五日から三日間に長春通過南下したる者二百十二名に上り內三十名は支那大官の家族である、長春城內方面は避難民の增加と現金の輸送とで却つて變則的好景氣を呈し各旅館は滿員である、日本側でも萬一を慮り警備を一層嚴にする事となり十二月初めから警官を增員し特別警戒する筈、尚避難民の大部分は支那人で少數のロシヤ人を交へてゐるが日本人の避難者は今の處一人も無い

瀆職罪を分離して單獨法を制定せん

司法省內に意見擡頭

【東京廿七日發電】最近瀆職事件の簇出に鑑み司法省では刑法の瀆職罪を分離し改正單獨法を制定し政界淨化を圖らうとの機運濃厚となつて來た、而して改正の腹案としては

一、原則として上級者に重刑を課す

二、親任官級は最重無期懲役

三、勅任は同十五年

四、奏任判任は個々の事情により刑の量定をなす

等があげられて居る

市政上の暗礁【一】

有給市長案

石本市長提案せず 各派の態度注目さる

石本大連市長が十一月中に有給市長案を市會に提出し其效力發生により圓滿に市長の職を辭するであらうとは從來幾度か噂傳されてゐる極めてデリケートな、而して重大な市政問題である

◇

所で十一月も殘すところ幾何もないが市長は有給案を提出する要なしと斷言して居り、一方有給案提出の口約を爲した中立派全議員滿鐵及市長擁護兩派の一部議員に於ても十一月中に口約履行を迫るのは紳士協約の趣旨に反すとし暫く擱めて成行を觀望してゐたところが從來の行掛りよりするも現在各派の有つ堅い決意よりするも遂に辛棒し切れず市會は再び紛糾を捲き起し廿六日一部議員は市長に辭職を迫るに至つたのである。

◇

之に對し一般市民は如何なる觀察と態度を持してゐるが、餘り市政を關知しない多數のものも市政關係者も極めて無關心裡に見送つてゐる、然し有給案の實施は石本市長初め二、三幹部の辭職を餘儀なくさせる重大な市政問題たるのみならず、市會が紛糾して市政を荒廢せしむることは自治運用上、市民の看過することの出來ぬところである、故に市長や市會が該案に如何に善處すべきかに就き大連市民中の大局高所から見て冷靜に考察すべきである。

◇

先づ簡單に所謂有給市長案を生んだ經緯と其の經過を直觀しやう元來石本市長は滿鐵派に推されて市長第一候補者となつた貝瀨氏の引退により漁夫の利を占めた形であり、又當時の財力も腹心の議員も少くたゞ成行上同志に推されて市長の椅子を贏ち得た觀があるので、其前途に一抹の暗翳が漂ふのを思はせられたが果せるかな間もなく暗礁に乘上げた。

◇

即ち小數賀前助役の滿期たる本年四月、同氏と深い關係を有つ一部議員を擁護する滿鐵派では其留任を望み、若し留任能はずば市長の後任助役推薦、當り同派の主張を尊重するものと確信した、然るに市長は同派に多く諮らずして擁護派の內海議員を推薦したが、各派間の抗爭を招致し結局內海議員は一票の差を以て選擧に敗れた

◇

爾來助役新任問題は事每に感情的に弄ばれて何時解決するとも見極めつかず、久しきに亘り市會招集は不可能に陷り、市長並に市會の醜態を市民の前に暴露し市政は極度に澁滯するに至つた、此時に當り村田議長は石本氏を市長の器に非ずとし、市會を圓滿收拾せんがために市長は辭職すべしと强硬に勸告するところあつたが容れられず、且つ一般に助役並に收入役選任に當り不滿があつたので自ら議長並に議員辭職を斷行したのであつた（寫眞は石本市長）

支那軍の敗殘兵雪崩を打ち後退

西部線住民陸續避難

【ハルビン廿七日發電】廿七日勞農軍は引續き東部國境より穆稜を、松花江よりハルビンを、黑河より齊々哈爾を脅かすと言ふので萬福麟氏其他要人の家族は既に齊々哈爾より避難し黑河の邦人十五名も廿六日齊々哈爾に避難して來た、尚支那敗殘兵は興安嶺方面より雪崩を打つて後退しつゝあるので東鐵西部線の住民は掠奪を恐れ引續きハルビンに避難しつゝあり其數は既に七千人を算し又ハルビンのロシア人の南下するもの引きもきらぬ旅券、附屬のためロシア人は吉林交涉局に殺到して居る一方此儘推移せば露支商人の破產者續出するだらうと

翟主席の辭任說

露支紛爭に嫌氣を起して 後任に莫氏を推薦

【奉天廿七日發電】遼寧省主席翟文選氏は既に再三辭任說を傳へられたが今回も亦對露抗爭問題から嫌氣を起し辭表を提出して後任として莫德惠氏を推薦してゐると傳へられてゐる

果樹栽培講習

滿洲農事協會が果樹園業の改良發達を圖るため今春金州に於て開催せる果樹栽培講習會は同業者間に異常なる效果をもたらしたが秋の收穫も終り果樹栽培上最も至難とせられてゐる剪定時期も愈々間近く迫つて來たので再び講習を受け度き希望の者も尠くない爲め來る十二月三日より三日間金州小學校講堂に於て「第二回果樹栽培講習會」を開き一般斯業者の指導に當たる由であるが今回の講師及科目は左の通りである

一、果樹園の管理に就て 滿鐵熊岳城農事試驗場長 渡邊柳藏

一、果樹の販賣に就て 關東廳農事試驗場長 篠有邦

一、肥料の選擇及配合に就て 滿鐵公主嶺農事試驗場 突永一枝

一、苹果の病果病に就て 關東州果樹組合技師 三浦道哉

一、果樹の發葉性害蟲類に就て 關東廳農事試驗場 沂藤鐵馬

一、農用藥劑に就て 滿鐵熊岳城農事試驗場 高杉英男

一、果樹剪定の實地指導 滿鐵農務囑託 柿崎石吉

一、朝鮮果樹園視察所感 關東州果樹組合技師 三浦道哉

市長問題で市會またも紛糾

今の處協調見込無し

大連市會の紛糾は愈々火蓋を切られ目下協調の見込み全然立たず即ち中立及び滿鐵兩派に於ては

後任市長 問題に就ては白紙狀態にあるものと見られて居り又市長の申出の如き要求を容れるものとは思はれぬので市長は最後迄有給案を提出せざるべしと觀られる、之に對し中立派では來月早々聲明書を發表すると共に市會を開會して市長不信任案を突つける旨言つてゐる、然し市長頑張れば

決議文も 有耶無耶に葬られると共に目下擁護派に於ても兩派に接觸されて居り革新派に導かんとしつゝあるも之も亦統一がとれてゐないので市會の前途は豫測すべからざるものがある

關東廳の既定經費

二割乃至三割五分程度の削減 法院新築また繰延か

關東廳の明年度豫算は目下拓務省を經由大藏省當局と折衝中で大藏省では事務費の一割五分天引を初め補助費、獎勵費等に

大削減を 加へ更に繼續事業は繰延或ひは節減を命じた、而して其の結果關東廳では約百六十七萬圓の豫算を節減せねばならぬこととなつたのであるが一方關東廳では內地府縣とは異り對外的關係其他も考慮せねばならぬし又殖產工業方面とてもやはり相當の保護援助を要する所から內地同樣の豫算節約は全然不可能なる旨を主張して極力

既定豫算 を要求しつゝあるも目下滯京直接其衝に當つてゐる西山財務部長よりの通信に依れば今回の政府の緊縮方針は頗る徹底したるもので到底或程度迄の節減は免れぬ由で同氏は今回更に本廳に對し出來得る限りの削減方を照會したが中央に於て最も問題となつてゐるのは大連の上水道工事地方法院の新築、長春電話施設の變更、敎育費、鹽業試驗場、職出補償等の諸問題で右既定豫算の

二割乃至 三割五分程度の削減を加へらるゝ模樣である、殊に法院の新築問題はまたも繰延になりはしないかと心配されてゐる

西部水產大會開催地

關東州水產會評議員會は廿九日午前十時から關東廳に於て開催の筈であるが主なる議題は明春州內に於て開催さるべき大阪以西西部水產會々場の決定に關する件であるが、而して右會議には西部各水產會より同三百名の出席者がある筈で盛況を豫想されてゐるが、目下の處會場は大連市に內定してゐるも內地の慣例は縣廳所在地で市長及び知事が午餐或は晩餐會等を饗應することゝなつてゐるので右の關係から或は旅順市に於て開會を見ることになるかも知れぬと

兵器檢查了る

陸軍省兵器局長岸本綾夫氏は技術本部砲兵中佐永井武一、兵器局砲兵少佐長谷朝生、同工兵大尉藤原幹治、同砲兵大尉中村信男氏等を隨へ兵器檢查の爲來滿中であつたが此程任務を果し廿七日出帆ばいかる丸にて歸任する事となつた岸本局長は語る

朝鮮から滿洲における兵器檢查の爲來たもので自分は八月着任以來是非一度滿鮮視察をと思つてゐた際とて公私共に非常に意義のある旅行が出來た、兵器檢查の件に對しては餘り目新しい事もないが旅順には五日間居つたから充分職蹟も廻れた

經濟國難打開へ家庭から進出

滿鐵婦人會撫順婦人部

滿鐵社員會の獻金第一聲は先づ開原、瓦房店並に甲進會有志の三ヶ所（總額千百九十圓）によつて擧げられたことは既報の如くであるが撫順では社員會の婦人部が健氣にも奮起して家庭から「經濟國難打開へ」進出することゝなり二十五日婦人部會を開いて約百五十名の會員が出席して盛んに紅い氣焰をあげ、各種の生活改善、消費經濟合理化の具體的方法を協議決定、大連本部保々理事長宛左の如き宣言文を打電し來た

吾等は現在の國狀とわれわれの生活的必要に基き協同の力により家庭消費經濟の合理化による徹底的緊縮の實行を期す、右宣言す、總裁によろしく

滿鐵婦人會撫順婦人部

唐山工場に同盟休業

保安隊急行す

【奉天特電二十七日發】北平線唐山工場の職工五千餘名は待遇問題から昨夜突如同盟罷業を決行したが、裏面には共產黨が策動しつゝある如く錦州駐屯の保安隊は本朝同地に急行した

青島紡績は辛うじて操業開始

【青島二十七日發電】紡績會社は支那側陸戰隊保安隊の警戒裡に今朝一齊に復工したが鐘紡工場は工人の入場僅少で操業出來ず富士紡は二百名許りで辛うじて運轉を開始しこが形勢不穩大日本紡內外綿日清紡は半數以上の入場あり操業を開始した

鐵道懇話會日割

明五年度における滿鐵鐵道懇話會は左記の通り各地において開催の筈

▲一月十三日公主嶺▲一月十四日奉天▲一月十六日安東▲一月十八日大石橋▲一月二十日大連

品質第一の灘酒
泉正宗
Idzumi Masamune
攝津灘御影泉仙介吟釀

マ氏の座談會

滿洲技術協會では英國グラスゴーノーザン、ブリテッシュ、ロコモティーブ會社技師ゼームス、マクレオド氏の來連を機とし左の如く座談會を開くと同氏は艦船用スチーム、タービンをギヤードタービンとして陸上機關車に應用する考案發明者である

十一月廿八日午後四時半、社員俱樂部第一集會堂、蒸氣タービン機關車に就て

尚講演中同氏が苦心製作した活動寫眞を映寫して說明を助けると

大連醫學會例會

大連醫學會は廿九日（金曜）午後四時より大連醫院にて例會開催左の講演ある由

一、恥骨結核の一例につきて 傅元煊

一、泌尿器系統より排泄せられたる寄生蟲の一例 北河清

一、外傷性膀胱破裂の一例につきて 伊藤進

一、結腸巨大症の手術的處置につきて 松本彰

長平丸の航路變る

大汽の長平丸は今回天津、青島、上海航路に就航する事になり廿七日午後出帆したが、ボーイ連の中には馴染の少ない同航路をいとひ日支人數名は下船したと

消組分與所開場

此程新築落成を告げた西公園町滿鐵消費組合中央分與所は準備悉く整つたので愈二十八日午前九時より開場すると

海運業組合移轉

從來埠頭ビル四階にあつた海事日報社及び海運業組合は今回社務擴張と共に市內山縣通郵船ビルに移轉した

辭令【東京二十七日發電】

任關東廳理事官（七等） 關東廳遞信書記 吉本覺

任同廳遞信副事務官（六等） 同 眞山明

兼任關東廳技師（六等） 關東廳遞信技師 中村富士太郎

論 關東廳高女敎諭兼同中學敎 島出英雄

任關東廳高女敎諭（六等） 關東廳遞信技師兼關東廳技師 日下部鉦次郎

免兼官 同遞信書記兼同理事官 吉本覺

依願免兼官 關東廳遞信副事務官 眞山明

依願免本官

關東廳辭令（廿五日附）

高知縣高岡郡佐川尋常小學校訓導兼佐川公認學校助敎諭 竹內二郎

任關東州小學校訓導

（二十六日附）

關東廳遞信局書記 正七位勳六等 眞山明

任關東廳遞信局副事務官、敍高等官六等七級俸下賜、沙河口郵便局臨時在勤ヲ命ス

關東廳遞信局書記 吉本覺

兼任關東廳理事官、敍高等官七等敍從七位、內務局地方課勤務ヲ命ス

はるびん丸

二十八日入航のはるびん丸は午前九時港外着の豫定

人事

▲高田友吉、平井大次郎、相生常三郎三氏（大連水產會社淸算人）淸算事務終了に付二十七日各方面歷訪挨拶を爲した

▲堀山宗逸氏（大和日報鮮滿總支社長）今回安東縣に支社設置と共に就任

安樂椅子

大連の小賣商戰に一大革命を齎すべき連鎖商店中約二百軒は愈々十二月初旬から華々しく商戰を開始すべく準備を急いでゐるが▲何分合同デパート組織だけに各商店の指導統制が大切とあつて指導の御大淸水氏が懸命に力を注ぎ殊に顧客吸收策にはありつたけの智慧を絞つてゐる▲マネキンを招いたのも一つの商略で、これに續いて今後凡ゆる新試みをやるさうだが、ウヰンドーの大きい商店では其一部を大連商業生徒に無料提供し且つ材料も商店で負擔し、店頭裝飾を研究せしめ▲また斷えずマーケットや子供、婦人デーなどを催して、從來の浪速町の顧客を奪はうと苦心してゐる▲之に對し浪速町の一流商店でも最近連鎖商店に對する對抗策に腐心してゐるから、猛烈な販賣競爭を演ずべく需要者にとつては頗る好都合になる譯だ

本日廳報を添ふ

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二百七十二車			

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	九萬千枚			

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四千五百箱			

▲高粱（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四十九車			

▲包米 出來不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六四〇〇	六四九〇
大豆（裸物）		
出來高	四十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二一六〇	二一六五
出來高	四千枚	
豆油	一八〇〇	一八〇〇
出來高	二百箱	
高粱	四三二〇	四三二〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	期近 百九十六萬圓			

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	銀對金 十三萬四千圓	銀對洋 五千圓	

商品 後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋（保合）	延十二月末	[illegible]	八〇〇
鐵筋	延三月末	[illegible]	二〇〇
同 出來高	十萬枚		
綿絲・綿布・麥粉（出來不申）			

神戶特產（廿七日）

	先物	先物
大豆現物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
新株	[illegible]	[illegible]
品	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
信	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	品	東新
五	[illegible]	[illegible]
豆	不申	[illegible]
豆	不申	[illegible]
銘	不申	[illegible]
寄	不申	[illegible]
引	不申	[illegible]
高	不申	[illegible]
安	不申	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

金解禁後の産業の合理化

金解禁後の經濟政策を如何にすべき乎は、金解禁の期の既に豫告せられたる今日、その調査研究と共に、朝野人士の深く思ひを致すべき最大要件である。有體にいへば、在來の我が經濟政策には、何等の統制も節度もなく、從つて産業が合理化せず、謂ゆる自由放任主義の下に、個人主義的企業の濫行に任せた傾きがあつた。既に幾何か整理せられたけれども、各地到るところに、銀行が濫設されたのは其の著しい一例である。金解禁後の經濟政策は、この自由放任的個人主義の企業に統制と節度を與へ、而して産業を合理化する事であらねばならぬ。

◇

競爭は勿論或る程度まで必要なるも、競爭を餘りに自由にし、之をその自由に放任する時は、企業の濫興となり、競爭のために各自互ひに無益の勞資を費し、それが商品に轉嫁されて物價高の一原因となり、而もその結果は共喰ひ共倒れとなるを免れない。その弊を矯め、それに向つて適度の統制と節度を與へ、一糸亂れざる樣にする、それが謂ふところの産業合理化なるものであつて、或はこれを科學的企業と呼ぶことも能きるであらう。金解禁後の我が經濟政策はこの産業合理化を中心とせねばならぬ。政府は資源調査會を設布し、内地全國、朝鮮、臺灣、關東州及び滿鐵附屬地、樺太並びに南洋等の資源を調査することゝなつたが、是れ恐らくは産業合理化の前提なるべく、資源調査と相俟つて産業を合理化せざれば、經濟界の眞の復興は望めない。

◇

アメリカに於ける企業の新精神となつて居るフオーデイズムなるものは、世人の既に知るところであらうから、こゝに其の既述を省略して、戰後最も産業の合理化に努めたドイツの企業につき、一瞥を拂つて見やう。是迄のドイツ企業界にては、各自に異を競爭者間に擱てんがために、思ひ〳〵の獨自流儀を出し、自轉車事業の如きものまでがそれ〴〵異なつたクランクの取附をなし、螺齒釘の種類も無數となり、ハンドルやサドルにも種々雜多の管直徑が使用されてゐた。その結果、無益の時間と勞力を失ひ、自轉車の奏効力も亦却つて失はれたので、これが販賣人も使用人もその統一化を希望してゐた。ドイツの産業合理化はこれ等の弊を矯めんがために企てられたもので、それは技術的合理化と經濟的合理化の二大部門に別たれてゐるが、何れも專門家の調査を基礎として居り、而してその成績は極めて良好である。

◇

産業合理化を更に別語を以て言へば、企業の統一化、組織化、機械化といへるであらう。アメリカは此くの如き企業の最も能く發達した國であるが、彼のトラストやカルテルは統一化、組織化された企業であり、商業上のデパートメントストーアもそれであり、各工場が競ふて新鋭なる機械を使用するは、即ち企業の機械化を意味する。戰後における世界各國の産業復興乃至振興は、産業平和策たる勞資協調と相俟つて、何れも産業合理化を中心として動き、從つてそれが今や世界の大勢ともなつてゐる。金解禁後の我國における經濟界が産業合理化をモツトーとして新スタートを切るべきは、當然過ぎるほど當然なことで、之れによつて從來の自由放任主義と個人主義の企業より生ずる種々の弊害を矯め、凡ゆる企業に統制と節度を與へなければ、經濟界の眞の復興は到底望まれない。唯こゝに注意すべきは、産業合理化の一面たる機械化が失業者を生ぜしむるといふ事で、ロ授器の施設と完成とが速記者を無用ならしめた程、それ程に機械化は恐るべき力を持つてゐるから、我國は産業の合理化と共に一面失業救濟の社會政策を確立しなければならぬ。

◇

我が經濟界を最も惡化せしめたものは、彼の大正八年の企業濫設で、その創痍は何處にもまだ殘つてゐるが、此の一事によるも、我國の産業がいかに不合理であつたかを知ることが能きる。此くの如き企業界の無節制と産業の不合理を矯正せんがため、政府は在來の三大審議會か新調査會を設立して金解禁後の經濟政策を十分に研究し、依つて以て産業の合理化に努めるとの事であるが、政府にこの意圖ある以上、民間の人々も産業合理化の上に思ひを致し、小異を捨てゝ大同に就き、自由放任主義と個人主義の弊を去り、大局に一致して我が産業の振興に協同的努力を拂ふべしである。

外國商人等は日本民家に避難
＝その日の海拉爾＝
哈爾賓に避難せる水上氏の話

【ハルビン特電二十七日發】支那軍の海拉爾放棄はハルビンに非常なセンセーションを與へ驛は避難露支人で雜踏してゐる、同地から着の身着の儘避難して來た水上氏は當時の狀況に就き

何糞と頑張つて居た時は左程までに感じなかつたが

布哈圖に着 いた時がつかりして食慾も起らず何となく襲はれてゐる樣な氣持であつた勞農機は二十三日六臺宛一體となり正午十二臺が飛來し一機は支那飛行機格納庫の上を旋回して牽制し、殘り十一機は鐵橋を破壞するため爆彈を投下したが効がなく其日は引き返したが、支那機は勞農機の去る姿を見るや逸早やく先を爭つて昂々溪方面に引揚げ市中には不安の空氣漲り各所に掠奪が行はれ一時無警察狀態となつた、支那軍は決死隊を作り市内に歩哨線を張り警戒しや稍々秩序は保ち其夜は全く不眠の中に暮した、廿四日再び勞農機來り爆彈を二十數發投下し支那軍は機關銃、小銃を亂射市中は混亂に陷いり蒙古貿易の外商等は

日本の民家 に避難し邦人は日章旗を掲げて露支兩軍の危險から遁れ平穩の來るを待つた、驛は避難乘客で充滿したが切符は無く列車は軍人で占領され市民は立往生で押し合ひへし合ひ鈴成りに重なり合つて避難した

忙しい若槻全權夫人 若槻全權のロンドン軍縮會議に出發する日も近づいたので本郷上富士前の邸ではとく子夫人が夫君の晴れの門出に落度があつてはと身の廻り品一切をトランクの底深く詰めこんで何かと人知れぬ心づくしに忙殺されてゐる

失業者諸君へ
○生

吾人の愉快とする處は勞働保護會のボロ買に社會館の行商なり、諸氏も徒に卒業證書を抱き鐵砲打等せず先づ汗を出して働き給へ、大連二千の失業者に此意氣あらばあの不衛生的な不快な支那人行商を驅逐する何の難からん、一面諸氏の更生の途とならば一擧兩得なり、奮起せよ諸君

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以內のこと

國産品を使用せよ
國産生

愚なる學生よ、余は君の說に全然反對す。財政難の今日醫大の歐洲遠征は全然反對す、その金を獻金せよ、その方が餘程國家のためだ、學生はすべからく勉强せよ、スポーツは過ぐるオリンピック大會で我日本の位置は大いに認められたではないか、此以上わざ〳〵高い金を出して歐洲に行く必要はない、物事はすべからく時を見よ、現今我が國に於いては節約が大いに叫ばれて居る、我々は先づ國産品を使用すべきだ、今日我々の机上卓上を見よ、洋製の物多し、すべからく粗製品を使用せよ、何から何まで洋製の物は使ふ勿れ、かくすれば我が國は大いに富むことを得べし、然しながらペン一本、ピン一本すら我が國で出來ぬ、我が國工業の發達を希望す、又同じ品物を買ふなら日本人の店で買ふべし、又なるべく車に乘らぬ樣にする方がよい、支那人のボーイ等もなるべく雇はぬ方がよい

神域を穢す勿れ
一氏子

大連神社御造營につき目下裏山の地均し工事中でありますが、先日參拜の序に立ち寄つて見ました處叢と云ふ叢は使人夫の屎尿で足の踏み場もない有樣で、神聖なるべき神域を斯く穢す事の畏きに社司及請負業者の不取締りに一種の反感をさへ懷いた次第です、我々の祖國に於ては御造營等の場合は日々齋戒身を淨めて奉仕して居る位の事は充分御承知の筈と思ひますが、幾ら淸穢禮恥を知らぬ華工を使用するとは云へ何等の取締をなさず屎尿の仕放しとは餘り無責任であり不敬の極みではないかと思はれます、神社側は勿論請負者側共に御反省あつて一定の場所を選定して便所を設置し嚴重に神域の淸淨に力めらるゝ事を切望致します

駐日英國大使
京城の動靜

【京城發】駐日英國大使サー・ジョン・ティリー氏は令孃同伴釜山まで出迎へた小田本府通譯官と共に二十四日午後七時京城驛着ホワイト總領事穗積外事課長その他に迎へられて英國領事館に入つた、廿五日は總督府に齋藤總督を訪ひ、午後は市内視察に暮したが午後七時より總督官邸に於ける晚餐會に出席した、廿六日は英國總領事館に總領事主催の午餐會を開催、齋藤總督を招待し、同午後七時二十分發列車で奉天に向け出發した

黨國のため蔣を赦せぬ
◇―許崇智氏かたる

【上海特信】各方面で蔣介石に反對するものが蜂起するにいたつたことは誠に慨かはしい次第であるが、然し蔣が黨國の計を消極的ならしめたことは許すべからざることであると思ふ、蔣は多年余の部下で在つたがその人材の優れてゐることは充分余もこれを認める、たゞ彼の一人よかりが今日各方面の

反對を招く にいたつた原因でさきに武漢南京分裂したときも余を訪ふて余の出馬を求めると共に前非を悔して哭れよ懇談し又余が歐米遊歷の直前にも李石曾張繼等を遣はして詫びたがその時も余は眞の覺悟でないことを知りこれを拒絕しそれきり蔣とは一度も往來しない、蔣は北伐後眞に總理の遺教を奉じ至誠以つて事に當つたならば或ひは大いに爲すところあつたであらうが、彼は余等の期待に反して今次の統一はみな

自分一個の 功と思ひ黨綱を破壞し公債を濫發し黨を個人の下に置かんとしてゐる、東支鐵道問題が發生しても彼は一兵一卒も派遣せずたゞ自分を倒さんとする共產黨その他の勢力撲滅にのみ熱狂して飽くまで個人の地位を堅くせんとしてゐる、これ等は均しく黨員としても國民としても赦すことの出來ないところであると思ふ、なほ近頃余に對する新聞記事を時々見るが事實と相違してゐることは甚だ遺憾である、所謂第二期中央執行委員會の命を受けたとか

馮玉祥から 余を招請してきたとかは全然事實でない、たゞ各同志から黨國の維持辦法に關して屢々余の意見を徵されたことのあるのは事實である

奉天政府は危機に直面
北滿出兵問題から

【奉天特電二十七日發】最近露軍は各方面とも一齊に積極的行動を開始し西部方面では既に滿洲里は占領され又東部並に北部方面における重要地方が襲撃される風說流布され、更に同地方に出動中の支那軍隊は軍資並に防寒具等の

供給不足の ため將卒は不平を抱いてゐるのみか全然戰意なく、脫走して歸鄕する者或は身を馬賊に投ずる者頻發する始末で同地方居住民は一大不安にかられ避難する者又出稼中の數十萬の苦力も歸國の準備をなすなど一大混雜を呈してゐると云はれてゐるが一方奉天當局でも軍費捻出のため官吏の俸給を半減商民に重稅を課すなど苦い手段を敢行し多大の不滿をうけ、その間便衣隊共產黨等の

內部攪亂說 傳へられ當局の時局收拾は今の處全く不可能なりとして、支那側の內部的危機は愈々迫り成行は非常に注目されてゐる

朝鮮鐵道の運賃も
結局は引下
大村鮮鐵局長語る

【京城發】金解禁に伴ふ今後の施設の一として鐵道運賃の値下げが現內閣によつて計畫されてゐる朝鮮ではどうなる？　大村鐵道局長は語る

鐵道運賃改正は目下研究中だが結局値下げをしなければなるまい、尤も

內地では 生活必需品の運賃も値下げを行ふやうだが、朝鮮では此の方面には特定運賃として內地の倍以上の種目に對して內地より以上に安くなつてゐる、然し今度は生活必需品の範圍を一層擴張する一方に贅澤品は幾分高くするかも知れない、旅客運賃は來年四月からメートル法を施行するので一マイル二錢五厘が一キロ一錢五厘五毛四朱餘となる勘定だから端數を切上げて一キロに上げる譯にも行かず、といつて五毛四糸餘の端數を切捨てると

當方では 年四十萬圓の收入減となるし、名案はないものかと苦心してゐる處だが、結局多少でも値下げするより外はなかるまいと思ふ

東北造船所
閉鎖さる
經營困難で

【ハルビン特電】支那側に於ける唯一の造船所として誇つてゐた航務局關係の東北造船所は理事會決議の結果多少の反對者はあつたが、經營の困難に作業のないのと原材の缺乏で遂に廿二日を以て一時閉鎖することになり、五百餘名の職工從業員は解雇された

安東魚菜市場
來月一日開業

【安東發】種々なる都合の下に度々開舖の遲れたる新設魚菜市場も愈々十二月一日より開設する事に決したが、市場內營業店は今の處三十四軒で日本人商店は舊市場營業者十一店、新加入店七店計十八店、支那商店は新加入店なく舊市場營業店のみで十六店である、此の外尙六室が空いて居るが之れは今後廣く募集し設備の上經營と認めた者を漸次加入せしめる事となした

南征雜録（43）
難波勝治

墨國の商業（下）

商業に就て今一の例はマサトランの長尾商會である、代表者長尾彥作君が北米から此地に轉住したのは大正三年だが、爾來風霜十有五歲、今やメキシコの太平洋に於て、最も確實有力な邦商と稱せられて居る、資本金十八萬五千圓、長尾彥作、玉浦作治、久保田寬治三君の合名組織であるが、長尾君が久しく胃腸を患つて神戶に靜養した爲め

店務の一切 は玉浦、久保田兩君に依つて統括され、從事員は日本人六名、メキシコ人三名外に常雇仲仕二名を使用して居る、創業當時の資金は僅に長尾君が投下した若干らしいが、建設の衝に當つて最も功績あるのは玉浦君であつた、君の閱歷はそれ自身が一個の立志傳であると同時に、依つて以て墨西哥渡航者の一時的に進んだ道筋を回想し得る、君の鄕里は新潟縣だが、青春の血に燃えた屈强な體軀をマンサニヨに陸揚したのは、日露戰爭後の明治三十九年であつた、コリマを振出しにグワダラハラ、チヤパス等の各地に轉々したが、當時の

西南部諸州 は未だ鐵道の便がなく、山岳重疊する險しい幾百里の長途旅行は容易でなかつた、最も苦かつたのは一千九百九年（明治四十二年）のドランゴ行で、州の首都ドランゴ市でさへ海拔六千呎の高臺にある此地方では、慓悍な土人の外に熊、豹、狼といつた猛獸が山野に多い、君はその間を徒步で踏破したそうだが、シナロア州に出でゝ鐵道の貨物運搬夫となり、更に火夫を勤むること四ケ年、天性の頭腦が物の一つとなり、米人技師の信用を博して專門技術者に推擧されたが、會々サパテスト革命の爲に

鐵道が破壞 され、米墨間の葛藤に次で米艦のヴエラ・クルス占領となるなど、形勢險惡と見て頗る困却して居た際、新にロサンゼルスから來た長尾君と會談し、意氣相投合して商會を設立したのである、然るに當初の一年が大失敗で殆んど無一物となり、惡戰苦鬪して僅に命脈を繋いで居るうち、歐洲戰爭の影響が一千九百十七八年の好景氣を生み、茲に始めて今日の基礎を確立したのであつた、久保田君は岡山縣其衞郡出身であるが、一千九百九年北米に渡航して農業に從事し、一千九百十七年に隱してシナロア州でトマト栽培をはじめた、初年度は好成績で

多額の利益 を得たが、その後の二年間引續いて失敗し、一千九百二十二年遂に長尾商會に入つて共同者の一員となつたのだが、斯した經驗は商會の取扱品目の上に非常な便宜を與へて居る、久保田君の談によれば重なる取扱品は雜穀、メキシコ產乾酪、米國產豚油、黑砂糖、セメント、陶器、石鹼、煙草等だが、この中雜穀の內容を細別すれば、玉蜀黍、メキシコ大小豆、麥粉及び米國產食料品などである、日本からの輸入品は陶器のみで、その外の商品は餘り評判が好くない、殊に街造りの粗惡のには閉口するそうだが、米國との取引は

殊に簡便で 且つ有利である、例へば豚油の如き重にニユウオリンズから引いて居るが、一貨車宛水陸兩便が積送方を注文すると、汽車便は二週間を要し、汽船便はパナマを經由して約二ケ月を要するが故に、先づ汽車便の到着品を賣捌き置き、更に船便物を處分するやうにすれば、三十日のサイト位で殆んど金なしに商賣し得る。一ケ年の賣上高百萬圓乃至百二十萬圓、以前ほどの利益はないが一割以上は十分儲かるといふ、注意すべきは成るべく銀行取引を避けて居ることで、原因は利率の高い點にある、最低年一割二分、或は一割五分乃至一割八分に及ぶことがあつて、寧ろ商品の投資をして借金をせぬ方が好いらしい

滿日案內　◎三行一回 金八拾五錢　◎被雇度 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

店員　募集二十歲以上三十歲迄保證人を要す御來談乞 丹後町二双輪商會電四〇八二番

採用　外員二十歲より三十歲迄の獨身者 信濃町吉野洋服店 電四九四六

女中　雇入たし本人來談 電話五〇七〇番 山縣通二〇八番地 不破洋行

女給　さん入用目下盛業中素人にても良 西通イモ平 迄御來談乞ふ 電二一〇六九

女給　素人可急入用 寫眞送れ 大奉天 カフエーサクラ

社員　招聘固定給支給 若狹町四〇番地 員日

英文　及邦文タイピスト生短期養成並應印書寄宿舍有設 監部通九六北側裏 英學會

英語　個人及クラス教授高等受驗會話飜譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設 英學會

邦文　タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店

貸家

貸間　勤人の方に貸し度し八疊床間押入れ付 姓名在社

貸間　六疊二間床間押入付 姓名在社

住宅　大江町六番地六、四半、三疊御希望の方は 電三二〇七番 井上

貸家　初音町高臺食堂應接室家具窓掛付和室 下室廿一坪七〇圓電二一三〇三

貸家　霧島町住宅スチーム上洋間六、和間八、六、六、四半 下洋間三、六、六和間八田部井

貸家　楠町四六上八、六、三下八、六、三應接溫水煖房 電三八二六

貸家　臥龍臺八、六、六洋十、六スチーム桃源臺八、八、七 六中二階三溫水煖房 電八九六三 付家賃百圓

貸家　兒玉町四番六、六、四半、二ハリマ町一一九番八、六、三、三洋室 電二一三〇二

貸家　玄關二應接八客間八居間六茶室四半書齋六郊外住宅 電話五五二三番

貸家　櫻花臺一五一南向日當眺良和八、四半、四洋六家具付家賃四〇圓

貸家　ハリマ町百拾九番五間一戶五〇圓六間一戶（事務所向）六〇圓 電二一三〇二

下宿　一ケ月金二十五圓伊勢町東館電六八四九番 廿七 圓山城町（滿洲館裏角）自修寮

宿料　食事夜具共月三十圓の割合百事吟撰永滯在尙勉强和洋 大連美濃町九五 貯炭場前聽雨館

均一　泊り一圓破格大勉强間提供親切町聲は館のモットー 吉野町六名古屋館 電三二六

賣買

讓店　菓子舖目拔の場所居拔の儘至急讓渡し度 電話八七〇五番

讓店　信濃町市場附近家賃安 電話五九一八番へ

不用　品特別高價買受 日蔭町通り 四ッ辻 香川商店 電六七五一

提灯　和傘問屋、總販室大連岩代町五番地 前川商店 小木誠一 電七七一四番

不用　品親切本位買受 常盤町 浪速商天 電六八四一

塵紙　懷中に家庭向總用の生漉改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店

不用　高價買入れ御報次第參上 電話三九一四 美濃町七九番 大谷商店

電話　四番五番賣物あり買ふ人賣る人是非一度御相談あれ 正直洋行 電五五五七番

商品　勸業債券公債復興債券他店より高價買入安價賣ります 正直洋行

不用　品と古本親切高價買受御報參上電話四三五四 日蔭町藥館 平山芳文堂

古本　御拂下の節は何卒御用命御願度勉强して買升 西通常盤橋際千山閣 電四三六一

中古　ピアノ・船來修理齊二五〇圓四三〇圓 浪速街五丁目二三 大連樂鈴舍

金融

電話　賣買多數月賦賣貸電大連案內社 三五三五番×二〇七七番 六二二〇番×二

電話　即金高價買入 不正直行爲はせぬ 西通三五 電六六六三 大連案內社

金融　信用並に電話其他擔保迅速 伊勢町九三 比要洋行

寫眞　蓄音器は特別勉强にて賣貸致升 大山通五 第三ますや 電八四九八

信用　大口貸金及手形割引 美濃町德海ビル前十年社 電話七八八一番

金融　親切秘密迅速手形に用立升電話賣買並に擔保低利 電話六七〇一 松島

商品　勸業債券公債復興債券賣買金融 西通三五 電車道 大連案內社

電話　金融月二分八掛以上名義變更せずとも貸出 西通三五 電六六六三 大連案內社

電話　で金融は如何程でも御相談に應ず秘密嚴守 正直洋行 電五五五七番

貸金　如何程でも極秘迅速無手數料で御用立致します 若狹町一九七 吉田 電五〇一三番

電話　で金融は他店で出來ぬ御相談に應じます 三河町入口 正直洋行 電五五五七

食料

牛乳　バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

牛乳　なら大正牧場 伊勢町八九 電七七七一、九四八四

ニチ　ロパン 電話六六六〇 七六八五 浪速町一丁目裏通 日露洋行

牛乳　バタークリーム 滿洲牧場 電六一二三四

印刷

印書　邦文歐文タイプライター印書應需 電話六一六一 大山通 小林又七支店

名刺　スグ出來ます 電話八五九八番 大山通（日本橋近）吉野號

實印　の御用命は 吉野町 一萬堂 電七八五九番

新年用諸印刷物引受
・迅速丁寧廉價・
御一報次第係員參上
滿日印刷所 電 四〇三二 四〇四一 四〇九八

藥及治療

印書　邦文タイプライター印書應需 電八四七一 山縣通 日本タイプライタ會社

カレ　ンダー昭和五年度分美人繪看板販賣 大連市大山通 小林又七支店

鶴見　齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三

モミ　療治御好みの方は 電話六六八八へ 下島トミ 內山ヨネ

產婆　能登町六七 電話三〇四九番

チチ　モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番

婦人　病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番

淋毒　性慾丸灸 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六二九番

蔘精　朝鮮總督府官製 大連市浪速町 持田順天堂 電三二〇九番

クサ　及黴毒の特効藥有ります 大連劇場隣 根本藥局 電七八六二

鍼灸　あんま 電話七八五〇番 秦永

寫眞

寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女和洋服の準備有 日本橋際 電話三五八四番

寫眞　は浪速町鈴木呉服店階上 ライト寫眞館 電三六八八

寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 光薬寫眞館 電五九八二

衣服

雜件

貸衣　裳 結婚式用 日蔭町 さかひや 電話

古着　古道具高價御買入御報參上 日蔭町 たじまや 電六六〇一番

尋犬　セパート雄二頭御通知の方には謝禮を呈す 電三五三九 玉置

尋犬　狼犬特徵尾奇麗眉間に疵あり發見者には薄謝を呈す 永仙町四〇 日高平介

尋犬　テリヤメス全身白片面黑背中に黑丸鈴小鈴謝禮社付 初音町六九 竹中

門札　の瀨戶彫り 伊勢町 電四五六四、六八四六 野田

球根　ヒヤシンス、チユーリツプ、フリージヤ、シクラメン 大連浪速町四丁目 林商會

生花　盛花、材料 大連浪速町四丁目 千葉花屋 電三九九〇

算盤　の御用命は 拓茂洋行 電五四三九

習字　速成教授晝夜 三河町 池內 電八六七五

金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許 浪速町 山形洋行

ラヂ　オ五球式一切百四十圓迄 月賦販賣 奉天浪速通 永洋行

刀劍　研磨鑑定並委託品販賣特別 大連磐城町通五八 南海堂

ラヂ　オ古い眞空管の若返り一個三十錢修理充電五十錢 泰和洋行ラヂオ部 電六七三九

蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位 播磨町二三 谷澤 電六六六二

五球　ニユトロンダイン玉突五五圓より八五圓迄附屬品付百五圓より百五十圓迄

ラヂ　オ部分品は格安實用品高級優秀品品揃修理改造充電一回五拾錢 トヤマ商會

ラヂ　オは何でも大勉强 伊勢町吉野町角 電話八七二二番 トヤマ商會

眞空管サイモトロン一二〇一A定價一圓 一九九、一二二貳圓

妊婦及乳兒　の御預り御相談に應じます 產婆 菱野子 電二一八六六番

貸事務室（東南向）御用の方は左記へ 山縣通一八一 日本郵船會社 電三七三九

藥瓶飲料瓶　其他各種瓶用 コルク製造販賣 大連市初音町五四 二輪商會 呼七九七七番

犬讓　番犬各種獵犬各種其の他 到着致しましたから御高覽願升 市內美濃町四五（銀月ノ向側）日乃洋行

引越荷物貨物運送　貨物 吉 タクシー 若狹町一三〇 呼電八九〇四

犬　其他家畜類ノ診察入院往診 聖德街二丁目 新洲家畜病院 太子堂前 電話九二四〇番

大連唯一の時計・蓄音器修理工場は 伊勢町（日本橋際）柴田時計店 電三四七五

蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目二二 電話七九五三番 御一報次第參上致します

家政婦　病人附添産婦、炊事一切 一日、月極、日借 共濟寮 四公園町五七 電話三六六三番

早川齒科醫院　院主 早川 高志 大連西通九三（常盤橋近）電話三九一七 朝九時より夜八時迄

定評ある羽月の蒲鉾　此際永年の御愛顧に報ゆる意味に於て本年始の御進物には至極體裁の優美なる箱入物手携用の準備があります 商品券の御利用は最も便利であります 御一報次第參上 大連西通二丁目 羽月商店 電四五四三

店員募集　海產商として立つ目的の二十歲以下の身體强健なる男子本人來談、女中一名身體强健なるもの 大連正隆銀行裏

質　洋服類專門 筑後屋質店

純　ハム・ソーセージ精肉は 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所 電話四〇二三へ

ホネツギ專門　X光線 前田久郎 電話八五七五番

質　貸出大勉强 大口・小口 特に勉强 流質品・安賣

紀の國屋質店　電話二二六〇四

大連マツサージ院　若狹町一九八ノ二 電話二二六七〇番

病後の快復 病院の疲勞 發育不全の人 小兒の癇 等の療法施行

家傳お灸 淋病・膀胱・婦人病・肉腫・麻痺

家傳ハリ灸專門療院 大連浪速町五丁目

藥 小寺藥局

專門 皮膚 泌尿器 性病 科醫院 重富醫院 大連西通・常盤橋・西広場 電話七五二八番

質屋の活躍　簡便なる金融機關 弊店の特色 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守 若狹屋質店 大連二葉町四ノ五六

製調方處　大洋堂藥局 藥劑師 苑田友 電話6243番 大連信濃町市場正門前

生なうぎ卸　中原商店 大連市信濃町八二 電話三二三〇番

確實正確　天然堂藥局 漢藥 脚氣藥 アリ 電話三七一九番 藥劑師 田中助藏

生花 花環 葬儀 取扱　明園社 電話四一九一番

濟生醫院　大連三河町二 電話七八六七 泌尿生殖器病 性病 皮膚病

野中醫院　大連市吉野町一二五 電話六四四一番 性病 皮膚病

滿日地方版

大石橋

兩陛下より祭粢料を賜ふ 故飯島曹長の光榮

既報故飯島曹長の勇敢なる行動天聽に達し畏くも今回 兩陛下より祭粢料を御下賜遊ばされたりと、右に就き高木守備第三大隊長は謹みて語る

守備隊員として南滿鐵道の守護の爲身命を捨つるは當然の任務なるも、故飯島曹長の如く僅か三名を以て勇敢にも數倍の匪賊に對し前後四回に亘り銃劍突擊を敢行したるが如き全く他に例を見ざる勇猛なる行動にして軍人の模範とする所にして、今回の光榮に浴せる飯島曹長死して餘榮ありと云ふべしである、又守備隊員一同も感激恐懼措く能はず益々奮勵任務に努力せんことを誓つてゐる

滿期兵卅日出發 新兵は來月二日到着

鐵道守備居留民保護の大任を果すべく過ぐる昭和二年十二月當守備隊に入隊したる兵員諸士は酷暑嚴寒と闘ひつゝ茲に滿二ヶ年無事大任を果し、來る三十日第十七列車及第二十列車にて夫々除隊歸鄕する事となつたが、此中には過日中所屯にて馬賊と勇敢に交戰せる故飯島曹長部下小林、長本、平野の諸氏も居る事なれば左なきだに熱誠を以て見送りが盛んであらう、又初年兵として入隊する九十四名は來月一日午後六時三十分着の第四十一列車にて到着する筈である

石橋大街小火 二十六日

午後六時頃けたゝましき警鐘に馳せ行く人並みは石橋大街一四三番地の糧棧兼油房商主佟錫權方にて後方店員寢室に發火せるも發見早きため約三十分後發火せるが、一時は非常の雜沓を極めたるも幸ひに天井裏を燒き拔きたるのみ、損害は二十圓位、原因は前日炕を改修し之を乾かす爲め石炭を多量に投入したる爲なりと、消防隊の出動せしも石のため中途より引返した

肖像畫家

東京肖像學院教授長決光明氏は敷島旅館方に滯在中にて希望者の需に應ずる

奉天

講演と音樂の夕 廿九日滿鐵倶樂部で

東京中外文化協會では今回音樂趣味の普及並に正しき音樂の紹介のため滿鐵社會課後援の下に沿線各地で講話と模範音樂の實演を開催してゐるが奉天では廿九日午後七時から滿鐵社員倶樂部に於て開催する由でその曲目は左の通りである

一、講演「近代音樂の感覺」
二、バリトン獨唱 内田榮一
セレナード(シューベルト作)二人の擲彈兵(シューマン作)夕べの星(ヴアグナー作)
三、ピアノ獨奏 笈田光吉
蓮華の國(シリル、スコット作)練習曲、調作品一〇の一二(ショパン作)ハンガリア狂詩曲第一五(リスト作)
休憩
四、講演「オペラの縱横」伊庭孝(實例蓄音器)
五、バリトン獨唱 内田榮一
もう飛ぶまいぞ(モーツアルト作)鬼め惡魔め(ヴエルデイ作)
會費大人五十錢小人二十錢

經濟緊縮委員總會

滿洲公私經濟緊縮委員會奉天支部では廿六日午後一時から地方事務所に於て幹事會を開催し廿八日午後三時から公會堂に於て委員總會を開く打合せをなす處があつたと

女三人を誘拐

廿五日午後十時四十分頃下り長春行廿三列車が開原附近進行中同列車の三等車内に擧動の怪しい一支那人が三名の妙齡の支那婦人と共に乘車してゐるを警乘員が發見し取調べた處男は瀋陽縣米山子居住無職程興樂(三〇)女は同地居住雪素總(二九)張素子居住程姚氏(二〇)及び程小鴨(一九)と稱し程興樂が右三名の女を誘拐し長春某料理店に賣り飛ばす途中であることが判明したので同列車が開原に到着と同時に下車せしめ目下取調中である

て「東西の文化と思想」の演題の下に開催されるが入場無料で多數來聽を歡迎すると

◇

張學良氏第一夫人于鳳至、翟主席夫人、張作相氏夫人、萬福麟氏夫人等は今回東北軍慰勞婦女協會を設置し于夫人を會長として慰問品募集を開始したと

◇

國民政府外交部長王正廷氏は廿五日張學良氏に對し露支交渉による外人の被害調査方を電命して來た

◇

今回柏村ひな子さんは春日町四番地にモダン式寫眞館を構へ準備萬端整つたので愈廿八日から開業する事になつた婦人經營は滿洲に於ても嚆矢の事であり緊縮、節約の時代の要求に從つて速くて安いをモットーとして開業され先客順一組につきアルバム一冊宛二百部限り贈呈することゝなつてゐるので大した前人氣である

◇

奉天附屬地に於ける自轉車の盜難その他の事件は踵後を絕たず毎日の如く三件も四件も續發するので奉天署では先づ之が防止策として自轉車の車體を完備せしめることになり廿五日來本署の裏庭で檢査を行つてゐるが完全に整つてゐるものは殆どなく番號はあつても所持者を異にしてゐる始末でこの際徹底的に完備せしめ嚴重取締りをなす筈で今後は右の如き事件も漸減するであらうと

◇

江島町三番地大倉組では二十五日午後同社前にあつたオートバイの盜難に遭つたのでその筋へ屆け出た

◇

廿五日の正午頃淀町三番地滿蒙貿易一氏は羅紗オーバ外數點價格百四十圓の盜難に遭つた

吾々はまだ若輩 地方事務所長後任説の 中西地方課長曰く

洋行する太田奉天地方事務所長の後任として最も有力視されて居る中西地方課長は害獸議會に列席し序に撫順に赴き廿六日歸連したが「奉天地方事務所に御榮轉だ相で……」と水を向ける「イヤ吾々見た樣な若輩が——」若しそんな噂があるとすれば虛傳で、僕はまだ何の交渉も受けねば相談にも與かつて居ない、然し奉天に來たいとは思つて居るが恐らく五六年後でないと實現しさうにない、其のかわり若し來た際は大いに努力する心組では居る、例の人事異動は決定して居ない樣であるが職制改正は近く發表されるのではないかと巧に話を他に轉じたが或方面に洩らした處から察すると氏の奉天地方事務所長轉任は近く實現するであらう

人事

▲平野滿鐵學務課長 廿六日來奉
▲平山滿鐵東京支社運輸課長 廿六日過奉安奉線にて歸京
▲蔡哈市交涉局長 廿六日來奉

瀋陽駄話

勞農の積極的武力行動に面喰つた奉天派は國府に向つて對露抗議を電請して居る▲今更抗議もない、兩國は疾くに國交斷絶して居る▲其れとも豫告もせずに開戰したのが惡いと言ふのか知ら▲相撲や劍道ではあるまいし精兵强戰を誇る奉天派にも似ぬ弱音ではないか▲財界の尖端を行く奉天票對金票相場釘付狀態を脫して落調を辿る▲お蔭で近來にない大手合せを見せて居るが茲暫くの間は時局に準據して相場が動くから奉取信は蘇生の思といふ圖である▲太田地方事務所長の後任に擬せられて居るといふ人中西地方課長▲いよいよ奉天に御榮轉の由でと水をむけると「イヤ吾々先輩の……」と笑殺して居る▲が其の口の下から「僕も奉天は好きなんだが」と大いに食指の動く處を見せる

町の便り

沿線各地で講演中の思想辯論會の泰斗加藤咄堂氏の講演會は廿九日午後七時から春日小學校講堂に於

滿蒙植物の採集雜話(7) 旅順 佐藤潤平

第二編(二) 旅大の植物景觀(B)

七月に入るとコガネバナ漢名を黃芩と稱する草が至る所に美しい青紫色の花をつけてゐるが、此の植物の根が牛蒡の根の如く切つて見ると內部が黃色であるので黃芩と漢人が名づけたものだらう。此根が胃部の痞硬を治し、熱を去り咳嗽を鎭靜する特效藥とされてゐる。此の植物が滿蒙の各地に多數產するものでこれも觀賞用植物として庭園に栽培する價値がある。

ヒアフギモドキ、此の植物はヒアフギに似て否なるものであるのでヒアフギモドキの名を得たのである。葉形がよくヒアフギに似てゐるが、花の色がヒアフギの朱黃色に似ずして淡い紫色である。又花が午後三時頃から開き始めて夕刻に至つて萎むのが特長の一つである。此の植物は南滿及北滿にも產するが觀賞用植物としてヒアフギと共に栽培する價値がある。

八月に這入るとコゴメナデシコもその花を見せ滿蒙の山野をかざるのであるが、この草は旅大に特に多いやうに思はれる。觀賞用として栽培するが旅大にはあまりに普通すぎて歡迎されぬであらうが日本內地に輸出したらキツト向くだらうと思はれる。

八月の中頃からハギも見られる

が特に人目を引くはトウクサハギである。これは關東州內に限られた珍植物でハギよりは遙かに小形で可愛らしく花も多く實に美しいものである。觀賞用植物として栽植するに充分であり又活着もよい種である。

テウセンノギク、旅大に限らず南滿各地の山野に產するも旅大の松の木蔭に秋月咲きほころぶの狀は又一入賞讃すべき價値あれば旅大の景觀の部に入るのである。全形が小菊のそれに似てゐて花は白色で淡紅色を帶び實に美しく盛花用として最適のものである。本種も觀賞用植物として栽植する價値充分にあり、內地向としても相當歡迎されるであらう。

最後に置き忘れたのがトウゴウサウである。六七月頃尾ヶ浦などの海岸に見られる紫紅色の花をつける、それである。よく濱町の夜市などに見られるが、此の植物は海岸植物で日露戰爭の時に東鄕大將が日本へ持ち歸つたことからトウゴウサウの名がついたのである。トウゴウサウに類似して否なるものがある。それはシナハマサジと稱するもので花が白色で莖に稀がある。

旅大の植物についてはまだかくべきことが多くあるが後日に讓る

【寫眞上はテウセンノギク、下はコ、メナデシコの群生】

金州

立毛品評會の褒狀授與式 廿六日南京書院で

管內造林及び主要農作物多收穫並に普通學堂園の立毛品評會の褒狀授與式は廿六日午前十時より公學堂南金書院講堂に於て來賓多數出席の上擧行された、先づ二百名に近き受賞者並に來賓の着席を俟つて開會の辭に次ぎ織田造林審査長の審査報告、渡部主要農作物多收穫審査長の審査報告あつて池田農會長より左記受賞者に褒狀の授與を終へ、會長式辭、內務局長告辭、來賓祝辭等あつて受賞者總代の感激の充ちた答辭を終へて正午盛會裡に式を閉ぢたが、引續き設けの支那料理の饗餐を共にし午後三時散會した

造林の受賞者

(苗圃の分)一等劉家店會、二等大魏家屯會、三等老虎山會、玉皇頂會
(公有林の分)一等二十里堡會、二等玉皇頂會外三會、三等岔山會外七會
(私有林の分)一等閻承權、宮世顯、畢庶保、二等閻承綸外六名三等閻承善外十三名

主要農作物受賞者

▲包米(劉家店、岔山、玉皇頂)一等侯永福、二等黃德祿外四名三等劉振漢外七名、四等關德厚外百十五名(二十里堡、老虎山大魏家屯會)一等朱純緒、二等王士魯外三名、三等谷立喜外七名、四等王士田外九十六名
▲落花生(老虎山、大魏家屯、二十里堡會)一等王錫五、叢殿榮二等林文令外三名、三等叢殿升外八名、四等叢德發外百一名(劉家店、岔山、玉皇頂會)一等王桂楨、金玉堂、二等趙德三外三名、三等王汝鑄外八名、四等呂學德外百十七名
▲水稻(全管內)一等(萬年)愛川村宮崎確、二等(赤糯)愛川村濱田兼三郎(龜の尾)同上清水勝義、三等(萬年)南門外屯西園鴎助外一名三件、四等(赤糯)愛川村清水勝義外十五名十七件
普通學堂園立毛品評會受賞校
一等劉家店、二等馬家屯、董家溝會第一、三等大魏家屯會第一外十一學堂

岩間氏の胸像 結局お流れか

二十五年の久しき間公學堂南金書院長として精勵し本年後進の道を開く爲め潔よく勇退し目下城內會館廟街の元堂長宿舍に悠々自適支那歷史の研究に餘念がない岩間德也氏の爲めに當時胸像建設の議が一部受業子弟の間に起り一般有志も之れに傾きつゝあつたが、問題は寄附强要から端を發し大勢は自發的の醵金の申出を爲さんと決して居る矢先の事とて、之れが爲め一般に氣を腐らし所込をすると言ふ狀態に陷り急に此の纏まりが付かぬ樣になり、前途は悲觀されて居るが結局お流れになるのではないかと見られて居る、何れにしても岩間氏の有終の美を飾ると言ふ上から甚だ遺憾に堪へない

營口

南本街に强盜現る 錢舖を襲ふ

二十六日午後五時半頃ブローニングを携帶せる强盜一名新市街南本街錢舖春發號楊子興方に闖入し拳銃を突付け金錢の提供を迫り金票十圓、奉票一千四百八十元、現洋六十七元を强奪東方に向け暗にまぎれて逃走したるが、警察にては急報に依り直に署員の非常召集を行ひ警戒線を張り大捜査を行ひたるが未だ縛に就かず極力捜査中

銑鐵棧橋工事 本年は打切り

營口滿鐵第一埠頭構內の銑鐵棧橋工事は近く結氷期に入るので本年の工事は一先づ打切り、榊谷組出張員及大連築港事務所員濱田現場監督以下大半二十六日當地を引揚げ他の殘留者も一兩日中に全部引揚げる筈

水電會社總會

水電會社第四十六回定時株主總會は二十九日午前二時から商務總會內に開會昭和四年下半期利益金處分、取締役一名補缺選擧其他を附議す

開原

三名重傷を負ひ 一名燒死す 長壽街の朝火事

二十六日午前八時頃當地長壽街四九番地王陽街角の飲食店玉華春事張紹賢(三七)方炊事場の煙筒より出火し、同家二階居住王盛增(三〇)方同居人俳優安陸氏(三七)の寢床板及び寢臺金庫其他を燒失し鎭落せるが安陸氏は劇場より午前一時頃歸宅し

阿片を吸ひ

熟睡中遂に窒息燒死したるが、此燒け落ちた物音に隣室に就寢中の同居人劉風春は目覺めたが室內一面煙の爲め方角判らず衣服を頭より被ぶつて漸く階段を下りたが、其間に頭髮を燒き背に打撲傷を負つたと、向ひの室の王盛增の倅王少儀(一七)は階段に出る事を得ず二階の窓より飛下り兩足をくじき背に打撲傷を負つた、又安の向ひ側の室に就寢中の王盛增は七時頃水汲みに外出したので無事であつたが妻の王氏(三〇)は煙に卷かれ昏倒して右上腕部に驚愕突起と二個所の骨折に苦悶しつゝ居たるを出動中の警察官消防隊員によつて救出され、王少儀と兩名直ちに

滿鐵醫院に

入院せしめた、一方火焰は消防隊警察官の協力努力により同二階を燒きたるのみにて同八時五十分全く鎭火、原因は取調中なるも玉華春の竈の煙筒が天井と二階床板との間にて龜裂を生じ夫より引火此大事に至つたものならんと、損害見積り高は約一千圓で當地にては近來の大火にて人命を損じたる如きは全く稀に聞く大事變であつた

新舊守備兵發着 滿期兵は三十日に出發 新入營兵は來月二日到着

開原守備隊本年度除隊者布田、片岡、荒谷の三軍曹及鈴木上等兵以下四十七名は來る三十日午前九時二十八分發列車にて出發歸國、本年度新入營兵涌井茂二以下四十六名は十二月二日午前十一時二十一分着列車で着任の豫定

咄堂氏講演會

思想家加藤咄堂氏は來月四日午後五時三十一分四平街より來開し同夜六時半より公會堂に於て講演會を開催さるゝ由一般の來聽者を希望すると

混保檢査人交替

開原驛混保檢査人山口薫氏は今回哈爾賓混合保管檢査所に轉任となり後任として同所より市川八郎氏二十六日着任

國債償還献金

愛國の赤誠籠もれる國債償還基金の献金は各界の篤志家より警察署に差出されつゝあり、二十六日には左の美しき献金があつた
金五十圓藥業組合十六名、金五圓無名氏

佐藤特務曹長歸隊

開原守備隊付佐藤特務曹長は昨年士官學校に入學せるが本月二十二日目出度同校を卒業し來月二日頃歸隊すると

遼陽

沿線最下位に在る 公費の納入成績 いよいよ整理に着手

遼陽公費區の公費滯納金は地方委員改選の際地方事務所の努力と公費負擔義務者の自治觀念から大部分納入されたが、昭和三年度以前の公費戶數割と雜種割が約七千圓停滯して居る關係から、前回の地委月例會に於て遼陽公費區の公費納入成績が沿線廿四箇所中最下位にあるを遺憾とすると同時に、滿鐵會社が政府の委任を受け附屬地に於ける敎育、土木、衞生其の他の經營をなす義務ありとは云へ在住者として亦相當の義務を負擔するは勿論である、然るに俸給勞者の大部分が其の義務を完全に負擔して居るのに係らず市中側は滯納が極めて多い結果を示して居る故、何とか此際整理方法はないかと協議の結果廿五日午後一時から地方委員、區長、課金審査委員警察當局、地方事務所員等圖書館に會合熟議する處があつた、協議の結果整理の訪問委員を設けて滯納者を戶別訪問の上沿線最下位の汚名を除去すると同時に、今後公費滯納者なからしむることに努力すと、委員の顏觸れは

▲第一班生田、福永▲第二班中村、古庄▲第三班谷口、猿渡▲第四班田中、青山▲第五班福田安藤

以上の外區長及び課金審査委員が區長に協力同行すと

一心協會献金

遼陽高野山弘法寺信徒を以て組織する青年婦人會では曩に金十圓也を國債償還基金に献納したが今又同寺一心協會は毎月金十錢宛を醵金して集めた金五十九圓八十八錢也を同會代表者竹内福次郎の名義で献金申出でた

華商組合長改選

遼陽附屬地華商組合長董濟民に就ては從來兎角の批評があつたが今回役員改選の結果本町通り雜貨商陳富九が會長に當選廿六日警察署其他訪問就任挨拶する處があつた

旅順

白襷姿で勇しく 英靈を弔ふ 旅順一中生の爾靈山に到る マラソン來月五日に

十二月五日は日露戰役に於ける爾靈山二百三高地占領記念日で在旅邦人には忘れ難い思ひ出の日であるが、この日旅順第一中學校では恒例により同校二百三高地間の往復マラソンを行ふ事に決定したが、出場選手約三百名は同日午後一時白襷も雄々しく寒氣と戰つて二百三高地に眠る英靈を弔ひ歸還する筈で漸く多眠狀態に入りかけた旅順ウインタースポーツ界の爲めに氣を吐くものとして一般に刮目せられてゐる

福昌華工の 苦力收容所 いよいよ落成

福昌華工株式會社が使用苦力の爲めに建設した苦力收容所は二十五日竣工したので月末から苦力を收容する豫定であるが同苦力宿舍は乃木町一丁目七、八番地に亘り煉瓦建三棟、平家建三棟で約四十日の日子を費して落成し約四百名の苦力を收容し得るものである因に同會社旅順出張所は埠頭構內に在つたが狹隘の爲め今度驛前小野木八五郎氏方店舖を讓り受け內部を改造して事務所に使用する筈である

貔子窩水道 近く通水

工事中の貔子窩上水道はいよいよ近く竣工、通水の運びに至る筈で民政署では通水と同時に非衞生なる管內の井戸は全部使用を中止せしめ上水使用の普及徹底をはかる由であるが、關東廳では右準備の爲め通水後二ヶ月間は水道料金を免除し無料給水をなす筈である

安東

警察A組の 優勝に歸す 武道大會の柔道試合

安東柔劍道大會は午後二時過劍道部を終り小憩の後直に柔道部に移つた有段者個人優勝カップ爭奪戰に移つたが、先づ最初四級以下を行ひ之が濟んで三級以上の試合に入つた、有段者個人試合成績次の通り

▲第一回戰

勝	負
氏原 秋夫	太田 武
吉岡 正隆	高橋 辰巳
塚崎喜代治	公文 滿次
濱野 武雄	坂井 政雄

▲第二回戰(準優勝)

勝	負
吉岡 正隆	氏原 秋夫
濱野 武雄	塚崎喜代治

▲優勝戰

勝	負
吉岡 正隆	濱野 武雄

有段者個人優勝は新進少壯安中教師伊藤五段の愛弟子吉岡正隆君の優得する處となり直に柔道團體優勝旗爭奪戰に移つた、出場數六團體實に龍虎相搏つの物凄き爭鬪を演じ遂に優勝旗は警察A組の頭上に輝いた、成績次の通り

▲第一回戰
警察A 四—一 鐵武館
警察B 二—一 滿鐵道場
中學A 五—〇 中學B
▲第二回戰
中學A 三—一 鐵武館
警察A 五—〇 警察B
中學B 一—一 滿鐵道場
▲第三回戰
中學A 一—二 警察A
警察B 四—一 鐵武館
▲第四回戰
中學B 〇—四 警察A
中學A 三—〇 警察B
滿鐵道場 三—二 鐵武館
▲第五回戰
中學B 二—二 鐵武館
警察A 四—一 滿鐵道場
▲第六回戰
中學B 〇—三 警察B
中學A 三—一 滿鐵道場

右の結果は左の通り

一等	十九點	警察A組
二等	十五點	中學A組
三等	九點	警察B組
四等	七點	鐵武館
五等	六點	滿鐵道場
六等	三點	中學B組

試合終了したる時正に午後七時、井上會長より團體及び個人優勝者に各賞品を授與し安東最初の開催になる安東柔劍道大會も豫想以上の好成績を以て無事終了、關係者一同は午後七時半より安東倶樂部に於て慰勞鋤燒をつゝき同九時過散會した

十二月一日より四日迄大連に於て開催さるゝ全滿地方委員聯合會に安東よりは大津、中島正副議長若しくは金井、藤平諸氏の內何れかが出場するらしい

國境雜聞

◇ 去る十一日新義州公會堂に於て友人の結婚式席上で不穩過激の言辭を述べたる林亨寬(二七)獨孤全(四一)朴明植(二三)の三名は愈々制令違反として二十五日檢事局に送られた

◇ 河野前安東郵便局長は離安記念として金五十圓を安東慈善團に寄附した

◇ 安東驛の貨物取扱所の內部改造は此程竣工したので朝鮮稅關派出所及各所に一時分散して居た貨物係は舊の如く貨物取扱所に移轉した

◇ 新義州及び上流各守備隊に配屬されて居た第二守備隊の除隊兵百二十名は二十六日午後六時四十一分發列車にて歸鄕の途に就いた

◇ 安東中學校敎諭佐藤猛雄氏は去る二十一日附七等待遇の奏任敎諭に任ぜられた

◇ 荒川商議會頭は二十五日午後九時三十分安東發列車にて上京の途についた

鞍山

小學兒童に スケートを獎勵 健康增進のために

鞍山小學校では冬期中に於ける兒童の健康增進法としてスケートを獎勵すべく、本月初旬より校庭に大リンクを工事中の處此程終了したので近く水を注入し凍結をまつて練習を開始する事になつて居るが、右に關し

日向校長は 語る

在滿兒童敎育上第一に考へねばならぬ問題は兒童の健康增進の事であることは言ふまでもない春から秋に掛けて鍛り上げた兒童の身體も嚴冬の期に入ると狹い室內に閉ぢ籠つて急に運動を中止すると言ふ事が一般に健康を害する最大原因をなすのではないかと思はれる、此の點からして吾々は在滿の兒童は勿論殊に父兄に向つて大いに冬季の戶外運動を獎勵せんとするものである、然し只單に兒童に向つて外に出よ、運動せよといつた所で興味がなければ永續するものではない、此處に於てその手段として大いにスケートを獎勵したい、本校では

今年は特に 校庭に大きなリンクを作つて尋常一年生から全校兒童に對し徹底的の獎勵をなし保健上の實績を擧げたい

年末年始の 虛禮廢止通牒

關東廳內生活改善實行委員會では生活改善に就て相當の實績を示しつゝあるが、本年も押迫り時に時局柄其の徹底的勵行を期すべく年末年始の虛禮廢止に關し公私經濟緊縮委員會鞍山支部及各官衙に左の如く通牒があつた

一、職員相互間の年賀狀交換虛禮に渉ると認むるものは見合す事
一、職員相互間に於ける年末年始の贈答を廢止すること
一、職員相互間に於ける新年の廻禮は之を廢止し適宜拜賀式、祝賀式又は互禮會等に出席して廻禮に代ふること

金光敎信徒の献金

鞍山金光敎會所信徒一同は二十六日金三十一圓二十錢の献金方を歡

瓦房店

新舊署長去來

本溪湖警察署長に轉任せる清水徹氏は二十四日午前十一時夫人と共に出發赴任した、驛には官民多數の見送りあり萬歲聲裡に出發した又新任佐藤署長は二十七日十三時列車にて家族同伴着任したが、驛には有志多數の出迎へあり直に官舍に入つた

遺骨は大連に

既報妙法山麓より發掘したる白骨二個は大體日本軍人と認定せられ大連表忠塔に合祀する事となり、二十四日經理部員出張大連に送致した

談話會の盛況

第二回有志の談話會は廿六日午後七時より社員倶樂部に於て開會した主なる問題は生活改善及太平洋問題と云ふので諸說續出し殆ど停止する所を知らず、終りに黃金問題なども出て花を咲かせ斯くて十一時散會した

察署に依賴した

一洗吟社例會

一洗吟社では來る二十九日午後七時から圖書館樓上に於て例會を開催同好者多數の參會を歡迎すると因に同夜の課題は「寒さ」入營、霜夜、雜詠多五句

笑和會例會

笑和會の例會は二十五日午後七時から臺町倶樂部に於て開かれ消費組合配給問題に關し議する處あつたが何等かの緩和策を講ずる事にして十時頃閉會

鐵嶺

青年訓練所 設置か 青年を調査

青年訓練所開設下準備の爲めか當地警察では目下滿十六歲以上二十歲までの青年を調査中であるが人員約五十名であると

新入營兵 來月二日到着

新設守備隊入營兵九十名は來月二日午前十時二十五分第十七列車にて來鐵する由、滿洲は始めての新兵であり長途遙々內地から渡滿する人達につき市民一般在鄉軍人青年團員其他各團體も擧つて出迎へられたしと

醫大選手後援 音樂會開催

奉天醫大運動部スケート選手の歐洲遠征決定したので、同校管絃樂團では滿洲各地に於て音樂演奏會を公開し純益を費用とする事になり奉天以北第一陣を來る三十日晩鐵嶺に擧ぐべく目下準備中であるが、當地では滿鐵社會係滿鐵醫院兩新聞社の後援を得入場料は五十錢位の豫定であると、會場プログラム其他一兩日中に決定發表する

商議の議員會

滿洲商工會議所法施行に關し關東廳より當地會議所に對し意見を聽取して來たので、明二十九日午後六時より當會議所樓上に於て議員會を開催協議すると

滿鐵獨身宿舍竣工

防火施設工事中であつた鐵嶺滿鐵獨身宿舍は二、三日中に工事完成引繼を了するにつき、從來旅宿中であつた寮員は今月中に再び構內に移轉せしむる筈と

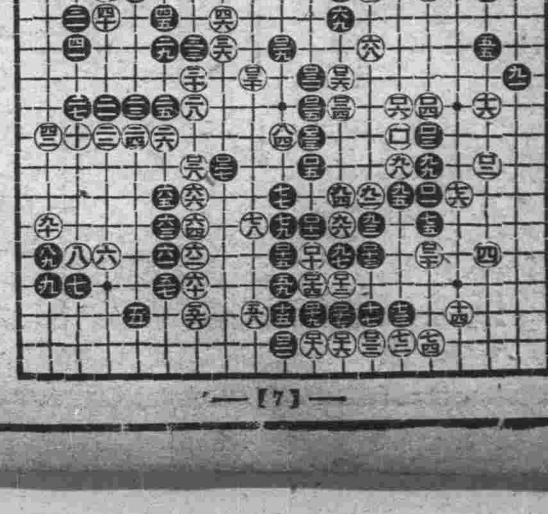
公會堂映畫

公會堂では今廿八日一晩限り帝キネの優秀畫因果草紙七卷、鼠小僧十二卷、美代吉殺し七卷を上映する由

第六回 滿日勝繼碁戰(乙部氏一回)(勝二回目)

先相先先番 乙部勇氏 井上太市氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ



●一二一ヌ十八 〇一二二ト十八 ●一二三リ十一 〇一二四チ十
●一二五リ十 〇一二六チ九 ●一二七ヲ十二 〇一二八ワ十二
●一二九ヌ八 〇一三〇ル九 ●一三一リ九
▲百三十一手終り乙部氏(中押勝)

小粒(こつぶ)
消化素 口香料 仁丹 ポケット必携
大粒

仁丹金言小話

◎仁慈決して他人の爲めならず(西諺)

阿部豐後守忠秋は情け深い大名で、道に捨子があると皆拾ふて歸つては育てゝゐた。終には貧しい人達は忠秋の通るのを待てゐて子供を棄てるといふ有様で邸には常に六七十人の子供が居た。そこで家老は費用も嵩むので今後拾ひ兒だけはと諫めると忠秋は『世に可愛い兒を捨てる人はよく〳〵の事情があつての事ぢやろう、この※

※子供達も大人になれば何かの役に立つ人間になるのぢや、わしは今貧乏で困るといふ譯ではなし同じ世に生きてゐてお互に助け合ふことは結構なことぢや』と諫めたといふ。

仁丹の煉歯磨、仁丹の体温計
仁丹のハミガキ、仁丹歯ブラシ

45

精力の緊縮すべからず
トリカピン

辻利茶店
靜岡小泉標製
オ茶漬ニ御用
トテモウマイ
ワサビ漬
粉ワサビ
珍品鮎ノ酢漬
辻利食料品部
電話三四三八七番 三三七六〇

三井保險
火災。海上。運送。自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井物產株式會社
大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

飲めばすぐ効く
昭和胃腸薬
昭和の一服薬

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案内所

感冒・肺炎・肋膜炎
氣管支カタルに
最も合理的なる理學的療法として推奨せらる

濕布より
エキホス
(エキシカ・ホスピン)

エキホスはその特有の藥理と保温の兩作用によつて速かに炎症を去り、疼痛を輕減し、熱を下降せしめ、頗る爽快の感を與へて早く治癒に導く。

使用法簡便且つ安全
適當の温感を伴ふて長時間有効
快感を與へ看護者の手數を省き
得るはこの巴布劑の特筆すべき長所であります。

種類
一〇〇瓦
二五〇瓦
五〇〇瓦
二瓩入

全國知名藥店にあり

大阪市東區道修町
株式會社 武田長兵衛商店
株式會社 塩野義商店

EX. 161

病魔は絶えず
仇敵の如く
人體に肉薄す

補血
強壮
ブルトーゼ

ブルトーゼは人體肝臓中の貴重成分たる造血素と同一集成を有するが故に直に造血機能を亢進し諸組織を活躍せしめ體質を根本的に改造し全ての疾病に對する抵抗力を強むるものにして之れ即ち他の滋養強壮劑の如く局部的或は一時的効果を奏ぐるに過ぎざるものと選を異にするを本劑の唯一特殊的價値として著名各專門大家の御賞讃を得て炫然たり

虚弱・病後衰弱に 單味ブルトーゼ 半ヶ月 二・〇〇 一ヶ月 三・五〇
神經衰弱・貧血に ゼアノルブルトーゼ 半ヶ月 二・三〇 一ヶ月 三・七〇
腺病性諸症・小兒發育不全に ヨードブルトーゼ 半ヶ月 二・三〇 一ヶ月 三・七〇
榮養不良・食慾不進に キナブルトーゼ 半ヶ月 二・三 一ヶ月 三・七〇
肺結核・百日咳に グアヤコールブルトーゼ 半ヶ月 二・六〇 一ヶ月 四・三〇

▼本劑は美味佳香、副作用絶無、茶珈琲の飲用を妨げず▲
▼各種ブルトーゼに對する著名醫家の實驗報告並に養生法申込次第進呈▲

發賣元 藤澤友吉商店 大阪市東區道修町二
東京支店 東京市日本橋區本町
京城支店 京城府西小門町四二

B-189

文藝

文壇内輪話

其二 原稿一枚の値段

東京 南洋三

文藝協會なるものがある。會費は月二圓で更に會員たる文士が作品を發表する毎に一篇につき、長篇なら五圓から十圓、短篇は一篇一圓といふ特別費を徴收される、それは雜誌社で原稿料を支拂ふときから天引きすることになつてゐるから取りはぐれはない——かうした會員が目下のところ、相當なのが二百五六十人はあるけれど、どかく／＼と吹いて來た不景氣風にあふられて、毎月々々、原稿の賣れるのはその三分の一にもあたらない、圓本で儲けた文士はさうでもないが、これに洩れた連中のみぢめさたらありやしない。ピイ／＼してゐる。

が、一流の菊池寛、三上於菟吉、それから文士ではないが、アメリカの活辯と云はれる鶴見祐輔に至るまでの原稿料なるものが面白い標準になつてゐる、作品そのものよりも名前できめられてゐるところが現代式である。その例を取つて見ると、雜誌王國の講談社の讀物雜誌のが手近でよい。菊池寛は、文壇の大御所で、キングの原稿料が一枚五十圓といふのを、雜誌の方で泣きつくやうにして三十圓にまけてもらつた。それでも豪勢なものさ。四百字詰原稿用紙一枚書くに、どんなにペンの遲いものでも、一時間とはかゝらない、一日に二十枚書いて六百圓の勘定となる。久米正雄が十五圓、三上於菟吉が十圓だが、この三上は講談社のどの雜誌にも書くといふところから、雜誌社の方で二拜九拜して値上げをさせないやうにしてゐるところは、面白い。もとより久米は二ツしか書かず、面白くなかつたので、あとの依頼はなくなつたので、十五圓と云つてもあのきりであつた。

ちやんばらの、與太ものを書く吉川英治が一枚七圓、アメリカ活辯鶴見祐輔が七圓、本田美禪が四圓、平山蘆江が三圓——こんなところが人並みで、あとは二圓以下ひどいのになれば七十錢位で書いてゐる文士がある。

菊池寛かピカ一だ。が、年收の點になると、三上於菟吉と大差はない。それといふのも書く量に於て三上の方が多く、ことに婦人雜誌に新聞に、三上の長篇小説の掲載されてないことはないからで、この三上の昨年度の税務署調査によると、約七萬圓、下手な會社の重役なんか及びもつかないが、それで貯金が一文もなく、借金でピイ／＼してゐるところは、呆れる程に珍妙だ。

女流作家では吉屋信子の五圓、三宅安子の五圓といふところが最高だらう——更に純文藝ものになると、この原稿料とは雲泥の相違で、高いのでも十圓とは出ない。

文士連中にも、一寸、名の出たのは年收七八千圓で、所得税をせしめられて、この税金がうまく納めきれずに、差押へを喰らつて泡を吹いてゐる。貯金なんてするやうな文士は雨後の星、寥々たるものとは云へ、菊池寛の財産は三十萬以上と評されてゐる。これがペンの先きから生れたとすれば、物凄くもならう。吉川英治は十四五萬か——でも菊池の方はよく散ずるが、吉川は一文だつて使はない。しかし、老人文士になると、ちやんと葬式金位は懐中であたゝめてゐるのが十人位はある。

けれども、せちからひ浮世のかなしさ、一文だつてため込まうとしてあくせくしてゐるのにキザビトと云はれた生田葵山、近松秋江老たちがある。それにひきかへ、ゆつたりかまへてゐるのに、總スカンと文壇人から排斥されてゐる永井荷風あり矣だ。荷風は郵船會社の大株主、今では一文だつて原稿料によるでなく、配當金でのそ／＼と銀座にうかれ出し、五十六か七のしわ面を忘れ、カフエーの女給に現を拔かして、どゝのつまり女を捨ると、その女がまたしたゝかものと來てゐるので、荷風の家に押しかけ、尻をめくつた啖呵を切り、吝ン坊の荷風は百圓を奉つたといふ事件さへある。

その日の立ちかねるのはプロレタリヤ文士で、口では大きなことを吶え、資本家を攻撃なし、大衆文學をブル文藝と罵りながら、たまりかねては變名で、それを書いて居るうちに、金になるので足をキレイサッぱりとプロから拔き今では大衆もの專門にやつてゐるのへある。光るのは阿彌陀さまばかりぢやあンめえを如實に物語つてゐるが、中には、あくまで戰ふ闘士の二三人は、土方になつてプロ文に精進してゐるのもある。これなどは涙ぐましくも思はれる。

一番、平坦して、原稿料を高く拂ふのは婦人雜誌で、名もないのさへ、どうかすると五圓、七圓、そこで、この割込みに夢中になつたのは當然だ。

題未定二篇

丘佐久

—霜月の夜—

霜月だといふに、僕は眞夏の海を眼頭に想ひ描いた。

其所で、この女に出逢つた。黒い白い縁をとつた水着を、その曲線にぴつたりと着けて、コンパクトを覗いてゐた。

夏らしくない。（關西の女特有の）」どこかに秋風の音を聽いた。

その女が——今僕と二人つきりで馬車に乘つて深夜の街を揺られてゐる。

女には夫がある。

そして珈琲店で働いてゐる。黒無地の縮紗縮緬の羽織をはをつた、この女は心に沼を持つてゐる。動かない。どこまでぬかるか解らない、足を入れゝば、頭までめり込んで行くような（これも關西の女特有だ）粘着性を持つてゐる。

僕たちの「仲間」では、この女のことを呼んで「毒婦」といふ。Jezebel の告白によると——。

最初の男に瞞された。男はかの女のお小使を散々使ひ散らしてから「別れ話」を持ち出した、その時には、もうかの女はお小使ひ以上のものまで使ひ散らされてゐた。かの女は睫毛にキラ／＼と月影を宿して男と別れた。

そういふ事のあつた女が、今僕と並んで馬車に乘つてゐる。

そして僕は、この女に機會を窺んでゐる。

車の揺れるたびに女の重心が僕の心臓の方へ近寄つた。そのたびに機會は幾度となく僕に觸れたのである。だが——それは魚のような敏感さで再び離れて行くのだつた。

—病室—

シネマ・ホールで電氣のつくたびにコンパクトを覗く彼女の習慣に我慢はする。だが病室に花を飾る彼女の趣味——これは僕を至極暗鬱にする。

「でも由里ちゃんが持つて來て呉れたのよ」

「いゝから捨るんだよ」

僕はしやぶつて居たドロップをばりばりと噛み砕いた。

——窮屈、ね。

寢臺から白い布のように彼女の脚がすべり落ちた、そして痩せた脚が眼に痛々しい健康を爪立てる。

「いゝよ、僕が捨てやるよ」

いろ／＼と赦されない事情が敢然とくゞりぬけて本當に小さな家庭を組立てた、本當に小さな鍵穴をのぞくような家庭だつた。そのために僕は「僕の夢」を支持して呉れて居た或る夫人の激怒をかつた。支持する者に去られた「僕の夢」は時折頭の重たさに堪えかねた。不安な足許がその重心をとるために時たま走らなければならなかつた、恰度鼻のあたまに椅子をのつけた道化者のように……。

同棲して二月めにかの女が病んだ。入院しなければならない女を抱へて僕は凡槍・窓ばかり眺めてゐた。かの女は額にのせたタオルを時折落とした。それだけで刻まれて行くかの女の健康が解つてゐた。僕は堪へられなくなつた。或る夫人に屈服しようと決心した。

——ねえ、すみませんが嶺へ行つて下さらない。おかアさんにそう言つて、お金を借りて來て下さらない、何だか息が苦いの。

僕は何にも言へなかつた、ぴつちりと眼をつぶつた。どうにもならない、どうにもならない空手を力まかせに握つてみた。

明暗

映畫展望臺が遂に封切日に間に合はないどいふ書き方をいたしませう。

▽　△

難しい檢閲もないのに潔よく引受けた高橋日活宣傳部長の原稿が遲れたといふのです。

▽　△

でも友あり遠方（公主嶺）より來るといふから其前夜がどんなでも辛抱しようじやありませんか。

和歌

小山泰子

つややかに葉の間に照れる紫の茄子をもぎつ初秋の朝

×

夜の街のぞめきの中ゆふと見たる今宵の月のかげのわびしき

×

高粱のうれ穗さざめく畑中にさやけき雞の高音きこゆも

×

風おちて靜けくすめる池の面に深く沈めり秋空と家

×

秋風の乾きし土を通る毎唐がらしの實はかすかに音す

×

病院に入る人かげの寂しくも窓にうつりて秋は深しも

×

あへぎつゝ登る山路の萱草のふと見る根もとにみどり殘れり

マダム「X」と語る

津無字曲

第七夜

—あなた新聞をご覧になつて？

—なにかニユースがあるんですか？

—××子嬢のお婿さんが決まつたさうですか。

—ほう、それはお目出度い事ですね。やはり滿鐵社員ですね。

—いゝえ、違ひ何處かの外交官だと言ふ事ですわ。

—おゝ、ゴッデム！わが親愛なる滿鐵社員君つて噂はやはり噂だつたんですな。

—さあ、いろいろ候補者はあつたらしいんです。が愈々となれば社員などに滿足しさうには思はれないわ。

—尤もです。僕も斯うしてあの人の蔭口をきいてゐるが、若も滿鐵社員某氏夫人×子さんとなると何の間違ひで顔を合せるか判りませんからね。外交官だと言ふのは勿怪の幸ひですよ。

—何しろ某紙の報ずる所では、新夫君は近かくウイーンに轉ぜられるので、擧式と同時に任地へ連れ立つて出發なさるさうですの。

—ウイーン？オーストリアのですか？

—さうよ。

—こいつは晴らしいや。あは……こいつは素晴らしいや。

—なぜ？何か素晴らしい事でもありまして？

—この話は××子嬢にも聞かせて上げ度い位の素晴らしい話なんです。恐らくはその夫君もご存じではないかも知れない話なんですあゝ今は憶出ともなつてゐる××子嬢が武士道華やかなりし頃にさへ想ひ及ばなかつた程の素敵な話なんです。モ一度、そこで××子嬢の心に春がめぐつて來る樣な……

—まあ、大變な前おきですわ。

—實はこれは僕は偶然の機會から知つてゐるんですが、今オーストリーに革命が行はれて共和政體になつてることはご存じですね。

—えゝ

—そこで前王室の財産、わけてはその素張らしい宮殿の大部分が前王室の手を離れて民間に買はれて了つてるんです。そこでよすねわが××子嬢が行李を解いて任期の間起居する寓居は何處だと思ふんです。

—さあ。

—日本領事館が館員の官舎として最近買つたのは、前皇太子の宮殿なんです。××子嬢及其夫君もその宮殿の一部分に居住する事になるんですよ。

—まあ、隨分立派でせうね。

—僕の知人の親せきの人が曾てはその駐在外交官だつたさうですが、まあ床などは鏡の様に磨かれた大理石なんです。

—まあ。

—その上に敷かれたマットの素張らしさを想像して下さい。一坪千圓を越えるペルシア絨氈と言へば吾々は見る事さへ出來兼ねますよ。僕は曾て相當の値のするマットの上を歩いた事がありましたがそれでも百花咲き亂れた春の野を踏んだ様でしたからね。

—素敵ね。

—そのプライベート、ルームは兎もあれ食堂、大ホールなどは豪華の極でせうからね。邦貨が高くて物價がひどく安い土地ですからシヤンデリアの燈も儉約しないものと見て、わが領事館員の生活と言ふものはおよそ想像に餘りあると思つて差支へないでせうね。

—えゝ。

—そこでです。若く學識なる彼女は、まるでお伽噺の國の女王の様に蹈かれるんです。

—素晴らしいわね。

—僕はその時の嬢の姿をはつきりと想像が出來るんです。前住者であつた前皇太子のお妃さんよりもずつと得意な心もちで胸を擴げて、輕く一坪數千圓のマットを踏んでゐる嬢の姿をね。

—それ、ほんとうなの？

—噓など言ふもんですか。あの人の昔を知つてゐる程の人は、今度の女王様の生活に對しては、やんやと拍手をおくる事でせう。女王様の役廻りなど、新舊映畫女優諸君の中では、あの人など一番の適役ですからね。

—さう言へばさうね。女王様なんてものは、ちつとはぼんやりしてゝも勤まるんですもの、たゞ綺麗でさへありさへすれば。

—そんなにそれむんじやありませんよ。あなただつて考へ方では女王様ですからね。

—さうよ。茅屋のね。茅屋と宮殿じや月とすつぽんよ。

—だから人が「玉の輿」だなんて悪口を言ふんです。それむんですね、全く。ある新聞でフリーメソンサアだなんて書いてあるのも、そのそねみの一つですよ。

—あれフリーランサアの間違ひでせう。

—いや、記者は意識してあゝ書いてあるんでせう。譯して「自由に躍る人」とでも言ひますか誰かまはずに捉まへて躍ると言ふ事なんです。隨じてフリー、ランサアではありません。

—それ、少しおかしいわね。

—全く、女王様なんてものは不思議なんて事を考へ出すと、きりのないものです。兎に角××子嬢の件は芽出度いですな。

世界聖典全集

見よ!! 全人類の法燈!! 莊嚴と神祕の一大寶庫!!

前輯書目・全十五巻

	書名	巻	譯者
1	日本書紀神代巻	全	加藤文學博士纂註
2	四書集註	上	宇野文學博士譯
3	四書集註	下	宇野文學博士譯
4	聖德太子三經義疏	上	高楠、佐伯、菅原譯
5	聖德太子三經義疏	下	境野、菅原、鼎譯
6	印度古聖歌	全	高楠文學博士譯
7	耆那教聖典	全	鈴木重信譯
8	アエスタ經	上	木村鷹太郎譯
9	アエスタ經	下	木村鷹太郎譯
10	埃及死者之書	上	田中達譯
11	埃及死者之書	下	田中達譯
12	新約全書解題	全	高木神學博士譯
13	新約外典	全	杉浦哲學博士譯
14	コーラン經	上	坂本文學博士譯
15	コーラン經	下	友本文學博士譯

後輯書目・全十五巻

	書名	巻	譯者
1	古事記神代巻	全	加藤文學博士纂註
2	道教聖典	全	小原、飯島譯
3	ウパニシャット一		高楠博士外三氏譯
4	ウパニシャット二		木村博士外十二氏譯
5	ウパニシャット三		宇井博士外二氏譯
6	ウパニシャット四		高楠博士外十氏譯
7	ウパニシャット五		長井博士外十氏譯
8	ウパニシャット六		宇井博士外八氏譯
9	ウパニシャット七		木村博士外十二氏譯
10	ウパニシャット八		高楠博士外十氏譯
11	ウパニシャット九		高楠博士外八氏譯
12	舊約全書解題	全	石橋文學博士譯
13	舊約外典	全	杉浦哲學博士譯
14	アイヌ聖典	全	金田一文學士譯
15	世界聖典外纂	全	諸大家著

第一回配本 コーラン經（回々教）上・前輯第十四巻　印度哲學ウパニシャット全書（婆羅門教）1・後輯第三巻

（注意＝甲種會員には兩書を、乙種會員には「コーラン經」のみを配本す。）

一冊 貳圓五拾錢　内容見本進呈　締切十一月卅日

第一回配本は御申込と同時に即時配本す。

豫約募集 全三十巻

（全世界を震撼した大事件の眞相描寫）

ボストン

最新刊

アプトン・シンクレア著　前田河廣一郎　長野兼一郎　共譯

四六判四百七十八頁　定價壹圓五拾錢　送料二十二錢

マーシャル・フィールド

加藤三郎譯補（最新刊）

四六判・寫眞卅二葉入　定價壹圓五拾錢　送料十八錢

世界一の大商店と

東京市芝區愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二番

商殿堂は解放された!!

（マーシャル・フイールド氏七十歳の時）

繁榮と成功を希ふ者フィールドを知れ!!

彼の業蹟こゝに光る!!

世界商業界の惑星フイールド主義とは何か！今日、アメリカの天を衝き聳立する大百貨店の驚くべき繁榮の中にその精髓は生々と發展してゐるのだ。そして何人もがその祕鑰を知る必要に迫られながら攫み得ぬフイールドの正體は遂に本書によつて科學的に解剖され見究められた。そこに奇蹟はない。謎もない。唯一つ「フイールド主義の下に」この世界第一の百貨店は日々巨萬の富を積む。繁榮の殿堂に祕むフイールド主義の精髓は今や全日本商人の前に解放され燦然たる光輝を放つ！

餅は……餅屋へ　煖房衛生工事の御用命は　大連市監部通一〇九番地　高石商會　電話三五〇二番へ

眞鍮看板 ネームプレート 調製　大連市淡路町十七　沖本ブリキ店　電話六二一六番

滿場一致で銘酒忠勇に可決

色しろく 香りよく 味のよい 三拍子揃つた

銘酒 忠勇

代理店 増屋事 中村景太郎　灘 若林釀

御知せ

英國製 毛織 敷物 新着

耐久力絶大、體裁優美、價格至廉の三幅揃 日本座敷、洋間に相應しい新柄多數

寸法	値段
七尺×九尺	（自二六、〇〇 至二八、〇〇）
九尺×九尺	（自三二、〇〇 至四〇、〇〇）
九尺×十二尺	（自四二、〇〇 至五五、〇〇）

大連 山葉洋行 電話四一四八番

太らぬ毛 赤毛染

君が代

定價 粉製四十錢　液製小五十錢 大七十五錢

▼全國有名藥舖にあり

黒髪は女の生命

雪の肌に漆黒の髪、それは如何に御婦人の容姿を引立てゝ聖く麗しく氣高く懐かしく上品に化粧美を完全ならしむる物で御座いましよう しら毛、赤毛、染毛、君が代は如何なるしらが、赤毛、くせ毛でも僅かに三十分で見惚れる程の黒髪となる染毛劑中の最高権威で御座います 御婦人の身嗜として君が代の常用をお奬め致します

東京 山吉商店

雜貨は浪華洋行—電話は七三六〇

和洋雜貨の豐富 大連第一

ボスター御相場表 無代贈呈

SB印ゴム靴値下斷行

紳士用長靴、勞働用長靴、農業用長靴、漁業用長靴、工業用長靴、其他各種ゴム靴、

製造發賣元 名古屋市中區新榮町七丁目 サービス商會營業部 電話東四一三四番

月給取りニコ〳〵のボーナス月近づく
緊縮や不景氣風も避けて通る
ドコも例年通り奮發？

官吏、會社員を問はず一般サラリーメンを脅かした官吏減俸案も囂々たる反對の聲に遂に撤回されたが、その代り年末賞與が減額され或は廢止されるのではないかとボーナス月迫つて一入サラリーメンの心を暗み上らしてゐる、錢鈔信託株式會社では既に去る二十五日社員一齊に二ケ月半乃至三ケ月の賞與を給與し本年度ボーナスの皮切りをやつたが、一わたり各官廳會社のボーナス額を聞いてみる

關東廳 では年末賞與は例年と變り無く本俸の特甲三十三割甲三十割、乙二十七割、丙二十四割といふところで、來月十日ごろ發令になる模樣だからお役人はまあ安心して良いわけだ、次にサラリメン王國

滿鐵は 如何と伺ひを立てゝ見る、コヽも大體例年と同樣らしく普通賞與一月半、特別賞與一月半乃至二月の見當で、減額とかの心配はなささうだ、その他朝鮮銀行の二ケ月、市役所の一ケ月、三井、三菱等主だつたところは殆ど例年と同樣らしく、賞與目當の

借金拂 も安心して出來るといふわけで、こゝもと月給取りには不景氣風も糞喰へといつた馬鹿ッ調子の景氣が出現するわけである

農民團が武裝して警官隊と睨み合ひ
遂に知事から軍隊出動を求む
秋田の小作爭議惡化

【秋田廿七日發電】前田村の小作爭議は廿七日夕迄に秋田警察署及び縣下各警察署の應援警官二百餘名到着爭議團本部を遠巻きにして物々しい警戒に當つて居るが警戒が嚴重となるにつれ爭議團は愈々殺氣立ちダイナマイト十數個を用意せる外各自武裝して警官隊と睨み合つて居り夜に入ると共に凄慘の氣漲ふて居る、而して地主庄司家の人々は雇人に至る迄ピストル、日本刀をもつて萬一に備へ村長も日本刀を腰にして往來して居る稻垣警察部長は午後五時秋田驛着現場より歸廳菊地知事に報告すると共に軍隊出動を要請した

勞働歌を高唱し徹夜で示威運動
警察官斬られて重傷

【秋田廿七日發電】數年來紛爭を續けてゐる秋田縣北秋田郡前田村百萬長者庄司家の小作人は警官との睨み合ひから廿六日午後阿仁合署の茂木巡査部長外四名の巡査を日本刀で斬り付け重傷を負はせ應援巡査急行したが、爭議團も之に抵抗の氣勢を示して、手に〳〵武器を携へ夜に入ると共に村內益々不穩の空氣漲つてゐる

【秋田二十七日發電】北秋田郡前田村小作爭議は農民組合員三十名太鼓を鳴らし勞働歌を高唱し夜を徹して示威運動を續けた、一方警官隊は二十七日未明五味部落の春日八重(二七)關口ッタエ(二七)を始め男女六名を檢束したが巡査部長斬り犯人は未だ不明、形勢は益々不穩で縣下各署より警官數十名を應援のため急派された

武裝農民警官と衝突
双方重輕傷す

【秋田廿七日發電】北秋田郡前田村小作爭議は警官隊と爭議團員との小競合に十數名の重輕傷者を出したが廿七日午前九時半頃米內澤警察署長は警官三十餘名と自警團と稱する日本刀竹槍に武裝した土工三十餘名を率ひ爭議團本部を襲ひ爭議團は俄然殺氣立ち砂礫を飛ばし一二警官隊に對抗し一大修羅場化し警官隊は八名の重輕傷者を出したが農民組合側は一名竹槍で刺され生命危篤となつた外十數名の重輕傷者を出しなほ對峙中であるが事態惡化に連れ軍隊の出動を見るやも知れぬ形勢に在る

初お目見得のロシヤ美人女給　廿七日から滿鐵列車食堂でサダーイスを始めたロシア美人は日本語も判り愛嬌がよく評判がいゝ（寫眞は昨夜急行で大連驛に着いた所）

三春柳派出所上棟式

沙河口署三春柳派出所は豫て新築中であつたが廿七日午後二時より久下沼署長以下各幹部及び關係者列席の上上棟式を擧行したが落成は來月中旬ごろの見込である、三春柳派出所は本年五月支那家屋を改造新設したのであるが同地方面の營口棟瓦その他各日支有力者が寄附の上新築に決したもので完成すれば永らく希望して居つた專用電話も新設し同方面の警備も整ふわけである

大連に二ケ所の兒童遊園地
愈よ近く工事に着手

豫て懸案であつた旅大兩市に新設すべき兒童遊園地は還般來種々研究中の處愈々實現の運びに至り取敢ず大連では鏡ケ池、伏見公園の二ケ所又旅順の施設地に就ては更に市役所と折衝、市民の眞意を聽取の上直ちに起工に着手する事と決定したが、大連の二ケ所は近日着手の豫定にて右三ケ所の新設費としては各二千五百圓宛計上され更に指導員看守及び諸經常費として各二千圓宛を計上されてゐる由

學校資金へと美しい寄附
大連技藝學校の專攻科生

新築落成して近く移轉の運びに至つた大連技藝女學校の經營には校長島田道澄氏が全私財を擧げて建築費に提供するやら關係役員が寄附募集に東奔西走するやら苦心慘憺してゐるが、同校生徒も當事者の心を汲み最近專攻科生徒四十名は市內某ホテルの寢衣六十枚の仕立を引受け僅か十二時間に六十圓の賃金を得これを全部學校資金へ寄附する旨申出でたほか他の組もまたこれに倣ひそれ〴〵奉仕の日をつゞけてゐる

又現はれた魔の列車
乘客七名が盜難

【京都二十七日發電】一時鳴りを鎭めた魔の列車事件が又もや一ッの列車に同乘してゐた七名の旅客から數千圓を奪つた怪盜が現はれた、二十五日夜九時四十五分東京驛發下關行第七列車が二十六日午前七時半米原に着いた時、十一號二等寢臺の乘客一名が盜難の叫びを擧げ續いて十二號寢臺の乘客中から被害者現はれ更に續々二臺の寢臺客から合計七名の被害屆出に接した專務車掌は色を失ひ京都着と共に其の筋へ屆出た、即刻移動警察に移牒したが犯人全く不明である、因に被害者中商工省某技師の如きは乘車券其の他現金千四百圓を盜まれてゐる

ドイツ船の武器海關で沒收か
問題、大團圓に近づく

ドイツ汽船リツクマース號武器積載問題は如何に解決するか興味を持つて見られてゐるが、この武器積載によつて國民政府の如何にも信用のないしかも一國政府として恥ずべき態度に對しては更にこの事件を

國際的 注視の焦點に置かうとしてゐる、元來同武器百五十噸分は國民政府の注文で獨逸年苑として漢堡より積込んだものであるが、同船が航海中獨逸年の態度が怪しくなつたのを理由として國民政府はこれを送り主との間で交涉解約したものである、しかるに同船がたま〳〵大連に寄港右事實が白日の下に曝け出されると共に態度を急變し、同武器を沒收せんとし

海關に 對しその旨通達した爲め、同問題は三すくみの形となり今日まで遷延したものであるが船側としては船荷證券のない貨物を引渡す譯には行かず、さりとて引渡さない時は今後同船の支那各港寄港を許可しない方針なので困り拔いてゐる、又聞く所によると同事件は結局海關側が沒收する形となる模樣であると

目方をゴマ化す不正商人を征伐
大連署が眼を光らす

在滿商人の不正取引に關しては從來とも各警察署に於て嚴重取締つてゐるが、最近米穀取引などに際し檢査證票を僞造して等級を騙り或ひは窃に包裝替などして量目を胡麻化し其の間不正の利益を得た商人等もあり大連署では今回特に關東廳からの注意もあり且つ結氷期に向つて石炭の需要期に入り小賣商子で發見した如く實際店より各戶に配達する石炭が注文の量斤に充たざる實例もあるので二十七日管內各派出所に此旨移牒し一々飯查を嚴重に施行し苟くも石炭の配達に際し注文外の不純物を混合したり、斤量不足のものを配達して暴利を貪らんとする如き不正商人に對しては度量衡取締規則違反若

人生悲話
三歲の折に別れた父親
廿四年目に再會
息子が迎へに來連

明治卅九年以來大連に居住し廿年も郷里との音信も不通であつた原籍愛媛縣溫泉郡河野村大字高山石橋勇藏(五七)が去る四日智光院に宿泊した際小崗子署にて原籍地に身元照會した所三歲の折別れた當人の長男寅雄(二七)が現在奈良市において相當資產を有し商業を營む傍ら父親を尋ねて居つたことが判明し寅雄はこの知らせに驚喜した父親を引取るべく近く來連し廿四年振りにて親子が對面することになつた

勇藏は日露戰爭當時軍屬として來滿、戰役終了後一先づ歸國したが同三十九年心臟病にて病床にある妻と當時三歲であつた長男寅雄および十歲の長女を郷里に殘して再び單身來連、西通りにて料理店を經營し鄕里に送金してゐたが其後西通りの游廓が逢坂町に移轉すると共に料理店を廢業し植木屋木炭商轉掛屋等に轉業する內遂に失敗し郷里への送金も絕え音信不通となり知人をたよつて居つたが遂に去る四日窮乏のあまり前記智光院に止宿したものであると

満鐵全社員に排球奬勵
きのふ新設コート開き

滿鐵體育奬勵委員會での決議通り滿鐵では社員の健康增進を目的として排球を全社員に奬勵する事となり其後各所に同コート新設計畫中であつたが今回本社裏自動車庫橫のコートが竣工したのでコート開きを兼ね二十七日正午の休みを利用して女性を交へた賑やかな聲援の裡に社會課と地方部地方課の試合を行ひ三回戰の結果二對一にて社會課勝ち目出度閉會したが今後は成る可く每日晝休み等を利用して練習試合を行ふと、尙ほ近く滿鐵婦人協會コート及び能率係橫の二つのコートも竣工する筈

巡捕銃殺の宋本新死刑
きのふ執行

一昨年の師走も押迫つた十二月廿五日夕刻小崗子露天市街の支那人雜貨商兼兩替店永順昌を襲ひ、店員及び逮捕に向つたわが巡査を傷害し、巡捕一名を銃殺して當時世人の耳目を震駭せしめた匪賊本籍奉天省□河縣第三區玉皇廟區宋家泡子西樹嵐子當時住所不定無職宋本新(三〇)は豫て高等法院にて死刑の宣告を受けてゐたが、二十七日午前九時半旅順刑務所內に於て死刑執行、流石强暴を逞しうしたる强賊も嚴肅なる死の前に一切を觀念し從容として死につき約十二分間にして絕命した

しくは刑法の詐欺罪により徹底的に膺懲すると

大日活下檢分

二十六日開館の豫定であつた活動常設館大日活は內部の工事がまだ完成しない爲め遲れてゐるが、二十七日中に竣工する見込みなので二十八日朝大連署原田保安主任並に三田技手の下檢分をなし書面を以て關東廳に報告しその結果に依つて決定するらしいと

靑雲臺の火事

二十七日午後八時二十分頃市內靑雲臺五十番地土屋牧場內牛小屋より發火、各消防隊かけつけ午後九時頃鎭火したが牛小屋一棟を全燒し牛九頭燒死した原因目下取調中

モヒ大密輸
取調べ一段落

六萬圓のモルヒネ密輸事件は大連署に於て嚴重取調中であつたが、漸く一段落を告げたので岡島壽雄ほか六名の一味は二十七日午後三時一件書類と共に身柄を檢察局に送られた

醉拂つて亂暴

大連港碇泊の貨物船大龍丸乘組火夫和田富雄(三二)は二十六日午後九時三十分ごろ泥醉の上逢坂町一一三貸座敷代加樓に到り下駄穿きのまゝ酌婦ミサヱを蹴上げ亂暴を働くので樓主が之を制止した處却つて反抗し肌拔ぎとなり下駄を振り上げて毆打せんとし土足のまゝ玄關により上り込み今度は酒二升を飲ませろと暴言を吐き價格百圓に相當する衝立を下駄で蹴破つた所へ驅付けた緒方巡査に器物毀損暴行者として大連署に引致された

浪速商店街の歲暮賣出

浪速町商店街では來る十二月一日より卅日迄景品附大賣出を行ふことに決定したが本年は連鎖商店に對抗し一層勉強する由

鷄泥棒捕はる

山東生れ苦力飛驒町三番地閻同賢(四〇)は姿の孫朱と云ふ婆さんと共謀埠頭構內をうろつき鷄の啼聲を頼りに深夜貨車にしのび込み、鷄及び鷄卵を今日まで數十回に亙つて盜み出してゐた事發覺廿七日水上署員に逮捕され一件書類と共に送局

日滿連絡旅客機

日滿連絡上り機二十六日午前八時周水子發、乘客は平田勝太郎、堀しず子の二氏

けふのラヂオ

昭和四年十一月廿八日(木曜日)

自午前十一時　相場（特產、錢鈔株式、各地相場）
自午後零時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

一、ニユース
二、バリトン獨唱（一）町ボーケヤマダ曲（二）濱邊の唄マツシマ曲（三）オールドブラックジヨー、フオスター曲（四）二人の擲彈兵シユウマン曲　內田榮一
三、ピアノ獨奏（一）前奏曲ロ短調シヨパン曲（二）變ニ長調シヨパン曲（三）圓舞曲變ハ短調シヨパン曲　笈出光吉
四、講話（女の聲の話）　實演レコード　伊庭孝
五、謠曲（葵上）　梅若流岩村櫻處
六、長唄（綱館）　唄北村席歌榮、
七、尺八（本曲八千代）　都山流本手磯川汐山、小笠原介妙、竹中介童、安田介泉、竹口稔、野波太郎、替手貝通丸介昇、森野介潮、武田介陽、鈴木兵太郎、畑中正一、綱島金太郎
八、三味同歌作
八、天氣豫報
九、料理獻立
十、ラヂオ體操

何はコレ　明後日のココを御覧下さい　無料で大変よい物を進呈
切りぬき線

支店長募集
業務擴張の爲支店設置に付支店長を募集す但保證金を要す
若狹町交番隣　たばた商店　電話三八三三番

御報せ
電氣應用　福大豆燒を始めました
イワキ町　電6512番

均質牛乳　電話六一三四
御贈答に牛乳券を御奬め致します
滿洲牧場

月やく下し藥を買ふ人は先づ當所へ問ひ合せてからにしないと失敗します、藥効說明書申込あれ。
產兒制限　實行應用書　切手廿錢
秘密別名で送る。產婆 東京スガモ四ノ三竹田津
◎虛妄な書籍有害品無効藥多し（御注意）

ねさげ第一報
素晴しい上出來の銘酒桐正宗　一升八十五錢
御注文次第飛行式にお屆けいたします
若狹町交番隣　たばた商店　電話三八三三番

電話四〇〇〇番におかけ下さい
クラブ印名刺用紙　體裁良く廉價な
大連山縣通（三井横）吉田洋行

貴金屬製作には　浪速町二ノ一五電話三七二八　大村洋行へ

デワーハウス　近日開店

強くて輕く價は安い
獨逸製
新荷着
ファイバーの鞄
壹圓
ちよだ鞄發賣元
大山通 永記洋行小賣部
電二二二五五番

美味くてよくきく咳止のお藥
セキトメボンボン
各地藥店にあり
株式會社 和光堂 東京・大阪

防寒用ゴム靴
強くて暖かい
大人用長靴（十一文十二文半）A三圓、B二圓五十錢
小人用長靴（八文九文半）A二圓、B一圓七十錢
幼兒用長靴（七文）A一圓二十錢
短紐付メリケン型　大人用 A一圓三十錢 B九十錢　小人用 B七十五錢　同幼兒用六十錢
右御申込次第代金引換小包送料實費申受前金送料不要（特約店募集）多數の御注文は特に御相談致升
各種ゴム靴ズック靴製造直賣
神戶市常盤町四丁目　熊代ゴム工業所　振替大阪七三四八八番

清酒澤龜
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
新荷着
北海道特選
五升樽入 鹽數の子
化粧箱入 同
すゞ子粕漬
鮭の粕漬
數の子粕漬
東京風菓子謹製
すぐ召上れる家庭便利の
北京ヤーズ蒸燒
同ローストビーフ（切賣も致します）
英國製ソース
肉用ソース
米國製ビステキソース
宅の店　大連大山通
電話代表五一九九

宮家御採用品
ピースストーブ
（無煙無臭一日一回投炭）
群雄割據す　覇者は誰？
煖器の解決　本器にあり
滿洲總發賣元　鳥羽洋行
大連市近江町八番地電話5163

愛慾の窓 (171)

戸川貞雄作 浅枝次朗畫

犠牲(一)

ダイナス、ホテルの開子澤てる子の現場不在證明も何の役に立たなかつたとすれば、久彥を救ふ途は、もう他にはない。眞犯人がその筋の手で擧げられるより他には彼告久彥に青天白日はもたらされないであらう。然も眞犯人なる小森英太は、すでにこの世の人ではなく、その上證據となるべき遺書が、英輔の手で燒き棄られてしまつたとしたら、一體これは何うしたらいゝだらうか?

龍吉は、その遺書を果して英輔が燒棄して灰にしてしまつたか、それとも美知子が疑くも疑つた如く、英輔は燒き棄たと云ひながら實は何處かに隱匿してゐるか、そのいづれかによつて決するのである。絶望するのはまだ早い、若し何處かに隱されてゐるものならば何とかして探し出さなければならない。探し出して、久彥の公判がまだ判決とならぬうちに、辯護士の手許へ提出しなければならないの だ……さう倭文子は考へた。

だが、同じ邸に夫婦として暮してゐながらも、それはたゞ形式だけのことで、肩をすら許さず餘所々々しく過して來ただけに、さう英輔の部屋に繁々と出入りして樣子を探ることも出來ず、さうかと云つて英輔はじめ家婢や小間使の眼を偸んで、狐鼠々々と家探しなどする素振りをするのも氣の弱い業である。たとひまたそんなことをしてみたところで、若し隱匿して持つてゐたとすれば、餘程用心深く、滅多に探し出せるやうな場所に置かう筈はない。

倭文子は今更のやうに途方に暮れてしまつた——さうかうしてゐるうちにも、日は容赦なく經つて

思ひあぐねて、彼女は或の日こつそりと美知子の許を訪れた。幸ひ英輔は小森鑛山の爭議のためにこゝ暫くは忙しく飛廻つてゐる樣子であつた。

「……まあ! こんなところへお訪ね下すつて!」

と、美知子は思ひ設けぬ倭文子の來訪に狼狽しながら、膝のまはりに取散らされてゐた縫物を片附けた。彼女は黑田や源公の紡績の縫入の仕立直しをしてゐたのである。

「……さあ、何卒お通り下さい」

倭文子は會釋して薄暗い茶の間へ通つた。すると部屋の片隅に、青白い顏に眼の妙に鋭い少年が膝をかゝえて坐つてゐたが、彼女の顏を見上げると、にやつと微笑して頭を下げた。

「……弟の龍吉で御座いますのよ」と、美知子は紹介した。

「……御婚禮の晩に、僕ホテルでお目にかゝつたッけ」

龍吉が云つた。そして彼はついとその場を外してしまつた。何故であらう?

「……あゝいふ我儘もので困りますのよ! 何しろ名代の不良少年でしたからね」

と、美知子は龍吉の後姿を見送つたが「……でも、何が役に立つかわかりませんわ、實はわたし、この間からあの子に頼んで、お宅の家探しをやつて貰つてゐますのよ、お氣づきではないでせう? あれは隼の龍吉なんて云はれてゐた人間で、氣味が惡いくらゐ、忍び込みが上手なんですの……で、この間から、時々あなたのお邸へも忍び込んでは、例の證據の遺書を探してゐるんです」

「まあ、さうですか、ちつとも存じませんでしたわ」

倭文子は驚きの眼を瞪つた。

「で、如何でしたの? わたくしから何ふのは變ですけれども、何か手がゝりでも見つかつたでせうか?」

「……それが仲々むづかしい樣子なんですの、何か今小森鑛山の爭議とかで、お邸をこつそり警察では警戒してゐるんださうですね。それで龍吉も忍び込むのに骨が折れる上に、小森さんもおちつかないらしいんです……でも、今に、きつとその遺書の隱してある場所を發見して來てやるからと、龍吉の仕事も思ふやうには行き屆かないらしいんです……でも、今に、きつとその遺書の隱してある場所を發見して來てやるからと、誰にも氣付かれず盜み出して來てやるからと、自信ありげに云つてはゐますのよ」

美知子は聲を低めながら話すのだつた。

新刊紹介

▲高士山岡鐵舟(葛生能久氏編)●從來鐵舟に關する著書は可なり多いが本書は居作ら其實蹟を擧げ人格と精神を髣髴せしむべく著者が心血を注いだゞけあつて鐵舟居士の眞面目は遺憾なく盡されてゐる、併しながら普通の傳記の如く無味乾燥でなく興味津々として一讀卷措く能はざるものがある、附錄として鐵舟居士遺稿があり珍らしい寫眞も挿入してある、兎に角鐵舟傳としては最も一般に推奨するに足るものと信ずる(定價金二圓五十錢東京市麹町區永田町二ノ八六黑龍會出版部發行)

▲飛行機講義錄(第三卷)第一編飛行機構造學第二編發動機學第三編風行機操縱術、第四編アクシデント第五編航空氣象學、第六編飛行機製作術、第七編飛行機設計學、第八編航空史の各項に亘り極めて判り易く講述してあり、航空に趣味を有する者に最良の參考書である(東京府蒲田町日本飛行學校出版部發行)

▲拓殖公論(十一月號)松井拓相の「朝鮮視察を終りて」其他(定價金三十錢、東京市麻布區六本木町四五拓殖公論社發行)

▲財界科學(第一卷第三號)野村證券株式會社調査部で編輯せる金解禁と財界特に有價證券に關する研究である(定價金四十錢東京市日本橋通三丁目春陽堂發行)

▲共存(十一月號)定價金二十五錢、東京市豐多摩郡大久保百人町三一七新日本協會發行

▲朝鮮(十一月號)定價金三十錢京城朝鮮總督府

▲民衆時論(十一月號)定價金二十五錢、廣島市竹屋町八番地民衆時論社發行

▲鹽糸經濟(第一卷第二號)定價金三十錢、横濱市中區南仲通一丁目十四番地横濱經濟通信社發行

▲ハーモニカニウス(十一月號)定價金十五錢、東京市外日暮里町八五三全日本ハーモニカ聯盟本部發行

▲明治大皇御集、昭憲皇太后御集(並製金五十錢、特製金一圓、東京市本郷區春木町二ノ五六、内外書房發行)

▲造型藝術社會學(ハウゼンシュタイン著川口浩氏譯)マルクス主義藝術理論叢書の第六卷で獨逸における有名な藝術社會學者たるハウゼンシュタインの藝術社會學に關係する論文を集めたものである(定價金一圓、東京市麹町區四番町九番地叢文閣發行)

▲海外經濟事情(第二年第三十三號)定價金二十五錢、東京市京橋區築地三ノ四十五番地中屋印刷所發行

▲Romaji(第二十四卷第十一號)定價金二十錢、東京市本郷區駒込西片町一ろの三號ローマ字ひろめ會發行

だまされるな

新發見の種々の手段

素人で出來る淋病の檢査法

淋病には新發見藥だ又は新發見の注射藥だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥效を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの(淋菌)が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射をしてもそれが取れない樣では藥效はないのである。商會の藥を服用すれば其日から糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの「淋菌」が目に見ゑて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何より藥劑の有效を立證するのである。

りん病

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である商會の淋病主藥は治淋內服藥として、梅毒藥主藥は驅梅內服藥として、醫藥學上最有效と確定し

帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院

等にて賞揚配劑せられつゝあり、尙內務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す

若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

請合藥 八日分 八円、四円

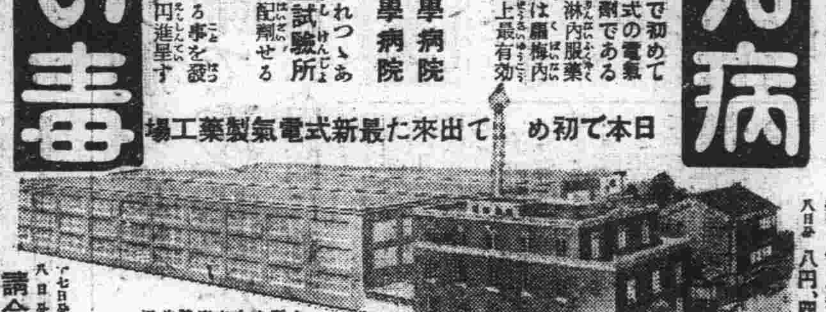
ばい毒

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣殊に二期三期の重症にも服用直に效果顯る

●淋病梅毒であらゆる治療をなすも效なき患者は一度有田ドラツグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば病毒は一身を亡ぼすのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る

請合藥 十七日分 八円 八日分 四円

日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場



有田ドラツグ製藥工場 大阪赤十字病院前通

ニセ藥を賣る者あり

藥箱並に藥瓶に

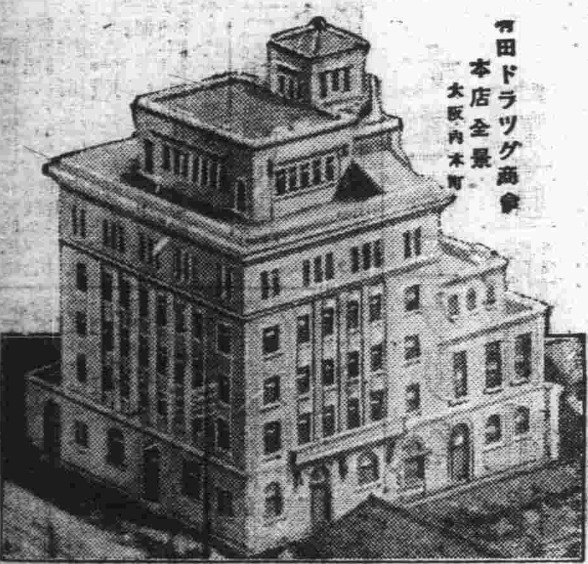
本舖 大阪內本町二
發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
【有田ドラツグ】
【有田音松鑑製】

この文字無きものはニセ物なり

有田ドラツグ 專賣所所在地

滿州

大連但馬町角 旅順敦賀町 鞍山赤城町 遼陽東洋街 安東市場通 奉天紅梅町
撫順東六条 鉄嶺敷島町 開原新市街 四平街 營口永世街 哈爾賓傳家甸



有田ドラツグ商會 本店全景 大阪內本町

家庭化粧に似合の美容法

化粧小話會

畫家 長谷はる子
夫人 飯すみ子
美容家 新見花子

すみ子「近頃はお化粧の仕方も大變に變つて參りましたね」

花子「誰もかもみんな一樣に眞白く塗ればいゝと云ふ考へ方は餘程すたつて近頃でわ個性の美をいかすとでも申しますか…例へばお顏色が黑い爲に肌色の白粉を用ます場合お肌が黑い內にも

赤味勝の方と顏色の青い方でわ夫々違つた色味の肌色を選んでお用になる方が非常に多くなりました これは化粧を高尙に自然になさるには特に必要な事でありましてこの樣に注意して居ます方は可なり肌の黑い方も生れつき美白い肌のやうにお化粧が出來て居ます」

はる子「新見さん私はいつも小口美容研究所小口先生創製の●マスター百番新肌色水白粉を顏に●マスター二百番クリームを化粧下に使つて居ますの 如何でしよ」

花子「小口先生は美容法の指導家として心血を注いで居られますだけに先生創製の白粉化粧水、クリームは何れも美白化の素が含まれてゐますので常用してゐれば自然に地肌から美白化しますの、結構ですわ、それに私の色白粉の話ともぴつたり合つて居ますのよ」

マスター 百番 水白粉

三色の新肌色・自然色・白色

4 DM

しらも 赤毛染 元祿

早く染る 永く保つ

滿洲總代理店 日本賣藥株式會社

定價金貳拾五錢

共同建築事務所

大連市紀伊町建築協會三階

小野木 横井 共同建築事務所 (略稱)

電話三五五九、四五一九番

工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

花環 花籠

ばら屋花環店

大連市浪速町 電話三九一〇番

大景品附大賣出し

瑞西製 ジユラツシア 各種蓄音器

十ヶ月月賦 百臺一組

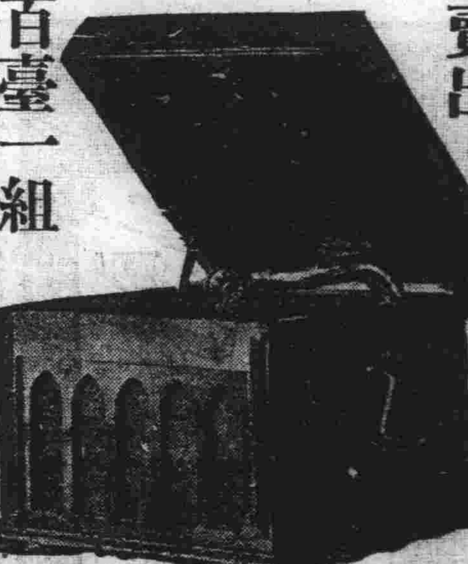
景品

壹等	金參百圓也(商品券)	壹本
貳等	金壹百圓也(同)	壹本
參等	金五拾圓也(同)	壹本
四等	金參拾圓也(同)	壹本
五等	レコード(拾枚)	拾本
六等	三打入レコードケース	八十六本

空籤ナシ

申込期間 十一月二十日より十二月三十一日迄

賣實其儀と器械の完全は輸入壹萬臺突破にて證明せり



連鎖申込所

連鎖商店	榮商會
沙河口	榮商會支店
旅順	高治洋行
瓦房店	スター樂器店
大石橋	かぎや商店
鞍山	金光堂支店
遼陽	金光堂本店
本溪湖	弘文堂支店
撫順	石原時計店
同	高久商會
同	上田時計店
同	能文堂書店
奉天	ツルタ蓄音器店
同	中道樂器店
同	信昌洋行
奉天	ミクニヤ樂器店
鐵嶺	山崎商會
同	上枝時計店
開原	甲原成美堂
四平街	東澤商行
同	中川洋行
公主嶺	小久保商行
長春	金泰洋行
同	阿會時計店
同	平本洋行
安東	榮商會支店

輸入元 榮商會本店 大連市浪速町(伊勢町角) 電話八三九〇番

フレーク石鹸

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺ぐべからざる必需品なり

(マルセル)石鹸同質の優良品にして使用頗つて輕便効果極めて絶大なり

滿洲石鹸株式會社

各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、雜貨店にあり。

ハルピン・カワリスキー工場製 ベニヤ板ベニヤドアー各種

滿鮮一手販賣店

製材陳列所は連鎖商店內

大連市惠比須町二六番地 日商 永興號 電話長五〇六二番・八四五八番

326

吸烟人適用 歯磨 スモカ

明眸皓齒

蒲鉾

(手切品商) 西村商店

西通一〇二番地 電四九三五番
信濃町市場廿九號 電四六三五番

日本郵船出帆

●歐洲行 但馬丸 十二月七日 漢堡行
松本丸 十二月十三日 漢堡行
だあか丸 十二月二日 孟買行
だあばん丸 一月三日 李浦行
●北米行

近海郵船大連出帆

●神戸、大阪行 (勝浦丸 十二月三日 / 玄武丸 十二月一日)
●横濱行 (相模丸 十一月廿九日 / 淡路丸 十一月廿六日)
●天津行 (勝浦丸 十一月卅日 / 玄武丸 十二月六日 / 相模丸 十二月十二日)
●基隆高雄行 第二蓬萊丸 十二月三日

朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行 會寧丸 十一月廿八日
●鹿兒島、長崎行 羅南丸 十二月二日

朝鮮郵船株式會社各主要驛及本社各寄港地
貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候
水路圖誌 海圖販賣所
キユーナード汽船會社

日本郵船株式會社 大連代理店
朝鮮郵船株式會社 大連代理店
日本郵船株式會社 大連出張所
大連市山縣通電話七三三九番 七八四六番

東京商會 丸二商會 吾妻橋 電話四一二六四・五八八八番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛行 第廿六丸 十二月二日 後七時
●芝罘、仁川行 第廿一丸 十二月三日 後七時
●威海衛、青島行 共第十六丸 十一月廿九日 前十時
●青島海州行 共同十一丸 十一月 後四時
●龍口、南浦行 長山丸 十二月二日 前十二時
●天津行 長山丸 十一月廿九日 前十時
●青島、芝罘行 (第三共同丸)
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店 電長 六八九一・五〇〇一

大阪商船出帆

●神戸、門司、大阪行 はるびん丸 十二月二日 正午
うらる丸 十二月三日 正午
香港丸 十二月六日
ばいかる丸 十二月九日
●基隆、高雄、上海、福州、長沙丸 十二月六日
●朝鮮、盛京丸 十二月十二日
●午後時出帆 福建丸 十二月六日
●長崎、鹿兒島行 開東丸 十二月十二日
●北米シャトル、タコマ行 ぱりい丸 十二月十六日
●經育行(上海神戸四日市横濱經由)
(神戸四日市横濱經由)船客お斷り
●歐州行(上海香港新嘉坡經由) はばな丸 一月末日
あんです丸 十二月一日 船客お斷り
●天津、塘沽行 河南丸 十二月二日
武昌丸 十二月五日
貴州丸 十二月十二日
●横濱直行 河南丸 十二月五日 / 武昌丸 十二月十二日 / 貴州丸 十二月九日
午後三時出帆

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
●乘船切符發賣所
大連市伊勢町ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー
大連案內所(電話五五五四番)
大山通出張所(電話七〇三四番)
沙河口出張所東業洋行內(電話九五〇六番)

專屬荷扱所大連市山縣通
國際運輸株式會社大連支店(電話三二五一番)
ニホーム荷扱所(電話四八〇二番)

日清汽船大連出帆

●青島上海行 (華山丸 十二月七日 / 唐山丸 十二月五日)
大阪商船株式會社
代理店 大連支店 電話四一三七番
專屬荷取扱店(大連市山縣通)
國際運輸株式會社 電話二一五一番

島谷汽船大連出帆

●南鮮、裏日本、北海道行 大成丸、春明丸、長成丸
●寄港地 鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●鹿兒島、三角、長崎行 群海丸 十二月
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 四七一一・三四八二・六二三三番

政記輪船出帆

成利號	十一月廿九日 天津
永利號	十一月廿九日 芝罘
有利號	十一月廿八日 龍口
純利號	十二月三日 上海
廣利號	十二月四日 威海、青島
恒安號	十二月 日
康利號	十二月 日
英利號	十二月 日
司利號	十二月 日
泰利號	十二月 日
吉地號	十二月 日

政記輪船股份有限公司 電話四一四二號

大連汽船出帆

●青島上海行 (大連丸 十二月二日 / 奉天丸 十二月四日)
●天津行 (天潮丸 / 濟通丸) 天津迄航
●登州府龍口行 龍平丸
●香港廣東行 (五東洋丸 / 西江丸)
●名古屋行 (大連丸 / 東海丸)
●阪神行 長順丸
專屬荷取扱店(大連數島町)
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町) 電話七二七五・七八六八番
永和公司
乘船切符發賣所(大連市伊勢町) ジヤパンツーリスト・ビユーロー 大連案內所 電五五五四番
澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一

高橋汽船大連出帆

●芝罘行 順濟丸 大連芝罘間命令定期船
●登州府、龍口行 海濟丸 大連龍口安東縣命令定期船
代理店 大連加賀町三〇 松浦汽船株式會社 電六二一七・三八五一

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)
夕刊 滿洲日報
十一月廿七日
發行兼編輯印刷人 … 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

新登録商標 撰 部菊 P.800CC(一升)¥5.00

道德的責任を痛感して 小橋文相の辭意固し
首相の歸京を待ち辭表を提出 内閣改造は實現せん

【東京二十七日發電】越後鐵道疑獄事件に關する司法部の取調べ進行につれて小橋文相が曾て政友本黨幹事長たりし當時の行爲が暴露するに至り内閣の其死活に關する重要問題として濱口首相以下は細心の注意を拂つてゐたが遂に文相が近日中檢事當局の取調べを受けることは免るべからざるの事態に到達した、而して政府は文相の行爲は其性質上法律的責任を負ふべき限りでないとする意見に一致し文相亦同樣の確信を有してゐるが、綱紀粛正を重大政策の一に掲ぐる現政府の文教の府に長たる身を以て苟しくも疑獄事件に關係ありとの疑ひをかけられたる以上法律的責任は兎も角道德的に重大責任を感ずるとの理由を以て小橋文相は二十六日政友本黨當時以來の僚友松田拓相を通じて濱口首相に辭意を表明するに至つた、首相は右に對し檢事當局の同事件に關する取調べはなほ完了せざる今日文相の誠意は大いに諒とするが、此際特に愼重なる態度を取られ度いと極力慰留に努めたが、文相の道德的責任に關する決意は極めて鞏固なるものがあり、濱口首相が來る二十九日關西旅行より歸京するを待つて愈辭表を提出し濱口首相も遂に急轉直下内閣改造を行ふものと見られてゐる

武士道精神から 善處したい
小橋文相決意を語る

【東京廿七日發電】政友會なり政友本黨なりの野黨時代に於て其領袖として働くべきことを働いた、此等は從來の政黨領袖として當然な事で自分は良心に對して疚ましいことがないと思つてゐる、從つて辭職問題等については今の處何も考へてゐない、今後參考人としてゞも召喚されるやうなことがあれば其時には文部大臣として國家のため黨のため又日本の武士道と云ふことなども充分考慮した上最善の方法を取らうと思つてゐる【寫眞は小橋文相】

政府總辭職を否認

【東京二十七日發電】小橋文相の辭職は二十九日首相の歸京後實現の運びとなるべく而して濱口首相が連帶責任を負ふて總辭職をなすべしと見る者あるに對し、政府筋では之を否認し直に一部改造を決行し陣容を立直して本議會に臨む決意であると云つてゐる、而して文相の辭職については本黨系の一部に異論あるも民政黨としては大體に於て已むを得ずと觀念してゐるから一部の噂の如く内閣瓦解となるが如きことはあり得ないとなしてゐる、若し政友會が飽くまで小橋文相要請の責任を追及し來る時は之を一理由として國民に信を問ふべく解散の題目とし一路邁進するのみと稱してゐる

文相後任の顏觸
渡邊法相が轉任して
法相に原、降旗兩氏起用説有力

【東京二十七日發電】小橋文相は既報の如く辭意を決し政府も亦事情已むを得ずとして之を容認する外なき事態に立至つた結果愈々内閣改造を斷行するに決した、而して其時機は濱口首相が二十九日歸京後直ちに奏請を行ふものと見られてゐる

原氏が入閣せば
現拓商相が文相に

【東京二十七日發電】後任閣僚の銓衡についてはまだ何等具體化するに至らず、伊澤多喜男氏の入閣説並に渡邊法相を文部に廻し小山檢事總長を法相にすべしとの説に對しては與黨側に猛烈なる反對あり目下の處實現性乏しい、從つて其際黨内より採ることゝなるべく其際小橋氏と同樣舊本黨系より採るとすれば田中隆三氏か或は中村啓次郎氏、憲政系より採るとすれば原脩次郎、降旗元太郎、藤澤幾之輔氏等の中からであるが、藤澤氏は病後であり今の所原氏の可能性多く若し同氏の入閣となれば文相には松田拓相か俵商相が廻り其後を原氏が襲ふことゝなる模樣である

しめ法相には小山檢事總長、原脩次郎氏及び降旗元太郎氏等の起用説が相當有力に傳へられてゐるが小山檢事總長の起用については與黨方面の歡迎を買ひ難しと見られ、更に伊澤多喜男氏を推す者もあるが問題になるまいと云はれてゐる

政友本黨時代の 事件に責任無し
政府部内での意見

【東京二十七日發電】越後鐵道事件は遂に小橋文相にまで及び文相は辭意を決するに至つたが、首相が二十九日大阪方面より歸京と共に其辭任實現するものと見られ同時に小橋氏の身邊にも或る變化を生ずる模樣である、然し政府部内では小橋文相のみを犧牲とし内閣改造を以て猛進せんとする者多く即ち政治的實際的方面では
一、金解禁善後處置重大なること
一、海軍々縮會議の重大問題を控へてゐること
であり理論的にも小橋文相の行爲は政友本黨時代のもので民政黨内閣が其責任を負ふべきものでないと云ふにある、然し濱口首相は小橋文相のみを見殺しにするか、綱紀粛正を旗幟とし文教の府に在る大臣より國法に觸れんとする者を出して責任を負はずに濟むものか、濱口首相は決定を保留して西下したが、一面には濱口首相歸京後政局は重大局面を展開するやも知れずと見てゐる向もある

現内閣は 責任を負へ
政友會の意見

【東京二十七日發電】小橋文相の辭任説に對し政府及び與黨は文相の行爲は本黨時代の事であり、民政黨内閣に何等の交渉を持たぬものであるから政府及び民政黨は責任を負ふ必要なしと稱してゐるが政友會は之に對しよし文相の本黨時代の行爲なりとするも斯くの如き行爲をなした人を綱紀粛正内閣が文教の府に奏請した責任は免れることは出來ぬ、若し過去の行爲については責任なしと云ふならば閣僚の個人的行爲につき首相として責任を負ふことは全くなくなる、そんな不當な事はあり得ない、殊に本黨時代と云ふも若槻内閣の時代であり本黨は與黨として同内閣を支持して居り時の若槻内閣全體の問題と見るべきものであるから文相の個人的行爲として一蹴すべきではない、因つて當然濱口内閣は此責任を負ふべきものとなし此論據に依つて濱口内閣の倒壞を期すべく意氣込んでゐる

濱口首相は 極力否認
文相の辭意を

【國府津二十六日發電】小橋文相の進退問題が傳へられてゐるのに對し濱口首相は車中左の如く言明した
自分に對し小橋文相が辭意を漏らしたやうな事は絶對にない又人傳てにも全然聞いてゐない、若し左樣な事があつたらかうして旅行等に出られる筈がないではないか、自分は今の處勿論豫定を變更するやうな事情もないと思ふし又内閣には何等急迫な事態はない

警備費増額は 先づ大丈夫らしい
昨夜歸任の途について
太田長官の車中談

【國府津特電二十七日發】太田關東長官は既報の如く郷里山形に歸省中の處一旦上京、廿六日午後九時廿分東京驛發、廿八日神戸出帆のうらる丸に便乗歸任の筈だが一行は長官夫人、令息令嬢、小林秘書官、佐藤理事官等である、長官は國府津まで見送つた記者に對し「君等のため歡迎しやう」と食堂車に入り打ち寛いで左の如く語つた

何しろ用務の最中郷里に歸つて來たので頗る忙しい目に遭つた静かな旅順に早く逃げ出したいと思つたね、滿洲の景色も之から殺風景なものだらうが任地に居らぬとどうも氣分が落つかぬね、今度は

お正月を 旅順で迎へ一月になつてから上京する豫定だ元氣は大に良い、何分學生時代から鍛えた軀だ、ボートもやれば柔道もやつた、相撲は常陸山から力士になつたらといはれた位ゐだ、今日のあゐ新聞に太田は藝無し猿だが滿洲から腕相撲を覺えて來たと書いてあつたが腕相撲なら昔から大に自信があつたね、酒の上の餘興なら他にもうつと品のよい藝はあるよ、僕に藝種を求められてもからきし無いが其程度の

餘談なら 幾らでも持合せてゐるさ、それはさうと濱口首相(同列車で西下した)もナカナカ元氣だね、國家のため頗る結構なことだ、あんな嚴粛な生眞面目な人が今日の我國政を引締めて行くことは世界に對しても誇りだと思ふ、若槻さんもとんだケチをつけられたが問題にならぬことを問題にして國家、國民の不利を顧みないことは感心しないね、幸ひに一般國民がさま疑はず疑雲一掃して軍縮會議に臨むことが出來るのは結構なことだ、明年度豫算で關東廳會計も

經費削減 をやられてゐるが何とか差閊えのない程度に止めたいと思つてゐる、折角西山財務部長が努力中だ、新規要求の方で警務費はどうやら大丈夫だ、之は今後益々充實せねばならぬと考へてゐる、昭和製鋼所の問題では先日關東州内設置に關する陳情を聽いた、鐵關税の特惠其他についての問題が主であつたがホンの一寸の説明であつたからまだ調査講究を要する點が相當あるやうに思ふ、南滿洲では公債償還金の獻納を許されるやうになつてから其

獻納者が 非常に多く出てゐるさうだが、それは誠に結構なことだ、あゝいふ國際的方面の第一線に活躍する人々がさういふ國家的觀念の下に現内閣の節約緊縮方針を理解し努力するといふのは聞いても愉快な話で我國も頗る心強い次第だと思ふ【寫眞は太田長官】

荻川放談(125)
惡夢なれ(其二)

兎角政府なんぞから圖されて起つた諸會合は、龍頭蛇尾に終ることが多い、そは其精神其意義が徹底せぬからであるが、今度の經濟國難と云ふことだけは相互に國民を刺戟したに違はぬそうして之が救ひの第一歩たる金解禁は近づく、それとともに爲されねばならぬ、輸出貿易の振興・産業の合理化、將又財政緊縮と消費節約などとて、既に國民として經濟國難を理解する以上は、着々其實行に入るべしと思はれ、否とくに其實行に進みつゝありと察するが、玆に最も困難なは消費節約であるまいか。

◇

財政緊縮は政府が背負つて立つべし、輸出貿易品の振興と産業の合理化に對しては、立派な商工會議所の組織と、それに脈絡を有する幾多の機關ありて、充分に働いて與れると信ずる、また働いて貰はねばならぬが、消費節約に至つては、國民一人々々の心立てに屬し、其指導とてたとにしもあらぬが、區々たるを脱しぬ、政府が經濟國難打破を企圖して、眞先に公私經濟緊縮委員會なるものを設けたも、一人々々の國民が向ふところを同ふせんことを欲したからに違はぬ、此事や極めて善し。

◇

然るにそれが政府の指圖である今度は目標が目標であるだけによもや龍頭蛇尾には終るまいが其處に油斷ぞ大敵で、斯うした杞憂を懷くも、之を關東州の本委員會に徴して、該會の努力が多少個人に響いて居るが、まだ民衆諸團體に感ずることの薄いからで、現に此等民衆團體の同會の趣旨を體して動くを觀る、甚だ乏しと云はざるを得んではないか、民衆を相手としての仕事は、是非其團體に依るべし、之を通じて民衆に臨むこそ、仕事の精神と意義を徹底せしむる最良便法ならずや。

◇

果して然らば、緊縮委員會はなるべく實行機關たるを避け、實行は地方民衆諸團體に之を委ぬべし、そうして委員會は指導機關として働く、この働きを出すには委員會内に部門を設けねばなるまい、部門とは何ぞや、緊縮するに緊縮のことたる、單に還ふな還ふなだけではなからう、そこに負擔の輕減と、物價の低下を伴はすべきものと思はるゝが故に、部門は乃ち消費節約、負擔輕減、物價低下となる、關東州公私經濟委員會並に其支部も、今や委員の顏は揃ひ、仕事の大綱も定まる、これから委員を此部門に分ちて研究を進め、其處に指導機關としての機能を顯はしたい。

米國露支調停か
米國務長官ス氏の眞意

【ワシントン二十五日發電】アメリカ國務長官スチムソン氏は本日新聞記者との會見に於て露支問題に言及し「國務省は目下滿洲に於ける事態を愼重に研究中である」と述べたが、其眞意はアメリカが滿洲の平和に對して更に何等かの處置に出づる方法あるならばアメリカは進んで露支間に乘出さんとするものと信ぜられる、然し本年七月アメリカが不戰條約署名國として同條約の精神に基き露支問題に對し國際的な調停運動に出でんとした提議が今尚採用し得るものと思考するか否かに就ては説明する事を避けた

林總領事上京

【奉天特電二十七日發】林總領事は事務打合せのため廿七日午後三時半發安奉線急行にて上京する事になつたので廿六日午後四時北陵別邸に張學良氏を訪ひ離奉の挨拶を述べた

佛軍縮準備協議

【パリー二十六日發電】ロンドン海軍會議につき本日佛内閣關係長官と專門家の會議が開かれ海軍長官レーグ氏は佛海軍現勢に關する詳細なる報告提出を命ぜられ且つイタリーの海軍力均等要求回答文起草方を委任された

吉敦線背後地踏査

滿洲青年聯盟島本勝行氏は吉敦背後地踏査のため去る廿五日出發

撫順製油所火入 來月上旬に延期
全作業の開始は明年三月頃

撫順製油所の要務を帶びて撫順出張中であつた牧野滿鐵囑託は二十七日入時着列車で歸社して語る
撫順製油所は既に完成して本月末火入式を擧行の豫定であつたが頁岩破碎機(クラッシャー)の設備の都合上

來月上旬 頃に延期することゝなつた、而して製油所の設備は四千噸製油となつてゐるが最初の火入式には一千噸爐一基であつて順次操業となり四基の爐で全作業を開始するのは明年三月頃にならうと思つてゐる、製油所も同樣に製油爐も一旦火を入れたら故障を生ぜない限りその火を消す譯に行かぬので火入式に當つては萬全を期せねばならぬ、現在のクラッシャー設備では所謂粉末ともいふべきものが三割乃至三割五分と見ねばならない關係上一千噸爐

一基に要 する頁岩は一千六百噸を計算せねばならない、之は作業上重大な問題であるからクラッシャーの能力を出來るだけ有効ならしむる設備をせねばならぬ、大平副總裁は製油所の最初の計畫者で非常に關係が深いから火入式には是非臨席を願ひたいと思つてゐる

東鐵を武力回收
勞農國防會議にて決定

【ロンドン二十六日發電】ロシア國防會議は赤軍のハルビン占領と東支鐵道の回收をなすべきを決議した

聯盟の容喙には 勞農不同意
外交團は前途を樂觀

【モスクワ二十六日發電】支那國民政府がケロッグ條約調停國に對し勞農の攻勢につき訴へたとの報につきソウエート政府は別に注意を拂つてゐない、然し同政府は東支鐵道問題より發した事件に國際聯盟が干渉することには同意出來ぬと夙に表明してゐる、當地外交團の觀測に依れば奉天とモスクワ政府との間の正式交渉は十中八九まで近き將來に再開されるものとされ又奉天當局は財政上窮乏にありモスクワ政府の要求が最小限の際は遂に之に應ずるものと見られてゐる

海拉爾邦人 避難不能
交通杜絶の爲

【ハルビン特電二十七日發】海拉爾は未だ勞農軍が占領してゐないが、支那軍は同地を放棄し布哈圖興安嶺間を戰時區域と定め軍隊列車のみ運行してゐる、支那側は海拉爾邦人の保護に對し便法を準備したと領事館に回答して來たが列車通ぜざるため避難は不可能となつた

東鐵幹部の 重要會議

【ハルビン特電二十七日發】東鐵管理局にては范其光局長以下各課長が廿六日午前十一時から會議を開き時局對策につき協議したが札來諾爾附近の鐵道は破壞された個所は勞農軍の手にて修理中、尚東鐵は布哈圖以西の貨物取扱を中止した

機關車事業視察

萬國工業會議に出席したグラスゴー汽罐車製造會社技師マックレウド氏は會議終了後直ちに上海見物に赴いたが廿六日入港の××丸にて來連した、來連の目的は滿鐵機關車事業視察の爲で數日間滯在すると

内亂平定のため 總動員令を發す
蔣氏が陸海空軍に

【上海廿六日發電】蔣介石氏は内亂平定の爲め海、陸、空軍に對し總動員令を發し第一次出動を命じた
▲海軍 陳紹寬を司令官として軍艦二十五隻を率ゐて南下せしむ
▲陸軍 第三、第六、第五、第八の各師に出動を命じ第二師を豫備隊とす、總指揮は何應欽氏
▲空軍 航空署長熊斌氏を總指揮として飛行機三十臺に總出動を命ず

石本市長に對して 辭職せよと迫る
市長選擧當時の口約に基いて きのふ市議有志から

石本大連市長が口約に基き十一月中に有給市長案を市會に提出して市長の職を去るであらうとは豫て期待されてゐたが、昨今市長擁護派の態度であるが、中立及び滿鐵兩派も

自重して 徐ろに成行を觀望してゐた所、二十六日嵐の前の靜けさは破られた、即ち石本市長は口約を履行せんだ當事者たる立石、三田、葛井の中立派、滿鐵の金井、二村、擁護派の相川諸議員並に市長へ懷刀たる仙波議員の參集を求め以上諸氏の市長應接間における會見は午後四時より六時半に至る迄行はれたが大體の廊下に洩れる迄議論された、右に就き金井氏は沈默を守り二村氏は不在により

他の諸氏 の談話を綜合すれば次の如き經過であつたものと確信される、先づ市長より
お約束の有給市長案提出の期限も數日中にきれるので善處したいと思ふ就てはお約束後三ケ月も經過したことであるから各位に於ては内々後任市長の銓衡や市會收拾方につき十分の御準備と確信があることと思ふからお洩しを願ひたい、私が辭したる後若し市會が紛糾し事務が荒廢するが如きことがあつては市民のため忠實に市長の職務を遂行する所以でないから是非此點を安堵せしめられて潔く進んで辭職する道を開いて頂きたい、然らずば有給案を提出する譯に行かない

責任を負

ふやとの問に對し單に責任を負ふと答へたことで對し××立、滿鐵兩派議員は市民にあるかくて何等懇談的に議進められず最後に市長は今後も考慮を加ふる旨言明して物別れになつた

人事

▲荒木十畝氏(畫家) 二十七日出帆のばいかる丸にて離連
▲勝田蕉琴氏(同) 同上
▲西澤笛畝氏(同) 同上
▲田畑秋濤氏(同) 同上
▲阿部春峰氏(同) 同上
▲登田微笑氏(同) 同上
▲加藤貞吉氏(前代議士) 同上
▲岸本綾夫氏(陸軍兵器局長) 同上
▲永井武一氏(陸軍技術本部砲兵中佐) 同上
▲岸田劉生氏(洋畫家) 同上

大觀小觀

小川鐵相の收賄、政友總裁になる運動費欲しさの結果だと、こんな政黨首領が政權を握つたら黨勢擴張の爲め國を賣つたかも知れぬ。

◇

武士道のために、小橋文相掛冠この責任感あつて、文教の府に長たる資格はあつた。

◇

一錢托生を叫ぶ資格ある既成政黨々人果して幾人かある。

◇

蔣氏、内亂のため對露問題を顧みる暇無し、今は訓政時代の筈だつたが。

天氣豫報

(十一月廿八日) 北西の風晴れ一時曇り
日出六、四九 日沒四、三三
滿潮前七、五五 午後八、三〇
干潮前一、四〇 午後一、五五

日本ビクターレコード
オルソフォニツク吹込

拾二月發賣新譜

長唄 淺妻船(三枚續) 吉住小三桃 同 稀音家和三次 小 … 同 望月佐吉 大 … 同 長之四 太 … 同 … 笛 …
長唄 都鳥(二枚續) 松島庄三 三、ツレ 杵屋伊千三 … 笛 望月長三郎
清元 喜撰(四枚續) 清元志壽太 三、同 一正壽 上、同 …
常磐津 角兵衛(四枚續) 常磐津三登勢太夫 三、同 梅之 上、同 …
義太夫 先代萩 豐竹昇之 豐竹 …東
一心流琵琶 臺灣入(二枚續) 榎木芝 …
新日本音樂尺八獨奏 子守唄 吉田晴 吉田恭 …
生田流箏曲 八段 宮城道雄
都山流二曲 六段の調 北川雅樂之 中島雅樂 小池靜 太田冷雅
ソプラノ獨唱 君よ知るや 庭の千草 三浦環
同 トスティーのセレナータ こほろぎ 四家文子
テノール獨唱 啞の千鳥 濱ひばり 楳孫龍
混聲合唱 横濱市歌 私の横濱 横濱青木女學校生徒 平井英 …
ハーモニカ合奏 ペルシヤ風行進曲 ラブイン、アイドルネス 川口章吾 川口ハーモニカ合奏團
歌謡曲 糸しぼむ はんなびらへ 佐藤千惠子
ジャズソング 夜たこの踊り 愁 河司晴 …
同 バッカスの唄 キルク草履 二村定一
幼稚園唱歌 ひばりはうたひ。梅の上水あそび。雀。尺とり虫 岩田滿里子
童謡 田圃の由兵衛。おつこつた木蔭の眼鏡。里の夕暮。凧 宮下晴子
端唄 人を助くるづぼらん屋臺囃子、蝙蝠 霞町三吉
同 わしが國さ 夕暮 明石檢 みき治 …
新作民謡 千葉小唄 千葉蘇町 二瑟 三枝 …
同 桃太郎音頭 平井朝居 丸英 …
俚謡 松前追分 齋藤… 王 …
同 山中節 小原節 加賀山中の小葛 家 …
同 山形紅花摘唄 山形 踊 山形檢藍 綾通 …
江州音頭 神崎與五郎 櫻川 …
映畫物語 直侍 國井紫香
落語 壽限無(二枚續) 立花家花橘
浪花節 戀の辨天 おさく 壽々木米若
同 幡隨院長兵衛 木村友成
同 慶安太平記 木村松太郎

西洋物新音譜發賣
日本ビクター蓄音器株式會社
滿洲總發賣元 山葉洋行

大連の水産業者が天津方面へ進出
漁獲物は四倍位で飛んで賣れる
莫迦に景氣のいゝ話

近時當地水産業者は大連において漁獲物をさばくより天津まで持つて行つて捌く方が遙かに利益が多く約四倍の相場で飛ぶ様に賣れ、また需要者側からも頗る歡迎されてゐるところであるが、これに刺戟され顯りと當地置籍の發動機船は天津方面に漁獲物を積込んで廻航し一方天津居留民はこれ等のため

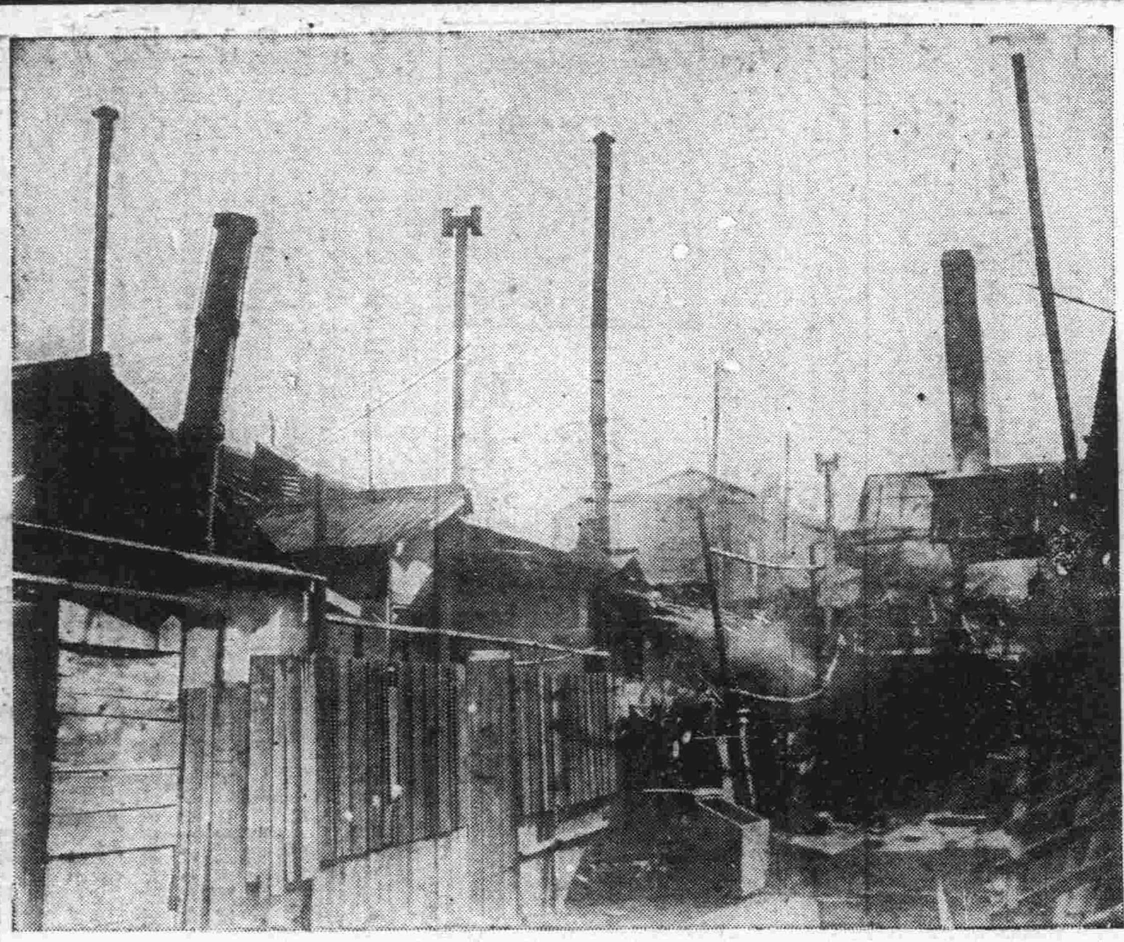
製氷會社 を組織せんとしつゝある有様である、しかるにたまく大連の第二榮昌丸がそヒ密輸の嫌疑で大沽税關に抑留されたので岡本總領事はこれを遺憾とし折柄天津視察中であつた生野海務局長と共に水産業者の取締りにつき打合せるところあり、廿六日歸任と共に生野局長は水産業者にその旨通達注意を促す事となつた

白河展けて天津は殷盛
生野海務局長談

海務局長生野熊一氏は十日間の豫定をもつて天津、北平、濟南、青島方面視察中のところ廿六日入港榊丸にて歸任、左の如く語る

主として港灣視察に重きをおいてグルリと廻つて來た、天津では恰度關東州の置籍船榮昌丸がそヒの密輸嫌疑で大沽税關に押へられついで船舶航行規則違反でもめてゐるのにブツつかつたので取敢へず總領事館に出頭、

事情を 聽いて來たが密輸の方はまだ目鼻がついてゐない様であつた、一方天津は一時白河の埋沒で絶望の聲が高かつたが幸ひ近頃では水深十二尺位になつたので市況は頗る好轉し、日本からの雜貨類なども續々入る様な有様だ、しかるに塘沽はこれに引換へ火の消えた様で殷盛となるのを見越して開店した商賣人等は目も當てられない位だつた、同じ意味で白河の埋泥を豫想して天津に設けられた艀船會社はすつかり困つてゐる様だ



淋しく立つ煙突 けふ市中所見

入營兵來る
卅日に入港

既報の如く南滿洲獨立守備隊前期入營兵千百五十名は御用船宇品丸にて來る卅日來連するが、同船繫留區は廿一番バースに決定を見た尚旅順重砲兵隊、獨立守備隊の滿期兵は十二月一日三十五番バースより御用船照[illegible]丸にて出發すると

結婚の話は父も充分に承知
祝電まで寄越したんですもの
高島愛子さん歸る

「そんな事はありませんよ」似合つた洋裝で高島愛子さんは飽くまで華やかだ、廿七日出帆ばいかる丸甲板で愛子さんはキツパリ父君北海氏の言を否定してしまつた、そして記者に向つて永井長春領事との婚約について語る

今朝あなたのところの新聞でビツクリしました、だが決してそんな事はありませんわ、だつて話は

ずつと さきからあつて父もよく知つてゐるたんですから、それに私がこちらに來る時も自動車で送つてくれた―話が纏つた時なぞ祝電まで送つてくれたんですからね、いづれにしても私は一足先に歸つていろく父上にも話をしなくてはならないのです、式ですか？七日に下關で擧げる事に決つてゐます

かくて愛子さんは今朝の電報通信など些かも氣にしない様子で、見送りの

友人達 と挨拶を交しソワくした氣持で岸田劉生畫伯などゝ同船歸國した

大連技藝學校の描更紗陳列會 けふから三越で三日間開催

奉天醫大氷滑部の歐洲遠征を送る
附=滿洲スケート界の將來
岡部平太 (1)

滿洲の氣象

◇…**滿洲** に生れ、滿洲に永住すべく運命づけられた日本の第二代人がこの滿洲に於て多くのスポーツとしてスケーテイングを見出し、現狀の隆盛にまで押し進め更に次の時代の建設に向つて飽くことなき努力を傾けつゝある事實は極めて微妙な自然と人生の關係を物語るものであつて、單に醫大の遠征と云ふ眼前の動きだけでなく、もつと大きい眼で見らる可き興味深き問題ではあるまいか。

◇…**大連** を走つて居る北緯三十八度五十四分の線は日本内地の凡そ秋田、山形の邊を通過して居る。然しゴビ沙漠の影響を受ける大陸性氣候で大連の極寒時即ち一月中旬から二月初旬の平均溫度(午前六時)零下六度七分と云ふのは内地でも札幌、根室と相匹敵して居る。更に奉天の平均零下十三度五分、長春の零下十七度三分と云ふ寒さは恐らく日本民族の嘗て經驗したことのない氣象であらう。

◇…**この** 寒さを世界の主要都市に比較しても恐ろしい寒さであつてやはり一月、二月の極寒時の平均溫度

シカゴ	零下四度三分
巴里	プラス三度二分
ロンドン	プラス三度六分
伯林	零下〇度七分
ミユンヘン	零下三度

で大連でさへ既に之等外國の主要都市よりも遙かに寒いのであつて、この遼東半島一帶の寒さは緯度の割合から云つて世界的に珍しい現象に相異ない。

滿洲の氣象は變化してゐない

三ケ月、長い地方では四、五ケ月の間、この驚く可き滿洲の寒さに閉ぢ込められる時、先住の第一時代人はいざ知らず、生活力の

◇…**旺盛** な第二代人である滿洲生れの子供達や學生達が其生活力の過剰を何處かに吐き出さんと欲するとは極めて自然的な人間の勢ひであつて、こゝに彼等は冬のスポーツとしてアイススケーテイングを見出し先住第一時代人が殆ど關興せざる期間に於て既に全滿各地に普及せしめてしまつたのであつた。それは一面民族が新たなる地域に定着する爲の自然的、同化作用の營みであつたかも知れない。

◇…**先住** 第一時代人でさへ風土に對する順應性は見られる。大連の氣候が年と共に年々溫暖になると云ふことはよく云はれる。吾々もそう感ずる。嘗て博士上田恭輔氏にこの問題に就ての感想を聞いた時上田氏も之を肯定され、種々のうなづかれる事實および其理由をさへ擧げられた。然るに若草山觀測所創立以來、二十四ケ年間の記録は歐然として斯かる事實の全然無根なることを表示して居る。即ち次第に暖かになるといふことは單に吾々が氣候に對する順應性の錯覺に外ならないのである。

◇…**第二** 代人が着々として氣象に同化順應しつゝある事實は滿鐵沿線の小學校五年以上の男女生徒の殆ど全部がスケーテイングを行ひ、之を樂しみつゝある現狀を以て見るも明らかなることで、また今回ヨーロツパに遠征する選手の全部が滿洲生れまたは幼少よりの滿洲育ちであるといふ事實は一つは民族の風土に對する同化發展と云ふ點より見るも新しい一つの象象ではないかと思はれる(寫眞は岡部平太氏)

調子外れの暖かさ續きに石炭の需要減少
今冬期は例年に比し一割減？
貧乏人は大助かり

今年の冬は寒氣の襲來遲く十日許り前一寸降雪があつて冬らしい日が暫く、また暖かい日が續く……特にこの數日來の異常な暖かさは十一月末の滿洲には珍しいこと、二十六日は晝間攝氏中十二度にのぼり例年よりは五、六度高い、これは高氣壓が南方揚子江、黄海方面にあつて蒙古が氣壓低く暖い西南風が吹くためだとある、扨て何時もなら

各家庭 でストブに石炭を切らせられぬ時だがこの調子では石炭の消費量も餘程違ふ事だらう電氣下滿鐵石炭販賣所について聞いてみると

昨年十一月の社員用炭消費量四千四十八噸、滿鐵關係社屋に焚く社用炭三千八百八十七噸に比し、今月は社員炭三千六百七十一噸、社用炭三千六百二十三噸で約一割弱の石炭消費量の減少を示してゐる

右について加藤販賣主任は語る

數字から言へば高級家屋の増加等の關係から約一割方消費量は

増加し てゐますが、昨年一昨年は氣溫の關係で一割二分ばかり家事用炭消費量が違つた様にこの調子なら本年冬期は一割方家庭用石炭の消費量が減少するでせう

なほ榮町石炭商組合事務所では語る

この頃は毎日五百噸平均出てゐますが先日雪が降つたころ何處でも一通り買ひ込んで今のところ各家庭にひとわたり行渡つてゐる有様です、今暫く待つてみなければ明確な事は分りませんが、この有様では一割方は違ふでせう

首相、鐵相告發の三代議士取調べ
不起訴とならば上告

【東京二十七日發電】濱口首相、江木鐵相告發の牧野、庄司、西村の政友會三代議士は今朝七時檢事局に召喚取調べを受けた、この結果兩大臣の起訴不起訴を決せられ不起訴とならば直ちに上告する筈である

これじや堪らぬ石炭の缺斤
けふ小崗子署で檢斤
不都合者に嚴重戒告

緊縮の折から關東廳では公私經濟緊縮を徹底すべくその實行方法の一として各署を通じて量目檢査勵行を行はしめて居るが、小崗子署ではその第一手段として廿六日東關街市場において同所を通過する石炭運搬車を

片ツ端 から度量衡所員及び署員立會のうへ檢斤を行つた、その結果、八軒のうち

永興號一五二八斤につき一七六斤▲乃木町田中一六八九斤に一五斤▲織昌厚一六九二斤に一一斤▲鶴田號一六八一斤に二三斤▲東華公司一六九四斤に九斤▲德泰號一六四一斤に六三斤

の不足斤を發見、たつた共同組一軒のみが一七一四斤につき十斤の増斤であつた、右につき小崗子署では僅少の分は今回は嚴重戒告位にとゞめるが百斤以上もある甚だしいのは

度量衡 規則違犯として處分する意嚮で、なほ同署では引續き檢斤を行ふと

度量衡所において再檢査を命じた、尚未檢のものは直ちに度量衡所にて再檢されたいと

度量衡檢査

沙河口署では此に管内一帶に亘つて度量衡取締を一齊に行つたが、その結果五百七十二件のうち不合格百五十一件あり各々廢棄及び權

日支書展は意外の成績
十畝畫伯ら離連

日支現代繪畫展覽會開催のため來連中であつた荒木十畝氏ほか六畫伯は廿七日出帆ばいかる丸で歸國の途についたが畫展の成績につき荒木畫伯は語る

思つたより好成績でした、日本人半分支那人半分の入りで支那側に對しては非常に刺戟になつた様でした、たゞ見るだけに來る人達も隨分多かつたが、出來ればこんな會は時折り催してもつと支那人に鑑賞眼を備へさせたいものです、奉天には一寸行つて張學良氏と面會しましたが若いに似ず物の解つた人でした要するに所期の目的通り日支親善に對しては非常に效果があつた様です

辭任と同時に小橋氏を召喚か

【東京廿七日發電】小橋文相が越鐵道買收問題に絡まり昭和二年春又は同十二月久須美東馬氏より佐竹氏の手を通じて二萬圓前後の金を收受せる事實は久須美、佐竹兩氏の自白に依り確實な證據を握られて居り東京ステーションホテルの廊下で之を授受したと云はれてゐる、斯くて小橋文相の檢事局召喚は免れ難き事態となつて來たが現官のまゝ召喚するは手續上面倒なので小橋氏が辭任するを待ち直に召喚することになるはずで、その時機は三十日か或は十二月一日となるであらう、なほ佐竹三吾氏の强制處分は三十日を以て滿了となるが其れまでに起訴されることゝなつてゐる

沙河口の朝火事

市内沙河口元町二番地三大洗布所こと田實三方より廿七日午前四時ごろ發火、各消防隊かけつけ同五時過ぎ大事に至らず鎭火したが損害約五百圓沙河口署にて原因取調中

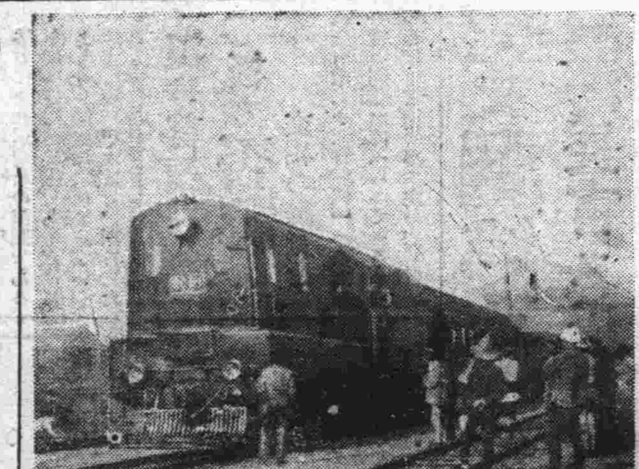
定期健康診斷

滿鐵鐵道事務所では埠頭ビル從業員一同に對し廿八日より來月四日迄に亘り定期健康診斷を施行すると

家出女の搜査願

市内沙河口仲町下宿屋高級館高島フク(二三)は二十六日午前十一時ごろ錦紗の上下を着て無斷家出し所在を晦ましたので沙河口元町九四濱野龜吉から二十七日午前十時半大連署へ搜査かた願出た

折紙つきのディーゼル電氣機關車滿鐵が購入
約五十萬圓を投じて
大連驛や埠頭で試驗的に使用



滿鐵々道部では數年來運轉費低廉にして優秀な性能をもつディーゼル電氣機關車の購入計畫を樹てゝゐたが、愈々明年度豫算に於て約五十萬圓を投じてドイツスルザー社並にマン工場製七百馬力と七百五十馬力といふ素晴らしい牽引力をもつた世界最優秀と折紙付のディーゼル電氣機關車各一臺を試驗的に購入することゝなり、工作課小林市太郎、沙河口工場高橋恭二の兩氏を

歐洲に 向つて派遣した、右の機關車は明年八月頃それぐ完成試運轉のうへ十月中旬頃大連港着の豫定で、組立の出來次第多分試驗的に大連驛および埠頭の入替作業等に使用され近代鐵道作業界に於ける革命的性能を發揮する筈である

張宗昌氏の許へ

廿七日出帆ばいかる丸で元軍需總監祝例千、同三軍長程國瑞、同高等顧問董好古の三氏と張宗昌夫人第三夫人朱氏及び新夫人宋氏等別府の張宗昌氏の許へ向つた

大連俳句會納會

來る十二月一日の例會を以て本年の納會と、新春よりは通信句會もあることゝて月二回の例會は本年限りで打切り第二段の活動に入る由、因みに一日の宿題は「枯野、外套」各三句

けふ午後正六時より
名流常磐津演奏會 於歌舞伎座

本社後援の名流常磐津演奏會は盛な前景氣のもとに愈々今夜正六時(既報社告七時は誤り)より歌舞伎座に於て開催されるが操太夫の唄と勝藏の三味線、輔謝の舞踊は何れも各方面より頗る期待されて居り、一方花柳界よりは大槻の一流どころが揃つて出演することゝてこの關係方面からも頗る注目されてゐる、而して今夜太夫連中出演の主なる曲目の演奏時間は左の通りである

式三番叟(六時半)松島(七時二十分)お染久松(九時十五分)三保松(九時五十五分)

獨逸直輸入 梅本特製
スケート スケート靴

他店の追隨を許さざる破格値段のスケートと
堅牢無比なる獨特のスケート靴は例年通り
大連市浪速町 梅本製靴店 電七四八六番

御婦人御子供オーバ、洋服、スエター、毛糸、子供エプロン
其他附屬品
盤城町・大山通 ラクダ屋 電五七四八・三六一九

大連市西廣場西入る電車通
小兒科專門 池田醫院
池田嘉一郎
電話六三六五番

會葬御禮 西村アサ

キハツ油懷爐の元祖
一番良く暖まる
プラチナ懷爐
僅か一錢のキハツ油で一晝夜溫かさを保ちキハツの臭氣を發せず途中火の消へる心配なく火口は毎日使用しても他の懷爐の五倍は保ちます
定價貳圓
大阪賣店 浪速町 今中 電話五四〇九番

辯護士 井藤譽志雄
事務所 大連市近江町三十八番地 東拓横電話二一八〇一番
自宅 大連市臥龍臺一番地 電話八九六三番

裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店 大連市浪速町四丁目

底皮十ケ月保證券付
ちよだ耐久靴
電話二一二五三
大山通 永記洋行

ミミ・ハナ・ノド・ノビヨウキ
入院 隨意
森本耳鼻咽喉科醫院
大連市大山通三越隣り
醫學博士・森本辨之助
電話五三七〇番

蠶食される地盤擁護に 市中小賣商の團結

消費組合やデパートに對抗して 結束論が擡頭す

深刻な不景氣と大資本の集團連鎖商店、滿鐵消費組合に挾擊された市中商店は難局打開に悲鳴を揚げてゐるが、將來發展の可能性を充分持つてゐるデパートの進出に伴ひ小資本の小賣商は一層苦境の淵に追ひやられるに至るであらうと云はれ、之等大資本の集團に

對抗して 小賣業者の地盤を擁護して行くには各同業組合が結束を固め打つて一丸としたる聯合團體を組織するが急務であるとの議が擡頭し注目を惹いてゐる、即ち各同業組合聯合會の如きものを組織して、大資本の集團に對抗する意味で、仕入金融機關の充實、仕入方法及び賣出方法の改善等其他改良を加ふべき點を眞面目に討議研究して實行に移り、同時に小賣業者に不利な事態の發生せる場合は

協同一致 の步調を以つて利害の共同戰線に立ち善處せんとするものであつて、各同業組合中にも有力な賛成意見も擡頭してをり、近く具體化する模樣であるが實現の曉は滿鐵消費組合に對しても相當の對策が講ぜられるものと見られてゐる

正金建値引上げ

英米とも一ポイント

【東京廿七日發電】横濱正金銀行は市場の強氣に鑑みたると現送點を目標に又復建値を左の如く各一ポイント方引上げた

對米電信賣 四八弗八分七
對英電信賣 二志十六分一

伸び惱み

引上の響薄

【東京廿七日發電】横濱正金銀行は一月十一日の金解日の現送點相場に漸次鞘寄せする爲め廿七日爲替建値を英米共一ポント方引上げ對英二志十六分一、對米四八弗八分七と改訂した、當日市場は引き上げを豫期した事で影響なく前日と變らず期近物對米四八弗八分七對英二志十六分一の賣唱へに買手約半ポイント高く先物も前日同樣一月物四九弗十六分一で若干の出合ひを見たが正金の態度依然判然せず市場氣配は一般に伸び惱みの狀態である

粉碎工場の設置を請願

日本鹽業が貔子窩に

日本鹽業會社では貔子窩東老灘採鹽場に約十五萬石の生產能力ある粉碎洗滌工場を設置すべく東老灘村谷出張所主任は二十六日關東廳に出頭、殖產課に諒解を求めた、同社には現在旅順管內双島灣にも生產能力十萬石を有する粉碎洗滌工場を有してゐるが、滯鹽五十萬石を有しその上年生產高四十五萬石あつて年輸出僅か四十五萬石に過ぎず、滯鹽五十萬石は永久に賣れ殘り品として殘るのと現在內地で使用してゐる工業鹽は九分九厘までドイツおよびスペインの製鹽を使用してゐる狀態なので、右粉碎洗滌工場で工業用鹽に精製し販路を擴張して之れを內地へ輸出し一面外國輸入品を驅逐しやうと云ふのである、尤も關東州の普通天日採鹽は從來鹽の純度七十%乃至八十五%位に過ぎなかつたものが過般双島灣粉碎洗滌工場の製品を內地二、三の工場で試驗的に使用した處九十四%乃至九十六%を示し何等外國品と遜色ない好成績を示し內地工業界に衝動を與へたので關東廳に於て右工場を許可しドン〳〵內地へ輸出さるゝ時來らば今まで餘りに知られなかつた關東州鹽も相當聲價を高める事が出來るであらうと

青銅眞鍮等の外國輸出を禁止

上海總稅務司から 滿洲內の各稅務局に命令

上海總稅務司から滿洲における各稅務局に對し左の如き銅、青銅、眞鍮の輸出禁止令を布告して來た

自今銅、青銅、眞鍮は塊、鋌、板、棒、破片、鑢屑等の種類の如何んを問はず之れを外國向き輸出を禁止す、但し銅にして支那國內銅鑛產なることを證明せられ、且つ銅貨を溶解したる疑ひなきは此の限りに非ず、銅器、青銅器、眞鍮器は外國へ輸出することを得、但し該器は單に粗錯のものにして適當に加工せざるものなるときは之れが輸出を禁止す

哈市危急は誤聞か

當地には情報なし

勞農極東軍のハイラル占領でハルビン危ふしとの報に同地の交通銀行を始め各銀行、大商店では現金を續々長春に移送し避難の準備をなしつゝありと傳へられ、同地方に取引を有する各方面では非常に懸念にかられてゐるが交通銀行大連支店には目下のところ右傳へられるが如き危機に瀕せる情報には接してゐない、日本側銀行でもハルビンに支店を有する正金、鮮銀、正隆の各行へは未だ何等危險な狀態にあるが如き情報を受理せず依然荷爲替の取組も行はれ、普通取引と何等變つてゐないと、しかし露支紛擾惹起以來北滿に於ける貸出は相當警戒が加へられ一方回收に力を注いでゐることは事實であるらしい

南支の排日貨今のところ終熄

內亂に忙しくて

南支方面に於ける排日貨運動に關し日本郵船上海支店接情報によれば、排日貨運動は西北軍及反亂の爲めこれが討伐に忙しく現在に於ては長沙に多少の排日貨運動あるが外各地共殆ど終熄を告げた狀態にあるが、只日支通商條約改訂問題等に關する宣傳は相變らず盛んに行はれて居る

電氣供給增加

前期より一萬燈

南滿電氣會社今期末現在(昭和四年九月末)電燈供給狀況を見るに

需要家 五九、一一三
燈數 四三二、五八二
總容量 一五、二一三、二六〇ワット

にしてこれを前期末現在(昭和四年三月末)に比すれば需要家に於て一千八百三十口、燈數に於て一萬一千二十七燈、總容量に於て三十一萬九千八百七十ワットの增加を示して居る

鈔票新安値

建値引上げに

地場鈔票は頃日來弱氣配に推移せる氣先、今朝上海標金は四百二十八兩五と寄りジリ高を辿り三十兩三と騰りに止め、又正金銀行が對米爲替の建値を一ポイント引上げ(四十八弗八分の七)たるを眺め地場鈔票は遂に八十一圓臺を割り八十圓八十錢と當市場開始以來の新安値に低落した

經濟往來

◇近代式百姓一揆 本年の如き旱害で米作不作となると所謂險惡なる社會思想とが相照應して小作爭議が頻發し調停裁判を煩はす事件が頗る多くなつた、而もその爭議は昔の百姓一揆式に蓆旗押立てゝワイ〳〵騷ぐのでなく小作料を一文も收めず鳴りを鎭めて何時までも放任せんとする陰險味を多分に帶びて來た、地主側では差押へも出來ず全く弱り拔いて居る

◇農會御難時代 宮崎縣では昨年の通常縣會で縣農會に對する二千數百圓の縣費補助を削減したゝめ各郡市農會は縣農會の補助を失ひ經營に維持し切れなくなり既に二郡農會は解散し更に續々解散する模樣である

◇脫稅家屋二萬戶 名古屋市では家屋の賃貸價格を行つたがその產物として總戶數二十餘萬戶の中約一割の二萬戶近くの脫稅家屋があることを發見した、その金額は萬圓に上る驚く可き數字を示した、市當局では嚴重に追徵金を申付くと敦圉いて居る

爲替は豫想程に騰貴せぬ

金解禁後の我國財界について (上)

◇…紐育某銀行支店員語る…◇

【東京特電二十七日發】金解禁後の我國の財界の觀測に就て東京に支店を有する紐育某銀行當事者は左の如く一般の樂觀論を否定し悲觀論を稱えて居る

大正 六年九月以來十餘年に亘つて特殊の環境に置かれた日本の財界は愈々世界の大勢である金本位制に復する事となつた事は誠に慶賀に堪えない次第であるが、此の結果日本の財界が如何なる影響を蒙むるべきかは少しく時日を經るに非らざれば分明せぬ事であるけれども、第一に推測し得る事は爲替相場が決して世人の云ふが如く騰貴せぬ事である、即ち理論的には金解禁後に於ては當然爲替相場は平價に達すると觀られるが實際は解禁前の狀態は日本政府は極度に緊縮方針を採りたる結果財界は之れが爲めに頗る活力を失ひ事業不振の爲め必要品の輸入は手控えらるゝに至つた、然るにしびれを切らして待つた

解禁 が斷行され事業の前途の目定めも付いたから必需品の買付に着手し從つて輸入は微增を告げ、爲替市場は買爲替の輻湊を見るに至るからである、而かも米國先般の株式暴落は實に百五十億ドルと稱され、今猶ほ其の創痍の癒えざるものさへある、從つて今一時的現象ではあるが、贅澤品の需要減退と、娛樂機關の不振を示しつゝある、之は當然の事と云はねばならない、曾つて金が儲かつた時代は金のあるに委かせて大いに贅澤をしたが、いざ金がなくなつたとすれば第一に節約することは贅澤品である、天然生糸を用ひてゐたものは人造絹糸にて代用するとか、パッカードの如き高級自動車を

乘廻 はしてゐたものは或はフォードの如きを用ゐる事になるかも知れぬ、オペラや活動寫眞館の一等席に納つてゐたものは二等席三等席で間に合はせるかも知れない、斯うなれば日本の對米輸出の大宗たる生糸は勢ひ輸出不振を免れない、故に爲替相場は賣爲替と買爲替との均衡を失し買爲替の增加はドル貨の昂騰となつて爲替相場は伸力を殺がれる、而かも正貨現送費も船會社や保險會社が爭つて低廉に引受けるから非常に安くなり益々正貨流出の度を加へしむると思ふ、而して現在こそ株式暴落の影響を受けて米國は金利低下の

傾向 となつたが何分商工業は底力旺盛で資金の需要も減退せぬから遠からず金利は再び上向くに相違ない

經濟雜叢

滿洲大豆の進むべき道

異色あるオランダ

(三) 歐洲屈指の粕賣場丁抹

歐洲諸國油房の近況(承前)

丁抹 最近輸入油脂原料は年額二十萬噸乃至二十五萬噸に過ぎないが其輸入額の內約十五萬噸乃至十八萬噸は滿洲大豆にして而も同國の搾油業經營は其大部分寳隆洋行の關係に屬してゐる、然しデンマークは世界第一と稱せらるゝ最も進步せる牧畜國にして其飼料問題については常に各國の注意を惹き粕の輸入の如きは年額七十二萬噸に達し自國產粕を加ふれば其消費百萬噸を有し歐洲屈指の粕賣場として重要視せられてゐる

瑞典 油脂原料輸入年額八萬噸乃至十五萬噸にして其大部分は滿洲大豆である、其製品は主として自國の需要に供するに過ぎない

和蘭 原料輸入數量

一九二五年	五八〇、〇〇〇噸
一九二六年	六五〇、〇〇〇噸
一九二七年	六二〇、〇〇〇噸

其主なるものは

亞麻仁	三〇〇、〇〇〇噸
落花生	一〇〇、〇〇〇噸
コプラ	一三〇、〇〇〇噸
其他	一〇〇、〇〇〇噸

而してオランダは油脂加工業の發達極めて顯著にして之に附屬せる搾油工場並に獨立的(搾油專業)油房との二者存し、前者は槪して進步せる設備を有してゐるが後者は然らずオランダに於ける搾油工業事情は以上の點に於て他國と其趣きを異にする

佛國 原料輸入數量

一九二六年	一、〇〇〇、〇〇〇噸
一九二七年	九八〇、〇〇〇噸

其主なるものは

落花生	五五〇、〇〇〇噸乃至六〇〇、〇〇〇噸
亞麻仁	一八〇、〇〇〇噸
其他	二五〇、〇〇〇噸

而して落花生は主としてアフリカ及印度より輸入す、同國に於ける搾油工業は過去三ケ年全く消長なく殆ど變らぬが政府は其間關稅其他の政策を用ひ保護してゐる

伊太利 原料輸入數量

一九二四年	二七〇、〇〇〇噸
一九二五年	二七〇、〇〇〇噸
一九二六年	二七〇、〇〇〇噸
一九二七年	三三〇、〇〇〇噸

これに依つて觀察せば進步の跡鈍きが如きも事實は之れ以上の輸入量あるべきものと認められる、而して右輸入原料の約七〇%は一會社が經營する工場の消費に屬し其品種は

菜種	一〇〇、〇〇〇噸
亞麻仁	五〇、〇〇〇噸
落花生	五〇、〇〇〇噸
胡麻	五〇、〇〇〇噸
大豆	四二、〇〇〇噸
其他	三八、〇〇〇噸

(一九二七年始めて輸入)

伊太利 元來油の需要は多かつたが粕の需要は僅に菜種粕、亞麻仁粕に過ぎずために比較的含有油分の多き原料によりて搾油する傾向があつたが一九二七年以來大豆の輸入增加を示せるは豆粕が飼料化せらるゝに至れるに基因するものゝ如くである、其他イタリーは關稅政策を用ひ自國搾油工業を保護して居る、即ち嘗て相當數量の輸入ありし棉實油に高率の輸入稅を賦課し之が輸入を防遏し、又豆油輸入年額二萬五千噸あつたが之に對し一九二七年噸當一五磅程度の輸入稅を課し以て其輸入を困難ならしめた

歐洲主要國に於ける搾油工業事情は以上の狀況にして尙滿洲大豆の需給關係に就いて之を觀れば其產額並に輸出餘力の增加が現在の如き趨勢にあるを以て此上價格が若し需給關係上安價を來たす場合ありとせば益々其需要を增加し從つて他種原料は夫れ丈け原料市場より驅逐せらるゝに至るべきは蓋し自然の勢である

南滿電氣總會

重役改選其他

南滿電氣會社では二十七日午前十一時より本社樓上重役室にて第六回定時株主總會を開催

一、營業報告書、貸借對照表、財產目錄並損益計算書承認の件
二、利益金處分の件

を附議共に原案通り可決し、次いで橫田多喜助、高橋仁一、今井榮量、根橋禎二、富永能雄、中山正三郞、中西敏憲の各取締役及會社を代表すべき取締役橫田多喜助氏任期滿了に付改選したる處、橫田多喜助、高橋仁一、今井榮量、根橋禎二、富永能雄、中西敏憲、向坊盛一郞、山岡信夫の八氏取締役に選任せられ更に監查役向坊盛一郞氏辭任につき補缺選擧を行ひ武部治右衞門氏が選任された、而して本期間に於ける營業收支を見るに收入四百二十九萬四千八百七十九圓四十二錢、支出三百廿二萬二千五百八十八圓三十八錢、差引九十七萬二千二百九十一圓四錢の利益を得て居り、株主配當は年八分である、利益配當計算書は左の如し(單位錢)

當期利益金	九三一、二九一・〇四
前期繰越金	六九、三三八・〇五
合計	一、〇〇〇、六二九・〇九

此の處分左の如し

決定積立金	四八、七〇〇・〇〇
株主配當金(年八分)	八〇〇、〇〇〇・〇〇
社員退職手當積立金	一五、〇〇〇・〇〇
役員賞與金及交際費	三一、〇〇〇・〇〇
後期繰越金	一〇五、九二九・〇九

高橋、石橋兩氏

安田保善社と事務打合せのため上京中である正隆常務高橋勇氏は十二月一日二十時半の列車で歸連する、なほ石橋總務部長は二十七日二十時半列車で歸連の筈

手形交換高(廿七日)

金	一、三五九枚	三、三七七、六九九圓
銀	四五九枚	二、三二一、七九六圓

黃塵

◇…門田新松、原田光次郎、白川友一の三名無意か有意か袖すり合ふも多少の緣を同舟に托して來る。

◇…共に大連財界の宿星、殊に一は五品の創始者一は豆信の大株主、三社合併機運擡頭の折柄なれば一般に注目を惹かれてゐる

◇…毀譽褒貶は區々ながらとまれかくまれ財界人に關心を持たれるところは問題の人々であり隱れたる勢力たるを失はず。

◇…自ら重きを欲せば宜しく我執を捨て大衆の聲を聽き衝勢力を善用して財界のため良きことを圖るにある、さすれば君等も將來大連の一偉材として迎へられん善處を望む。

市況

特產 人氣添はず 各品平調

依然證したる新材料もなく人氣添はず各品共に平調大引であつた現物大豆は油房四十車、日淸、三菱、建成、廣源泰で三十車、豆粕は三井、三泰、三菱、日淸の手合はせであつた、今日の油房生產高は七萬一千枚、操業工場は廿八軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	六四〇〇	六四一〇	六三七〇	六三七〇
十二月末	六五四〇	六五五〇	六五三〇	六五三〇
一月末	六四八〇	六四九〇	六四七〇	六四七〇
二月末	六五四〇	六五四〇	六五一〇	六五二〇
三月末	六五六〇	六五六〇	六五五〇	六五五〇

出來高 三百五車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	二二七〇	二二七〇	二二六五	二二六五
一月限	二二七五	二二八〇	二二七〇	二二七〇
二月限	二二八〇	二二八〇	二二七五	二二八〇
三月限	二二九〇	二二九〇	二二八五	二二八五

出來高 十五萬六千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一七七〇	一七七〇	一七六五	一七七〇
一月限	一七六五	一七六五	一七六五	一七六五
二月限	一七六五	一七六五	一七六五	一七六五

出來高 二千五百箱

▲高粱(硬り)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四二五〇	四三〇〇	四二五〇	四二九〇
十二月末	四一三〇	四一四〇	四一三〇	四一四〇
一月末	四〇九〇	四一〇〇	四〇九〇	四一〇〇
二月末	四〇九〇	四一〇〇	四〇九〇	四〇九〇
三月末	四一三〇	四一三〇	四一三〇	四一三〇

出來高 五十九車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

品名	寄付	大引	出來高
混保(袋込)	六四一〇	六四〇〇	
大豆(裸物)			七十車
普通大豆			出來不申
豆粕	二一六五	二一六五	四萬枚
豆油	一八〇〇	一八〇〇	五千箱
高粱	四三二〇	四三〇〇	五車
包米			出來不申

定期喰合高(廿六日帳入)(前日對比較 △印減)

大豆	六四七五車△	二〇車
高粱	三四〇五車△	四二車
豆粕	四四八八千枚	二四千枚
豆油	二三〇五百箱	五百箱

錢鈔 日米高を眺め 鈔票軟調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は廿二片十六分の十一と(同事)先物は廿二片十六分の十三と(同事)孟買は五十二留比八分の一と(十六分の一安)滙烟は六十九兩九〇、滙申は七十二兩一〇、大洋は百一圓四十錢、日米は四十弗八分の七と(十六分の一高)米日は四十八弗八分の七と(同事)英米クロスは八十七仙十六分の十五と(同事)米支は五十五弗丁度と(同事)上海標金は四百二十八兩五と寄り四百三十兩三と止め當市の銀價は軟調を呈した

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	八二一〇	八二一五	八〇八〇	八〇八五
遠期	八二三〇	八二四〇	八一〇五	八一一〇

出來高 期近 二百三十五萬圓 遠期 三百五十一萬圓

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八二一五	一二七五	一四四〇
十時	八二一五	一二七五	一四四五
十一時	八一〇五	一二八〇	一四四〇
十二時	八一〇〇	一二七〇	一四四〇

出來高 銀對金 十二萬圓 銀對洋 三萬五千圓

商品 前場

•麻袋(保合) 產地情報鈔爲替同事育十六分の十一安を入れたるも十二月一月物には幾分買氣ありて存外硬り乍ら當限は出來値買氣配の買氣無く下押商狀を呈した引際氣配は現三十三錢五厘十一月三十三錢一厘十二月三十二錢二厘一月三十一錢二三月三十錢五厘

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十二月末	三二二	五〇

出來高 五萬枚

•綿糸布(保合) 米棉四十五錢安大阪三品前場寄各限一圓安銀塊弱保合に現物弱氣配乍ら先物は値頃買氣潛在に却つて騰り商狀を呈した氣配は扇面現十二月一月二月百八十五圓三月百八十六圓軍人現七圓六十錢二輪A現二圓十五錢見當

株式 氣配變らず 無味閑散

今朝北濱諸株は保合新東短期の寄は昨後場引奔騰のアトを受けて一圓攫みの反落を示したので地場も氣配變らず五品新豆錢鈔共釘付商狀で無味閑散裡に散會した現物の低落大新は一圓高新東一圓攫みの低落鐘新三十錢安出來高定期六十枚現物二百六十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三一九	—	—
新豆	寄	四〇五	—	四〇七
	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	六八五
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	一一三五
	引	—	—	—
五品	中	—	—	三一一
	引	—	—	—

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三八	—	—	—
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新 寄 六〇八 引 — 新東 寄 一一三九 引 一一三一
鐘新 寄 一〇三五 引 —

後場(保合)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三八	—	一三〇
新豆	寄	—	—	一三五
錢鈔	寄	—	—	六八五
滿鐵新	寄	—	—	一三〇
新東	寄	—	—	—
五品	中引	三一八	—	一三〇

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三八	三八	三八	三八
商信	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新 寄 六〇 引 — 新東 寄 一一三五 引 一一三一
鐘新 寄 一〇三八 引 —

株式出來高(廿七日)

定期	二七〇枚
現物	五三〇枚
合計	八〇〇枚

株

昨後場引新東は百十三圓臺に昂騰を示したが今朝一圓攫みの反落をみせ大阪の諸株亦保合を入れたので地場も全く氣乘薄となり諸株共變らず無味閑散の場面を呈した▲とすれば動きたいと言ふ市場の人氣が新東に反映して時折反撥氣勢を示すが雜株之に添はず▲無論金解禁の影響はこれから實際に現はれて來るのであるから商工界の不振を見越して株界が警戒を緩めないのも當然かも知れない▲ダガ株界の人氣がいつも財界の事情に添ふとは限つてゐない株に相場は皮肉なものである理屈通りには行かない理外の理に動くが本質である▲一年以上も壓迫され通しで來た人氣はどこかにはけ口を見出さねばならない而して事業不振から來る遊資も亦どこかに流れ出なくてはなるまい▲暴落も諸物價の先端を步いてきた相場だ現在の沈默は嵐の前の靜けさとみるは僻目か。

豆

昨日來各品共に軟弱氣配に推移せる氣先今朝銀市の八十一圓臺割を眺めたが響かず各品共に平調大引であつた▲大豆は現物の買手拗く先物も亦人氣添はず無味平凡▲豆粕は奧地安に軟勢を示し豆油は先物仕手の出動なくして鈍重商狀に推移した▲上海方面の買氣旺盛に上伸するだらうと豫想されてゐた高粱は豫期に反し上海方面の買氣は特筆すべきほどはなかつたが專ら仕手關係で硬り商狀を呈した▲ハルビン方面の油房は每年ウラジオ港に安運賃で輸送されてゐたが今年は東支線が輸送不能に陷り從つて高い運賃を拂つて大連港に輸送せねばならなくなつた▲油房業不況である所におまけに運賃が高いときてゐるので油房は例年より約半減され青息吐息だそうだ

銀

海外材料としての銀塊は倫敦、紐育共に同事孟買は十六分の一安を入れ▲爲替は日米十六分の一高、米日同事を報じ上海標金は四百二十八兩五と寄り四百三十兩三と止めたので地場鈔票は標金高及び日米高を眺め遂に八十一圓臺を割り八十圓八十錢と尙市場開始以來の新安値に低落した▲既報の場外取引問題につき現にかゝる不正を行つてゐる確實な證據を握つた取引人を昨廿日午後取引所に招びよせ將來かゝる不正を働かない樣に注意をしたそうだ▲しかしこの場合取引は所謂內地の合百と同じで取締らんとしてもどうしても嚴重に取締れない物だと一業主事もこぼしてゐた

上海標金

(氣崩れ引銀弱し)

寄値	四二八兩三
安値	四三〇兩九
高値	四二七兩八
引値	四三〇兩九

上海爲替情報

【上海二十七日發電】材料不變に氣迷ひのところ寄鼻信亨買ひ吉昌祥、裕豐永、裕發祥など圓を賣り標金買の鞘取商內多し、銀安見越にボンド弱く月末關係にて賣方の

爲替相場(廿七日正午)

正金(銀勘定)
日本向參着賣(銀買) 八〇圓八〇
同十五日買(同) 八一圓八〇
上海向參着賣(銀買) 七一兩五〇
倫敦向電信賣(銀) 二志七片十六分七
同二ケ月買(同) 二志八片〇分〇

正金(金勘定)
倫敦向電信賣(圓) 二志〇片十六分一
信用付二月買(同) 二志〇片八分五
米國向電信賣(百圓) 四八弗八分七
同九十日拂買(同) 五〇弗八分一

鮮銀(金勘定)
倫敦向電信賣(圓) 二志〇片〇分〇
同二ケ月買(同) 二志〇片十六分九
紐育向電信賣(金買) 四八弗十六分十三
上海向電信賣(金買) 六八兩八分五
同(銀買) 八〇圓五〇
日本向電信賣(銀買) 八〇圓四〇
同十五日拂買(同) 八一圓五五

奧地市況(廿七日前場)

特產 ▲大豆 寄付 大引

開原 十二月限 九九八〇 九九八〇
同 一月限 一〇二〇〇 一〇二〇〇
同 二月限 一〇四〇〇 一〇四〇〇
長春 十二月限 七七五〇 七七五〇
同 一月限 七八二〇 七八二〇
同 二月限 七八五〇 七八五〇
公主嶺 十二月限 一一二八〇 一一二九〇
同 一月限 一一四二〇 一一四二〇
哈爾賓 十二月限 一一五六〇 一一五七〇
同 一月限 一一六〇〇 一一六〇〇

▲高粱
開原 十二月限 六八八〇 六八八〇
同 一月限 六九〇〇 六九〇〇
長春 十二月限 一一〇〇 一一〇〇
同 一月限 一一〇〇 一〇九〇
公主嶺 十二月限 一一二〇〇 一一二〇〇
同 一月限 一一三五〇 一一三五〇

▲小麥
哈爾賓 十二月限 二一〇四〇 二一〇四〇
同 一月限 二一三〇 二一二〇

錢鈔
奉天 現物 七二〇〇 七二〇〇
(奉票) 先限 七一三〇 七一三〇
大洋 現物 七一八〇 七一八〇
長春 (定期) 一一三八〇 一一三八〇
開原 現物 七一八〇 七一八〇
(奉票) 先限 七二八〇 七二八〇
同 (鈔票) 現物 七〇〇〇 七〇〇〇
安東 期近 一一三四〇 一一三四〇
鎭平銀 遠期 一一三四〇 一一三四〇
哈爾賓 (大洋) 現物 五五一五 五五一〇

市場電報(廿七日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二二片十六分十一
同先物	二二片十六分十三
紐育銀塊	四六仙八分五
孟買銀塊	五二留比八分一
英米爲替	四弗八七仙十六分十五
米日爲替	四八弗八分七
米支爲替	五五弗〇分〇

棉花

●米棉(換算四〇錢安)

現物	一七仙四〇
十二月	一七仙二三
一月	一七仙三五
三月	一七仙五五
五月	一七仙六九
六月	一八仙〇三

●印棉

ベンゴール	三二七留比
ヴローチ	三五五留比
オームラ	三〇二留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一七三〇〇	一七三一〇
大新	六〇九〇	六〇一〇
鐘紡	一三六一〇	一三六〇〇
鐘新	一〇三四〇	一〇三四〇
日糖	六一〇〇	—
郵船	—	—
東新	一一三一〇	一一三三〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一三五〇〇	一三五三〇
東新	一一三四〇	一一三一〇
五品(當)	一一三〇	一一三〇
五品(中)	—	—
五品(先)	—	—
豆新(當)	一四三〇	一四二〇
豆新(中)	—	—
豆新(先)	—	—
同(短期)	新東	五品
寄値	一一三〇〇	一一三三〇
引値	一一三九〇	—
高値	一一三九〇	一一三三〇
安値	一一三一〇	一一三三〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二六九〇	二六九二
中限	二六七三	二六八〇
先限	二六七三	二六六五

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二六七〇	二六七一
中限	二六六四	二六六二
先限	二六六〇	二六六〇

大阪綿糸

	前場寄	前場引
十一月	—	一九一九〇
十二月	一九九〇	一九二四〇
一月	一九三〇〇	一九三〇〇
二月	一九三一〇	一九二〇〇
三月	一九四〇〇	一九三〇〇
四月	一九五六〇	一九五七〇
五月	一九六四〇	一九六〇〇

大阪棉花

寄付 大引

神戸豆粕

	前場一節
當限	一
先限	六六三五

橫濱生糸

	前一節	前二節
十一月	一三〇〇	—
十二月	一三〇一〇	—
一月	一三〇三〇	—
二月	一三〇一〇	—
三月	一三〇〇〇	—
四月	一二九六〇	—

印度麻袋

繼筋直積	三二留比〇分〇
青筋直積	三九留比十六分七
爲替相場	一三五留比〇分〇

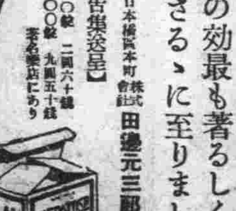
耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五四一〇

蜜柑 卸問屋
大連市浪速町一丁目三番地
宏來洋行
電七六七八番

大脇ゴム

特價提供期限迄
新規開店 ユカワ サイワイ
大脇ゴム商會

大連敷島町
緊縮時代の御買物店
三河屋
安く賣る店 良い品賣る店
電三四七七番
白米 一叺 七圓
キッコウマン醬油
味の素
砂糖
酒
正宗

新造血劑 ヘパトーゼ
日本最初の肝臟製劑
從來全く不治と稱へられた惡性貧血に特効あることを發見された製品で、單に貧血に良効を奏するのみでなく、病弱者及び虛弱者の精力を恢復し、疾病抵抗力を增强する効力偉大なりと云はれます
特に結核性疾患による貧血及び食慾不振にはその効最も著るしく最近盛んに賞用さるゝに至りました。
發賣元 株式會社 田邊元三郞商店
【實驗報告集送呈】


內科專門 櫻井內科醫院
大連市愛宕町(天金前)
電話七〇〇〇番

第七期決算公告
昭和四年度上半期(自四月一日至九月三十日)
貸借對照表
昭和四年十一月二十七日
南滿洲電氣株式會社

理料西佛蘭 カフエー 翠香

大連株式商品取引人
山田商店株式部

株式の御取引は山田へ

平安異香 (182)

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方(九)

「ぢや、なんだ、この新入を入れて東踊りをやつてみな」

何時にない上機嫌な顏をして親方の陣十郎が云つた。

そしてみやびな東踊りの地の合奏が始まつた。邦貞は太鼓をやつたが、二度も繰返すと立派についてゆけた。

「それでよい。結構間にあふ。こん度は猿樂だ」

そして、輕妙洒脫な猿樂が始まつた。

邦貞も鉦になる。猿樂は耶でもよく耳馴れてゐるのですぐに一人前に打てた。これには拍子柝も入つて非常に輕快である。調子がのつて來ると、自然に心にはづみが來て浮々して來る。

お松が合間々々に猥褻な合言葉を叫び、おつねが奇聲をあげ、一丸少年と千枝とがきやつ／＼云つて喜ぶ。そして、それは僅の間ではあつたが、この幕屋から、汗の臭氣を追拂ひ、流浪の疲れと憂鬱と哀愁と遺憾なく發散させて、汗と淚とした捕へどころのない歡喜に、人々の顏を輝かせた。

邦貞も、思はず笑ましくなつて傍らを見た。すると、幸がかすかに微笑んで邦貞を見返した。お上手ですねといふやうな眼だつた。

邦貞は調子にのつて鉦をうつた。そしてうちながら、此度はおつねを見ようとして左へ顏を向けた。が、その時、おつねの顏よりも先にお京が眼についた。同時に邦貞の面てから忽ち微笑が消えたのだつた。

お京はすぐに顏をそむけて、額の汗を撫るやうにしながら小指で目尻の淚をとつた。そして再び邦貞の方へは向かなかつた。

お京は、樂しいものゝやうにし鉦を打つてゐる邦貞にじつと目を止めて、淚ぐんでゐたやうな樣子なのだつた。

邦貞は遽に我身が顧みられて淋しくなつた。が、この氣むづかしさうな、そして冷酷さうな女が泣く筈はないと思つた。殊に自分のために――そんな事はある筈がない。やはり汗だつたのだらうと思つた。

思ひながら鉦をうつ――うちながら、併し――と邦貞、も一度お京を見るつもりで顏を擧げた。

するとお京は、そつぽを向いて小指の爪を嚙んでゐる。そしてそのお京を見てゐる別の眼があつた見てゐるといふよりも睨んでゐる眼だつた。咎めるやうな憎むやうな眼である。青白い顏をした藤丸の眼――

その瞬間、邦貞には、藤丸の顏が皮を剝いだ蛙のやうに醜く見えた。だが、何故藤丸がそんな顏をしてお京を睨んでゐるのか少しも判らなかつた。

ドロンコテンテン／＼［ヒユー／＼、カンチキ／＼カンチキチー曲が終ると一齊に手を叩いた。

「まあその位でよからう。お松、飯にしてくんな」

常盤のお松が飯仕度の間に、皆は海で體を洗つたり肌着を洗濯したりした。そして間もなく食事になつた。

食事になると、夕闇と共に重苦しい哀愁が再び幕屋に戻つて來て、人々はたゞ默つて食事をするのだつた。行方なき漂泊人に、黃昏時の薄ら闇はたまらない味氣なさを唆るものだといふ――

邦貞は、食後すぐに海邊へ出た何となく落着いた心持だつた。長い間所定めず彷徨ふて、幸の行方を探し求めてゐた邦貞である、とにもかくにもその幸に邂逅つて、假令それが流浪藝人の幕屋であるにせよ、今宵からの落着き場所が決つたといふことが、やれ／＼といふ心持にさせるのだつた。

海は靜かだつた。靜かに暮れて光のない月が女の顏のやうに白く中天にかゝつてゐた。

邦貞は砂に仰臥して眼をつむつた。耳に小波を聞きながら、來し方行く末に想ひをはせてゐた。

その時、ざく／＼と砂を踏んで來るものがあつた。足の所に立つたと思ふと、

「邦貞――」

といふ。親方の要向の陣十郎だつた。

伊庭氏らの音樂の夕
昨夜賑やかに

「講演と音樂の夕」は二十六日午後七時から滿鐵協和會館に於て催された、最初文協協會柴田理事の開會の辭があり、次いで內田榮一氏のバリトン獨唱「このみち」「春のあした」「濱邊のうた」と云つた日本民謠のあとに、シユウベルトの「セレナード」、シユーマンの「二人の擲彈兵」、ワグナーの「タンホイザー」拔萃のものなどが笈田光吉氏のピアノ伴奏によつてはじめられた、このあとに笈田光吉氏のピアノ獨奏として「天のユダヤへ」「三つの小曲」と云つた番外ものにつぎ

一、蓮華の國(シリル、スコット)
二、練習曲(ショパン)
三、ヘンガリヤ狂詩曲(リスト)

が場內の喝采を呼んだ、笈田氏は「日本人としては」と云つたハンデキヤップ拔きにしても立派なピアニストであると云ふ批評はこれまで聞いてゐたが、事實この日もすばらしい出來で、三十に達せない氏の技倆は天才の片鱗を示してゐた、氏の演奏が終ると慶應義塾に緣のある信濃町の米山氏の令孃が美しい花束を笈田氏に贈り、休憩となつてのち伊庭孝氏が「音樂は何處へ行く」と云ふので蓄音機の實例で懇切な講演がある、最後バリトンの內田氏が再び天才ピアニスト笈田氏の伴奏でモツアルトの「フイガロの結婚」ヴエルデイの「リゴレツト」の拔萃があつて賑やかに終つた

噂話

廿三日開館式を擧げて以來の大日活は毎日ファンの問び合せ電話に早く開けたい氣で一杯▲眼の前に居ながら梅村蓉子の舞姿が見られないといふので▲氣が氣でないファンは毎日ヤマトホテルに押かけてサインを求める▲お蔭で高橋氏と二人で落ちついて居られないとのこと▲村田監督の滿蒙視察談？に興奮されて一番來滿したがつてゐるのは中野英治だと▲來月十日開館豫定の常盤座もどうやら豫定より遲れさうだとの噂である▲今夜は大連で珍しい顏觸れを揃へて本社後援の常盤津大演奏會▲花柳界方面はまた一般愛好者と違つた興味を持つてゐる「盛會が期待される

常磐津演奏會
讀者割引券
この券持參者に限り二圓
廿七日午後六時　於歌舞伎座

常磐津演奏會
讀者割引券
この券持參者に限り二圓
廿七日午後六時　於歌舞伎座

全國小學校 虛弱兒童の感激

この壓倒的聲價を見られよ 事實は＝正しき證人である

小學兒童の體質向上に就きましては、近時世界各國さもに、一つの國家的大事業として、當局は勿論各方面に於いても熱心に硏究され、健全なる次代の國民を養育することに、努力されて居ることは、誠に同慶に堪へぬ次第であります。殊に歐米先進國に於いては、小學校の虛弱兒童及び腺病質兒童に對し、種々硏究の結果、最も優れたる手段として、ヴイタミンA及Dを極めて多量に含有せる、肝油を學校に於いて、飮用させた結果、現代の如何なる藥物に依るも不可能なる、好成績を擧げて以來、國家的に全國小學校の虛弱兒童に、肝油を、連續飮用させることゝなつたのであります、其の調査並に報告を得ると共に弊商會に於きましては卒先我國小學兒童の體質向上を計るために、小學校用として、特に經濟的に、特別なる包裝による、眼鏡印肝油を提供し、先づ廣島市小學校に於いてその實驗を試みたのでありました

肝油の偉力

人體に缺くべからざる發養素ヴイタミンDは太陽の紫外光線に求める以外は殆ど人體に得る事は不可能とされて居りましたが、肝油は天然に極めて多量のヴイタミンDを含有すると共に、豐富なるAを含んで居り、虛弱兒童に毎日少量宛連續飮用せしめる結果は、根本的に、その體質を一變し、速かに健康體を築き上げるのであります

特に眼鏡印肝油を御推選

甚れ多くも眼鏡印肝油は、特に天覽の光榮に浴し、其質極めて純良で、人工を加へず、天然に豐富なる、榮養素ヴイタミンA及Dを含有し、大規模な工場に依つて、精選された純良品であり、且つ幾十年來の尊い經驗さ、製品に積まれた信用に依つて、特に廣島市學校衞生醫會、三田谷治療教育院長三田谷啓博士、東京市社會局兒童係長廣瀨興博士東京市校醫岡田博士、鳥取赤十字病院中野博士等を初め全國專門醫家の推賞を得た次第で有ます義に廣島市學校衞生醫會發行の「學校にて虛弱兒に肝油を支給したる成績」實に見るも明かで有ますが、その後本品の偉效はます／＼各方面に認められ、殊に全國各地の學校から御申込が殺到して居ます、今其御愛用校名の中から主なる向を再錄しますと

東京市 ◇ ◇ ◇
麴町尋常小學校
鶴卷尋常小學校
神奈川縣橫濱市

栃木縣 南吉田尋常小學校 足利尋常小學校
新潟縣 黑鳥尋常小學校 小石取尋常小學校
岐阜縣 京町尋常小學校 坂下尋常高等小學校 下羽栗尋常小學校 金華尋常小學校 黑野尋常小學校
大阪府 西華高等女學校 南大江女子尋常小學校 阿部野尋常小學校 桃園第二尋常小學校 集英尋常小學校
三重縣 大杉尋常小學校 的矢尋常小學校
滋賀縣 河瀨尋常小學校 寺庄尋常高等小學校
島根縣 五鄕村尋常高等小學校 內中原尋常小學校
岡山縣 萬壽尋常小學校 旭町校舍
廣島縣 尾長尋常小學校 中島尋常小學校 段原尋常小學校 天滿尋常小學校 福島尋常小學校 江波尋常小學校 神崎尋常小學校 千田尋常小學校 宇品尋常小學校 白島尋常小學校 觀音尋常小學校 三篠尋常小學校 皆實尋常小學校 草津尋常小學校 廣瀨尋常小學校 牛田尋常小學校 袋町尋常小學校 中西尋常小學校 新庄尋常小學校 本川尋常小學校 下黑瀨尋常小學校 青崎尋常小學校 大手町尋常小學校 荒神町尋常小學校 比治山尋常小學校 竹屋尋常小學校 廣島市高等女學校 縣立師範學校附屬小學校
山口縣 長高尋常高等小學校
高知縣 安藝地尋常小學校
長崎縣 口加高等女學校 北有馬尋常高等小學校
福岡縣 縣廳學務課內學校醫會 市崎尋常小學校
大分縣 北馬城尋常小學校
北海道 散布尋常小學校 館尋常小學校
德島縣 福原尋常小學校
朝鮮 榮山浦公立小學校 潭陽公立尋常高等小學校
台灣 木浦公立小學校 兎山公立普通學校 則河公立普通學校 武坪公立普通學校 庇仁公立普通學校
鳥取縣 公補公立小學校 稻葉尋常小學校
宮城縣 縣立師範附屬小學校 仙台市通町小學校
愛媛縣 浮穴尋常小學校
和歌山縣 串本尋常小學校
富山縣 五番町尋常小學校
兵庫縣 橘尋常小學校
愛知縣 名古屋市榎尋常小學校 ◇ ◇ ◇

右各學校に於て御實驗の結果、學校醫及父兄より何れも理想的效果の收められた事を感謝せられて居ります、今個々に渉る細評を避け本品愛用兒童その後の報告による健康狀態を總括的に述べますと全部を通じて

一、夜盲症全快
二、蛔蟲排出
三、胃腸强壯
四、感冒豫防
五、凍傷豫防
六、嘔吐下痢全治
七、食慾增進
八、元氣旺盛
九、資性快活
十、榮養佳良
十一、發育良好
十二、記憶力增大
十三、成績良好
十四、体重增加
十五、忍耐力及持久力增大
十六、疲勞減退

等に一致して居ります

これを以て見ましても、人體活力の基本であり、兒童保健の糧であり榮養補給の母である眼鏡印肝油の特效は、最早や何者の企及も追從もこれを許さない壓倒的の存在であります、そして多年に亘り智識階級の間に培養し來つた拔くべからざる本品の信用は

今次教育界の力强い御聲援と相俟つて

あらゆる强壯劑を代表し、今後倍す愛用を得て、治療醫學から豫防醫學へ移らんさする劃期時代に於ける斯界の先驅者さして、眞に健全なる次代の國民を作ることに精進致したいと存じます

○因に廣島市學校衞生醫會その他各方面より御發行の本品に對する文獻、報告は御申込に より御參考迄に差上げます

ヴイタミンA及D 含有量第一
眼鏡印肝油
全國各藥店にあり
伊藤千太郎商會
大阪道修町

耳鼻腦藥 ハナトオール

腦と鼻との關係
耳鼻腦藥ハナトオール

鼻と腦とは薄い骨の膜一枚で隣合つてゐるので、鼻に故障あれば直ぐ腦に影響する。頭が常に重く年中頭痛がするとか、記憶力が減じ、物事を考へられぬとか、仕事に疲れ易く直ぐ倦怠を覺えるといふのは大概鼻の何處かに故障があるためである。で鼻の病氣のある人は重くならぬ中に根治の方法を取らねばならぬ鼻に接近してゐる場所である丈けに、遂には腦の血液循環が調はなくなつて、腦神經衰弱となり記憶力が減じ低能になる
ハナトオールは耳鼻腦疾患治療の塗布藥で鼻充血・鼻加答兒・鼻茸・肥厚性炎・鼻臭症・衄血・停鼻・耳內濕疹・耳加答兒・耳痛及之に原因する頭痛・神經衰弱・ヒステリー・眩暈・耳鳴等に偉効あり

無代進呈【鼻の衞生小冊子】
藥價 五十錢、一圓、二圓
全國各藥店にあり
本舖 鹿龍藥廠 大阪

淋病最新劑 ゴノツキル

淋病 退治
小西博士 實驗御推奬

りん病根治藥 ゴノツキルに就て!!

本劑主藥は最近の輸入品で五千萬倍溶液にして淋菌を破壞し尿道粘膜下部迄、深達する事を立證せられ最近全世界的に驚異賞讚を博せるは實に本劑あるのみ「ゴノツキル」は外山藥學士が澳歐苦心硏究し最も合理的の配劑を漸く完成せる新劑であり且又醫學博士小西巳代治先生が現代の醫學界に於て凡ゆる治淋劑が期待する效果の爲きを遺憾なく更に學術的に幾多臨床硏究の結果本劑「ゴノツキル」は其の效力に於て絕大なる反響ある認められ醫界に誇るべき治淋劑として廣く推奬さる最新治療劑であります

大阪市南區高津岩舟橋
發賣元 十五藥房
特約店募集
御申越次第規定書進呈

優秀に輝き 實價に誇る
朝日乾電池
ラヂオ用燈火用通信用
製造元 大阪市西成區鶴見橋北通八丁目 朝日乾電池株式會社
代理店
奉天江ノ島町 朝日乾電池出張所
大連市龍田町 橫川電機工務所

映畫案內

大日活
二十七日より
名花 梅村蓉子孃の御挨拶と舞踊
問題の映畫 日活オールスターキャスト
＝蒼白き薔薇＝
大河內傳次郎二役主演の
＝血煙荒神山＝
問題の映畫殿堂と無敵の陣容!…… 絕讚の大日活開館記念興行
廿七日より 連續的大入のため料金特に普通
河津精三郎主演 筑波嵐
南光明特別共演

浪華館
ユナイテッドアーチスツ社特作
名優ジョン・バリモア氏主演
名花カミラ・ホルン孃助演
テムペスト
革命のロシヤと越境な戀を描きしバリモア氏暫くぶりの現代劇名花ホルン嬢を得て更に一段の花を添ふ
帝キネ現代劇 愛の目醒
鷹間、歌川の顏合せ
二十五日より 連續的大飛躍 二大文藝映畫公開
苦樂所載 里見弴原作 松井千枝子追悼記念映畫 多情佛心姉妹篇
今年竹
栗島澄子、岩田祐吉主演 藤野秀夫、八雲惠美子
東宗 務監督

帝國館
二十三日より公開
原作 長谷川伸 監督 城戶品郎
股旅草鞋
市川右太衞門主演 妖艶鈴木澄子出演
河合特作 原作監督…丘虹二
怪及怪魔劍
血戰画影檻で斷然頭角を現はした丘、葉山純之輔主演 葉山のコンビネーション

三十錢劵
東亞作品 竹村信夫主演 泣かされた話
新進 羅門村光三郎主演 亥の刻前後
大谷友三郎主演 戀と劍士(公開迫る)

演藝館
にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂下さい
ハリ灸マッサージあんぷく
大連市奧濃町二五 電六六八八
辨天堂 主風呂崎

登錄商標

たんせき ぜんそく

世の中で何が一番人體に直接な病氣かと云へば、たんせき、ぜんそく位直接な病氣はありません。それは直ちに呼吸機關へ作用するからであります。されば痰咳喘息の病ひは丁度毒瓦斯の樣なものです。捨ておけば、肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症し易く、引いては生命を脅威致します。されば些少でもたんせき、ぜんそくの氣味ある時は、既に多年に亙る實驗效果に依り、權威ある專門藥龍角散を服用して迅速に確實に治療を遂らるゝ事を望みます。

最も確實なる治療法

寫眞は交戰用毒瓦斯豫防器

龍角散

龍角散は、貴重の藥劑より成る、故に少量にても奏效著しく、香味爽かにて服み好ければ、如何に藥嫌ひの人、病人子供にても宜敷く、服む度毎に精神ハッキリになり喉咽の苦痛を完全に除く

かゝる人は必ず試みよ

◉たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◉ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◉せき頻りに出で夜オチ／＼眠り兼る人
◉流行感冒より起るたんせきの人
◉肺病にて常に力なきせき出づる人
◉たん臭氣を帶び時々血の交る人
◉音聲のかれ又は咽喉のいたむ人
◉百日せき又ははしかせきの小兒

其他如何ほど頑固なる呼吸器疾患のたんせきも凡そ二週間續けて用ひらるれば其效果顯著なり

定價
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓

東京市神田區豐島町
本舖 藥劑師 藤井得三郎
振替東京九一一二番 電話浪花一五九〇、八〇五番

△全國各藥店に有り△

B5-3

滿洲日報

第一生命の決算

當社は例に依り去る八月末日第二十七年度計算を締切り、十一月十五日の社員總代會に於て之を決定したり。依て社員各位に其要點を報告す。

一、本年度事業は財界の不況にも拘らず極めて順調に經過したり。

二、年度內新契約、一億五千萬圓(前期より二千百萬圓增加)

三、年度末契約總高、六億五千萬圓(前期より一億一千萬圓增加)

四、年度末資產記帳價格、九千九十萬圓(前期より一千五百五十萬圓增加)

五、死亡者支拂、四百二十九萬圓(豫定の六割五分)

六、事業費、三百七十二萬圓(豫定の六割八分)

七、利息收入、五百六十三萬圓

八、死亡の寡少 事業費の節約 利息收入の好調等にて事業上より八百四十四萬圓の剩餘金を生せり。

九、財界緊縮に順應する爲め所有財產の記帳價格に三百八十萬圓の切下げを行ひ、決算上の剩餘金を四百六十一萬圓と決定せり。

一〇、社員配當準備金は年度末に於て一千六十餘萬圓あり。內來期の配當準備金七百六十三萬圓にして正に既拂保險料總額に對し一割四厘に相當すれども總代會は時局に鑑み從來の通り四分五厘を決議せり。

一一、會社は大正六年初めて四分五厘の社員配當を實行して以來、九年の恐慌、十二年大震火災、昭和二年の恐慌、本年の緊縮等を經たれども、社員配當率を減じたることなし。

一二、當會社の社業は常に確實低廉の一路を辿り益光明ある前途に進みつゝあり。然るに近時會社に惡評を加へたる印刷物を配布するものあり。識者の之に惑はざらんことを切望す。

東京市京橋區第一相互館

第一生命保險相互會社

電話京橋(二八一番)(加入數八)
振替東京一三一番

此際新加入御希望の方には御申込次第書類進呈す

東京出版協會會員發行 新刊重版 圖書案內

重版 丘淺次郎・外廿一氏共著 **日本動物圖鑑** 四六判特製 二五〇〇頁 定價拾五圓 送料四十五錢 東京・京濱 振替東京七五〇番 株式會社 北隆館
鳥・獸・魚・貝・蟲・凡ゆる動物を網羅して總數實に四千餘種、一種毎に鮮明な圖版に添へて科名、學名、和名は勿論、懇切な解說をつけてある。斯學界錚々の權威の共著にかゝり動物採集研究家の唯一無二の好指針(內容見本進呈)

重版 理學博士 菊池大麓著 **平面解析幾何學** 菊判上製 三百八十頁 定價四圓 送料十八錢 東京市京橋區銀座一丁目 振替口座東京二九番 大日本圖書株式會社
菊池博士が初學者の爲に解析幾何學の入門案內書として編纂されしものにて、あらゆる條項に互つて委しく說明し各部門に於て問題を揭げ多數の圖を挿入し卷末に問題の解答譯語及索引とを附し飽くまで斯學研究者の寶典たらしめんとしてある。

重版 北海道帝大豫科教授 理學士 日 改訂 **地質鑛物學綱要** 菊判布裝 三六二頁 定價二圓五十錢 送料二十七錢 東京市神田區表神保町 振替東京四一二三番 中興館
▼斯學最近の進步と最新の學說とにより、三百有餘の圖を挿み簡潔明快に敍述したもの。▼其の新しき記述の態度が頗る要を得て居るので、高等程度の諸學校の敎科書にされた。▼鑛物學と地質學と、其他一般の地學に關し高等の知識を得んとする者、最良の伴侶となる。

新刊 河野三五郎先生著 **私の算術作圖研究** 四六判特裝 四〇八頁 定價貳圓八拾錢 送料拾四錢 東京市牛込區 振替東京四四參五三番 株式會社 文教書院
四則から分數歩合算迄一切を作圖によつて解く算術の新指導法。解法の基礎をなす整然たる理論と、線と面との二式に統一される實際解法とは、正に算術教授の革命を促すもので氏が多年教壇で實施せられ、年々蹤を接する多數の參觀者をして驚嘆せしめた解法の發表!

重版 商學士 津村宏一編 **外國爲替換算表** 菊版 赤クロース裝 定價參圓五拾錢 送料十錢 東京市麴町區上六番町四八 振替東京五九六〇番 厚生閣
爲替の變動には檢出自在刻下の必備書!! 七版出來 五十弗より三十五弗まで 二志五片より一志六片まで

重版 工學博士 後藤正治著 **合金學(第二卷)** 菊判廣紺 八二〇頁 定價金六圓八十錢 送料三十六錢 ニッケル、アルミニューム、マグネシウム、錫及其各合金、軸承合金附活字用合金 東京市九段坂下 振替東京五〇一番 富山房
曩に出版せる「銅及銅合金」の續篇、全卷を六門に別ち、各その性質、製法、用途を理論と實際の兩面に亘つて詳述せるもの電氣鑄製作者、化學工業者、機械工業者諸氏にとつては缺く可からざる參考資料、又斯學研究の學生諸氏にとつて絕好の師友

重版 法學士 經濟學士 松村金助著 **鐵道功罪物語** 四六判布裝 四四〇頁 定價二圓 送料十八錢 東京市下谷區 振替東京一三七五番 大阪屋號
國民は今どんな鐵道に乘せられてゐるのだ?乘客が洗面所や通路に古新聞を敷て寢てゐる圖は文明國の姿であらうか生命と財產を託する鐵道が如何なる計畫と組織とに依て動いてゐるのか伏魔殿の如く疑惑される鐵道省の樂屋裏は本書に暴露さる。

重版 共立女子職業校長嬉山春子女史予 元共立女子職業教諭足助いえ子著 **あみもの** 前篇二圓八十錢 後篇二圓八十錢 郵一〇〇 東京京橋南鍛冶町 振替東京十九三四番 松邑三松堂
◆皆さまアミモノのシーズンになりました。◆前篇は基礎編みを主として、種々なる應用あみを揭げ◆後篇には更に一層復雜なる各方面の應用編みを挿畫中心で誰れにでも一讀直ぐ編め直ぐ用ふる事が出來るやうに說明してあります。

新刊 芳賀・杉谷兩氏著 前田晁補訂 **改訂增補 書翰文講話及文範** 四六判洋裝 一一〇〇頁 定價二圓 送料二十七錢 東京市九段坂下 振替東京五〇一番 富山房
明治大正を通じての名著と稱せられし本書は、前田晁氏の努力により、講說文範共に全然內容を刷新し、よく現代に適應せる良書となつた。發賣以來すこぶる好評。姉妹篇「作文講話及文範」と共に萬人必備の名著。

新刊 五代正友著 **スケーティング** 四六判洋裝 挿畫八十八 定價一圓三十錢 送料十二錢 東京市京橋區 振替口座東京二八〇九 目黑書店
スケートも他の運動技のやうに系統的に練習する必要のあることは云ふまでもない。本書は現時の走法技の凡てを詳述したもので初歩より高等滑走に至る練習の秘訣を公開してゐる。獨創的な說明圖も亦理解を十二分に手傳つてゐる。世のファンに一讀をすゝめる所以である。

新刊 青木淳一郎著 **百圓以下で開業 確實に儲かる 新職業廿種** 四六判洋裝 一三〇頁 定價七十五錢 送料八錢 東京神田區猿樂町十七 振替東京七四六七番 大光館書店
不景氣時こそ好期 何れも安全實際に成功せる 職業案內 親切な指導記事は何人にも實行容易 求職者必ず一讀 適職發見せん

重版 文學博士 深作安文著 **思想問題研究** 四六判布裝 三二三頁 定價一圓五十錢 送料 東京市神田區北神保町 振替東京一六九一番 山海堂
本書は各種外來思想の眞相を紹介し更に嚴正なる批判を加へたるものなり。苟も思想問題を云爲するこゝ外來思想の眞相を討究し我傳統的精神に基き採長補短以て國民思想に同化する所の國有の國民思想を求むる者の研究には先づ本書の一讀が必要である。

新刊 理學博士 大島正滿著 **生物學通論** 菊判 五四〇頁 定價二圓八十錢 送料二十七錢 東京市九段坂下 振替東京五〇一番 富山房
著者は本邦動物學界の權威・絕近生物學界に於て論議されてゐる重要事項を網羅し、併せて社會問題及び宗教方面にまで論及せる名著。自然科學を學ぶ學生諸君及博物通論を擔當する教員諸氏の絕好指針である。

子ども愛の生活

石丸喜世子氏著(教育感想集)
母として、教師としての、一切の問題の體驗錄
◇四六判函入・上等ラフ紙 ◇三百七十頁・價壹圓拾錢
秀才や、みめかたちよき兒童を愛することは人生最大の苦行であります。しかしながら智慧に輝く眞の愛を以て、誰にでも容易であります。しかしながら眞に人の子を教育することは容易であります。—母としての本能の愛は、日常生活の中に喜怒哀樂の子ども生活の種々相を正しく指導することはまことに困難であります。しかしながら現代は、さうした眞の賢母を要求して居るのであります。(新刊出來)

人生如何に生くべきか

日本大學文學部講師 石丸梧平氏著 (三十版) やさしい言葉で人生の根本問題を語る。
◇四六版函入・上等ラフ紙 ◇三百五十頁・壹圓二十錢

石丸喜世子著 **愛の苦行**(感想集)
●生きんとするもの、愛誦すべき感想集。悲しむ者は慰められ、苦しむ者に道は開かれる。
◇四六判函入 ◇二百四十頁 ◇價八十錢

石丸梧平 個人雜誌 石丸喜世子 編輯 **人生創造** 一冊二十錢 **生きて行く道** (兩誌舊號見本郵券十錢送附)

東京市神田區表猿樂町二番地 人生創造社出版部 振替口座東京八〇八九八番

拾二月號 植民 移住地の裏面號

新國アルゼンチンを語る 御厨信市
◇アルゼンチンの觀賞園藝企業法 在亞賀集九平
南米民の宗教生活 本人と日ホイヘルス
◇ベルー移民明暗記 在秘十年伊藤米一
企業好適な移民にコロンビヤ 鹿島得壽
◇米作に腕を振ふブラジルの日本人 長戶仁
移民の子弟教育とブラジルの小學校
◇南米發展の頂角を往くわが同胞
天皇陛下に南進講の榮を荷へる 野田良治氏述
▼南ブラジルの水力電氣 在伯 黑綱袈
▼金一息のベルー同胞 在秘 小板橋浩
▼せみて熄まぬ我が伯發展と 在伯 龍江義信
▼故國の女性達に申上候 在伯 野間げ子
北ボルネオの自作農園法 所田三二
斯くして移住實行に邁進せよ 內藤英雄
附錄 ブラジル語講義 移民收容所講師 中島文雄述
懸賞募集 日本植民の歌 (應募規定發表)
本號前金註文千名限「南米移住便覽」無代進呈 價九拾錢送料貳錢 振替東京三三二五一番 東京市麴町區上六番町四五 日本植民通信社

滿洲之社會改題 社會研究 十二月號

□私有財產制度論……山田武吉
□緊縮節約に對する希望……後藤武夫
□現代社會と婦人……奥むめお
□社會制度と道德意識……倉田百三
□經濟國難と消費節約……井上準之助
□家賃値下問題と節約……一記者
□滿鐵の共濟制度……菅野一
□大連聾啞學校と其教育……初田友鋼
□深堀大尉の髑髏……山口海旋風

發行所 大連市松山臺ノ五(振替大連一二三九番) 滿洲社會事業研究會

近世演劇考說

黑木勘藏先生著 四六判洋裝 五四四頁 定價二圓五十錢 送料十二錢
最新刊
近世の劇文學に造詣深き著者が、十數年來研鑽研究の成果を一…瑠璃歌舞伎および劇場用音樂の傳系詞章等の諸方面に亘つて、先人未到の境地を開拓して新發見と創見とに富む考證史譚評論であると共に、我が近世演劇と國民性との關係を論じ國民教化の上におよぼした影響を明かにした學界稀に見る內容豐富の好著書である。しかも徒らに乾燥無味の考證にのみ走らず、また空疎なる議論に陷らずして、歸納的態度の下に、輕快洗暢の文を以てその所說を發表されてゐる。演劇及び文學を研究し愛好せらるゝ諸賢を始め、廣く大方諸士の御購讀を乞ふ。
發行所 東京日本橋區吳服橋 振替東京二三七一番 六合館

耳鼻咽喉科

大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番

正隆銀行

頭取 安田善四郎

イマクイフロフオンソ吹込 ツバメ印 ニットーレコード

十二月新譜

義太夫 紙治 竹本雛昇
端唄 館山節 青柳 南地
全 わが國さ 作榮連
全 愚痴 太・細・ピアノ伴奏
小唄 雪のあしたよりをも忍してころへて 小千代 三絃・ピアノ伴奏

新小唄
円タクガール 鴨川京子
エレベーターガール 鴨川京子
當世緊縮節 小千代 鴨川京子
龍神小唄 作榮連 鴨川京子

浪花節 月形半平太 東堂荷村
全 返討崇禪寺馬場 島津健二
管絃樂 時代幻想曲 山名義信編曲 日東管絃團
映畫 佃・勸進帳 西條和洋
作奏曲 伊勢・船辨慶 合奏團
尺八連管 野崎村 小金井靜堂 小金井正堂
全 吾妻八景 小金井きよ

俚謠
あいや節 工藤美榮子
津輕三下り 梅田豊月
じよんがら節(鈴木主水三段目) 登坂美響
安來節 淀江檢若吉
江差追分 小町南山 小金井靜堂

浪花節
續婚禮の夜 お君太三郎 末廣亭清風
紀ノ國屋文左衛門 壽々木壽々丸
夕立勘五郎 廣澤虎造
天保水滸傳 桃中軒如雲改メ 志摩一晃

落語 猫の災難 桂春團治
全 三十石 立花家千橘
東京落語 モダン小話 東京三遊亭金馬
萬歲 謎掛唄 砂川捨丸 荒川歌江
全 ヴァイオリンの都々逸 河內家正春 河內家春子
讃美歌 かひ主わが主よ とくわがやに歸れ 神戶女學院音樂部生徒

兒童レコード
唱歌 雪の進軍 谷中雪子 管絃樂伴奏
唱歌 白虎隊
唱歌 元寇 石井龜次郎 管絃樂伴奏
童謠 騎兵 お留守番 岡村嘉子
赤とんぼ 伴奏貝塚正次郎
兒童劇 煙突騷動 七ツ星會 サロン管絃團

日東蓄音器株式會社
本社營業所 大阪市備後町二ノ一
東京營業所 東京市銀座一ノ五
九州營業所 福岡市中島町四六

大阪市住吉區住吉町南門前 日東タイムス社 蓄音機讀物 ニットータイムス 十二月號廿五日發行

最新刊

森直三郎著 **日支**條約改訂問題の研究と批判 實價二圓送料十…
小寺謙吉研究會編 **露西亞**最近の東亞侵略 實價六十錢送料…
小笠原長生著 **大海戰**秘史 實價二圓五十七錢送料八…
山東時報社著 **支那の現實** 實價二圓三十錢送料八…
松村金助著 **鐵道功罪物語** 實價二圓十錢送料十二
大朝經濟部 **商賣うらおもて** 實價一圓五十七錢送料十…
白柳秀湖著 **日本經濟革命史** 實價一圓八十九錢送料十…
伊東清造著 **支那の建築** 實價四圓七十二錢送料十…
土佐善應著 **柚子の…** 實價一圓九十九錢送料…
佐多芳久著 **腦溢血の豫防と治療** 實價一圓五十七錢送料八
東京日日新聞社著 **常識百…** 實價一圓五十七錢送料八
池長孟著 **戲曲 荒っ削りの…** 實價二圓十錢送料十…
太平洋問題調査會編 **海軍軍縮** 實價五十二錢送料四
入見絹枝著 **戰ふまで** 實價一圓五錢送料六
加藤三郎著 **マーシャル・フィールドと世界大百…** 實價一圓五十七錢送料八
片山與佐吉著 **最新花札の手引** 實價五十錢送料四
片山與佐吉著 **最新トランプの引…** 實價五十錢送料四
夏井大郎著 平易に說いた **自動車…** 實價一圓廿六錢送料八

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

中里介山著 **大菩薩峠** 第…卷 實價三圓六十七錢送料十八
…著 **明治大正史** 實價一圓二十七錢送料五十五
西谷之介著 **天明俳人論** 實價一圓六十八錢送料八
細井…著 **世界…發…** 實價…三十六錢送料十…
野依秀市著 **歐米徹底觀** 實價一圓五十…錢送料十…
コマドプレス…龍本二郎著 **洋裝…** 實價…送料八
池崎忠孝著 **日本…** 實價九十四錢送料六…
三宅克己著 **寫眞のうつし方** 實價一圓八十九錢送料十…
芹澤登一著 **母としての乃木夫人** 實價一圓三十六錢送料八
與謝野晶子著 **感想集 光る雲** 實價二圓十錢送料八
佐々木信綱著 **和歌に志す婦人の爲に** 實價二圓十錢送料八
櫻井忠溫著 **煙幕** 實價一圓七十八錢送料十…
… **土の上水の上** 實價二圓十錢送料十二
服部文四郎著 **我國の金融と景氣** 實價二圓九十九錢送料十…
九條武子著 **薰染** 實價一圓八十九錢送料八
村井弦齋著 **結婚及諸禮儀式** 實價三圓六十七錢送料十八
宮原欣著 **未來** 實價二圓六十二錢送料十四

大連市大山通 滿書堂書籍部

小橋文相勇退を決意
月末ころ內閣を改造
濱口首相の歸京を待ち

【東京特電廿六日發】小橋文相の身邊について種々取沙汰されてゐるが、同文相もいよ〳〵勇退を決意したものゝ如く、二十九日濱口首相が大阪から歸京後直ちに內閣改造が行はれるものと觀測さる

越後鐵道疑獄に關し 閣議で重大な協議
開會中に文拓兩相が 廊下に出て密議

【東京二十六日發電】本日の閣議は午前中は訓令案につき議し午後は目下進展中の越後鐵道疑獄事件につき極めて深刻なる協議が行はれた、右閣議中にて午後二時三十分頃小橋文相は松田拓相と共に廊下に出で數分間密議を重ね再び閣議の中に入つたが、既に問題は事件の具體化前に某閣僚單獨の引責即ち內閣の改造問題にまで觸れてゐるものとも察せられ某閣僚の身邊極めて危急に迫つてゐること疑ふべからざるものゝ如くである、濱口首相は今夜東京發西下するのであるが、歸京後急轉直下新事態發生するものゝ如く見られてゐる、閣議は三時半終つたが、小橋文相は直に官邸に歸り大塚警保局長、野村、大藏兩政務官を招き何事か密議を凝らしてゐた、また松田拓相は二十六日午後五時半濱口總理を官邸に訪問し某閣僚の問題につき協議するところあつた

選擧費寄附を 書面で依賴
若槻氏は罪にならぬ 渡邊法相から發表

【東京廿六日發電】渡邊法相は本日小山檢事總長から左の如き報告に接したりとて午後四時正式に發表した
若槻全權に關する新聞記事は司法事務上默過し得ぬのみならず外交關係上も重大な影響ある故全權出發前後に事の眞相を明かにする必要あり、檢事にて詳細調査を遂げたところ若槻氏が昭和二年十二月中は民政黨顧問として久須美東馬に書面を以て次の總選擧の際十萬圓程民政黨のため選擧費の寄附方を申出たる事實あるも右は罪となるべきものにあらざるのみならず其の後久須美より何等財物を提供したること絕對になきこと判明せり依つて若槻氏は全く法律上の責任なきものと認む

個人として 一文も受けぬ
小橋文相語る

【東京二十六日發電】越後鐵道事件につき兎角の噂を立てられてゐる小橋文相は語る
今度の問題に關していろ〳〵噂を立てられてゐるが、黨の幹部としては兎も角一私人としては不純の動機からびた一文でも受けたようなやましいことは斷じてない、斯樣な問題について質問されると右から左に驅準にものを云ふ人があるが、自分としてはこれ以上何も云ふことは出來ない

小橋文相の 決意鞏固

【東京廿七日發電】民政黨の一宮情報部長は廿七日午前大崎の私邸に小橋文相を訪問し
僅かに選擧運動史の爲め疑惑をかけられたからとて辭める事は小橋氏將來の爲めにも黨の爲めに良くないから此際思ひとゞまつて貰ひたい
と辭意を撤回する樣勸告する處あつたが文相は之に對し
自分は廿五日首相に對し時局の推移次第では何時でも罷める決心を固めて居るから自分の進退につき就ては決して心配なき樣にと自己の立場につき諒解を求めて置いた勿論疚しい處はないが身苟くも文教の府にあり殊に教化總動員などに惡影響あつてはすまぬから何時でも辭める決心である
と堅い決意を示した

某閣僚召喚近し
佐竹氏は廿九日起訴

【東京二十七日發電】鹽野檢事正、石郷岡檢事、松坂次席檢事等は廿七日午前十時會議の結果佐竹三吾氏を二十九日瀆職罪で正式に起訴することに決定した、尚某閣僚の召喚近しと見られ單なる參考人程度ではないらしいから其の結果は重大視され他に一、二代議士の召喚を見るやも知れず檢事局は緊張を呈す

佐藤公使出發

【東京廿六日發電】ロンドン會議出席の爲め佐藤尚武公使は二十六日午前十時東京驛發敦賀、浦鹽經由シベリヤ線でロンドンに直行した

佐藤公使園公訪問

【國府津廿七日發電】ロンドン會議隨員佐藤尚武氏は廿六日興津に西園寺公を訪問し種々報告一時間半にして辭去した

定例閣議

【東京二十六日發電】二十六日の定例閣議は午前十時半より開會(井上、江木、俵三相缺席)濱口首相よりロンドン會議出席の帝國全權に對する一般的訓令と專門的訓令案につき報告附議して之を決定し次で渡邊法相より某疑獄事件を除く外の疑獄事件記事禁止解除方に關し報告し拓務省關係團府の人事異動を決定し正午散會した

哈大洋暴落

【長春特電二十六日發】露支關係惡化し支那軍は益々不利となり哈爾賓大洋相場は二十五日一圓三十錢方暴落し一元が五十五圓となつたが吉林官帖又同日二百吊臺を現出し二百五元迄急落した

瀆職罪を分離して 單獨法を制定せん
司法省內に意見擡頭

【東京廿七日發電】最近瀆職事件の續出に鑑み司法省では刑法の瀆職罪を分離し改正單獨法を制定し政界淨化を圖らうとの機運濃厚となつて來た、而して改正の腹案としては
一、原則として上級者に重刑を課す
二、親任官級は最重無期懲役
三、勅任は同十五年
四、奏任判任は個々の事情により刑の量定をなす
等があげられて居る

翟主席の辭任說
露支紛爭に嫌氣を起して 後任に莫氏を推薦

【奉天廿七日發電】遼寧省主席翟文選氏は既に再三辭任說を傳へられたが今回も亦露支抗爭問題から嫌氣を起し辭表を提出して後任として莫德惠氏を推薦してゐると傳へられてゐる

改造によつて 一先づ落着
貴族院方面の觀測

【東京廿七日發電】越後鐵道疑獄事件の進展に依り現內閣は遂に改造に進むの餘儀なき狀態になつたが、貴族院側は之に對し小橋文相は內閣全般の責任となるべきを憂ひ事前に辭任の決意を爲し以て他に累を及ばさゞらしめんとしたものであらうが小橋文相の罪は大浦兼武氏の時と異り收賄の嫌疑なるを以て例へ本黨時代の事であるにせよ斯かる人物を閣員として奏請したる濱口首相の責任問題は當然起る譯で殊に小橋文相が辭任後召喚起訴を見るやうな場合には首相の責任問題は一層重大となり反對黨の政爭の好題目となるであらうと見て居り結局改造に依つて一先づ落着を見るであらうが政府の人氣は一層惡くなるであらうと言つてゐる

體育審議會規定

【東京二十七日發電】文部省では體育運動の合理的發達を圖るため體育運動審議會を設置することゝなり二十六日其規定を發表した

海相事務管理

【東京二十六日發電】海軍大臣財部彪氏不在中の事務管理につき二十六日左の如く發表された
臨時海軍大臣事務管理被仰付 內閣總理大臣 濱口雄幸

軍縮全權に 訓令案手交
豫備交渉訓電

【東京廿六日發電】二十六日の定例閣議にてロンドン海軍會議列席の若槻、財部、松平三全權に對する訓令案を決定し之を若槻、財部兩全權に手交し松平大使に對しては本日出發の佐藤公使之を攜帶して渡歐した、尚閣議後幣原外相より豫備交渉に對する訓電を在英松平大使に發した

首相から奏上

【東京二十六日發電】濱口首相は二十六日午後四時宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ本日の閣議に於て決定せる軍縮會議全權に手交すべき帝國政府の訓令案の內容を奏上し同二十分退下した、なほ加藤軍令部長は同四時半參內天皇陛下に拜謁仰付られ同じく同訓令案につき奏上御下問に奉答するところあつた

夫人が集り 出征軍慰勞

【奉天特電二十六日發】張學良氏第一夫人及び翟主席夫人、張作相氏夫人、萬福麟氏夫人等は今回東北軍慰勞婦人協會を組織し張學良氏夫人を會長となし慰問品の募集を開始した

勞農軍に訓令

【ハルビン特電二十六日發】ブリュヘルショ軍は支那軍が戰意を持續し依然平和交渉を希望せず白系ロシヤ人を操縱するならば勞農軍は自衞上現狀を續けるのみであると各軍に訓令した

海軍大學校 卒業式に臨幸

【東京廿七日發電】天皇陛下には二十七日午前九時二十分宮城御出門自動車鹵簿にて築地海軍大學校に行幸卒業式に臨御遊ばされ優等生三名に恩賜の軍刀銀時計等を御下賜になつた後同十一時卅五分海軍省に御立寄り海相より海軍の現況につき御聽取次で高松宮伏見大將宮初め海相、兩次官軍令部長外三十餘名に御陪食を賜はり同一時半御機嫌麗しく宮城に御還幸遊ばされた

市政上の暗礁【一】
有給市長案
石本市長提案せず 各派の態度注目さる

石本大連市長が十一月中に有給市長案を市會に提出し其効力發生により圓滿に市長の職を辭するであらうとは從來幾度か喧傳されてゐる極めてデリケートな、而して重大な市政問題である
◇
所で十一月も餘すところ幾何もないが市長は有給案を提出する要なしと斷じて居り、一方有給案提出の口約を爲した中立派全議員並に市長派議員の一部に於ても十一月中に口約履行を迫るのは紳士協約の趣旨に反すとし鳴を鎭めて成行を觀望してゐる、つまり昨今の形勢は嵐の前の靜けさであつて從來の行掛りよりするも現在各派の有つ堅い決意よりするも十一月過ぐれば立どころに立すくみの姿勢やぶるべく且つ市會が再び紛糾を捲き起すべく餘りに多くの可能性を有つてゐる
◇
之に對し一般市民は如何なる觀察と態度を持してゐるか、餘り市政を關知しない多數のものも市政關係者も極めて無關心裡に見送つてゐる、然し有給案の實施は石本市長初め二、三幹部の辭職を餘儀なくさせる重大な市政問題たるのみならず、市會が紛糾して市政を荒廢せしむることは自治運用上、市民の看過することの出來ぬところである、故に市長や市會が該案に如何に善處すべきかに就き大局高所から見て冷靜に考察すべきである。
◇
先づ順序、所謂有給市長案を生んだ經緯と其の經過を直視しやう元來石本市長は滿鐵派に推されて市長第一候補者となつた貝瀨氏の引退により漁夫の利を占めた形であり、又當時の財力も賴む議員も少くたゞ成行上同志に推されて市長の椅子を贏ち得た觀があるので、其前途に一抹の暗影が漂ふのを思はせられたが果せるかな間もなく暗礁に乘上げた。
◇
即ち小數賀前助役の滿期たる本年四月、同氏と深い關係を有つ一部議員を抱擁する滿鐵派では其留任を望み、若し留任能はずば市長は後任助役推薦に當り同派の主張を尊重するものと確信した、然るに市長は同派に多く諮らずして擁護派の內海議員を推薦したが、各派間の抗爭を招致し結局內海議員は一票の差を以て選擧に敗れた
◇
爾來助役新任問題は事毎に感情的に弄ばれて何時解決するとも見極めつかず、久しきに亙り市會招集は不可能に陷り、市長並に市會連帶の醜態を市民の前に暴露し市政は極度に澁滯するに至つた、此時に當り村田議長は石本氏を市長の器に非ずとし、市會を圓滿收拾せんがために市長は辭職すべしと强硬に勸告するところあつたが容れられず、且つ暴に助役並に收入役選任に當り不滿があつたので自ら議長並に議員辭職を決行したのであつた(寫眞は石本市長)

新年文藝・寫眞募集
恒例により昭和五年新春紙上を飾るべき文藝作品及び寫眞を一般讀者から募集します、左記規定により應募を希望します
短篇小說 一篇十五字詰百五十行、一名一篇以內、編輯局選
和歌、俳句、短詩、川柳 新年雜詠、和歌は一名五首、短詩は三篇、俳句、川柳は五句以內、編輯局選
寫眞 動題、干支に因めるもの、大さキヤビネ以上、新聞掲載に適するもの一名三枚以內、編輯局選
賞金 短篇小說一等三十圓、二等二十圓、三等十圓▲和歌、俳句、短詩、川柳一等五圓、二等三圓、三等一圓▲寫眞一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓
締切 昭和四年十二月五日限、總て「新年文藝」又は「新年寫眞」と表記し、本社編輯局宛送附の事、應募作品は如何なる理由あるも返戾せず
滿洲日報社編輯局

戰爭の影響遂ひに 長春にも波及す
哈爾賓の大官續々と避難南下 日本側で警備會議

【長春特電二十六日發】哈爾賓方面の戰況は益々支那側に不利となる、ロシヤはもはやハルビンを襲ふべしと噂されて人心不安となるハルビンの大官連は家族を南支方面に引揚げつゝある、二十五、六兩日長春を通過避難した大官家族は十四五組に達し一方一兩日前から支那大官等は現金をひそかに長春に輸送し來り長春にて正金、中國銀行へ預金したもの約三百萬元に上る又吉長鐵道は列車到着毎に多數の武器、軍需品が輸送し來り直ちに寬城子からハルビンに送られつゝある、尚吉林交渉員は勞農派の積極行動により露支關係急を告げたので對策打合せの爲め二十五日午前六時三十四分長春通過し赴寧した、また北滿方面危險狀態となり戰亂は長春に迄及んだハルビンの邦人引揚げも計り難く二十五日午前十時から長春警察署では警備會議を開き警察、軍部、滿鐵、領事館、在鄉軍人分會、民會の主腦者集まつてこれが對策を講じた

支那軍戰意無く 出動命令を肯かず
勞農軍に對する防戰覺束無し

【ハルビン特電二十七日發】海拉爾、們都河の兩驛は驛倉庫、水道タンク、建物等破壞され支那軍は尚安嶺に據り飽く迄防戰せんとするといふも潰走兵は戰意無くハルビン駐屯の第十旅は東部線出動を命ぜられたが出發せず士氣沮喪してゐる、勞農軍は密山を占領し穆稜から六十支里の近くに迫りつゝあり一方寧古塔の背後に騎兵の一隊が進擊中で牡丹江、下城子の支那軍司令部に勞農飛行機は爆彈を投下しつゝあり、右は穆稜炭礦を奪取する目的であるらしい、入道河子、牛戰河は既に勞農軍の手に在り、牡丹江の邦人は海林に引揚げたり、ポクラの邦人に對しても日本總領事館から引揚命令が發せられてゐる、黑河方面は去る十九日邦人引揚を哈爾賓領事から命令した

東鐵の原狀回復を 勞農側强硬に主張
露支交渉開始は困難

【ハルビン特電二十七日發】露支交渉機運は勞農軍のハイラル襲擊以來促進され支那側は勞農に對し充分讓步の餘地あるを表明したが勞農は支那側が誠意ある具體的の提案を示さぬ間は交渉の望み無しと强硬な態度を示し原狀回復を飽く迄主張し滿洲里、海拉爾を攻略するは日時でなく、支那側が國境に兵を進め屢々露領內を侵すため之を一掃したまでだ、今後も支那軍が東鐵を軍事的に解決する意思あらば之を彈壓するに假借せずといつてゐる

奉天軍更に 第三軍編成

【奉天特電二十七日發】奉天派は北方の戰況不利に對し種々善後策を講じてゐるが更に抗俄第三軍を編制することに決した、右は各線より選拔の自衞團二箇旅と騎兵一團を以て編制するものである

建物全部を燒き 民家を悉く掠奪
慘澹たる海拉爾市中

【ハルビン二十七日發電】支那側の消息に依れば勞農軍は國境支那領より全部退却した、兩三日中に滿洲里との通信、交通復舊の見込みである、海拉爾よりの避難民の談に依ると支那兵は婦女子に暴行を加へ海拉爾の目星しい建物全部を燒き拂ひ片つ端から民家を掠奪し其の慘狀目もあてられず附近には掠奪品が十五車輛に滿載してあると
【ハルビン特電二十六日發】海拉爾方面の主要建物は支軍隊退却の際自ら燒棄し海拉爾街衢を破壞し

東部國境の 邦人無事
蔡氏から回答

【ハルビン二十六日發電】其の筋への確報に依れば去る二十日滿洲里に於て露支兩軍の市街戰行はれんとしたので我が田中領事は兩軍に停戰を勸告し支那軍は露軍に武裝解除され無事なるを得たと、尚蔡交渉員は八木總領事の照會に對し海拉爾、滿洲里の邦人は全部無事

青島紡績は 辛うじて操業開始

【青島二十七日發電】紡績會社は支那側陸戰隊保安隊の警戒裡に今朝一齊に復工したが鐘紡工場は工人の入場僅少で操業出來ず富士紡は二百名許りで辛うじて運轉を開始したが形勢不穩大日本紡內外棉日清紡は半數以上の入場あり操業を開始した

勞農反共產系 歸順を誓ふ

【モスクワ二十六日發電】ブハーリン、ルイコフ、トムスキー三氏は共產黨中央執行委員會に對し今後共產黨の政策に對する反對行爲をせぬのみならず、反共產派に對し積極的に戰ふことを誓つた書面を提出して歸順の意を表した、之より先ジノヴイエフ、カメネフ氏もスターリン氏の政策に從ふ旨誓つてゐるので共產系新聞は共產黨の大勝利として大々的に祝賀の記事を滿載してゐる

正金の賣出動

【大阪二十七日發電】對外爲替市場は外電同事ながら正金の建値引上げに市場の氣配は强含みを示し對英二志十六分一にて近物に正金賣香港買にて七萬磅の出會ひあつた市場は正金の賣出動に人氣良好を示めした

勞農通商部 大連出張所

大連に新設するソウエート聯邦通商代表部大連出張所の設置に就いては豫て聯邦政府より日本政府に對しその申出中のところ今回政府は本月廿日付を以つて右に關する正式承認の旨回答する所があつた事務所は市內山縣通十八番地ビルディング內に開設の筈であるが所長にはハルビン支部長ラズモスキー氏赴任すると

品質第一の灘酒
泉正宗
Idzumi Masamune
攝津灘御影 泉仙介吟醸

兵器檢查了る

陸軍省兵器局長岸本綾夫氏は技術部本部砲兵中佐永井武一、兵器局砲兵少佐長谷朝生、同工兵大尉藤原幹治、同砲兵大尉中村信男氏等を隨へ兵器檢查の爲來滿中であつたが此程任務を果し廿七日出帆ばいかる丸にて歸任する事となつた岸本局長は語る
朝鮮から滿洲における兵器檢查の爲來たもので自分は八月着任以來是非一度滿鮮視察をと思つてゐた際とて公私共に非常に意義のある旅行が出來た、兵器檢查の件に對しては餘り目新しい事もないが旅順には五日間居つたから充分職責も果された

果樹栽培講習

滿洲農事協會が果樹園經營の改良發達を圖るため今春金州に於て開催せる果樹栽培講習會は同業者間に異常なる效果をもたらしたが秋の收穫も終り果樹栽培上最も至難とせられてゐる剪定時期も愈々間近く迫つて來たので再び講習を受け度き希望の者も尠くない爲め來る十二月三日より三日間金州小學校講堂に於て「第二回果樹栽培講習會」を開き一般斯業者の指導に當る由であるが今回の講師及科目は左の通りである
一、果樹園の管理に就て 滿鐵熊岳城農事試驗場長 渡邊綱藏
一、果樹の販賣に就て 關東廳農事試驗場長 篠有邦
一、肥料の選擇及配合に就て 滿鐵公主嶺農事試驗場 突永一枝
一、苹果の果病に就て 關東州果樹組合技師 三浦道哉
一、果樹の病蟲性害虫類に就て 關東廳農事試驗場 近藤鐵馬
一、農用藥劑に就て 滿鐵熊岳城農事試驗場 高杉英男
一、果樹剪定の實地指導 滿鐵農務囑託 柿崎石吉
一、朝鮮果樹視察所感 關東州果樹組合技師 三浦道哉

西部水產大會 開催地

關東州水產會評議員會は廿九日午前十時から關東廳に於て開催の筈であるが主なる議題は明春州內に於て開催さるべき大阪以西西部水產會々場の決定に關する件であるが、而して右會議には西部各水產會より約三百名の出席者がある筈で盛況を豫想されてゐるが、目下の處會場は大連市に內定してゐるも內地の慣例上縣廳所在地で市長及び知事が午餐或は晩餐會等を饗應することゝなつてゐるので右の關係から或は旅順市に於て開會を見ることになるかも知れぬと

太田長官 今夜東京出發

【東京特電二十七日發】去る十九日夜東京發郷里山形縣へ歸省した太田關東長官は展墓を終へ廿六日歸京廿七日出發廿八日神戶發のウラル丸に乘船歸任の筈尚小林秘書官、佐藤理事官は長官と郷里を共にし同行歸縣したが飽田屬と共に孰れも隨行歸任する

辭令【東京二十七日發電】

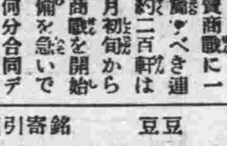
關東廳遞信書記 吉本覺
任關東廳理事官(七等)
任同廳遞信副事務官(六等) 同 眞山明

關東廳辭令(廿六日附)

大連第二中學校教務を囑託す 伊藤治平
大連神明高等女學校教務を囑託す 岩河信毅
任關東州小學校訓導 黑木チカ子
任撫順中學校教諭 山名正二

人事

▲高田友吉、平井大次郎、相生常三郎三氏(大連水產會社清算人)清算事務終了に付二十七日各方面歷訪挨拶を爲した
▲堀山宗逸氏(大和日報鮮滿總支社長)今回安東縣に支社設置と共に就任



大連の小賣商戰に一大革命を齎すべき連鎖店中約二百軒は愈々十二月初旬から華々しく商戰を開始すべく準備を急いでゐるが▲何分合同デパート組織だけに各商店の指導統制が大切とあつて指導の御大淸水氏が懸命に力を注ぎ殊に顧客吸收策にはありつたけの智慧を絞つてゐる▲マネキンを招いたのも一つの商略で、これに續いて今後凡ゆる新試みをやるさうだが、ウヰンドーの大きい商店では其一部を大連商業生徒に無料提供し且つ材料も商店で負擔し、店頭裝飾を研究せしめ▲また斷えずマーケットや子供、婦人デーなどを催して、從來の浪速町の顧客を奪はうと苦心してゐる▲之に對し浪速町の一流商店でも最近連鎖商店に對する對抗策に腐心してゐるから、猛烈な販賣競爭を演ずべく需要者にとつては頗る好都合になる譯だ

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百七十二車
▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 九萬千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四千五百箱

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四十九車
▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六四〇〇	六四九〇
大豆(裸物)	—	—
出來高	四十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二一六〇	二一六五
出來高	四千枚	
豆油	一八〇〇	一八〇〇
出來高	二百箱	
高粱	四三二〇	四三二〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 百九十六萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金)十三萬四千圓 (銀對洋)五千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋(保合)	延十二月末	[illegible]	[illegible]
鐵筋	延三月末	[illegible]	[illegible]
同	出來高	十萬枚	

綿糸・布・麥粉(出來不申)

神戶特產(廿七日)

	先物	先物
大豆現物	[illegible]	[illegible]
豆粕出物	[illegible]	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
品	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
信	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	寄値	引値
五品	不申	[illegible]
豆	不申	[illegible]
豆	不申	[illegible]
高値	不申	[illegible]
安値	不申	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
新糖	[illegible]	[illegible]
日船	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

金解禁後の產業の合理化

金解禁後の經濟政策を如何にすべきかは、金解禁の期の既に發表せられたる今日、その調査研究と共に、朝野人士の深く思ひを致すべき最大要件である。有體にいへば、在來の我が經濟政策には、何等の統制も節度もなく、從つて產業が合理化せず、謂ゆる自由放任主義の下に、個人主義的企業の濫行に任せた傾きがあつた。既に幾何か整理せられたけれども、各地到るところに、銀行が濫設されたのは其の著しい一例である。金解禁後の經濟政策は、この自由放任的個人主義の企業に統制と節度を與へ、而して產業を合理化する事であらねばならぬ。

◇

競爭は勿論或る程度まで必要なるも、競爭を餘りに自由にし、之をその自由に放任する時は、企業の濫興となり、競爭のために各自互ひに無益の勞資を費し、それが商品に轉嫁されて物價高の一原因となり、而もその結果は共喰ひ共倒れとなるを免れない。その弊を矯め、それに向つて適度の統制と節度を與へ、一糸亂れざる樣にする、それが謂ふところの產業合理化なるものであつて、或はこれを科學的企業と呼ぶことも能きるでならう。金解禁後の我が經濟政策はこの產業合理化を中心とせねばならぬ。政府は資源調查會を設布し、內地全國、朝鮮、臺灣、關東州及び滿鐵附屬地、樺太並びに南洋等の資源を調查することゝなつたが、是れ恐らくは產業合理化の前提なるべく、資源調查と相俟つて產業を合理化せざれば、經濟界の眞の復興は望めない。

◇

アメリカに於ける企業の新精神となつて居るフォーディズムなるものは、世人の既に知るところであらうから、こゝに其の詳述を省略して、戰後最も產業の合理化に努めたドイツの企業につき、一瞥を拂つて見やう。是迄のドイツ企業界にては、各自に異を競爭者間に樹てんがために、思ひ／＼の獨自流儀を出し、自轉車事業の如きものまでがそれ／＼異なつたクランクの取附をなし、螺旋釘の種類も無數となり、ハンドルやサドルにも種々雜多の管直徑が使用されてゐた。その結果、無益の時間と勞力を失ひ、自轉車の需要力も亦却つて失はれたので、これが販賣人も使用人もその統一化を希望してゐた。ドイツの產業合理化はこれ等の弊を矯めんがために企てられたもので、それは技術的合理化と經濟的合理化の二大部門に別たれてゐるが、何れも專門家の調查を基礎として居り、而してその成績は極めて良好である。

◇

產業合理化を更に別語を以て言へば、企業の統一化、組織化、機械化といへるであらう。アメリカは此くの如き企業の最も能く發達した國であるが、彼のトラストやカルテルは統一化、組織化された企業であり、商業上のデパートメントストーアもそれであり、各工場が競ふて新銳なる機械を使用するは、卽ち企業の機械化を意味する。戰後における世界各國の產業復興乃至振興は、產業平和策たる勞資協調と相俟つて、何れも產業合理化を中心として動き、從つてそれが今や世界の大勢ともなつてゐる。金解禁後の我國における經濟界が產業合理化をモツトーとして新スタートを切るべきは、當然過ぎるほど當然なことで、之れによつて從來の自由放任主義と個人主義の企業より生ずる種々の弊害を矯め、凡ゆる企業に統制と節度を與へなければ、經濟界の眞の復興は到底望まれない。唯こゝに注意すべきは、產業合理化の一面たる機械化が失業者を生ぜしむるといふ事で、口授器の施設と完成とが速記者を無用ならしめた程、それ程に機械化は恐るべき力を持つてゐるから、我國は產業の合理化と共に一面失業救濟の社會政策を確立しなければならぬ。

◇

我が經濟界を[illegible]惡化せしめたものは、彼の大正八年の企業濫設で、その創痍は何處にもまだ殘つてゐるが、此の一事によるも、我國の產業がいかに不合理であつたかを知ることが能きる。此くの如き企業界の無節制と產業の不合理を矯正せんがため、政府は在來の三大審議會か新調查會を設立して金解禁後の經濟政策を十分に研究し、依つて以て產業の合理化に努めるとの事であるが、政府にこの意圖ある以上、民間の人々も產業合理化の上に思ひを致し、小異を捨てゝ大同に就き、自由放任主義と個人主義の弊を去り、大局に一致して我が產業の振興に協同的努力を拂ふべしである。

外國商人等は日本民家に避難
＝その日の海拉爾＝
哈爾賓に避難せる水上氏の話

【ハルビン特電二十七日發】支那軍の海拉爾放棄はハルビンに非常なセンセーションを與へ驛は避難支人で雜踏してゐる、同地から着の身着の儘避難して來た水上氏は當時の狀況に就き

何嚢と頑張つて居た時は左程までに感じなかつたが

布哈圖に着いた時がつかりして食慾も起らず何となく襲はれてゐる樣な氣持であつた勞農機は二十三日六臺宛一隊となり正午十二臺が飛來し一機は支那飛行機格納庫の上を旋回して牽制し、殘り十一機は鐵橋を破壞するため爆彈を投下したが效がなく其日は引き返したが支那機は勞農機の去る姿を見るや逸早やく先を爭つて方面に引揚げ市中に[illegible]張り各所に掠奪[illegible]警察狀態となつ[illegible]死隊を作り市內[illegible]警戒しや稍々秩[illegible]全く不眠の中に[illegible]再び勞農機來り[illegible]投下し支那軍は[illegible]亂射市中は混亂[illegible]易の外商等は日本の民家に避難し邦人は日章旗を揭げて露支兩軍の[illegible]危險から遁れ平穩の來るを待つた、驛は避難乘客で充滿したが切符は無く列車は軍人で占領され市民は立往生で押し合ひへし合ひ鈴成りに重なり合つて避難した

忙しい若槻全權夫人　若槻全權のロンドン軍縮會議に出發する日も間近く迫つたので本鄉上富士前の邸ではとく子夫人が夫君の晴れの門出に落度があつてはと身の廻り品一切をトランクの底深く詰めこんで何かと人知れぬ心づくしに忙殺されてゐる

南征雜錄（43）
難波勝治

墨國の商業（下）

商業に就て今一の例はマサトランの長尾商會である、代表者長尾彥作君が北米から此地に轉住したのは大正三年だが、爾來風霜十有五歲、今やメキシコの太平洋に於て、最も聲望有力な邦商と稱せられて居る。資本金十八萬五千圓、長尾彥作、玉浦作治、久保田寬治三君の合名組織であるが、長尾君が久しく胃腸を患つて神戶に歸養した爲め

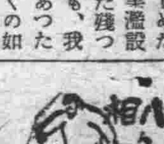
店務の一切 は玉浦、久保田兩君に依つて統括され、從事員は日本人六名、メキシコ人三名の外に常雇仲仕二名を使用して居る。創業當時の資金は重に長尾君が投下した者らしいが、建設の功に當つて最も功績あるのは玉浦君であつた、君の閱歷はそれ自身が一個の立志傳であると同時に、依つて以て墨西哥渡航者の一時的に進んだ道筋を回想し得る。君の鄉里は新潟縣だが、青春の血に燃えて屈强な體軀をマンサニヨに[illegible]した

西南部諸州 のは、日露戰爭後の明治三十九年であつた、コリマを振出しにグワダラハラ、チヤパス等の各地に轉々したが、當時の[illegible]の便がなく、山岳[illegible]しい幾百里の長途[illegible]かつた、最も苦か[illegible]百九年（明治四十[illegible]）ゴム園で、州の首都[illegible]へ海拔六千呎の高[illegible]では、慄悍な土人[illegible]鹿、猿といつた獸[illegible]君はその間を徒步[illegible]だが、シナロア州[illegible]貨物運搬夫となり[illegible]むること四ケ年、[illegible]物の一つとなり、米[illegible]を博して專門技術者に推擧されたが、會々サパテスト革命の爲に

鐵道が破壞 され、米墨間の葛藤に次で米艦のヴェラ・クルス占領となるなど、形勢暗憺として頗る困却して居た際、新にロサンゼルスから來た長尾君と會談し、意氣相投合して商會を設立したのである。然るに當初の一年が大失敗で殆んど無一物となり、惡戰苦鬪して僅に命脈を繫いで居るうち、歐州戰爭の影響が一千九百十七八年の好景氣を生み、茲に始めて今日の基礎を確立したのであつた。久保田君は岡山縣其庭郡出身であるが、一千九百九年北米に渡航して農業に從事し、一千九百十七年入墨してシナロア州でトマト栽培をはじめた、初年度は好成績で

多額の利益 を得たが、その後の二年間引續いて失敗し、一千九百二十二年遂に長尾商會に入つて共同者の一員となつたのだが、斯した經驗は商會の取扱品目の上に非常な便宜を與へて居る、久保田君の談によれば重なる取扱品は雜穀、メキシコ產乾酪、米國產豚油、煙草等だが、この中雜穀の內容を細別すれば、玉蜀黍、メキシコ大小豆、麥粉及び米國產食料品などである、日本からの輸入品は陶器のみで、その外の商品は評判が好くない、殊に荷造りの粗惡のには閉口するさうだが、米國との取引は

殊に簡便で 且つ有利である、例へば豚油の如き重にニユウオリンズから引いて居るが、一貨車宛水陸兩便が發送方を注文すると、汽車便は二週間を要し、汽船便はパナマを經由して約二ケ月を要するが故に、先づ汽車便の到着品を賣捌き盡き、更に船便物を處分するやうにすれば、三十日のサイト位で殆んど金なしに商賣し得る、一ケ年の賣上高百萬圓乃至百二十萬圓、以前ほどの利益はないが一割以上は十分儲かるといふ注意すべきは成るべく銀行取引を避けて居ることで、原因は利率の高い點にある、最低年一割二分、或は一割五分乃至一割八分に及ぶことがあつて、寧ろ商品の投資をして借金をせぬ方が好いらしい



失業者諸君

投書歡迎　新聞行數五十行以內

吾人の愉快とする[illegible]會のボロ買に社會[illegible]諸氏も使に卒業證[illegible]等せず先づ汗を出[illegible]大連二千の失業者[illegible]あの不衞生的な不[illegible]を驅逐する何の難[illegible]氏の更生の途とな[illegible]生[illegible]保護[illegible]鐵砲打[illegible]地へ[illegible]あらば[illegible]入行商[illegible]面諸[illegible]得な[illegible]り、奮起せよ諸君

國產品を使用せよ
國產生

愚なる本生よ、余は君の說に全然反對す。財政難の今日醫大の歐洲遠征は全然反對すへその金を獻金せよ、學生はすべからく勉强せよ、スポーツは過ぐるオリンピック大會で我日本の位置は大いに認められたではないか、此以上わざ／＼高い金を出して歐洲に行く必要はない、物事はすべからく時を見よ現今我が國に於いては節約が大いに叫ばれて居る、我々は先づ國產品を使用すべきだ、今日我々の机上卓上を見よ、洋製の物多し、すべからく粗製品を使用せよ、何から何まで洋製の物は使ふ勿れ、かくすれば我が國は大いに富むことを得べし、然しながらペン一本、我がペン一本すら我が國で出來ぬ、我が國工業の發達を希望す、又同じ品物を買ふなら日本人の店で買ふべし、又なるべく車に乘らぬ樣にする方がよい、支那人のボーイ等もなるべく雇はぬ方がよい

神域を穢す勿れ
一氏子

大連神社御造營につき目下裏山の開拓し工事中でありますが、先日參拜の序に立ち寄つて見ました處職と云ふ者は使ふ人夫、屎尿で足の踏み場もない有樣で、神聖な可き神域を斯く穢す事の甚だ社司や請負業者の不取締りに一種の反感をさへ懷いた次第です、我々の祖國に於ては御造營等の場合は位の事は充分御承知の筈と思ひますが、幾ら淸穢禮恥を知らぬ華工を使用するとは云へ何等の取締をなさず屎尿の仕放しとは餘り無責任であり不敬の極みではないかと思はれます、神社側は勿論請負者側共に御反省あつて一定の場所を選定して便所を設置し嚴重に神域の淸淨に力めらるゝ事を切望致します

黨國のため蔣を救せぬ
―許崇智氏かたる

【上海特信】各方面に於て蔣介石に反對するものが蜂起するに至つたことは誠に憾みに堪へないが、然し蔣が黨國を[illegible]らしめたことは許[illegible]とであると思ふ、[illegible]下で在つたがその[illegible]ることは充分余も[illegible]ただ彼の一人よか[illegible]の

反對を招く [illegible]原因でさきに武漢[illegible]きも余を訪ふて余の[illegible]と共に前非を悔い[illegible]張繼等を遣はして[illegible]又余が歐米遊歷の[illegible]も余は眞の覺悟で[illegible]これを拒絕しそれ[illegible]も往來しない、蔣[illegible]つたならば或ひは[illegible]ろあつたであらう[illegible]理の遺囑を奉じ至[illegible]期待に反して今次[illegible]

自分一個の [illegible]一綱を破壞し公債を濫發し黨を個人の下に置かんとしてゐる、東支鐵道問題が發生しても彼は一兵一卒も派遣せずたゞ自分を倒さんとする共產黨その他の勢力撲滅にのみ熱狂して飽くまで個人の地位を堅くせんとしてゐる、これ等は均しく黨員としても國民としても赦すことの出來ないところであると思ふ、なほ近頃余に對する新聞記事を時々見るが事實と相違してゐることは甚だ遺憾である、所謂第二期中央執行委員會の命を受けたとか

馮玉祥から 余を招請してきたとかは全然事實でない、ただ各同志から黨國の維持辦法に關して屢々余の意見を徵されたことのあるのは事實である

駐日英國大使
京城の動靜

【京城發】駐日英國大使サー・ジヨン・テリー氏は令孃同伴釜山まで出迎へた小田本府通譯官と共に二十四日午後七時京城驛着ホワイト總領事穗積外事課長その他に迎へられて英國領事館に入つた、廿五日は總督府に齋藤總督を訪ひ、午後は市內觀察に暮したが午後七時より總督官邸に於ける晚餐會に出席した、廿六日は英國總領事館に總領事主催の午餐會を開催、齋藤總督を招待し、同午後七時二十分發列車で奉天に向け出發した

朝鮮鐵道の運賃も結局は引下
大村鮮鐵局長語る

【京城發】金解禁に伴ふ今後の施設の一として鐵道運賃の値下げが內閣によつて計畫されてゐる朝鮮ではどうなる？大村鐵道局長は語る

鐵道運賃改正は目下研究中だが結局値下げをしなければなるまい、尤も

內地では 生活必需品の運賃を値下げを行ふやうだが、朝鮮では此の方面には特定運賃として內地の倍以上の種目に對して內地より以上に安くなつてゐる、然し今度は生活必需品の範圍を一層擴張する一方に奢侈品は幾分高くするかも知れない旅客運賃は來年四月からメートル法を施行するので一マイル二錢七厘が一キロ一錢五厘五毛四朱餘となる勘定だから端數を切上げて一キロに上げる譯にも行かず、といつて五毛四糸餘の端數を切捨てると

當方では 年四十萬圓の收入減となるし、名案はないものかと苦心してゐる處だが、結局多少でも値下げするより外はなかるまいと思ふ

奉天政府は危機に直面
北滿出兵問題から

【奉天特電二十七日發】最近露軍は各方面とも一齊に積極的行動を開始し西部方面では既に滿洲里は占領され又東部並に北部方面における重要地方が襲擊される風說流布され、更に同地方に出動中の支那軍隊は軍資並に防寒具等の

供給不足の ため將卒は不平を抱いてゐるのみか全然戰意なく、脫走して歸鄉する者或は身を馬賊に投ずる者頻發する始末で同地方居住民は一大不安にかられ避難する者又は滯中の數十萬の苦力も歸國の準備をなすなど一大混雜を呈してゐると云はれてゐるが一方奉天當局でも軍費捻出のため

內部攪亂說

傳へられ當局の時局收拾は今の處全く不可能なりとして、支那側の內部的危機は愈々迫り成行は非常に注目されてゐる

官吏の減給を斷行し商民に重稅を課すなど苦い手段を敢行し多大の不滿をうけ、その間便衣隊共產黨等の

東北造船所閉鎖さる
經營困難で

【ハルビン特電】支那側に於ける唯一の造船所として誇つてゐた航務局關係の東北造船所は理事會決議の結果多少の反對者はあつたが、經營の困難に作業のないのと原料の缺乏で遂に廿二日を以て一時閉鎖することになり、五百餘名の職工從業員は解雇された

安東魚菜市場
來月一日開業

【安東發】種々なる都合の下に度々開舖の遲れたる新設魚菜市場も愈々十二月一日より開設する事に決したが、市場內營業店は今の處三十四軒で日本人商店は舊市場營業者十一店、新加入店七店計十八店、支那商店は新加入店なく舊市場營業店のみで十六店である、此の外倘六室が空いて居るが之れは今後廣く募集し設備の上適當と認めた者を漸次加入せしめる事となした

滿日案內

◎三行一回　金八拾五錢
◎被雇慶　金六拾錢
◎五行一回　金壹圓五拾錢
◎十行一回　金參圓
◎姓名在社は一回金拾錢增

募集

店員　募集二十歲以上三十歲迄保證人を要す御來談乞　丹後町二双輪商會電四〇八二番
採用　外員二十歲より三十歲迄の獨身者　信濃町吉村洋品店電四九四六
女中　雇入たし本人來談　山縣通二〇八番地電話五〇七〇番　不破洋行
女給　入用目下盛業中素人さんにても良西通イモ平迄御來談乞ふ電二一〇六九
女給　素人可急入用寫眞送れ　大奉天カフエーサクラ
社員　招聘固定給支給　岩代町四〇番地　[illegible]
英文　及邦文タイピスト生短期養成並謄印書寄宿舍有設　監部通九六北側裏　英學會
英語　個人及クラス教授高等受驗會話飜譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設　英學會
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店

貸家

貸間　勤人の方に貸し度し八疊床間押入れ付　姓名在社
貸間　六疊二間床間押入付　姓名在社
住宅　大江町六番地六、四疊半、三疊御希望の方は電三二〇七番　井上
貸家　初音町高臺食堂應接室家具窓掛付和室四間地下室廿一坪七〇圓電二一三〇三
貸家　霧島町住宅スチーム上洋間六和間八、六、六、四半下洋間十六、六和間八田部井
貸家　楠町四六上八、六、三下八六三應接溫水煖房電二八二六
貸家　臥龍臺八、六、六洋十、六スチーム桃源臺八、八、七六中二階三溫水煖房電八九六三
貸家　兒玉町四番六、六、四半、二ハリマ町一一九番八、六、三、三洋室電二一三〇二
貸家　玄關二應接八客間八居間六茶室四半書齋六郊外住宅電話五五二三番
貸家　櫻花臺一五一南向日當眺良和八、四半、四洋六家具付家賃四〇圓
貸家　ハリマ町百拾九番五間一戶五〇圓六間一戶　事務所向）六〇圓　電二一三〇二
下宿　一ケ月金二十五圓伊勢町東館電六八四九番廿七　圓山城町（滿洲館裏角）自修寮
宿料　食事夜具共月三十圓の割合百事吟撰永滯在尙勉强　大連美濃町九五貯炭場前聽雨館
均一　沿り一圓破格大勉强和洋間提供親切叮嚀は館のモツトー　吉野町六名古屋館電三六

賣買

讓店　菓子舖目拔の場所居拔の儘至急讓渡し度　電話八七〇五番
讓店　信濃町市場附近家賃も安　電話五九一八番へ
不用　品特別高價買受　日藤町通り　四ツ辻香川商店電六七五一
提灯　和傘問屋、膨脹堂大連岩代町五番地前川商店小木籤一電七七一四番
不用　品親切本位買受　常盤町　渡邊商天電六八四一
塵紙　懷中に家庭向き徳用の生漉改良の三山島紙　房賣元拓茂洋行紙店
不用　品高價買入れ御報次第參上　美濃町七九番電話三九一四　大谷商店
電話　四番五番賣物あり買ふ人賣る人是非一度御相談あれ　正直洋行電五五五七番
商品　券勸業債券公債復興債券他店より高價買入安價賣ります　正直洋行
不用　品と古本親切高價買受御報參上電話四三五四　日藤町遊樂館隣　平山芳文堂
古本　御拂下の節は何卒御用命願度勉强して頂升　西通常盤橋際千山閣電四三六二
中古　ピアノ船來修理濟二五〇圓四三〇圓　聖德街五丁目二三大連樂鈴舍

金融

電話　三五三五番×二二〇番二二〇七七番六二×二賣電多數月賦賣貸電大連案內社
電話　卽金高價買入不正直行爲はせぬ　西通三五電六六三大連案內社
金融　信用並に電話其他擔保迅速　少司口ロ行九三比良半行電九〇二
寫眞　器蓄音器は特別勉强にて質貸致升　第三ますや　七番電八四九九八
信用　大口貸金及手形割引實濃町德海ビル前十年社　電話七八八一番
金融　親切秘密迅速手輕に用立升電話賣買並に擔保低利　電話六七〇一　松島
商品　券勸業債券公債復興債券賣買金融　西通三五電車道　大連案內社
電話　金融月二分八押以上名義變更せずとも貸出　西通三五電六六六三大連案內社
電話　金融は如何程でも御相談に應ず秘密嚴守　正直洋行　電五五五七番
貸金　如何程でも極秘迅速無手數料で御用立致します　若狹町一九七吉田電五〇一三番
電話　で金融は他店で出來ぬ御相談に應じます　三河町入口正直洋行電五五五七

食料

牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社電話四五三七番
牛乳　なら大正牧場　伊勢町八九電七七七二、九四八四
ニチ　ロパン　電話七六六六〇　浪速町一丁目裏通　日露洋行
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四

印刷

印書　邦文歐文タイプライター印書謄寫電話六一六一　大山通　小林又七支店
名刺　スグ出來ます電話八五九八番　大山通（日本橋近）吉野號
實印　の御用命は　吉野町一萬堂　電七八五九番

新年用諸印刷物引受　・迅速丁寧廉價・　御一報次第係員參上　滿日印刷所　電四四〇二二 四四〇三一 四〇四八 九一

藥及治療

印書　邦文タイプライター印書謄寫電八四七一　日本タイプライタ會社　山縣通
カレ　ンダー昭和五年度分美人繪看板廉賣　大連市大山通　小林又七支店
鶴見　齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三
モミ　療治御好みの方は　電話六六八八へ
產婆　下島トミ　內山ヨネ　能登町六七　電話三〇四九番
チチ　モミ大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
淋毒　性藥丸炎鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六二九番
蔘精　朝鮮總督府官製　大連市浪速町持田順天堂　電三二〇九番
クサ　及黴毒の特效藥有ます　大連劇場隣根本藥局電七八六二
鍼灸　あんま　電話七八五〇番　藤永

寫眞

寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有日本橋際　電話三五八四番
寫眞　は浪速町鈴木吳服店階上ライト寫眞館電三六八八
寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目光葉寫眞館　電五九八二

衣服

雜件

貸衣　婚禮用葬儀用[illegible]　日藤町　さかひや[illegible]
古着　古道具高價御買入參上　日藤町たじまや電六六〇一番
尋犬　セパード雄二頭御通知の方には謝禮を呈す　電三五三九　玉置
尋犬　狼犬特徵尾奇麗眉間に損あり發見者には薄謝を呈す　水仙町四〇　日高平介
尋犬　テリヤメス全身白片面黑背中に黑丸首小鈴メタル付謝禮　初音町六九　竹中
門札　の瀨戶彫り　伊勢町　電四五六四、六八四六　郡田
球根　ヒヤシンス、チユーリツプ、フリージヤ、シクラメン　大連浪速町四丁目林商會電六五〇
生花　盛花、材料　大連浪速町四丁目千葉花屋　電三九九〇
算盤　の御用命は　拓殖洋行　電五四三九
習字　速成通信教授晝夜　三河町池內　電八六七五
金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　浪速町山形洋行　電[illegible]
ラヂ　オ五球式一切百四十圓迄月賦販賣　奉天浪速通　門永洋行
刀劍　研磨鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有　大連磐城町通五八　南海堂自山
ラヂ　オ古い眞空管の若返り一個三十錢修理充電五十錢泰和洋行ラヂオ部電六七三九
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　磐城町四三　谷澤　電六六六二
五球　ニユートロンダイン玉突五五圓より八五圓迄附屬品付百五圓より百五十圓迄
ラヂ　オ部分品は格安實用品高級優秀品品揃修理改造充電一回五拾錢
ラヂ　オは何でも大勉强　伊勢町吉野町角　トヤマ商會　電話八七二二番
眞空管サイモトロン二〇一A定價一圓九九、一二一貳圓　トヤマ商會　電話八七二二番

妊婦及乳兒　の御預り、の御相談に應じます　產婆淺野とし子　電二一八六六番
貸事務室（東南向）　御用の方は左記へ　山縣通一八一　日本郵船會社　電三七三九
藥瓶飮料瓶　其他各種瓶用コルク製造販賣　大連市初音町五四　二輪商會　呼七九七七番
犬讓　番犬各種獵犬各種其の他　到着致しましたから御高覽願升　市內美濃町四五（銀月ノ向側）　日乃洋行
引越荷物貨物運送　貨物　吉　タクシー　若狹町一三〇呼電八九〇四
犬　其他家畜類ノ診入院診療實費　滿洲家畜病院　聖德街二丁目太子樣前　石井　電話九二四〇番
大連唯一の時計・蓄音器修理工場は　伊勢町（日本橋際）　柴田時計店　電三四七五

淋疾　皮膚　梅毒　泌尿器科　專門　重富醫院　大連西通・常盤橋・西廣場　電話七五二八番
藥　小寺藥局　大連浪速町[illegible]　電話六六六六
家傳　お灸　淋病。擧丸。關節。痔疾。健忘質婦人病內臟。喇叭管。卵巢炎。臟。腸。神經痛。血氣。健康は國家興隆の基本なり　家傳ハリ灸專門療院　大連市浪速町五丁目二百一番　大連檢番前
大連　マツサージ院　若狹町一九八ノ二　電話二一六七〇番　病後產後の恢復期熱性病の人全不虛弱の人小兒疾病後發育不全の婦人等諸症醫家の指導の進命健康增進療法施行　（研究生一、二名採用）
質　貸出大勉强大口小口特別勉强流質品安賣　電話　低利金融　西公園町越後町入口　紀の國屋質店　電話二一六〇四
夜間柔道教授（新入門隨意）館長柔道五段　前田久郎　師範劍道五段　常盤橋交叉點若狹町入口　電話八五七五番
ホネツギ　X光線　專門
純　ハム・ソーセージ精肉は　井町の　電話西四〇二三　西廣場側伊勢町九〇　井町大連製肉所
質　洋服類蓄音器　大連正隆銀行裏　筑後屋質店
店員募集　海產商として立つ目的の二十歲以下の身體强健なる男子本人來談女中一名身體强健なるもの　大連西通二丁目　羽月商店　電四五四三
定評ある羽日の蒲鉾　此際永年の御愛顧に報ゆる意味に於て奉仕させて戴きます　年末年始の御進物用には至極體裁の優美なる箱入物手携用の準備があります　商品等の御利用は最も便利であります　御一報次第多少に係らず迅速叮嚀に御屆致します沿線各地の皆様家各位に御報次第御注文に應じます
早川齒科醫院　院主早川[illegible]　大連西通九三（常盤橋近）　電話三〇九七一[illegible]　診療　朝九時より夜八時迄
家政婦　身元確實家事一切病人附添臨時派遣　一日泊込壹圓參拾錢　共濟寮　西公園町五七　電話三六六三番
蓄音器修繕は　專門のヤナギヤへ　大連市浪速町五丁目三一　電話七九五三番　御一報次第參上致します

質屋の活躍　便利なる金融機關　貸出勉强　保管確實　秘密嚴守　弊店の特色　市內にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します　大連二葉町四ノ五六　若狹屋質店　電話六六三[illegible]
劑調方處　大洋堂藥局　藥劑師・友田茂爾　電話6243番　大連信濃町市場正門前
生うなぎ卸　中原商店　大連市信濃町八二　電話三二三〇番
確實正確　天然堂藥局　漢藥テン氣藥アリ　電話三ー七一九番　藥劑師・田中助蔵　監部通三五番地　政記公司前
生花　花環　葬儀　取扱　明園社　電話四一九一〇番
濟生醫院　大連三河町二一　電話七八六七　泌尿生殖器病　性病（淋病梅毒）　皮膚病
野中醫院　大連市吉野町二五　電話六四四二番　性病　梅毒淋疾軟性下疳　皮膚病

滿日地方版

大石橋

兩陛下より祭粢料を賜ふ
故飯島曹長の光榮

既報故飯島曹長の勇敢なる行動天聽に達し畏くも今回　兩陛下より祭粢料を御下賜遊ばされたりと、右に就き高木守備第三大隊長は謹みて語る

守備隊員として南滿鐵道の守護の爲身命を捨つるは當然の任務なるも、故飯島曹長の如く僅か三名を以て勇敢にも數倍の匪賊に對し前後四回に亘り銃劍突擊を敢行したるが如き全く他に例を見ざる勇猛なる行動にして軍人の模範とする所にして、今回の光榮に浴せる飯島曹長死して餘榮ありと云ふべしである、又守備隊員一同も感激恐懼措く能はず益々奮勵任務に努力せんことを誓つてゐる

滿期兵卅日出發
新兵は來月一日到着

鐵道守備居留民保護の大任を果すべく過ぐる昭和二年十二月當守備隊に入隊したる兵員諸士は酷暑嚴寒と鬪ひつゝ茲に滿二ケ年無事大任を果し、來る三十日第十七列車及第二十列車にて夫々除隊歸鄕する事となつたが、此中には過日中所屯にて馬賊と勇敢に交戰せる故飯島曹長部下小林、長本、平野の諸氏も居る事なれば左なきだに熱誠を以て見送りが盛んであらう、又初年兵として入隊する九十四名は來月一日午後六時三十分着の第四十一列車にて到着する筈である

石橋大街小火　二十六日午後六時頃けたゝましき警鐘に驚き行く人並みは石橋大街一四三番地の糧棧兼油房尚主佟錫耀方にて後方店員寢室に發火せるも發見早きため約三十分後鎭火せるが、一時は非常の雜沓を極めたるも幸ひに天井裏を燒き拔きたるのみ、損害は二十圓位、原因は前日坑を改修し之を乾かす爲め石炭を多量に投入したる爲なりと、消防隊の出動せしも右のため中途より引返した

肖像畫家　東京肖像學院教授長決光明氏は敷島旅館方に滯在中にて希望者の需に應ずる

奉天

講演と音樂の夕
廿九日滿鐵俱樂部で

東京中外文化協會では今回音樂趣味の普及並に正しき音樂の紹介のため滿鐵社會課後援の下に沿線各地で講話と模範音樂の實演を開催してゐるが奉天では廿九日午後七時から滿鐵社員俱樂部に於て開催する由でその曲目は左の通りである

一、講演「近代音樂の概覽」
二、バリトン獨唱　內田榮一
　セレナード（シューベルト作）二人の擲彈兵（シューマン作）夕べの星影（ヴアグナー作）
三、ピアノ獨奏　笈田光吉
　蓮華の國（シリル、スコット作）練習曲、調作品一〇の一二（ショパン作）ハンガリア狂詩曲第一五（リスト作）
休憩
四、講演「オペラの縱橫」伊庭孝（實例蓄音器）
五、バリトン獨唱　內田榮一
　もう飛ぶまいぞ（モーツアルト作）鬼め惡魔め（ヴエルデイ作）
會費大人五十錢小人二十錢

經濟緊縮委員總會

滿洲公私經濟緊縮委員會奉天支部では廿六日午後一時から地方事務所に於て幹事會を開催し廿八日午後三時から公會堂に於て委員總會を開く打合せをなす處があつたと

女三人を誘拐

廿五日午後十時四十分頃下り長春行廿三列車が開原附近進行中同列車の三等車內に擧動の怪しい一支那人が三名の妙齡の支那婦人と共に乘車してゐるを警乘員が發見し取調べた處男は遼陽縣米山子居住無職程興樂（三〇）女は同地居住雪素卿（一七）張素子居住程姚氏（二〇）及び程小鴨（一七）と稱し程興樂が右三名の女を誘拐し長春某料理店に賣り飛ばす途中であることが判明したので同列車が開原に到着と同時に下車せしめ目下取調中である

町の便り

沿線各地で講演中の思想辯論會の泰斗加藤咄堂氏の講演會は廿九日午後七時から春日小學校講堂に於て「東西の文化と思想」の演題の下に開催されるが入場無料で多數來聽を歡迎すると

◇

張學良氏第一夫人于鳳至、翟主席夫人、張作相氏夫人、萬福麟氏夫人等は今回東北軍慰勞婦女協會を設置し于夫人を會長として慰問品募集を開始したと

◇

國民政府外交部長王正廷氏は廿五日張學良氏に對し露支交渉による外人の被害調査方を電命して來た

◇

今回柏村ひな子さんは春日町四番地にモダン式寫眞館を構へ準備萬端整つたので愈廿八日から開業する事になつた婦人經營は滿洲に於ても嚆矢の事であり緊縮、節約の時代の要求に從つて速くて安いをモツトーとして開業され先客順一組につきアルバム一冊宛二百部限り贈呈することゝなつてゐるので大した前人氣である

◇

奉天附屬地に於ける自轉車の盜難その他の事件は猶後を絶たず毎日の如く三件も四件も續發するので奉天署では先づ之が防止策として自轉車の車體を完備せしめることになり廿五日來本署の裏庭で檢査を行つてゐるが完全に整つてゐるものは殆どなく番號はあつても所持者を異にしてゐる始末でこの際徹底的に完備せしめ嚴重取締りをなす筈で今後は右の如き事件も漸減するであらうと

◇

江島町三番地大倉組では二十五日午後同社前にあつたオートバイの盜難に掛つたのでその筋へ屆け出た

◇

廿五日の正午頃淀町三番地渫藤眞一氏は羅紗オーバ外數點價格百四十圓の盜難に掛つた

吾々はまだ若輩
地方事務所長後任説の
中西地方課長曰く

洋行する太田奉天地方事務所長の後任として最も有力視されて居る中西地方課長は昔聯議會に列席し序に撫順に赴き廿六日歸連したが「奉天地方事務所に御榮轉だ相で——」と水を向ける「イヤ吾々見た樣な若輩が——若しそんな噂があるとすれば虛傳で、僕はまだ何の交渉も受けねば相談にも與かつて居ない、然し奉天に來たいとは思つて居るが恐らく五六年後でないと實現しさうにない、其のかわり若し來た際は大いに努力する心組では居る、例の人事異動は決定して居ない樣であるが職制改正は近く發表されるのではないかと巧に語を他に轉じたが或方面に洩らした處から察すると氏の奉天地方事務所長轉任は近く實現するであらう

人事

▲平野滿鐵學務課長　廿六日來奉
▲平山滿鐵東京支社運輸課長　廿六日過奉安奉線にて歸京
▲森哈市交涉局長　廿六日來奉

瀋陽駄話

勞農の積極的武力行動に憤つた奉天派は國府に向つて對露抗議を電請して居る▲今更抗議もない、兩國は疾くに國交斷絶して居る▲其れとも豫告もせずに開戰したのが惡いと言ふのか知ら▲相撲や鐵道ではあるまいし精兵强戰を誇る奉天派に似ぬ弱音ではないか▲財界の尖端を行く奉天票對金票相場釘付狀態を脱して落調を辿る▲お蔭で近來にない大手合せを見せて居るが茲許暫くの間は時局に準據して相場が動くから奉取信は蘇生の思といふ

滿蒙植物の採集雜話（7）
旅順　佐藤潤平

第二編（二）
旅大の植物景觀（B）

七月に入るとコガネバナ漢名を黃芩と稱する草が至る所に美しい青紫色の花をつけてゐるが、此の植物の根が牛蒡の根の如く切つて見ると內部が黃色であるので黃芩と漢人が名づけたものだらう。此根が胃部の痞硬を治し、熱を去り咳嗽を鎭靜する特効藥とされてゐる。此の植物が滿蒙の各地に多數産するものでこれも觀賞用植物として庭園に栽培する價値がある。

ヒア[illegible]キ、此の植物はヒアフギ[illegible]なるものであるのでヒアフギモドキの名を得たのである。葉形がよくヒアフギに似てゐるが、花の色がヒアフギの朱黃色に似ずして淡い紫色である。又花が午後三時頃から開き始めて夕刻に至つて萎むのが特長の一つである。此の植物は南滿及北滿にも産するが觀賞用植物としてヒアフギと共に栽培する價値がある。

八月に這入るとコゴメナデシコもその花を見せ滿蒙の山野をかざるのであるが、この草は旅大に特に多いやうに想はれる。觀賞用として栽培するに旅大にはあまりに普通すぎて顧みられぬであらうが日本內地に送り出したらキツト向くだらうと思はれる。

八月の中頃からハギも見られるが特に人目を引くはトウクサハギである。これは關東州內に限られた珍植物でハギよりは遙かに小形で可愛らしく花も多く實に美しいものである。觀賞用植物として栽植するに充分であり又活着もよい種である。

テウセンノギク、旅大に限らず南滿各地の山野に産するも旅大の松の木蔭に秋月咲きほころぶの狀は又一入賞讚すべき價値あれば旅大の景觀の部に入るのである。全形が小菊のそれに似てゐて花は白色で淡紅色を帶び實に美しく盛花用として最適のものである。本種も觀賞用植物として栽植する價値充分にあり、內地向としても相當歡迎されるであらう。

最後に置き忘れたのがトウゴウサウである。大七月頃星ケ浦などの海岸に見られる紫紅色の花をつける、それである。よく浪速町の夜市などに見られるが、此の植物は海岸植物で日露戰爭の時に東鄉大將が日本へ持ち歸つたことからトウゴウサウの名がついたのである。トウゴウサウに類似して否なるものがある。それはシナハマサジと稱するもので花が白色で莖には稜がある。

旅大の植物についてはまだかくべきことが多くあるが後日に讓る

【寫眞上はテウセンノギク、下はコ、メナデシコの群生】

營口

南本街に强盜現る
錢舖を襲ふ

二十六日午後五時半頃ブローニングを携帶せる强盜一名新市街南本街錢舖春興德號楊子興方に闖入し拳銃を突付け金錢の提供を迫り金票十圓、奉票一千四百八十元、現洋六十七元を强奪東方に向け暗にまぎれて逃走したるが、警察にては急報に依り直に署員の非常召集を行ひ警戒線を張り大搜査を行ひたるが未だ縛に就かず極力搜査中

銑鐵棧橋工事
本年は打切り

營口滿鐵第一埠頭構內の銑鐵棧橋工事は近く結氷期に入るので本年の工事は一先づ打切り、榊谷組出張員及大連築港事務所員濱田現場監督以下大半二十六日當地を引揚げ他の殘留者も一兩日中に全部引揚げる筈

水電會社總會

水電會社第四十六回定時株主總會は二十九日午前二時から商務總會內に開會昭和四年下半期利益金處分、取締役一名補缺選擧其他を附議す

金州

立毛品評會の褒狀授與式
廿六日南京書院で

管內造林及び主要農作物多收穫並に普通學堂園の立毛品評會の褒狀授與式は廿六日午前十時より公學堂南金書院講堂に於て來賓多數出席の上擧行された、先づ二百名に近き受賞者並に來賓の着席を俟つて開會の辭に次ぎ磯田造林審查長の審查報告、渡部主要農作物多收穫審查長の審查報告あつて池田農會長より左記受賞者に

褒狀の授與を終へ、會長式辭、內務局長告辭、來賓祝辭等あつて受賞者總代の感激の充ちた答辭を終へて正午盛會裡に式を閉ぢたが、引續き設けの支那料理の晝餐を共にし午後三時散會した

造林の受賞者

（苗圃の分）一等劉家店會、二等大魏家屯會、三等老虎山會、玉皇頂會
（公有林の分）一等二十里堡會、二等玉皇頂會外三會、三等岔山會外七會
（私有林の分）一等閻承權、宮世雲、畢庶保、二等閻承綸外六名、三等閻承善外十三名

主要農作物受賞者

▲包米（劉家店、岔山、玉皇頂）一等侯永福、二等黃德蘇外四名、三等劉鴻漢外七名、四等關德厚外百十五名（二十里堡、老虎山大魏家屯會）一等朱純緒、二等王士意外三名、三等谷立喜外七名、四等王士田外九十六名
▲落花生（老虎山、大魏家屯、二十里堡會）一等王錫五、叢殿榮二等林文令外三名、三等叢殿升外八名、四等叢德發外百一名（劉家店、岔山、玉皇頂會）一等王桂禎、金玉堂、二等趙德三外三名、三等王汝鋒外八名、四等呂學德外百十七名
▲水稻（全管內）一等（萬年）愛川村宮崎確、二等（赤穗）愛川村濱田兼三郎（龜の尾）同上淸水勝義、三等（萬年）南門外屯西園喜助外一名三件、四等（赤穗）愛川村淸水務義外十五名十七件
◆普通學堂園立毛品評會受賞校
一等劉家店、二等馬家屯、董家溝會第一、三等大魏家屯會第一外十一學堂

岩間氏の胸像
結局お流れか

二十五年の久しき間公學堂南金書院長として精勵し本年後進の道を開く爲め潔よく勇退し目下城內會館廟街の元堂長宿舍に悠々自適支那歷史の研究に餘念がない岩間德也氏の爲めに當時胸像建設の議が一部受業子弟の間に起り一般有志も之れに傾きつゝあつたが、問題は寄附强要から端を發し大勢は自發的醵金の申出を爲さんと決して居る矢先の事とて、之れが爲め一般に氣を腐らし尻込をすると言ふ狀態に陷り急に此の纏まりが付かぬ樣になり、前途は悲觀されて居るが結局お流れになるのではないかと見られて居る、何れにしても岩間氏の有終の美を飾ると言ふ上から甚だ遺憾に堪へない

開原

三名重傷を負ひ
一名燒死す
長壽街の朝火事

二十六日午前八時頃當地長壽街四九番地王陽街角の飲食店玉華春事張紹賢（三七）方炊事場の煙筒より出火し、同家二階居住王際增（四八）方同居人俳優安陸氏（二七）の寢臺床板及び寢臺金庫其他を燒失し墜落せるが安陸氏は劇場より午前一時頃歸宅し

阿片を吸ひ

熟睡中遂に窒息燒死したるが、此燒け落ちた物音に隣室に就寢中の同居人劉鳳春は目覺めたが室內一面煙の爲め方角判らず衣服を頭より被ぶつて漸く階段を下りたが、其間に頭髮を燒き背に打撲傷を負つたと、向ひの室の王際增の伜王少儀（二七）は階段に出る事を得ず二階の窓より飛下り兩足をくじき背に打撲傷を負つた、又安の向ひ側の室に就寢中の王際增は七時頃水汲みに外出したので無事であつたが妻の王氏（四八）は煙に卷かれ昏倒して右上腭骨突起と二個所の骨折に苦悶し居たるを出動中の警察官消防隊員によつて救出され、王少儀と兩名直ちに

滿鐵醫院に

入院せしめた、一方火焰は消防隊警察官の協力努力により同二階を燒きたるのみにて同八時五十分全く鎭火、原因は取調中なるも玉華春の竈の煙筒が天井と二階床板との間にて龜裂を生じ夫より引火此大事に至つたものならんと、損害見積り高は約一千圓で當地にては近來の大火にて人命を損じたる如きは全く稀に聞く大事變であつた

新舊守備兵發着
滿期兵は三十日に出發
新入營兵は來月二日到着

開原守備隊本年度除隊者布田、片岡、荒谷の三軍曹及鈴木上等兵以下四十七名は來る三十日午前九時二十八分發列車にて出發歸國、本年度新入營兵涌井茂二以下四十六名は十二月二日午前十一時二十一分着列車で着任の豫定

咄堂氏講演會

思想家加藤咄堂氏は來月四日午後五時三十一分四平街より來開し同夜六時半より公會堂に於て講演會を開催さるゝ由一般の來聽者を希望すると

混保檢查人交替

開原驛混合保管檢查人山口震氏は今回哈爾賓混合保管檢查所に轉任となり後任として同所より市川八郞氏二十六日着任

國債償還獻金

愛國の赤誠籠もれる國債償還基金の獻金は各界の篤志家より警察署に差出されつゝあり、二十六日には左の美しき獻金があつた
金五十圓藥業組合十六名、金五圓無名氏

佐藤特務曹長歸隊

開原守備隊付佐藤特務曹長は昨年士官學校に入學せるが本月二十二日目出度同校を卒業し來月二日頃歸隊すると

遼陽

沿線最下位に在る
公費の納入成績
いよいよ整理に着手

遼陽公費區の公費滯納金は地方委員改選の際地方事務所の努力と公費負擔義務者の自治觀念から大部分納入されたが、昭和三年度以前の公費戶數割と雜種割が約七千圓停滯して居る關係から、前回の地委月例會に於て遼陽公費區の公費納入成績が沿線廿四箇所中最下位にあるを遺憾とすると同時に、滿鐵會社が政府の委任を受け附屬地に於ける教育、土木、衞生其の他の經營をなす義務ありとは云へ在住者としても亦相當の義務を負擔するは勿論である、然るに俸給勤勞者の大部分が其の義務を完全に負擔して居るのに係らず市中側は滯納が極めて多い結果を示して居る故、何とか此際整理方法はないかと協議の結果廿五日午後一時から地方委員、區長、課金審查委員、警察當局、地方事務所員等圖書館に會合熟議する處があつた、協議の結果數班の訪問委員を設けて滯納者を戶別訪問の上沿線最下位の汚名を除去すると同時に、今後公費滯納者なからしむることに努力すと、委員の顏觸れは

▲第一班生田、福永▲第二班中村、古庄▲第三班谷口、猿渡▲第四班田中、青山▲第五班福田安藤

以上の外區長及び課金審查委員が區長に協力同行すと

一心協會獻金

遼陽高野山弘法寺信徒を以て組織する青葉婦人會では最に金十圓也を國債償還基金に獻納したが今又同寺一心協會は毎月金十錢宛を醵金して集めた金五十九圓八十八錢也を同會代表者竹內福次郎の名義で獻金申出でた

華商組合長改選

遼陽附屬地華商組合長董濟民に就ては從來兎角の批評があつたが今回役員改選の結果本町通り雜貨商陳富九が會長に當選廿六日警察署其の他訪問就任挨拶する處があつた

旅順

白襷姿で勇しく
英靈を弔ふ
旅順一中生の璽靈山に到る
マラソン來月五日に

十二月五日は日露戰役に於ける兩軍最後の攻防戰二百三高地占領記念日で在旅邦人には忘れ難い思ひ出の日であるが、この日旅順第一中學校では恒例により同校二百三高地間の往復マラソンを行ふ事に決定したが、出場選手約三百名は同日午後一時白襷も雄々しく寒氣と戰つて二百三高地に眠る英靈を弔ひ歸還する筈で漸く冬眠狀態に入りかけた旅順ウインタースポーツ界の爲めに氣を吐くものとして一般に刮目せられてゐる

福昌華工の
苦力收容所
いよいよ落成

福昌華工株式會社が使用苦力收容の爲めに建設した苦力收容所は二十五日竣工したので月末から苦力を收容する豫定であるが同苦力宿舍は乃木町一丁目七、八番地に亘り煉瓦建三棟、平家建三棟で約四百名の苦力を收容し得るものである因に同會社旅順出張所は埠頭構內に在つたが狹隘の爲め今度驛前小野木八五郎氏方店舖を讓り受け內部を改造して事務所に使用する筈である

貔子窩水道
近く通水

工事中の貔子窩上水道はいよいよ近く竣工、通水の運びに至る筈で民政署では通水と同時に非衞生なる管內の井戶は全部使用を中止せしめ上水使用の普及徹底をはかる由であるが、關東廳では右準備の爲め通水後二ケ月間は水道料金を免除し無料給水をなす筈である

安東

警察A組の
優勝に歸す
武道大會の柔道試合

安東柔劍道大會は午後二時過劍道部を終り小憩の後直に柔道部無段者個人優勝カップ爭奪戰に移つたが、先づ最初四級以下を行ひ之が濟んで三級以上の試合に入つた、有段者個人試合成績次の通り

▲第一回戰

勝	負
氏原秋夫	太田武
吉岡正隆	高橋辰巳
塚崎喜代治	公文滿夫
濱野武雄	坂井政雄

▲第二回戰（準勝）

勝	負
吉岡正隆	氏原秋夫
濱野武雄	塚崎喜代治

▲優勝戰

勝	負
吉岡正隆	濱野武雄

有段者個人優勝は新進少壯安中教師伊藤五段の愛弟子吉岡正隆君の獲得する處となり直に柔道團體優勝旗爭奪戰に移つた、出場數六團體實に龍虎相搏つの物凄き爭鬪を演じ遂に優勝旗は警察A組の頭上に輝いた、成績次の通り

▲第一回戰
警察A　四——一　露武館
警察B　二——一　滿鐵道場
中學A　五——〇　中學B
▲第二回戰
中學A　三——一　露武館
警察A　五——〇　警察B
中學B　一——一　滿鐵道場
▲第三回戰
中學A　一——二　警察A
警察B　四——一　露武館
▲第四回戰
中學B　〇——四　警察A
中學A　三——〇　警察B
滿鐵道場　三——二　露武館
▲第五回戰
中學B　二——二　露武館
警察A　四——一　滿鐵道場
▲第六回戰
中學B　〇——三　警察B
中學A　三——一　滿鐵道場

右の結果は左の通り

一等　十九點　警察A組
二等　十五點　中學A組
三等　九點　警察B組
四等　七點　露武館
五等　六點　滿鐵道場
六等　三點　中學B組

試合終了したる時正に午後七時、井上會長より賞牌及び個人優勝者に各賞品を授與し安東最初の開催になる安東柔劍道大會も豫想以上の好成績を以て無事終了、關係者一同は午後七時半より安東俱樂部に於て慰勞鋤燒をつゝき同九時過散會した

國境雜聞

去る十一日新義州公會堂に於て友人の結婚式席上で不穩過激の言辭を述べたる林亨寬（二七）獨孤全（四一）朴明植（二三）の三名は愈々制令違反として二十五日檢事局に送られた

◇

河野前安東郵便局長は離安記念として金五十圓を安東慈善團に寄附した

◇

安東驛の貨物取扱所の內部改造は此程竣工したので朝鮮稅關派出所及各所に一時分散して居た貨物係は舊の如く貨物取扱所に移轉した

◇

新義州及び上流各守備隊に配屬されて居た第二守備隊の除隊兵百二十名は二十六日午後六時四十一分發列車にて歸鄕の途に就いた

◇

安東中學校教諭佐藤猛雄氏は去る二十一日附七等待遇の奏任教諭に任ぜられた

◇

荒川商議會頭は二十五日午後九時三十分安東發列車にて上京の途についた

◇

十二月一日より四日迄大連に於て開催さるゝ全滿地方委員聯合會に安東よりは大津、中島正副議長若しくは金井、藤平諸氏の內何れかが出場するらしい

鞍山

小學兒童に
スケートを獎勵
健康增進のために

鞍山小學校では冬期中に於ける兒童の健康增進法としてスケートを獎勵すべく、本月初旬より校庭に大リンクを工事中の處此程終了したので近く水を注入し凍結をまつて練習を開始する事になつて居るが、右に關し

日向校長は語る

在滿兒童教育上第一に考へねばならぬ問題は兒童の健康增進の事であることは言ふまでもない春から秋に掛けて鍊り上げた兒童の身體も餘多の期に入ると狹い室內に閉ぢ籠つて急に運動を中止すると言ふ事が一般に健康を害する最大原因をなすのではないかと思はれる、此の點からして吾々は在滿の兒童は勿論殊に父兄に向つて大いに冬季の戶外運動を獎勵せんとするものである、然し只單に兒童に向つて外に出よ、運動せよといつた所で興味がなければ永續するものではない、此處に於てその手段として大いにスケートを獎勵したい、本校では

今年は特に

校庭に大きなリンクを作つて尋常一年生から全校兒童に對し徹底的の獎勵をなし保健上の實績を擧げたい

年末年始の
虛禮廢止通牒

關東廳內生活改善實行委員會では生活改善に就て相當の實績を示しつゝあるが、本年も押し迫り時に時局柄其の徹底的勵行を期すべく年末年始の虛禮廢止に關し公私經濟緊縮委員會鞍山支部及各官衙に左の如く通牒があつた

一、職員相互間の年賀狀交換虛禮に渉ると認むるものは見合す事
一、職員相互間に於ける年末年始の贈答を廢止すること
一、職員相互間に於ける新年の廻禮は之を廢止し適宜拜賀式、祝賀式又は互禮會等に出席して廻禮に代ふること

金光教信徒の獻金

鞍山金光教會所信徒一同は二十六日金三十一圓二十錢の獻金方を警察署に依囑した

一洗吟社例會

一洗吟社では來る二十九日午後七時から圖書館樓上に於て例會を開催同好者多數の參會を歡迎すると因に同夜の課題は「寒さ」入營、霜夜、雜詠多五句

笑和會例會

笑和會の例會は二十五日午後七時から臺町俱樂部に於て開かれ消費組合配給問題に關し議する處あつたが何等かの緩和策を講ずる事にして十時頃閉會

瓦房店

新舊署長去來

本溪湖警察署長に轉任せる淸水警部は二十四日午前十一時夫人と共に出發赴任した、驛には官民多數の見送りあり萬歲聲裡に出發した又新任佐藤署長は二十七日十三時列車にて家族同伴着任したが、驛には有志多數の出迎へあり直に官舍に入つた

遺骨は大連に

既報妙法山麓より發掘したる白骨二個は大體日本軍人と認定せられ大連表忠塔に合祀する事となり、二十四日經理部員出張大連に送致した

談話會の盛況

第二回有志の談話會は廿六日午後七時より社員俱樂部に於て開會した主なる問題は生活改善及太平洋問題と云ふので諸說續出し殆ど停止する所を知らず、終りに賞金問題なども出て花を咲かせ斯くて十一時散會した

鐵嶺

青年訓練所
設置か
青年を調查

青年訓練所開設下準備の爲めか當地警察では目下滿十六歲以上二十歲までの青年を調查中であるが人員約五十名であると

新入營兵
來月二日到着

新設守備隊入營兵九十名は來月二日午前十時二十五分着十七列車にて來鐵する由、滿洲は始めての新兵であり長途遙々內地から渡滿する人達につき市民一般在鄉軍人青年團員其他各團體も擧つて出迎へられたしと

醫大選手後援
音樂會開催

奉天醫大運動部スケート選手の歐洲遠征決定したので、同校管絃樂團では滿洲各地に於て音樂演奏會を公開し純益を費用とする事になり奉天以北第一驛を來る三十日晚鐵嶺に擧ぐべく目下準備中であるが、當地では滿鐵社會係滿鐵醫院兩新聞社の後援を得入場料は五十錢位の豫定であると、會場プログラム其他一兩日中に決定發表する

商議の議員會

滿洲商工會議所法施行に關し關東廳より當地會議所に對し意見を徵取して來たので、明二十九日午後六時より當會議所樓上に於て議員會を開催協議すると

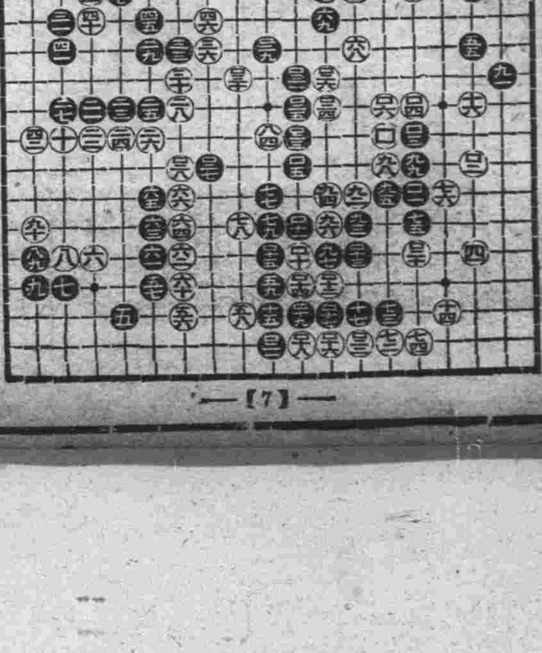
滿鐵獨身宿舍竣工

滿鐵防火施設工事中であつた鐵嶺滿鐵獨身宿舍は二、三日中に工事完成引續き了するにつき、從來散宿中であつた寮員は今月中に再び寮內に移轉せしむる筈と

公會堂映畫

公會堂では今廿八日一晚限りキネの優秀品因果草紙七卷、最小僧十二卷、實代害殺し七卷を上映する由

第六回　滿日勝繼碁戰（乙部氏二回勝二回目）
先相先先番　乙部勇　井上太市



●一二一ヌ十八　○一二二ト十八
●一二三リ十一　○一二四チ十
●一二五リ十　○一二六チ九
●一二七ヲ十二　○一二八ワ十二
●一二九ヌ八　○一三〇ル九
●一三一リ九
▲百三十一手終り乙部氏（中押勝）

小粒　仁丹　大粒

消化素　口香料　ポケット必携

仁丹金言小話

◎仁慈決して他人の爲めならず（西諺）

阿部豊後守忠秋は情け深い大名で、道に捨子があると皆拾ふて歸つては育てゝゐた。終には貧しい人達は忠秋の通るのを待てゐて子供を棄てるといふ有様で邸には常に六七十人の子供が居た。そこで家老は費用も嵩むので今後拾ひ見だけはと諫めると忠秋は『世に可愛い兒を捨てる人はよく〳〵の事情があつての事ぢやろう、この※に助け合ふことは結構なことぢや』と嗜めたといふ。

※子供達も大人になれば何かの役に立つ人間になるのぢや、わしは今貧乏で困るといふ譯ではなし同じ世に生きてゐてお互

仁丹の煉歯磨、仁丹の体温計

仁丹のハミガキ、仁丹歯ブラシ

45

精力の緊縮すべからず　トツカピン

辻利茶店

靜岡小泉樓製

オ茶漬ニ御用

トテモウマイ

ワサビ漬

粉ワサビ

珍品鮎ノ酢漬

辻利食料品部

電話三四三〇八六七六番

三井保險

火災。海上。運送。自動車

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます

三井物産株式會社

大連支店

大連市山縣通一八二番地

電話代表七一〇一番

飲めばすぐ效く

昭和胃腸藥

昭和の一服藥

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい

ジャパンツーリストビューロー大連案内所

感冒・肺炎・肋膜炎

氣管支カタルに

最も合理的なる理學的療法として推奬せらる

エキホスはその特有の藥理と保温の兩作用によつて速かに炎症を去り、疼痛を輕減し、熱を下降せしめ、頗る爽快の感を與へて早く治癒に導く。

濕布より

エキホス

（エキシカ・ホスピン）

使用法簡便且つ安全

適當の温感を伴ふて長時間有効快感を與へ看護者の手數を省き得るはこの巴布劑の特筆すべき長所であります。

種類

一〇〇瓦

二五〇瓦

五〇〇瓦

二瓩入

全國知名藥店にあり

大阪市東區道修町

株式會社　武田長兵衛商店

株式會社　塩野義商店

EX. 101

▼本劑は美味佳香、副作用絶無、茶珈琲の飲用を妨げず▲

▼各種ブルトーゼに對する著名醫家の實驗報告並に養生法申込次第進呈▲

病魔は絶えず

仇敵の如く

人體に肉薄す

補血

強壯

ブルトーゼ

ブルトーゼは、人體肝臓中の貴重成分たる造血素と同一集成を有するが故に、直に造血機能を亢進し諸組織を活躍せしめ、體質を根本的に改造し全ての疾病に對する抵抗力を強むるものにして、之れ即ち他の滋養强壯劑の如く局部的或は一時的効果を奏ぐるに過ぎざるものと選を異にするを、本劑の唯一特殊的價値として、著名各專門大家の御賞讃を得て炫然たり

虚弱・病後衰弱に　單味ブルトーゼ　半ケ月 二・〇〇　一ケ月 三・二〇

神經衰弱・貧血に　ヒアルブルトーゼ　半ケ月 二・三〇　一ケ月 三・七〇

腺病性諸症・小兒發育不全に　ヨードブルトーゼ　半ケ月 二・三〇　一ケ月 三・七〇

榮養不良・食慾不進に　キナブルトーゼ　半ケ月 二・三　一ケ月 三・七〇

肺結核・百日咳に　グアヤコールブルトーゼ　半ケ月 二・六〇　一ケ月 四・三〇

B-189

發賣元　藤澤友吉商店　大阪市東區道修町二

支店　東京市日本橋區本町

支店　京城府西小門町四二

文藝

文壇內輪話
其二　原稿一枚の値段

東京　南洋三

文藝協會なるものがある。會費は月二圓で更に會員たる文士が作品を發表する毎に一篇につき、長篇なら五圓から十圓、短篇は一篇一圓といふ特別費を徴收される、それは雜誌社で原稿料を支拂ふとき、天引きすることになつてゐるから取りはぐれはない――かうした會員が目下のところ、相當なのが二百五六十人はあるけれど、どかく／＼と吹いて來た不景氣風にあふられて、毎月々々、原稿の賣れるのはその三分の一にもあたらない、圓本で儲けた文士はさうでもないが、これに洩れた連中のみぢめさたらありやしない。ピイ／＼してゐる。

が、一流の菊池寛、三上於菟吉それから文士ではないが、アメリカの活辯と云はれる鶴見祐輔に至るまでの原稿料なるものが面白い標準になつてゐる、作品そのものよりも名前できめられてゐるところが現代式である。その例を取つて見ると、雜誌王國の講談社の講物雜誌のが手近でよい。

菊池寛は、文壇の大御所で、キングの稿料が一枚五十圓といふのを、雜誌の方で泣きつくやうにして三十圓にまけてもらつた。それでも豪勢なものさ。四百字詰原稿用紙一枚書くに、どんなにペンの遲いものでも、一時間とはかゝらない、一日に二十枚書いて六百圓の勘定となる。久米正雄が十五圓、三上於菟吉が十圓だが、この三上ふところから、講談社のどの雜誌にも書くといふところは、雜誌社の方で三拜九拜して値下げをさせないやうにしてゐるところは、見やうによつては面白い。もとより久米は二つしか書かず、面白くなかつたので、あとの依賴はなくなつたので、十五圓と云つてもあのときまりであつた。

ちやんばらの、與太ものを書く吉川英治が一枚七圓、アメリカ活辯鶴見祐輔が七圓、本田美禪が四圓、平山蘆江が三圓――こんなところが人並みで、あとは二圓以下ひどいのになれば七十錢位で書いてゐる文士がある。

菊池寛かピカ一だ。が、年收の點になると、三上於菟吉と大差はない。それといふのも書く量に於て三上の方が多く、ことに婦人雜誌に新聞に、三上の長篇小說の掲載されてないことはないからで、この三上の昨年度の税務署調査によると、約七萬圓、下手な會社の重役なんか及びもつかないが、それで貯金が一文もなく、借金でピイ／＼してゐるところは、呆れる程に珍妙だ。

女流作家では吉屋信子の五圓、三宅安子の五圓といふところが最高だらう――更に純文藝ものになると、この原稿料とは雲泥の相違で、高いのでも十圓とは出ない。

文士連中にも、一寸、名の出たのは年收七八千圓で、所得税をせしめられて、この税金がうまく納めきれずに、差押へを喰らつて泡を吹いてゐる。貯金なんてするやうな文士は雨夜の星、寥々たるものとは云へ、菊池寛の財產は三十萬以上と評されてゐる。これがペンの先きから生れたとすれば、物凄くもならう。吉川英治は十四五萬か――でも菊池の方はよく散するが、吉川は一文だつて使はない。

しかし、老人文士になると、ちやんと葬式金位は懷中であたゝめてゐるのが十人位はある。

けれども、せちからひ浮世のかなしさ、一文だつてため込まうとしてあくせくしてゐるのにキザビトと云はれた生田葵山、近松秋江老たちがある。それにひきかへ、ゆつたりかまへてゐるのに、總スカンと文壇人から排斥されてゐる永井荷風あり矣だ。荷風は郵船會社の大株主、今では一文だつて原稿料によるでなく、配當金でのそ／＼と銀座にうかれ出し、五十六か七のしわ面を忘れ、カフエーの女給に現を抜かして、どゝのつまり女を捨ると、その女がまたしたゝかものと來てゐるので、荷風の家に押しかけ、尻をめくつた啖呵を切り、吝ン坊の荷風は百圓を奉つたといふ事件さへある。

その日の立ちかねゐるのはプロレタリヤ文士で、口では大きなことを咆え、資本家を攻撃なし、大衆文學をブル文藝と罵りながら、たまりかねては變名で、それを書いて居るうちに、金になるので足をキレイサッぱりとプロから抜き今では大衆もの專門にやつてゐるのへある。光るのは阿彌陀さまばかりぢやあンめえを如實に物語つてゐるが、中には、あくまで戰ふ鬪士の二三人は、土方になつてプロ文に精進してゐるのもある。これなどは涙ぐましくも思はれる。

一番、平均して、原稿料を高く拂ふのは婦人雜誌で、名もないのさへ、どうかすると五圓、七圓、そこで、この割込みに夢中になつたのは當然だ。

題未定二篇

丘佐久

―霜月の夜―

霜月だといふに、僕は眞夏の海を眼頭に想ひ泛いた。

其所で、この女に出逢つた。黒い白い縁をとつた水着を、その曲線にぴつたりと着けて、コンパクトを覗いてゐた。

夏らしくない。（關西の女特有の）どこかに秋風の音を聽いた。

その女が――今僕と二人つきりで馬車に乘つて深夜の街を搖られてゐる。

女には夫がある。

そして珈琲店で働いてゐる。黒無地の錦紗縮緬の羽織をはをつた、この女は心に沼を持つてゐる。動かない。どこまでぬかるか解らない。足を入れゝば、頭までめり込んで行くような（これも關西の女特有の）粘着性を持つてゐる。

僕たちの「仲間」では、この女のことを呼んで「毒婦」といふ。Jezebelの告白によると――。

最初の男に瞞された。男はかの女のお小使を散々使ひ散らしてから「別れ話」を持ち出した、その時には、もうかの女はお小使ひ以上のものまで使ひ散らされてゐた。かの女は睫毛にキラ／＼と月影を宿して男と別れた。

そういふ事のあつた女が、今僕と並んで馬車に乘つてゐる。

そして僕は、この女に機會を窺んでゐる。

車の搖れるたびに女の重心が僕の心臓の方へ近寄つた。そのたびに機會は幾度となく僕に觸れたのである。だが――それは魚のような敏感さで再び離れて行くのだつた。

―病室―

シネマ・ホールで電氣のつくたびにコンパクトを覗く彼女の習慣に我慢はする。だが病室に花を飾る彼女の趣味――これは僕を至極暗鬱にする。

「でも由里ちやんが持つて來て呉れたのよ」

「いゝから捨るんだよ」

僕はしやぶつて居たドロップをばりばりと噛み碎いた。

――窮屈、ね。

寢臺から白い布のように彼女の脚がすべり落ちた、そして瘦せた脛に痛々しい健康を爪立てる。

「いゝよ、僕が捨ててやるよ」

いろ／＼と赦されない事情を敢然とくゞりぬけて本當に小さな家庭を組立てた。本當に小さな鍵穴をのぞくような家庭だつた。そのために僕は「僕の夢」を支持して呉れて居た或る夫人の激怒をかつた。支持する者に去られた「僕の夢」は時折頭の重たさに堪えかねた。不安な足許がその重心をとるために時こま走らなければならなかつた、恰度鼻のあたまに椅子をのつけた道化者のように……。

同棲して二月めにかの女が病んだ。入院しなければならない女を抱へて僕は凡槍ゝ戀ばかり眺めてゐた。かの女は額にのせたタオルを時折落した、それだけで纏まれて行くかの女の健康が解つてゐた。僕は堪へられなくなつた。或る夫人に屈服しようと決心した。

――ねえ、すみませんが崎へ行つて下さらない。おかアさんにそう言つて、お金を借りて來て下さらない、何だか息が苦いの。

崎はかの女が働いて居たキヤフエーだ、そこのおかみに言つて金を借りて來て呉れと言ふのだ！

僕は何にも言へなかつた、ぴつちりと眼をつぶつた。どうにもならない、どうにもならない空手を力まかせに握つてみた。

明暗

映畫展望臺が遂に封切日に間に合はないといふ書き方をいたしませう。

▽

難しい檢閲もないのに潔よく引受けた高橋日活宣傳部長の原稿が遲れたといふのです。

▽

でも友あり遠方（公主嶺）より來るといふから其前夜がどんなでも辛抱しようじやありませんか。

和歌

小山泰子

つややかに葉の間に照れる紫の茄子をもぎつ初秋の朝

×

夜の街のそめきの中ゆふと見たる今宵の月のかげのわびしき

×

高粱のうれ穗さざめく畑中にさやけき雞の高音きこゆも

×

風おちて靜けくすめる池の面に深く沈めり秋空と家

×

秋風の乾きし土を通る毎唐がらしの實はかすかに音す

×

病院に入る人かげの寂しくも窓にうつりて秋は深しも

×

あへぎつゝ登る山路の萱草のふと見る根もとにみどり殘れり

マダム「X」と語る

津無字曲

第七夜

―あなた新聞をご覽になつて？

―何かニュースがあるんですか？

―××子孃のお婿さんが決まつたさうですわ。

―ほら、それはお目出度い事ですね。やはり滿鐵社員ですね。

―いゝえ、ゝ選ひ何處かの外交官だと言ふ事ですわ。

―おゝ、ゴッデム！わが親愛なる滿鐵社員君つて噂はやはり噂だつたんですな。

―さあ、いろいろ候補者はあつたらしいんです。が愈々となれば滿鐵社員などに滿足しさうには思はれないわ。

―尤もです。僕も既うしてあの人の蔭口をきいてゐるが、若も滿鐵社員某氏夫人×子さんとなると何の間違ひで顏を合せるか判りませんからね。外交官だと言ふのは勿怪の幸ひですよ。

―何でも某紙の報ずる所では、新夫君は近かくウイーンに轉ぜられるので、學式と同時に任地へ連れ立つて出發なさるさうですの。

―ウイーン？オーストリアのですか？

―さうよ。

―こいつは晴素らしいや。あはは……こいつは素晴らしいや。

―なぜ？何か素晴らしい事でもありまして？

―この話は××子孃にも聞かせて上げ度い位の素晴らしい話なんです。恐らくはその夫君もご存じではないかも知れない話なんです。あゝ今は憶出ともなつてゐる××子孃が武士道華やかなりし頃にさへ想ひ及ばなかつた程の素敵な話なんです。モ一度、そこで××子孃の心に春がめぐつて來る樣な…

―まあ、大變な前おきですわ。

―實はこれは僕は偶然の機會から知つてゐるんですが、今オーストリーに[illegible]行はれて共和政體になつてはご存じですね。

―えゝ

―そこで前王室の財產、わけてはその素張らしい宮殿の大部分が前王室の手を離れて民間に買はれて了つてるんです。そこでよすね、わが××子孃が行李を解いて任期の間起居する寓居は何處だと思ふんです。

―さあ。

―日本領事館が館員の官舍として最近買つたのは、前皇太子の宮殿なんです。××子孃及其夫君もその宮殿の一部分に居住する事になるんですよ。

―まあ、隨分立派でせうね。

―僕の知人の親せきの人が曾てはその駐在外交官だつたさうですが、まあ床などは鏡の樣に磨かれた大理石なんです。

―まあ。

―その上に敷かれたマットの素張らしさを想像して下さい。一坪千圓を越えるペルシア絨氈と言へば吾々は見る事さへ出來兼ねますよ。僕は曾て相の値のするマットの上を歩いた事がありましたがそれでも百花咲き亂れた春の野を踏んだ氣でしたからね。

―素敵ね。

―そのプライベート、ルームは兎もあれ食堂、大ホールなどは舊態の儘でせうからね。邦貨が高くて物價がひどく安い土地ですからシャンデリアの燈も儉約しないものと見て、わが領事館員の生活と言ふものはおよそ想像に餘りあると思つて差支へないでせうね。

―えゝ。

―そこでです。若く典麗なる彼女は、まるでお伽噺の國の女王の樣に騒がれるんです。

―素晴らしいわね。

―僕はその時の孃の姿をはつきりと想像が出來るんです。前住者であつた前皇太子のお妃さんよりもずつと得意な心もちで胸を擴げて、輕く一坪數千圓のマットを踏んでゐる孃の姿をね。

―それ、ほんとうなの？

―噓など言ふもんですか。あの人の昔を知つてゐる程の人は、今度の女王樣の生活に對しては、やんやと拍手をおくる事でせう。女王樣の役廻りなど、新舊映畫女優諸君の中では、あの人など一番の適役ですからね。

―さう言へばさうね。女王樣なんてものは、ちつとはぼんやりしてゝも勤まるんですもの、たゞ綺麗でさへありさへすればね。

―そんなにそねむんじやありませんよ。あなただつて考へ方では女王樣ですからね。

―さうよ。茅屋のね。茅屋と宮殿じや月とすつぽんよ。

―だから人が「玉の輿」だなんて惡口を言ふんです。そねむんですね、全く。ある新聞でフリーダンサアだなんて書いてあるのも、そのそねみの一つですよ。

―あれフリーランサアの間違ひでせう。

―いや、記者は意識してあゝ書いてあるんでせう。譯して「自由に踊る人」とでも言ひますか誰かまはずに捉まへて踊ると言ふ事なんです。斷じてフリー、ランサアではありません。

―それ、少しおかしいわね。

―全く、女王樣なんてものは不思議なんて事を考へ出すと、きりのないものです。兎に角××子孃の件、芽出度いですな。

世界聖典全集

見よ!! 全人類の法燈!!
莊嚴と神祕の一大寶庫!!

前輯書目・全十五巻

1	日本書紀	神代巻　全	加藤文學博士纂註
2	四書集註	上	宇野文學博士譯
3	四書集註	下	宇野文學博士譯
4	聖德太子三經義疏	上	高楠、佐伯、菅原譯
5	聖德太子三經義疏	下	境野、菅原鼎譯
6	印度古聖歌	全	高楠文學博士譯
7	耆那教聖典	全	鈴木重信譯
8	アヱスタ經	上	木村鷹太郎譯
9	アヱスタ經	下	木村鷹太郎譯
10	埃及死者之書	上	田中達譯
11	埃及死者之書	下	田中達譯
12	新約全書解題	全	高木神學博士譯
13	新約外典	全	杉浦哲學博士譯
14	コーラン經	上	坂本文學博士譯
15	コーラン經	下	坂本文學博士譯

後輯書目・全十五巻

1	古事記	神代巻　全	加藤文學博士纂註
2	道教聖典	全	小原、飯島譯
3	ウパニシヤツト一		高楠博士外三氏譯
4	ウパニシヤツト二		木村博士外十二氏譯
5	ウパニシヤツト三		宇井博士外二氏譯
6	ウパニシヤツト四		高楠博士外十氏譯
7	ウパニシヤツト五		長井博士外十氏譯
8	ウパニシヤツト六		宇井博士外八氏譯
9	ウパニシヤツト七		木村博士外十二氏譯
10	ウパニシヤツト八		高楠博士外十氏譯
11	ウパニシヤツト九		高楠博士外八氏譯
12	舊約全書解題	全	石橋文學博士譯
13	舊約外典	全	杉浦哲學博士譯
14	アイヌ聖典	全	金田一文學士譯
15	世界聖典外纂	全	諸大家著

第一回配本　コーラン經（回々教）上・前輯第十四巻
印度哲學ウパニシヤツト全書（婆羅門教）1・後輯第三巻
（注意 甲種會員には兩書を、乙種會員には「コーラン經」のみを配本す。）

一冊　貳圓五拾錢
內容見本進呈
締切十一月卅日
第一回配本は御申込と同時に即時配本す。

全三十巻　豫約募集

（全世界を震撼した大事件の眞相描寫）
ボストン
アプトン・シンクレア著
前田河廣一郎・長野兼一郎共譯
四六判四百七十八頁
定價壹圓五拾錢　送料二十二錢
最新刊

加藤三郎譯補（最新刊）
マーシャル・フィールド
四六判・寫眞卅二葉入
定價壹圓五拾錢　送料十八錢
世界一の大商店

東京市芝區愛宕下町
改造社
振替東京八四〇二番

商殿堂は解放された!!
繁榮と成功を希ふ者フィールドを知れ!!

（マーシャル・フィールド氏七十歳の時）

彼の業蹟こゝに光る!!

世界商業界の惑星フィールド主義とは何か！今日、アメリカの天を衝き聳立する大百貨店の驚くべき繁榮の中にその精髓は生々と發展してゐるのだ。そして何人もがその祕鑰を知る必要に迫られながら掴み得ぬフィールドの正體は遂に本書によつて科學的に解剖され見究められた。そこに奇蹟はない。謎もない。唯一つ「フィールド主義の下に」この世界第一の百貨店は日々巨萬の富を積む。繁榮の殿堂に祕むフィールド主義の精髓は今や全日本商人の前に解放され燦然たる光輝を放つ！

餅は……餅屋へ
煖房衛生工事の御用命は
大連市監部通一〇九番地
高石商會
電話三五〇二番へ

眞鍮看板
ネームプレート
調製
大連市淡路町十七
沖本ブリキ店
電話六二一六番

滿場一致で
銘酒忠勇に可決

色しろく香りよく味のよい　三拍子揃つた
銘酒　忠勇

代理店　増屋事　中村景太郎
灘　若林釀

御知せ
英國製毛織敷物　新着
耐久力絶大、體裁優美、價格至廉の三幅揃日本座敷、洋間に相應しい新柄多數

寸法	値段
七尺×九尺	自二六〇〇〇 至二八〇〇〇
九尺×九尺	自三〇〇〇〇 至四〇〇〇〇
九尺×十二尺	自四二〇〇〇 至五五〇〇〇

大連　山葉洋行
電話四一四八番

赤毛染　志らが毛染
君が代

黑髪は女の生命

雪の肌に漆黑の髪、それは如何に御婦人の容姿を引立てゝ聖く麗しく氣高く懷かしく上品に化粧美を完全ならしむる物で御座いましよう
しら毛、赤毛染、君が代は如何なるしらが、赤毛、くせ毛でも僅かに三十分で見惚れる程の黑髪となる染毛劑中の最高權威で御座います
御婦人の身嗜として君が代の常用をお奬め致します

定價　粉製　四十錢　液製　小五十錢　大七十五錢
▼全國有名藥舗にあり

東京　山吉商店

雜貨は浪華洋行｜電話は七三六〇
和洋雜貨商の豐富
大連第一

ポスター　卸相場表　無代贈呈

SB印ゴム靴値下斷行
紳士用長靴、勞働用長靴、農業用長靴、漁業用長靴、工業用長靴、其他各種ゴム靴、

製造發賣元
名古屋市中區新榮町七丁目
サービス商會營業部
電話東四一三四番

月給取りニコ〳〵の ボーナス月近づく
緊縮や不景氣風も避けて通る ドコも例年通り奮發？

官吏、會社員を問はず一般サラリーメンを脅かした官吏減俸案も輿論の前に遂に撤回されたが、その代り年末賞與が減額され或は廢止されるのではないかとボーナス月迫つて一入サラリーメンの心を暗み上らしてゐる、鉄鈔信託株式會社では既に去る二十五日社員一齊に二ケ月半乃至三ケ月の賞與を給與し本年度ボーナスの皮切りをやつたが、一わたり各官廳、會社のボーナス額を聞いてみると

關東廳 では年末賞與は例年と變り無く本俸の特甲三十三割、甲三十割、乙二十七割、丙二十四割といふところで、來月十日ごろ發令になる模様だからお役人はまあ安心して良いわけだ、次にサラリーメン王國

滿鐵は 如何と伺ひを立てゝ見る、コゝも大體例年と同様らしく普通賞與一月半、特別賞與一月半乃至三月の見當で、減額とかの心配はなさゝうだ、その他朝鮮銀行の二ケ月、市役所の一ケ月、三井、三菱等主だつたところは殆ど例年と同様らしく、賞與目當の

借金拂 も安心して出來るといふわけで、こゝもと月給取りには不景氣風も糞喰へといつた馬鹿ッ調子の景氣が出現するわけである

疑獄事件に連坐して 暗影たゞよふ家庭

【東京特電二十六日發】樂しいクリスマスも近づいて不景氣ながら何處の家庭にも明るい氣分が漾ひ始めた、それに引かへ次に起る疑獄事件に連坐した不幸な家庭には暗い陰慘な日が續き訪れるものに一掬の涙を催させる

差入物を一切差配 小川氏夫人

前鐵道大臣小川平吉氏の麹町一番五の自邸ではセキ子夫人を始め令息三人女中書生數名が一日千秋の想ひで主人の歸宅の日を待ち佗てゐる政友會副總裁、鐵相時代には一日平均三十名の訪問客があつたが、主人の收容されてからは見舞の客が五、六名訪れるくらゐでセキ子夫人の外出も此頃では殆どない、それでも刑務所の差入は一切他人の手を借らず夫人自ら全部取計らひ獄中の主人への心遣ひは並大抵ならぬものがある、一週一度は必ず明治神宮の社前に額つき或は淺草觀音、琴平神社など市内の神社佛閣參詣に出かけて鐵相の潔白を只管念願してゐる、三人の令息は毎朝それ〳〵通學しつゝ父の歸る日を待ちて胸を痛めてゐる

淋しい住ひ 面會謝絶の天岡氏夫人

前賞勳局總裁天岡直嘉氏の麻布區龍土町十二番地の住まひは賞勳事件の重要人物としては貧弱過ぎる程で書生一人女中二人を相手にテル子夫人が留守を預つてゐる、令息が二人令孃二人が「お父さまはいつ歸るでせう」と毎日のやうに悲しみ合ふてテル子夫人の胸をかきむしるやうな思ひを増してゐる見舞客の應接から差入物の取扱ひまでまめ〳〵しく働いてゐる書生の渡邊正二(二七)に「主人はまだお歸りになりませんか」と聞けば何とも通知ありません、貴方は知つてゐるでせう「教へて下さい、何時ですか」と顔色を變へて質問して來る夫人は今訪客との面會をも避け味氣ない生活を續けてゐる

御良好な御發育 孝宮さま

【東京二十六日發電】孝宮樣御發育に就いて二十六日宮内省から左の發表があつた(二十五日現在)

御重體　五、四四〇グラム
御身長　五七センチメートル

御發育頗る御良好に拜し奉る主として皇后宮御母乳遊ばされ深夜のみ竹村、奧村兩乳人御乳を差上げ申してゐる

嚴父の慈眼に涙 佐竹氏邸

目下行政處分で市ケ谷刑務所に收容中の貴族院議員佐竹三吾氏の小石川區鶴籠町一九の宏莊な邸宅は道に世間體を思つてか表門はピタリ閉ぢられ訪ねる人もない、嚴父哲次郎翁は應接間の瓦斯ストーブを前にして心配さうに語る

此の三十日で行政處分の日が切れますが正式起訴されるかどうか未だわかりません、私共は三吾がどんな罪を犯したか知りません、早く歸つて來ればよいとばかり祈つてゐます

と老の目には涙さへ光る、階下の部屋からピアノの音が朗かに聞へて來るが主なき邸に淋しく傳はる哀調音であつた、幾多の疑獄は家庭の大きな悲劇を隨所に見つゝあつて涙のうちに新春を迎へねばならぬ哀れな場面を生んでゐる

孝宮樣 賢所御參拜

【東京二十六日發電】孝宮和子内親王殿下には十八日を以て御生誕御五十日とならせられたので二十六日皇室親族令の御定めに依る賢所三殿の初の御參拜あらせられた、午前十時二十分各宮殿下、一木宮相、鈴木侍從長以下諸員參列の下に新宮樣には竹屋女官長抱き參らせ十時半賢所に御參進御參拜あらせられた

經濟國難打開へ 家庭から進出 滿鐵婦人會撫順婦人部

滿鐵社員會の獻金第一陣は先づ開原、遼陽並に甲進會有志の三ケ所(總額千百九十圓)によつて擧げられたことは既報の如くであるが撫順では社員會の婦人部が健氣にも奮起して家庭から「經濟國難打開へ」進出することゝなり二十五日婦人部會を開いて約百五十名の會員が出席して盛んに紅い氣焰をあげ、各種の生活改善、消費節約合理化の具體的方法を協議決定、大連本部保々理事長宛左の如き宣言文を打電して來た

吾等は現在の國狀とわれ〳〵各自の生活的必要に基き協同の力により家庭消費經濟の合理化による徹底的緊縮の實行を期す、右宣言す、總裁によろしく
滿鐵婦人會撫順婦人部

社頭の小春日和　大連神社所見

太田一條兩氏 刑務所に收容

【東京二十六日發電】山手急行重役太田一平、一條丈人兩氏は午後五時半市ケ谷刑務所に收容された

守屋氏も起訴さる 小川氏の秘書

【東京二十六日發電】小川前鐵相秘書守屋市太郎氏は鐵道疑獄事件に連坐し二十六日不拘束のまゝ瀆職罪として起訴されてゐることが判明した

藤田專務保釋

【東京二十六日發電】市ケ谷刑務所に收容中の樺太工業專務藤田好三郎氏は二十六日午後六時保釋出所した

ドイツ船の武器 海關で沒收か
問題、大團圓に近づく

ドイツ汽船リツクマース號武器積載問題は如何に解決するか興味を持つて見られてゐるが、この武器積載によつて國民政府の如何にも信用のないしかも一國政府として恥ずべき態度に對しては更にこの事件を

國際的 醜態の焦點に置かうとしてゐる、元來同武器百五十噸分は國民政府の注文で獨逸漢堡より積込んだものであるが、同船が航海中劉珍年の態度が怪しくなつたのを理由として國民政府はこれを送り主との間で交渉解約したものである、しかるに同船がたま〳〵大連に寄港右事實が白日の下に曝け出されると共に態度を急變し、同武器を沒收せんとし

海關に 對しその旨通達した爲め、同問題は三すくみの形となり今日まで遷延したものであるが船側としては船荷證券のない貨物を引渡す譯には行かず、さりとて引渡さない時は今後同船の支那各港寄港を許可しない方針なので困り拔いてゐる、又聞く所によると同事件は結局海關側が沒收する形となる模様であると

巡捕銃殺の 宋本新死刑 きのふ執行

一昨年の師走も押迫つた十二月廿五日夕刻貔子窩管内城子疃市街の支那人雜貨商兼兩替店永順昌を襲撃、店員及び逮捕に向つたわが巡査を傷害し、巡捕一名を銃殺して當時世人の耳目を震駭せしめた匪賊本籍奉天省莊河縣第三區玉皇廟區宋家泡子西樹嵐子當時住所不定無職宋本新(三七)は豫て高等法院にて死刑の宣告を受けてゐたが、二十七日午前九時半旅順刑務所内に於て死刑執行、流石強暴を逞しうしたる強賊も嚴肅なる死の前に一切を觀念し從容として死につき約十二分間にして絶命した

學校資金へと 美しい寄附 大連技藝學校の專攻科生

新築落成して近く移轉の運びに至つた大連技藝女學校の經營には校長島田道澄氏が全私財を擧げて建築費に提供するやら關係役員が寄附募集に東奔西走するやら苦心慘憺してゐるが、同校生徒も當事者の心を汲み最近專攻科生徒四十名は市内某ホテルの寢衣六十枚の仕立を引受け僅か十二時間に六十圓の賃金を得これを全部學校資金へ寄附する旨申出でたほか他の組もまたこれに倣ひそれ〴〵奉仕の日をつゞけてゐる

高島愛子孃の婚約に 思はぬ嚴父の意見
四十七まで獨身でゐた疑問が 氷解せぬ間は永井氏に遣れぬ

【下關廿六日發電】映畫女優の華やかな生活を脱線の如くかなぐり捨て家庭の娘さんとして至極地道な生活に入つてゐた往年の日活スター高島北海翁の愛孃愛子さんが大連で

結婚談が 持ち上り二足飛びに成立し四十七の花婿永井領事より一足先きに來月早々歸郷すると噂が關門方面に傳はるや昔のファン連は永井氏の艶福を羨みながら其の話で持ち切りの有様であるが、下關花壇の寓居に靜かな餘生を送つてゐる北海翁を訪ふ、差し迫る御目出度に家中は混雜中と思ひの外案に相違して平常と何の變りもない靜けさ母堂は八月以來臥床してゐる、翁は白髯を撫でながら語る

十日許り前に

大連で 長春領事永井氏と面會し前田氏が媒酌で貰ひ受け度いとの話は聞いてゐる、然し永井氏とはどんな人物か會つた事もなく聞き合せる便宜も持たず時日もない愛子が歸つて來たら様子も判らうとは思ふが、あちらで衣裳の支度をするとか云つて歸つても來ぬ、二十七日大連發のばいかる丸で歸ると云ふので今朝電報爲替を送つた處である、聞けば永井氏は四十七歳の今日まで獨身であつたとの事普通の男として殊に官職あり地位ある人としては解し難い事である此の疑問が氷解せぬ限り

話は進 める事は出來ぬ、或は斷然御斷りするかも知れぬ婚約とか其の他支度とか飛んでもない事だ尤も娘としては遲れて居る婚期の事であるから話を進むるとすれば親として六ヶ敷い條件等出す積りはない、兎に角來月三日永井氏が見える相だから萬事は其の上での事である

と普堅氣に強くは云つても翁も人の親である結婚が愛孃の前途に幸福を齎すとは極めがつけば進んで行く本人の乘氣の縁談を無理から阻む事もあるまいと見られる

秋田の小作爭議 益々惡化す
巡査部長ら四名斬られて重傷 昨曉、男女六名を檢擧

【秋田廿七日發電】數年來爭議を續けてゐる秋田縣北秋田郡前田村百萬長者庄司家の小作人は警官との睨み合ひから廿六日午後阿仁合署の茂木巡査部長外一名の巡査を日本刀で斬り付け重傷を負はせ應援巡査を急行したが、一部議員も之に呼應し氣勢を示して手に〳〵武器を攜へ夜に入ると共に村内益々不穩の空氣漲つてゐる

【秋田二十七日發電】北秋田郡前田村小作爭議は農民組合員三十名太鼓を鳴らし勞働歌を高唱し夜を徹して示威運動を續けた、一方警官隊は二十七日未明五味部落の春日久重(二七)關口ッタエ(二〇)を始め男女六名を檢束したが巡査部長斬り犯人は未だ不明、形勢は益々不穩で縣下各署より警官數十名を應援のため急派された

又現はれた 魔の列車 乘客七名が盜難

【京都二十七日發電】一時騒がれた魔の列車事件が鳴りを鎮めたこの頃又もや一ツの列車に乘してゐた七名の旅客から數千圓を奪つた怪盗が現はれた、二十五日夜九時四十五分東京驛發下關行第七列車が二十六日午前七時半米原に着いた時、十一號二等寢臺の乘客一名が盜難の叫びを擧げ續いて十二號寢臺の乘客中から被害者現はれ更に續々二臺の寢臺客から合計七名の被害屆出に接した專務車掌は色を失ひ京都驛と共に其の筋へ屆出た、即刻移動警察に移牒したが犯人全く不明である、因に被害者中商工省某技師の如きは乘車券其の他現金千四百圓を盜まれてゐる

唐山工場に 同盟休業 保安隊急行す

【奉天特電二十七日發】北平線唐山工場の職工五千餘名は待遇問題から昨夜突如同盟罷業を決行したが、裏面には共產黨が策動しつゝある如く錦州駐屯の保安隊は本朝同地に急行した

岸上博士客死 成都領事館で

【上海二十六日發電】去る九月來長江上流の魚族研究のため四川省方面に旅行中の帝大名譽教授岸上博士は二十二日成都の我領事館で客死した、博士は今月上旬成都を中心として標本採取に專念しつゝあつたが、十五、六日頃から胃腸病に惱まされ二十二日午前五時頃便所内で卒倒したのを館員が發見し内外醫師五名を招き應急注射せるも効なく同日午後五時四十五分逝去した、病氣は神經性卒中である、享年六十三、博士は愛知縣人で水產界の權威で帝國學士院會員である

陸軍機墜落 田中大尉即死

【盛岡廿六日發電】二十六日午後零時四十分陸軍偵察機八八式五〇四號(田中大尉操縱)は岩手縣氣仙沼郡越喜來村字泊附近に墜落機體大破し田中大尉は即死した、盛警察署員役場員青年團員等の手で救助に努めつゝあるが、右飛行機は何處から飛來したものか一切不明である

鷄泥棒捕はる

山東生れ苦力飛脚町三番地鄭[illegible]覧(三〇)は妾の孫朱と云ふ婆さんと共謀埠頭構内をうろつき鷄の啼聲を頼りに深夜貨車にしのび込み、鷄や鷄卵を今日まで數十回に亘つて盜み出してゐた事が發覺廿七日水上署員に逮捕され一件書類と共に送局

日滿連絡旅客機

日滿連絡上り機二十六日午前八時周水子發、乘客は平田勝太郎、堀しず子の二氏

けふのラヂオ

昭和四年十一月廿八日(木曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔株式、各地相場)
自午後零時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

一、ニュース
二、バリトン獨唱(一)町ボーケヤマダ曲(二)濱邊の唄マツシマ曲(三)オールドブラックジョーフオスター曲(四)二人の擲彈兵シュウマン曲　内田榮一
三、ピアノ獨奏(一)前奏曲ロ短調ショパン曲(二)變ニ長調ショパン曲(三)圓舞曲嬰ハ短調ショパン曲　篠田光吉
四、講話(女の聲の話)　實演レコード　伊庭孝
五、謠曲(葵上)　梅若流岩村櫻處
六、長唄(綱館)　唄北村席歌榮、
七、尺八(本曲八千代)　都山流本手磯　汐田、小笠原介妙、竹中介童、安田介良、竹口稔、野波太郎、菅手貝通丸介昇、萩野介幽、武田介陽、鈴木兵太郎、畑中正一、網島金太郎
三味同歌作
八、天氣豫報
九、料理獻立
十、ラヂオ體操

81 切りぬき線
○○？ コレは何
明後日のコヽを御覧下さい
無料で大変よい物を進呈

支店長募集
業務擴張の爲支店設置に付支店長を募集す但保證金を要す
若狹町交番隣　たばた商店　電話三八三三番

せ報御
電氣應用
福大豆燒を始めました
こいけ屋　町キワイ　電6512番

均質牛乳　電話六一三四
御贈答に牛乳券を御奬め致します
滿洲牧場

月やく下し薬を買ふ人は！ づ當所へ問ひ合せてからにしないと失敗します　御實効説明書申込あれ
產兒制限　實行用書　甲竹田
秘密別名で送る。產發東京スガモ四三竹田澄
◎康安な書籍有名品無効薬多し御注意

ねさげ第一報
素晴しい上出來の
銘酒桐正宗　一升八十五錢
御注文次第飛行式にお屆けいたします
若狹町交番隣　たばた商店　電話三八三三番

クラブ印　名刺用紙
體裁良く廉價な
電話四〇〇〇番におかけ下さい
大連山縣通(三井前)　吉田洋行

貴金屬製作には　大村洋行へ　浪速町一ノ二五　電話三七三八

デワーハウス　近日開店

獨逸製　強くて輕く價は安い
新荷着
ファイバーの鞄
壹圓
ちよだ靴發賣元
大山通　永記洋行小賣部　電二一二五三番

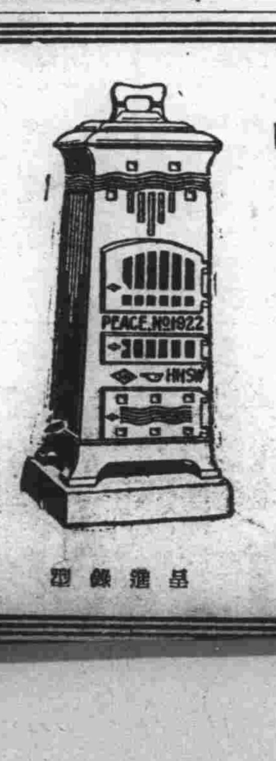
美味くてよくきく咳止のお藥
セキトメボンボン
各地藥店にあり
株式會社　和光堂　東京・大阪

強くて暖かい
防寒用ゴム靴
大人用長靴　十文十一文半　BA三圓
小人用長靴　九文十文半　BA二圓五十錢
幼兒用長靴　七文八文半　BA一圓七十錢
短靴メリケン付　大人用　BA一圓三十錢
同　小人用　BA九十錢
同幼兒用　六十錢
右御申込次第代金引換小包送ス料實費申受前金送料不要
(特約店募集)多數の御注文は特に御相談致升
各種ゴム靴ズック靴製造直賣
神戸市常盤町四丁目　熊代ゴム工業所　振替大阪七三四八八番

メリー

清酒澤亀
日本各地名產・珍物・
世界各國酒類・食料品・
新荷着
北海道特選
五升樽入　鹽數の子
化粧箱入　生數の子
同　すゞ子粕漬
同　鮭の子粕漬
同　數の子粕漬
東京風菓子謹製
すぐ召上れる家庭便利の
北京ヤーズ蒸燒
同　ローストビーフ(切賣も致します)
英國製肉用ソース
米國製ビステキソース
宅の店　大連大山通
電話代表　五一九九

宮家御採用品
ピースストーブ
(一日一回無煙無臭)
群雄割據す
覇者は誰？
暖器の解決
本器にあり
滿洲總發賣元
鳥羽洋行
大連市近江町八番地電話5168



基準標型

愛慾の窓 (171)

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

犠牲（二）

ヴイナス、ホテルの瞬子潭てる子の現場不在證明も何の役に立たなかつたとすれば、久彦を救ふ途は、もう他にはない。眞犯人がその筋の手で擧げられるより他には被告久彦に青天白日はもたらされないであらう。然も眞犯人なる小森英太は、すでにこの世の人ではなく、その上證據となるべき遺書が、英輔の手で燒き棄られてしまつたとしたら、一體これは何うしたらいゝだらうか？

問題は、その遺書を果して英輔が燒棄して灰にしてしまつたか、それとも美知子が鋭くも疑つた如く、英輔は燒き棄…と云ひながら實は何處かに隱匿してゐるか、そのいづれかによつて決するのである。絶望するのはまだ早い、若し何處かに隱されてゐるものならば何とかして探し出さなければならない。探し出して、久彦の公判がまだ判決とならぬうちに、辯護士の手許へ提出しなければならないのだ……さう倭文子は考へた。

だが、同じ邸に夫婦として暮してゐながらも、それはたゞ形式だけのことで、房をすら許さず餘所々々しく過して來ただけに、さう英輔の部屋に繁々と出入りして樣子を探ることも出來ず、さうかと云つて英輔はじめ家婢や小間使の眼を偸んで、狐鼠々々と家探しなどする素振りをするのも氣の詰まる業である。たとひまたそんなことをしてみたところで、若し隱匿して持つてゐたとすれば、餘程用心深く、滅多に探し出せるやうな場所に置かう筈はない。

倭文子は今更のやうに途方に暮れてしまつた——さうかうしてゐるうちにも、日は容赦なく經つてゆくのだ。

思ひあぐねて、彼女は或の日こつそりと美知子の許を訪れた。幸ひ英輔は小森銅山の爭議のために此ゝ暫くは忙しく飛廻つてゐる樣子であつた。

「……まあ！こんなところへお訪ね下すつて！」

と、美知子は思ひ設けぬ倭文子の來訪に狼狽しながら、膝のまはりに取散らされてゐた襤褸を片附けた。彼女は黒田や瀬公の紡績の綿入の仕立直しをしてゐたのである。

「……さあ、何卒お通り下さい」

倭文子は會釋して薄暗い茶の間へ通つた。すると部屋の片隅に、青白い顏に眼の妙に鋭い少年が膝をかゝえて坐つてゐたが、彼女の顏を見上げると、にやつと微笑して頭を下げた。

「……弟の龍吉で御座いますのよ」と、美知子は紹介した。

「……御婚禮の晩に、候ホテルでお目にかゝつたッけ」

龍吉が云つた。そして彼はついとその場を外してしまつた。何故この少年はさう不機嫌に振舞ふのであらう？

「……あゝいふ我儘もので困りますのよ！何しろ名代の不良少年でしたからね」

と、美知子は龍吉の後姿を見送つたが「……でも、何が役に立つかわかりませんわ、實はわたし、この間からあの子に頼んで、お宅の家探しをやつて貰つてゐますのよ、お氣づきではないでせう？あれは隼の龍吉なんて云はれてゐた人間で、氣味が惡いくらゐ、忍び込みが上手なんですの……で、この間から、時々あなたのお邸へも忍び込んでは、例の證據の遺書を探してゐるんです」

「まあ……さうですか、ちつとも存じませんでしたわ」

倭文子は驚きの眼を瞠つた。

「で、如何でしたの？わたくしから伺ふのは變ですけれども、何か手がゝりでも見つかつたでせうか？」

「……それが仲々むづかしい樣子なんですの、何か今小森銅山の爭議とかで、お邸をこつそり警察では警戒してゐるんださうですね。それで龍吉も忍び込むのに骨が折れる上に、小森さんもおちつかずかないらしいんです……でも、今に、きつとその遺書の隱してある場所を發見して誰にも氣付かれず盜み出して來てやるからと、自信ありげに云つてはゐますのよ」

美知子は聲を低めながら話すのだつた。

新刊紹介

▲高士山岡鐵舟（葛生能久氏編）從來鐵舟に關する著書は可なり多いが本書は居乍ら其實蹟を擧げ人格と精神を髣髴せしむべく著者が心血を注いだゞけあつて鐵舟居士の眞面目は遺憾なく盡されてゐる、併しながら普通の傳記の如く無味乾燥でなく興味津々として一讀卷措く能はざるものがある、附録として鐵舟居士遺稿があり珍らしい寫眞も挿入してある、兎に角鐵舟傳としては最も一般に推奬するに足るものと信ずる（定價金二圓五十錢東京市麹町區永田町二ノ八六黑龍會出版部發行）

▲飛行機講義録（第三卷）第一編飛行機構造學第二編發動機學第三編風行機操縱術、第四編パラシュート第五編航空氣象學、第六編飛行機設計學、第七編飛行機製作術、第八編航空史の各項に亘り極めて判り易く講述してあり、航空に趣味を有する者に最良の參考書である（東京府蒲田町日本飛行學校出版部發行）

▲拓殖公論（十一月號）松田拓相の「鮮滿の旅を終りて」其他（定價金三十錢、東京市麻布區六本木町四五拓殖公論社發行）

▲財界科學（第一卷第一號）野村證券株式會社調査部で編輯せる金解禁と財界特に有價證券に關する研究である（定價金四十錢東京市日本橋通三丁目春陽堂發行）

▲共存（十一月號）定價金二十五錢、東京市豐多摩郡大久保百人町三一七新日本協會發行

▲朝鮮（十一月號）定價金三十錢京城朝鮮總督府

▲民衆時論（十一月號）定價二十五錢、廣島市竹屋町八番地民衆時論社發行

▲蠶糸經濟（第一卷第二號）定價金三十錢、横濱市中區仲通一丁目十四番地横濱經濟通信社發行

▲ハーモニカニウス（十一月號）定價金十五錢、東京市外日暮里町八五三全日本ハーモニカ聯盟本部發行

▲明治大皇御集、昭憲皇太后御集（並製金五十錢、特製金一圓、東京市本郷區春木町二ノ五六、内外書房發行）

▲造型藝術社會學（ハウゼンシュタイン著川口浩氏譯）マルクス主義藝術理論叢書の第六卷で獨逸における有名な藝術社會學者たるハウゼンシユタインの藝術社會學に關係する論文を集めたものである（定價金一圓、東京市麹町區六番町九番地叢文閣發行）

▲海外經濟事情（第二年第二十三號）定價金二十五錢、東京市京橋區築地三ノ四十五番地中屋印刷所發行）

▲Romogi（第二十四卷第十一號）定價金二十錢、東京市本郷區駒込西片町一ろの三號ローマ字ひろめ會發行

だまされるな
新發見の種々の手段
素人で出來る淋病の檢査法

淋病には新發見の注射藥だとか又は新發見藥だとか廣告してゐるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥效を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射をしてもそれが取れない樣では藥效はないのである。商會の藥を服用すれば其日から糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの「淋菌」が目に見ねて減じ膿が止まり痛みが取れるこれが何より藥劑の有效な立證するのである。

請合藥 八日分八円、四円

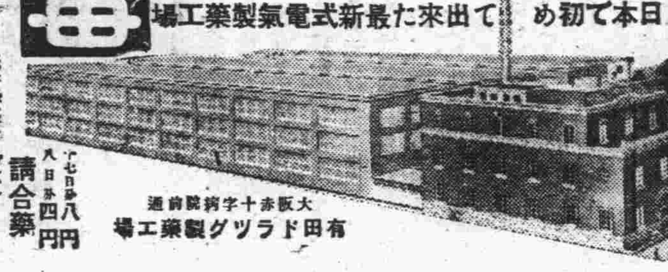
りん病

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である商會の淋病主藥は治淋内服藥として、梅毒藥主藥は驅梅内服藥として、醫藥學上最有效と確定し

帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院

等にて賞揚配劑せられつゝあり、倘内務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す
若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百円進呈す

日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場



大阪赤十字病院前通
有田ドラッグ製藥工場

ばい毒

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣殊に二期三期の重症にも服用直に效果顯る
●淋病梅毒であらゆる治療をなすも效なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば病毒は一身を亡ぼすのみならず子孫に遺傳し一家を破滅するに至る

請合藥 十七日分八円 八日分四円

ニセ藥
を賣る者あり
藥箱並に藥瓶に

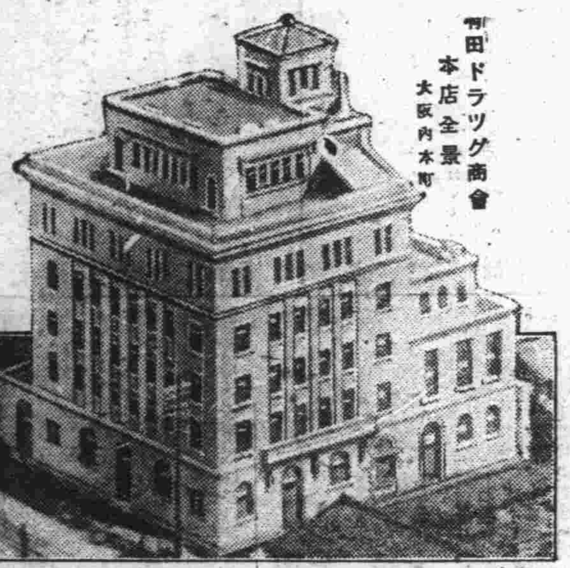
本舗 大阪内本町二
發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
【有田ドラッグ】
【有田音松鑑製】

この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ
專賣所所在地

満州
大連但馬町角
旅順敦賀町
鞍山赤城町
遼陽東洋街
安東縣市場通
奉天紅梅町
撫順東六条
鉄嶺數島町
開原新市街
四平街
營口永世街
哈爾賓傳家甸

有田ドラッグ商會
本店全景
大阪内本町



家庭化粧に似合の 美容法

化粧小話會
畫家 長谷はる子
夫人 板すみ子
美容家 新見花子

すみ子「近頃はお化粧の仕方も大變に變つて參りましたね」
花子「誰もかもみんな一樣に眞白く塗ればいゝと云ふ考へ方は餘程すたつて近頃でわ個性の美をいかすとでも申しますか一例へばお顔色が黒い爲に肌色の白粉を用ます場合お肌が黒い内にも
赤味勝の方と顏色の青い方でわ夫々違つた色味の肌色を選んでお用になる方が非常に多くなりました　これは化粧を高尚に自然になさるには特に必要な事でありまして
この樣に注意して居ます方は可なり肌の黒い方も生れつき美白い肌のようにお化粧が出來て居ます」
はる子「新見さん私はいつも
小口美容研究所小口先生創製の
マスター百番新肌色水白粉を顏に
マスター二百番クリームを化粧下に使つて居ますの　如何でしよ」
花子「小口先生は美容法の指導家として心血を注いで居られますだけに先生創製の白粉化粧水、クリームは何れも美白化の素が含まれてゐますので常用してゐれば自然に地肌から美白化しますの、結構ですわ、　それに私の色白粉の話ともぴつたり合つて居ますのよ」

マスター 百番 水白粉
三色は新肌色・自然色・白色
A.OM

しら毛 赤毛染 元祿
早く治る 永く保つ
滿洲總代理店
日本賣藥株式會社
價金貳拾五錢

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
（略稱）共同建築事務所
電話三三五五九、四五一一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

花環 花籠
ばら屋花環店
大連市近江町 電話三九一〇番

大景品附大賣出し
瑞西製 ジュラッシア
各種蓄音器
十ヶ月月賦百臺一組

景品
壹等 金參百圓也（商品券）壹本
貳等 金壹百圓也（同）壹本
參等 金五拾圓也（同）壹本
四等 金參拾圓也（同）壹本
五等 レコード（拾枚）拾本
六等 三打入レコードケース八十六本
空籤ナシ
申込期間 十一月二十日より十二月三十一日迄
實演其儘と器械の完全は輸入壹萬臺突破にて證明せり

連鎖申込所
連鎖商店街 榮商會
沙河口 榮商會支店
旅順 高治洋行
瓦房店 スター樂器店
大石橋 かざや商店
鞍山 金光堂支店
遼陽 金光堂本店
本溪湖 弘文堂支店
撫順 石原時計店
同 高久商會
同 上田時計店
同 能文堂書店
同 ツルタ蓄音器店
奉天 中道樂器店
同 信昌洋行
奉天 ミクニヤ樂器店
鐵嶺 山崎商會
同 上枝時計店
開原 甲原成美堂
四平街 東澤商行
同 中川洋行
公主嶺 小久保商行
長春 金泰洋行
同 阿曾時計店
同 平本洋行
安東 榮商會支店

輸入元
大連市浪速町（伊勢町角）
榮商會本店
電話八三九〇番

フレーク石鹸

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり
(マルヤ) 石鹸同質の最良品として使用至つて簡便效果極めて絶大なり
滿洲石鹸株式會社
各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、雜貨店にあり。

ハルピン・カワリスキー工場製
ベニヤ板 ベニヤドアー各種
製材陳列所は連鎖商店内
滿鮮一手販賣店
大連市恵比須町二六番地
日商 永興號
電話長五〇六二番・八四五八番

明 眸 皓 齒
吸煙人適用
歯磨スモカ
煙草化粧品藥店にあり
326

蒲鉾
（手切品商）
西村商店
西通一〇二番地 電四九三五番
信濃町市場廿九號 電四六三五番

日本郵船出帆
●歐洲行 但馬丸 十二月七日横濱行
松本丸 十二月十二日横濱行
だあか丸 十二月二十日李浦行
だあばん丸 一月二日李浦行
●北米行

近海郵船大連出帆
●神戸、大阪行 勝浦丸 十二月二日
天津行 相武丸 十二月十一日
横濱行 淡路丸 十二月一日
天津行 勝浦丸 十二月十六日
相武丸 十二月十日
基隆高雄行 第二蓬萊丸 十二月三日

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 會寧丸 十一月廿八日
●仁川、鹿兒島行 長崎行 羅南丸 十二月二日
貨物受證發行
有汽車汽船の出帆日時は天候其他の關係により變更すること有之候
水路圖誌、海圖販賣所 キューナード汽船會社
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
客荷扱所 吾妻橋
丸二商會
電話四二六四・五八八八番

阿波共同汽船
芝罘、威海衛、仁川行 第六共同丸 十二月二日後七時
衛、芝罘、威海衛行 第十一共同丸 十二月三日後七時
青島、威海衛行 第十六共同丸 十二月二日前十時
鎮南浦行 長山丸 十二月二日後四時
天津行 長山丸 十二月二日前十二時
芝罘、青島行 第卅六共同丸 十二月九日前十時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電長 六八九一・五〇〇一

大阪商船出帆
●門司、神戸、大阪行 はるびん丸 十二月一日正午
うらる丸 十二月六日正午
ばいかる丸 十二月九日正午
●亞米利加丸 十二月八日正午時臨時就航
●上海、福州、基隆、高雄 長沙丸 十二月六日
午前十時出帆 昭京丸 十二月廿日
福建丸 十二月六日
●朝鮮經由長崎、鹿兒島行 關東丸 十二月十日
●北米シヤトル、タコマ行 ぱりい丸 十二月十六日
●經育行（神戸四日市横濱經由）（上海神戸四日市横濱經由）船客お斷り
●歐洲行（上海香港）（新嘉坡經由）船客お斷り はばな丸 一月末日 あんです丸 十二月一日
●天津行 天津迄測航 河南丸 武昌丸 貴州丸
●營口直行 河南丸 武昌丸 貴州丸
午後三時出帆
大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番
●乘船切符發賣所
大連市伊勢町ジャパン、ツーリスト、ビューロー
大連案内所（電話五五五四番）
大山通出張所（電話七〇三四番）
沙河口出張所東來洋行内（電話九五〇六番）
專屬荷扱所大連市山縣通
國際運輸株式會社大連支店
（電話三一五一番）
二ホーム荷扱所（電話四八〇二番）

日清汽船大連出帆
●青島上海行 華山丸 十二月七日 唐山丸 十二月
代理店 大連支店
大阪商船株式會社 電話四一三七番
專屬荷取扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社 電話二一五一番

島谷汽船大連出帆
●南鮮、裏日本、北海道行 大成丸 十二月四日 春明丸 十二月六日 長成丸 一月四日
●寄港地 鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟
●鹿兒島、三角、長崎行 辟海丸 十二月六日
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
代理店 大三商會
西七二一・三四八二・六二三三番

政記輪船出帆
成利號 十一月廿九日 天津
永利號 十一月廿九日 芝罘
有利號 十一月廿九日 龍口
純利號 十二月三日 上海
廣利號 十二月四日 威海、青島
恒安號 十二月 日
康利號 十二月 日
英利號 十二月 日
同利號 十二月 日
泰利號 十二月 日
吉地號 十二月 日
政記輪船股份有限公司
電話四一四一號

大連汽船出帆
●青島上海行 大連丸 奉天丸
●天津行 天潮丸 濟通丸 濟迪丸
天津迄測航
●登州府龍口行 撫平丸
●香港廣東行 五東洋丸 盛豪丸
●名古屋行 大星丸 東嶺丸
●阪神行 長順丸
專屬荷扱店（大連數島町）
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
永和公司
電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）
澤山兄弟商會
電話五二六五・四六八一
乘船切符發賣所（大連市伊勢町）
ジャパンツーリスト・ビューロー
大連案内所 電五五五四番

高橋汽船大連出帆
●芝罘行 福壽丸
大連芝罘間命令定期船
大連龍口安東縣命令定期船
●登州府、龍口行 海壽丸
代理店 大連加賀町三〇
松浦汽船株式會社
電六一二七・三八五一